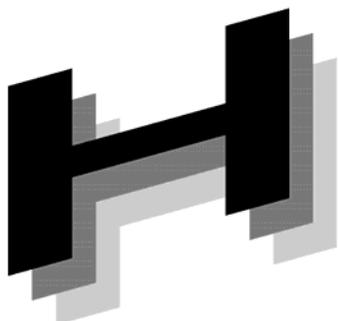




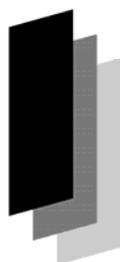
Japanese



Association of



Healthcare



Information



Systems Industry

# JAHIS

## 内視鏡データ交換規約

### Ver. 3.0C

2014年 8月  
一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会  
医療システム部会 相互運用性委員会  
検査システム委員会

# JAHIS内視鏡データ交換規約 Ver. 3.0C

## まえがき

医療施設における医療情報システムにおいて、内視鏡部門情報システム（EIS:Endoscopy Information System）は、年々、導入及び運用の実績が伸びている。しかしながら、これまでの病院情報システム（HIS）と内視鏡部門情報システム及び関連システム（PACS/Report）間のデータ交換においては、メーカー間での統一はもとより、同一メーカーにおいても導入施設によりその仕様が異なり、接続するにあたり多くの費用と時間を要していた。

また、病院情報関連の標準規格への対応状況においては、それぞれの規格が、放射線部門由来の規格であり、内視鏡部門の固有性や放射線部門との差異等の特徴を十分には反映してはいなかったため普及しているとは言えない状況となっていた。医用画像の標準規格である DICOM (Digital Imaging and Communications in Medicine) に関しては、対応実績を持つ製品はあるものの、未だその数は決して多くはない。ましてや、HL7 (Health Level Seven) の実装事例はほとんどない状況であった。

そこで、一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）では、この課題を解決すべく、病院情報システムと内視鏡部門情報システムとのデータ交換の仕組みを検討した。そして、その成果として2008年8月に、世界で初めての内視鏡部門向け医療情報の標準規格となる「内視鏡データ交換規約 Ver. 1.0」を作成した。

「内視鏡データ交換規約 Ver. 2.0」では、Ver1.0で盛り込まなかった「実施情報」を対象範囲に加え、「内視鏡検査実施報告（EIS-HIS）」のメッセージを定義した。具体的には、「手技情報」「医療従事者情報」「使用物品情報」等の実施情報を含む。さらに、Ver. 2.1では、日本 IHE 協会などの関係団体と協調しながら、施設でのスムーズな運用を考慮して、個々の設定値などの補足説明を加え、臨床検査や放射線などの他の JAHIS 標準類との整合をとり、解釈や表現を見直してわかりやすくした。

2013年6月に、それまでHL7 Ver2.3を採用していた IHE SWF プロファイルに対し、Ver2.5をベースとしたSWF.bが日本提案により整備され、米欧でも2015年コネクタソンで全面的にこれを採用することになった。本書「内視鏡データ交換規約 Ver. 3.0C」では、この国際的な流れを参考に、一部内容を見直し、さらにデータ交換規約共通編を踏まえた文章、記載フォーマットの改訂を実施した。

本規約をまとめるにあたり、ご協力いただいた関係団体や諸先生方に深く感謝する。また、本規約が医療資源の有効利用、保健医療福祉サービスの連携・向上を目指す医療情報標準化とデータ交換の円滑化に多少なりとも貢献できれば幸いである。

2014年8月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会  
相互運用性委員会  
検査システム委員会

### << 告知事項 >>

本規約は関連団体の所属の有無に関わらず、規約の引用を明示することで自由に使用することができるものとします。ただし一部の改変を伴う場合は個々の責任において行い本規約に準拠する旨を表現することは厳禁するものとします。

本規約ならびに本規約に基づいたシステムの導入・運用についてあらゆる障害や損害について、本規約作成者は何らの責任を負わないものとします。ただし、関連団体所属の正規の資格者は本規約についての疑義を作成者に申し入れることができ、作成者はこれに誠意をもって協議するものとします。

# 目次

1. はじめに.....	1
2. 使用している HL7 について.....	2
2.1 概要.....	2
2.2 メッセージ.....	2
2.3 フィールド.....	2
2.4 メッセージ区切り文字.....	2
2.5 データ型.....	2
2.6 各種コメント.....	3
3. 主な用語.....	8
4. JAHIS 標準テーブル.....	9
4.1 患者プロファイルコードについて.....	9
4.2 用語・コードの扱いについて.....	11
5. 内視鏡データ交換規約の対象範囲.....	14
5.1 基本方針.....	14
5.2 対象範囲.....	14
6. 内視鏡検査依頼・検査結果メッセージ構文.....	17
6.1 患者情報照会(QRY/ADR).....	18
6.2 患者情報通知(ADT/ACK).....	18
6.3 内視鏡検査依頼照会(OSQ/OSR).....	19
6.4 内視鏡検査依頼(OMG/ORG).....	21
6.5 内視鏡検査通知 (OMI/ORI).....	23
6.6 内視鏡検査結果照会(QRY/ORF).....	25
6.7 患者到着通知 (ORU/ACK).....	26
6.8 検査報告書状態通知(MDM/ACK).....	26
6.9 検査報告書通知(MDM/ACK).....	28
6.10 内視鏡検査実施報告(ORU/ACK).....	29
7. 関連セグメント詳細.....	31
7.1 AL1 - PATIENT ALLERGY INFORMATION SEGMENT 患者アレルギー情報セグメント.....	32
7.2 ERR - ERROR SEGMENT エラーセグメント.....	32
7.3 EVN - EVENT TYPE SEGMENT 事象型セグメント.....	32
7.4 IPC - IMAGING PROCEDURE CONTROL SEGMENT 画像手続き制御セグメント.....	33
7.5 MSA - MESSAGE ACKNOWLEDGMENT SEGMENT メッセージ応答セグメント.....	35
7.6 MSH - MESSAGE HEADER SEGMENT メッセージヘッダセグメント.....	35
7.7 NTE - NOTES AND COMMENTS SEGMENT 注釈コメントセグメント.....	35
7.8 OBR - OBSERVATION REQUEST SEGMENT 検査要求セグメント.....	36
7.9 OBX - OBSERVATION/RESULT SEGMENT 検査結果セグメント.....	43
7.10 ORC - ORDER COMMON SEGMENT 共通オーダーセグメント.....	62
7.11 PID - PATIENT IDENTIFICATION SEGMENT 患者識別セグメント.....	80

7.12	PV1 - PATIENT VISIT SEGMENT 来院情報セグメント .....	80
7.13	QRD - QUERY DEFINITION SEGMENT 問合せ定義セグメント .....	81
7.14	QRF - QUERY FILTER SEGMENT 問合せフィルタセグメント .....	84
7.15	TQ1 - TIMING/QUANTITY タイミング/数量セグメント .....	86
7.16	TXA - TRANSCRIPTION DOCUMENT HEADER SEGMENT 電子媒体化文書ヘッダセグメント .....	90
7.17	ZE1 - PERFORMED DATA SEGMENT 実施情報セグメント .....	96
付録 - 1. 消化器内視鏡検査依頼メッセージの例 .....		98
付録 - 2. 消化器内視鏡オーダー用サンプルマスタ VER.1.0 .....		436
付録 - 3. 消化器内視鏡オーダー用サンプルマスタの使用例 .....		441
付録 - 4. 作成者名簿 .....		445
V2.1からの改訂箇所 .....		446

## 1. はじめに

従来の内視鏡部門では内視鏡から生成される画像を部門個別で管理する事例が多かったが、部門を越えた患者情報の共有という観点やシステム間の整合性及び共用性という観点から、一元的に管理・保管され、統一した画像管理システムで参照できるようにすることが望まれる。そのため、内視鏡分野においても医療分野で一般的となってきた標準規格 DICOM (Digital Imaging and Communications in Medicine) へ対応する方向となってきた。

一方、医療機関の中でさまざまな情報システムベンダ間の円滑なシステム連携を可能とさせるために、政府が出したグランドデザインを背景に電子カルテ構築が加速しており、標準コードや DICOM と HL7 といった標準規格による接続のための整備が進められている。

また、1999年に米国で始まった IHE (Integrating the Healthcare Enterprise) の活動では、DICOM と HL7 を使用してシステム間接続を行う際に、規格の解釈の違いによる問題を解決するために、これら規格の統一的な解釈や実際の使い方をフレームワークとして定めている。そのフレームワークに従えばマルチベンダでのシステムが比較的容易に構築できることを目指している。IHE は、当初、放射線部門中心の活動であった。その分野で評価を受け、現在では電子カルテを目指した IT インフラや循環器部門、検体検査部門、処方部門にまでその活動を広げている。

上述の状況を背景に、保健医療福祉情報システム工業会 (JAHIS) は内視鏡検査に関する HL7 の適用を検討し、内視鏡検査向けに HL7 の適用ガイドラインとして 2008 年 8 月に JAHIS 標準「内視鏡データ交換規約 Ver1.0」を制定している。

「内視鏡データ交換規約 Ver2.X」では、内視鏡部門システムのワークフローを完結させるべく、Ver1.0 で盛り込まなかった「実施情報」を対象範囲に加え、「内視鏡検査報告 (EIS-HIS)」の定義をした。また HL7 Ver2.5 への準拠、他の JAHIS 標準類の最新版との整合をとるべく表現の修正も行っている。

また、Ver1.0 策定にあたり、オーダー時に用いられる検査項目のコード (放射線分野の JJ1017 に相当するもの) として、サンプルマスタを用意し説明を行ったが、Ver2.X においてもそれを踏襲することとした。

サンプルマスタは従来の実績を基に用意したものであるが、学会等のユーザ組織においてマスタの整備検討につながれば幸いである。

解説では、IHE-J (Integrating the Healthcare Enterprise - Japan) の活動を睨みながら、コネクタソンやフィールドでのスムーズな実装を考慮して、個々のフィールド値に対する設定方法などの補足説明を加えている。

本 Ver3.0C では Ver2.X を元にデータ交換規約共通編に対応した。

なお、本規約には JAHIS データ交換規約 共通編と差異がある部分だけを記載した資料構成になっているため、JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 との併読を前提としている事を留意いただきたい。本規約のバージョンの後に“C”という接尾辞があるが、これは JAHIS データ交換規約 共通編を参照している事を意味している。

この JAHIS 標準が活用され、HL7 の普及が促進されることを期待する。本規約の制定にあたって、ご指導ご鞭撻を賜った諸先生方と関係団体の皆様には、心から感謝する。

## 2. 使用している HL7 について

### 2.1 概要

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

### 2.2 メッセージ

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

### 2.3 フィールド

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

### 2.4 メッセージ区切り文字

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

### 2.5 データ型

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。  
以下は共通編との差異のみを記載する。

## Data types データ型解説

### ZRD 検査用薬剤や機材の情報 (名称、コード、量)

成分:<identifier 識別子(ST)> ^ <text テキスト(ST)> ^ <name of encoding system コーディング方式名 (IS)> ^ <quantity 数量 (NM)> ^ <unit 単位 (CWE)> ^ <film partition number フィルム分割数 (NM)>

定義：検査メッセージ用のデータ型 ZRD は、オーダや検査実施のメッセージの中で、検査に使用されるあるいはされた薬剤等の量を記述するためのデータ型である。

ZRD 指定の成分を、以下に述べる。

識別子 (ST)

定義：薬剤等のマスタコードを指定する。

テキスト (ST)

定義：薬剤等の名称を指定する。

コーディング方式名 (IS)

定義：薬剤等のコードと名称を定義しているマスタの識別情報を記述する。

数量 (NM)

定義：薬剤等の量を指定する。

単位 (CWE)

副成分:<identifier 識別子> & <text テキスト> & <name of encoding system コーディング方式名> & <alternative identifier 代替識別子> & <alternative text 代替テキスト> & <alternative encoding system name代替コーディング方式名>

定義：薬剤等の量を表す際の単位を設定する。

単位略号 (MERIT-9 処方オーダ Ver1.1 より)

Value	Description
TAB	錠
CAP	カプセル
G	グラム
MG	ミリグラム
MCG	マイクログラム
L	リットル
ML	ミリリットル

Value	Description
UNT	単位
AMP	管、アンプル
BAG	袋
BTL	瓶
HON	本
KO	個
PCK	包
SHT	枚
VIL	バイアル

第三成分 (name of encoding system) には、'MR9P' を設定する。

例. SHT&枚&MR9P と表現

ZRD の使用例

ガスコンドロップ 2%を 2ml

OBX|1|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||

104232001^ガスコンドロップ 2%^HOT^2^ML&ミリリットル&MR9P|||||F<cr>

セルシン 5mg を 1 アンプル

OBX|1|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||

100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&管&MR9P|||||F<cr>

## 2.6 各種コメント

検査結果コメントを必要とする場合、必要とする OBX に続いて NTE でコメントするか、検査項目 ID を接尾辞で修飾することにより OBX を追加する方法がある。コメントの性格が明確になる後者の方法を推奨する。以下にその方法について解説する。

### OBX に伴う叙述的報告について

放射線科などの部門から送信される読影レポートは通常、多くの副成分から構成される(たとえば胸部X線レポートは、記述、所見、助言から構成することができる)。心電図などのその他の検査には、そのような類似の成分だけでなく数値検査(左心室拡張期の直径など)も含まれる。外科病理学レポートには、採取部位、概略記述、詳細記述および各検体の仮診断など複数の検体・レポート関連情報を含むことができる。

HL7は、叙述的報告共通成分に使う検査IDを構築するためのコード接尾辞を定義した。そのような成分に使う検査項目は、適切な接尾辞を検査群ID(どのようなコーディング方式の場合でも先行OBRの「OBR-4-検査群ID」内のID)に連結することで得られる。たとえば、胸部X線診断用の検査IDは、胸部X線検査ID(CPT4の場合、71020)、副成分区切り文字、それに接尾辞“IMP”から構成される(つまり71020&IMPになる)。

送り手と受け手が合意した場合、結果セグメントの“検査ID”成分は、先行OBRの検査IDと同じならば、オプションで省略することができるだろう。この場合、結果セグメントのOBX-3-検査項目内には&IMP、&RECなどと記述して、&と接尾辞だけを送信すればよい。

#### Observation ID suffices 検査項目接尾辞

Coded Results	Suffix	Type
Diagnostic Impression 所見	IMP	CWE
Recommendation 助言	REC	CWE
Confirming Procedures 確認用検査	CNP	CWE
Procedure Medication 確認用薬	MED	CWE
Anatomic Site 部位	ANT	CWE
Device/Instrument 機器/器具	DEV	CWE
Serial # Device/Instrument 機器/器具の連番	SER	ST
<b>Bulk Text Reports</b> テキスト・レポート		
Gross Or General Description Of The Study 検査の概略記述または概要	GDT	TX or FT
Microscopic Or Secondary Description 詳細または2次的記述	MDT	TX or FT
Technician's Comment 医療技術者のコメント	TCM	TX or FT
Addendum Note 追加メモ	ADT	TX or FT
<b>Other</b> その他		

Diagnosis Onset Date/Time 診断開始日時	ITM	TS
Diagnosis Resolution Date/Time 転帰日/時	RTM	TS
Comparison Study 比較検査	CMS	CWE
Comparison Date/Time 比較日時	CMT	TS
Comparison Results 比較結果	CMR	CWE
Comparison Change 比較変化	CMC	CWE
Predicted Value 予測値	PRD	ST
Percent Predicted パーセント予測値	PPR	ST
After Drug Observed 投薬後観察	AFD	ST
Predicted Value After Drug 投薬後推定値	ADP	ST
Percent Predicted After Drug 投薬後推定率	APP	ST
Timing Information タイミング	TIM	TS
Channel Definition Data チャンネル定義	CHN	CD
Waveform Digital Data 波形デジタルデータ	WAS	NA or MA
Waveform Annotation 波形注釈	ANO	CWE

## 叙事的報告の共通成分に使う検査 ID を定義するための接尾辞の解説

### Diagnostic impressions 所見(IMP)

接尾辞がIMPの場合結果は診断か所見でありCWEデータ型として保管される。僧帽弁脱出症と大動脈弁狭窄症など、複数の別個の診断が報告されている場合、それぞれの診断は個別のOBXセグメントで送るべきである。1個のコード化結果セグメントに複数のコードが含まれているのは、そのようなコードが主要診断の修飾子である場合に限られる。つまり主要診断に関する追加詳細情報を報告するためであり、全く異なる診断を報告するためではない。所見用コード化データ型が存在するからといって、報告部門でそのような所見をすべて実際にコード化しなければならないということではない。所見は書き取りテキストとして送信できるが、テキストは、CWEデータ型の第2成分で送信することにより、コードを区別すべきである、つまり、テキストの前には成分区切り文字を記述すべきである(たとえば、うっ血性心不全のように)。複数のテキスト所見が報告されている場合、個別のOBXセグメントで報告し、それらのテキスト所見が別個の所見であることを示すべきである。

### Recommendations 助言(REC)

接尾辞がRECの場合、その値はCE結果であり、反復テスト、フォローアップ、あるいは治療に関する読影医師の助言を表している。たとえば、疑わしい病変結果がマンモグラフィ上で見られたら、読影医師は、6か月以内にマンモグラフィを再実施するかあるいは直ちに穿刺生検を実施するよう推奨することができる。推奨手順は、コードとして、および(もしくは)コード化識別子構造のテキスト記述として記録する。複数のフォローアップ検査が推奨されている場合、そのような助言はそれぞれ個別のRECで送られる。

### Confirming procedure 確認用検査(CNP)

確認用検査OBX接尾辞は、IMP OBXに報告された診断を確定するのに使用される追加検査を識別する。たとえば、電子顕微鏡を使って外科病理学診断を確定する場合、電子顕微鏡「OBX-3-検査項目」用識別子は、確認用検査を表す接尾辞の付いた検査IDの値フィールドとして保管されるだろう。確認用検査は、外科病理学レポートにおいて最も重要である。しかし確認用検査は内視鏡検査などのサービスでも使用され、確認用検査として生検や培養などを実施したと記録することもできる。

### Procedure medication 確認用薬(MED)

接尾辞MEDの付いたOBX-3-検査項目は、造影剤の投薬、生理反応を引き起こすことを目的とした投薬(ストレス試験などを実施するために)、あるいは事前投薬など、手順の一部として投薬を実施した場合その薬剤に関する情報が含まれていることを示す。患者が複数の投薬を受ける場合、それぞれの薬剤は個別のOBX投薬セグメントで報告すべきである。伝送システムで投薬にコードを利用できる場合、そのようなコードはOBX-3-検査項目の第1成分として記録する。薬剤名と(または)投薬量は、OBX-5-検査結果値の第2成分に含むことができる。

### Anatomic site 解剖部位(ANT)

単一レポートに複数部位についての検査を含むような診断観察がある。たとえば患者が胆嚢手術に伴い虫垂切除術を受けた場合、両検体に対する病理学者の病理診断は通常、1つのレポートの単一検体番号に含まれるだろう。それぞれ個別の部位は、接尾辞ANT(OBX-3-検査項目)を持つ個別のOBXセグメントとして報告されることになる。

## **Devices 装置(DEV)**

要求があれば、検査の実施に使用した器具あるいは装置を検査の追加“結果”として転送することができる。この場合、OBX-3-検査項目の接尾辞はDEVである。たとえば、臨床検査室の自動化装置、放射線科の画像装置とそのモデル番号、病棟の自動血圧測定器など。装置の識別子はいずれコードとして指定されることが予想されるので、コード化された入力値として装置を指定する。とりあえず当初は、装置関連情報のほとんどをCE識別子の第2成分のテキストとして転送すると期待される。

## **Serial# Device / Instrument 機器/器具の連番(SER)**

必要に応じ、検査に使用した機器や器具の製造番号などの連番を表記する場合に用いる。

## **Gross or general description 概略記述もしくは一般記述(GDT)**

一般記述を表す接尾辞により、診断検査の記述成分が識別される。解剖病理学の場合には、一般記述は検体についての概略記述に適用される。記述が複数のパラグラフから成る場合、受信コンピュータ側でパラグラフをパラグラフとして表示できるようにするため、パラグラフは反復区切り文字により分離すべきである。レポートが簡潔に表現できる通常検査やEKG検査などの場合は、診断セグメントですべての情報を表現し尽くしていれば、レポート用記述セグメントを含む必要はないだろう。

## **Secondary or microscopic description 2次的記述もしくは詳細記述(MDT)**

ほとんどの検査では2次的記述は必要ないだろう。しかし、外科病理学の場合には、詳細記述はレポートの独立箇所として存在する。それは顕微鏡を通して見られるような顕微鏡組織検査について記述する。詳細記述は、OBX-3-検査項目の接尾辞にMDTを指定したセグメントで送られるだろう。

## **Technician comment 医療技術者コメント(TCM)**

医療技術者がコメントを記述するのに使用するフリーテキストであり、OBX-3-検査識別子の接尾辞がTCMである結果セグメントに保管される。このコメントの内容は通常、処置を実施する際の技術情報である。

## **Addendum note 追加情報メモ(ADT)**

オリジナルの叙述の後に追加情報として加えられ、レポートの個別のラベル付きセクションとして送られる情報を報告するのに使用する。

## **Diagnosis (problem) onset date-time 診断(プロブレム)開始日時(ITM)**

プロブレムが存在するとはじめて認識された日時を記録するのに使用。

## **Diagnosis (problem) resolution date-time 転帰日/時(RTM)**

プロブレムが治療されたか軽減した日時を記録するのに使用。

## **Comparison study 比較検査(CMS)**

診断レポートの読み手が現在の検査結果を以前の検査結果と比較する場合、この接尾辞により、比較検査の性質を個別の結果として報告することができる(つまり検査IDの接尾辞がCMSであるセグメントを持つOBXセグメント)。他の任意の比較値が転送されていれば、他の比較OBXセグメント内の検査IDによりテストが識別されるので、通常これは必要とされない。

## **Comparison date-time 比較日時(CMT)**

診断処置の読み手が以前の検査結果と現在の検査結果を比較する場合、この接尾辞により、以前の検査の日時を個別の結果として現行レポートで報告することができる。

## **Comparison results 比較結果(CMR)**

診断処置の読み手が、現在の結果を同じ患者に関する以前の結果と比較する場合、この接尾辞により、以前の結果(診断)を個別の結果として現行レポートで報告することができる。

## **Comparison change 比較変化(CMC)**

診断部門が現在の検査と以前の検査の比較を報告する場合、この接尾辞を使って変化の程度を個別の結果としてレポートに報告する。(たとえば、大幅に悪化、悪化、最小限悪化しないこと、変化なし、少し回復、回復、非常に回復、正常に回復)現行の書き取りレポートでは、比較に関する情報は通常、検査記述に含まれる。上に列記した比較接尾辞の規定は、この情報を個別の成分として送信しなければならないという意味ではない。単に比較変数を使用できるという意味である。システム側で個別のレポート成分としてこの情報を転送したい場合、これらの接尾辞により所望の比較を選択することができる。

## **Predicted Value 予測値(PRD)**

多くの肺活量測定の場合がそうであるように、検査に予測値がある場合、この接尾辞により

推測と実測定が区別される。最大肺活量を表すAS4コードは94010. 1である。推定される最大肺活量は94010. 1&PRDになるだろう。

#### **Percent of predicted パーセント率(PPR)**

これは(実測)/(推測)により計算される観察である。最大肺活量の場合、パーセント率は94010. 1&PPRとなるだろう。

#### **After drug observed 投薬後検査(AFD)**

投薬の前後に検査を実施する場合がある。これは特に肺活量測定で生じる。投薬前検査は基本IDにより識別される。投薬後測定は接尾辞「AFD」により識別される。最大肺活量に基本コード「AS4」を使用して、投薬後結果は94010. 1&AFDとして特定されるだろう。

#### **Predicted value after drug 投薬後推測値(ADP)**

投薬後推測値は、接尾辞「ADP」により識別される。上記のパターン例に従い、94010. 1&ADPとなるだろう。

#### **Percent predicted after drug 投薬後推測率(APP)**

投薬後の推測率は、基本単位コードへ接尾辞「APP」を適用することで識別される—— 最大肺活量にAS4コードを使用して94010. 1&APPとなる。

#### **Timing Information タイミング情報(TIM)**

TIM属性OBX結果セグメントは、波形チャンネルをグループ化する与えられた検査サブIDにおいて、第1のデータポイントの日付および時間を確立する。波形データの時間シーケンスでギャップがある場合、これは、同じ検査サブIDを備えた事後のWAV属性結果セグメントに先立ち、新しいTIM属性結果セグメントの送信によって示されるべきである。

#### **Channel Definition Data チャンネル定義データ(CHN)**

CHN属性OBX結果セグメントは、デジタルでサンプリングされた時系列波形のための1つ以上の記録チャンネルを定義する。OBX-5検査値フィールドは補足チャンネルを定義するために反復することができる。

#### **Waveform Digital Data 波形デジタルデータ(WAV)**

WAV属性OBX結果セグメントは、実際の波形データ(アナログ/デジタル変換器(ADC)またはサンプリングされた時系列デジタルデータ)を送信するためである。WAV属性結果セグメントは、それらの対応チャンネル定義(CHN属性OBX結果セグメント)に検査サブIDを介して関係している。CHN属性結果セグメントの中で定義されたチャンネルの数は、それに関連したWAV属性結果セグメントに含まれていた、多重化データのチャンネルの数を指定する。すべてのチャンネルに対する多数の連続の時間での波形データの与えられたセットは、単一のWAV属性結果セグメント中で送信される(ただし検査値フィールドの長さがOBXセグメントの最大定義フィールド長さの65536を超過しなければである)。または多数の連続のWAV属性結果セグメント中で送信される。このときは、おそらく他の種類の点在した結果セグメントとともにである(例えば注釈、すなわちコメントを含んで)。

WAV属性結果セグメントのデータ型はNA(数値の配列)またはMA(多重化される配列)である。NAデータ型を使用すると、データ値は「チャンネルブロック」、すなわち「多重化されていない」書式で記録される。各チャンネルのためのデジタルサンプルは、成分の区切記号を使用して分離される。また、連続のチャンネルは、反復区切記号を使用して分離される。MAデータ型を使用すると、データ値は「多重化チャンネル」の書式で記録される。すなわち、第1時間サンプルの値(すべてのチャンネル)が最初に送信される。次に第2時間サンプルの値(すべてのチャンネル)が送信される。以下同様にすべてのサンプルが送信されるまで続く。各チャンネルのデジタルデータは成分区切記号によって分離される。また、連続のデータは反復区切記号によって分離される。チャンネル多重化書式が使用できるのは、多重化チャンネルがすべて同じ有効なサンプリング周波数を持っているときだけである。

#### **Waveform Annotation 波形注釈(ANO)**

ANO属性OBXセグメントが使用されるのは、波形注釈(波形記録中に与えられたときに関連したコード化された入力)を送信するためである。ANO属性結果セグメントは、それらの対応するチャンネル定義(CHN属性OBX結果セグメント)に対して、検査サブIDを介して参照される。CHN属性結果セグメントの中で定義されたチャンネルの数は、それに関連した任意のANO属性結果セグメントに含まれる注釈のチャンネルの数を指定する。

ANO属性結果セグメントのデータ型はCWEである。連続のチャンネルへの注釈コード化入力は、反復区切記号を使用して分離される。隣接する反復区切り記号が使用されるのは、チャンネル

の注釈コード化入力が多重チャンネルの結果セグメントの中にあるときである。値については使用者定義表0317を参照。

**使用者定義表 0317 - Annotations**

Value	Description
9900	ベーススパイク
9901	SASマーカー
9902	感知マーカー
9903	ビートマーカー
9904	etc

### 3. 主な用語

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「3. 主な用語」を参照のこと。  
以下は共通編との差異のみを記載する。

病院情報システム HIS (Hospital Information System) :

ADT(入院、退院、転院)機能、Order Placer(オーダー発行)など、通常、検査室の外部の機能をサポートするデータ管理システム。

内視鏡検査システム EIS (Endoscopy Information System) :

Order Filler(オーダー実施)機能をサポートするデータ管理システム。

医用画像保管通信システム PACS (Picture Archiving and Communication System) :

Image Manager & Image Archive(画像の保管・管理)機能をサポートするデータ管理システム。

レポートシステム REPORT :

Report Manager & Report Repository (レポートの保管・管理) 機能をサポートするデータ管理システム。

モダリティ Modality :

Acquisition Modality(医用画像の撮影)機能をサポートする検査装置。

## 4. JAHIS 標準テーブル

### 4.1 患者プロフィールコードについて

内視鏡検査依頼では患者の手術歴や感染症などの情報が必要である。HL7 であらかじめ用意されているもの、例えばアレルギーの AL1 セグメント等があればそれを活用するが、存在しない項目については以下のような項目コードを定義して、OBX セグメントに記載することを考える。コーディングシステム名は それぞれ “JHSE001”、“JHSE002” を設定する。

検体検査の項目に関しては、より細かく分類された標準コードが存在するが、ここでは内視鏡部門で参照するマクロなレベルのコードを定義する。その両者のコード変換に関してどのサブシステムで行うかは施設毎に考慮すべきものとなるだろう。

**JHSE表 001 – Observation Identifier 検査付帯項目**  
(コーディングシステム名 : JHSE001)

Value	Description
01-01	身長
01-02	体重
01-03	ABO 式血液型
02-01	造影剤副作用
02-02	気管支喘息
02-03	腎機能障害
02-04	胃部の手術歴
02-05	大腸の手術歴
02-06	胆嚢の手術歴
02-07	その他腹部の手術歴
02-08	体内ペースメーカー
02-09	体内金属
03-01	HBs 抗原
03-02	HCV 抗体
03-03	TPHA 法
03-04	STS 法
03-05	ツ反
03-06	TB 塗抹
03-07	TB 培養
03-08	HIV 抗体
03-09	HTLV-I 抗体
03-10	MRSA
03-11	クレアチニン値
03-12	BUN 値
04-01	聴覚障害
04-02	言語障害
04-03	視覚障害
04-04	運動障害
04-05	意識障害

**JHSE表 002 – Observation Value 検査値**  
(コーディングシステム名 : JHSE002)

Value	Description
0	—
1	擬陽性
2	+
3	++
4	+++
U	不明
SV	Severe 重度
MO	Moderate 中程度
MI	Mild 軽度
U	Unknown 不明
A	A
B	B
O	O
AB	AB

患者プロフィールの値を表現するには CWE データ型を用いる。

## 4.2 用語・コードの扱いについて

### 4.2.1 内視鏡検査報告書について

内視鏡検査の中で生検を行った場合、組織診断をして最終判断をする必要がある。そのため病理部門へのオーダー（以下病理オーダーと述べる）が発生する。

本規約では、部門間のオーダーは直接行わず、HISを介してオーダーを発行するという考え方をとる。即ち、EISからHISに対し、病理オーダーに必要な情報を含む内視鏡検査報告書を送り（4章の「⑨検査報告書通知」）、HISがその情報を基に、病理オーダーを発行する。

報告書の形式としては、6.9.1で述べるようにHL7 CDA R2などの構造化文書を使用することとし、OBXセグメント（OBX-5）に格納する。この場合、報告書データはED型として格納するため、OBX-2には”ED”を指定する。

OBX-3に格納する報告書タイプ及びコードを以下のテーブルに示す。通常はEP01を使用することとし、実装上の都合等により追加の報告書タイプが必要な場合にEP02も使用することとする。コーディング方式名としては”JHSE003”を使用する。

**JHSE表 003 – Report Type 報告書タイプ**  
(コーディングシステム名：JHSE003)

Value	Description
EP01	Endoscopy Report for Pathology Order
EP02	Endoscopy Report

なお、EISから送る病理オーダーに必要な情報の例を以下に示す。（これらに限るというわけではない）

- ・ 患者 ID
- ・ 内視鏡検査 ID
- ・ 依頼医師 ID
- ・ 検体瓶 ID
- ・ 検体取得部位情報（名称、コード、スキーマ等）
- ・ 依頼内容（組織診、細胞診等）
- ・ 依頼の説明（病名、依頼理由等）
- ・ 希望回答期日

報告書を記述する用語及びコードは、ローカルで定義することとするが、データ互換性を考慮し、MST/ICD/SNOMED-CT/HOT/JANなどの一般的用語・コードセットを基礎とすることが望ましい。

また、内視鏡検査報告書を送る際に、検査インスタンスUID、受付番号、病理検査オーダーの有無についての情報も併せて送ることから、これらの情報の種別をOBX-3に記述する際に必要となるコードを以下に記す。コーディング方式名としては”JHSE004”を使用する。

**JHSE表 004 – Pathological examination incidental information 病理検査付帯情報種別**  
(コーディングシステム名：JHSE004)

Value	Description
PATHOODR	病理検査依頼

### 4.2.2 内視鏡検査実施情報について

内視鏡検査実施報告の規約は6.10章に示されるが、その中で実施情報はZE1及びそれに続くOBXに格納される。この様々な情報の種別をOBX-3に記述する際に必要となるコードを以下に記す。コーディング方式名としては”JHSEnnn”を使用する。

なお、医療従事者の職種と雇用形態は、組み合わせで「正従業員の実施医師」のような表現をする場合があるが、その場合のコードは“.”で接続することとする。この例では”DR-02.EM-01”がコードとなる。この場合のコーディング方式名としては”JHSE005”、“JHSE006”を使用する。

**JHSE表 005 — Healthcare Practitioner Job Category Code 医療従事者の職種コード**  
 (コーディングシステム名 : JHSE005)

Value	Description
DR-01	依頼医師
DR-02	実施医師
NS-01	看護師
NS-02	付添看護師
TC-02	内視鏡技師

**JHSE表 006 — Healthcare Practitioner Employment Status 医療従事者の雇用形態**  
 (コーディングシステム名 : JHSE006)

Value	Description
EM-01	正従業員
EM-02	契約従業員
EM-03	臨時従業員

**JHSE表 007 — Material Category 使用物品種別**

(コーディングシステム名 : JHSE007)

Value	Description
DE-02	薬品
DE-03	器材
DE-04	材料
DE-06	内視鏡

**JHSE表 008 — Timestamp Type タイムスタンプ種別**

(コーディングシステム名 : JHSE008)

Value	Description
TM-P1	開始時刻
TM-P2	終了時刻
TM-B3	生検実施時刻

**JHSE表 009 — Comment Type コメント種別コード**

(コーディングシステム名 : JHSE009)

Value	Description
PF-01	実施加算項目
DC-01	内視鏡依頼
DC-02	他科依頼
DC-03	報告者
DC-04	病理診断
DC-05	検査後指示
MS3-02	部位
MS3-03	内視鏡所見
MS3-04	内視鏡検査理由
MS3-05	内視鏡診断
MS3-06	手技
MS3-07	偶発症
MS3-24	外来所見
MS3-34	臨床病名

**JHSE表 010 — Imaging Procedure Control Information 画像手続制御情報**

(コーディングシステム名 : JHSE010)

Value	Description
IP-01	アクセッション番号
IP-02	スタディインスタンス UID
IP-03	モダリティ

**JHSE表 011** — **Control Code 制御コード**  
**(コーディングシステム名 : JHSE011)**

Value	Description
PL	予定
RS	実績

**JHSE表 012** — **Endoscopy Report File Format 内視鏡検査報告書ファイルフォーマット**  
**(コーディングシステム名 : JHSE012)**

Value	Description
PDF	Portable Document Format
XML	eXtensible Markup Language

### 4.2.3 HL7 定義以外のテーブル

当規約においては HL7 の標準定義表および使用者定義表以外の定義表を使用することができる。

HL7 で定義された表以外の表を使用する場合、当該テーブルを規定している規約を明らかにする必要がある。要素として<name of coding system> を有するデータタイプにおいては、ここにテーブルを規定した規約をあらわす略号を設定する。

当規約においては、次の略号を使用するものとする。

MR9P:           MERIT-9 処方オーダ Ver1.1 で規定されていることを示す。  
 JHSEnnn:       当規約で規定されていることを示す。

## 5. 内視鏡データ交換規約の対象範囲

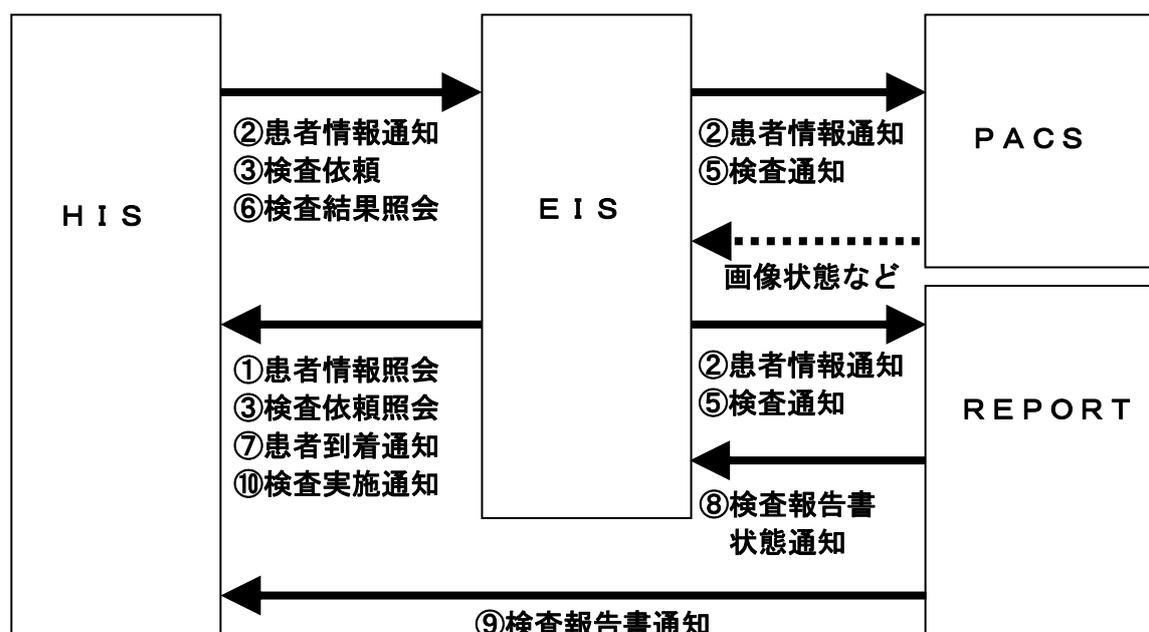
### 5.1 基本方針

文字コード：HL7 でのトランザクションを行う全てのアクタに対し、マルチバイト文字をサポートすることを必須とする。1バイト系文字にはASCII文字コード（ISO IR6）、2バイト系文字にはJIS漢字コード（ISO IR87）を使用し、文字コードの切替えにはISO 2022-1994（JIS-X0202）を使用する。また、半角カタカナ（ISO IR13）の使用を禁止し、JIS補助漢字（ISO IR159）の使用は推奨しない。ISO IR87 にない2バイト系文字は類似形態の文字またはひらがな（カタカナ）の使用を推奨する。

MLLPの不採用：HL7の実装例（Minimum lower layer Protocol）としてMSHの前に開始ブロック制御文字を付加する例が示されているが、これはOSIの下位層がRS232Cなどの場合を想定しており、TCP/IPのような環境では適当でない。下位層の問題をアプリケーションに持ち込むべきではなく、開始ブロック(Ob)の付加などは行わない。

### 5.2 対象範囲

内視鏡データ交換規約は下図「システム間情報伝達イメージ」の範囲を対象とする（実線矢印部が対象、破線矢印部は対象外）。また、取り扱うメッセージタイプ及びトリガイベントを表「メッセージとトリガイベント」に示す。



システム間情報伝達イメージ

メッセージとトリガイベント

メッセージ定義	メッセージタイプ	トリガイベント	イベントタイプ
①患者情報照会	QRY→ ←ADR	患者の問合せ	A19
②患者情報通知	ADT→ ←ACK	入院	A01
		転科転棟	A02
		退院	A03
		患者情報登録/更新	A08

メッセージ定義	メッセージタイプ	トリガイイベント	イベントタイプ
		外出外泊	A21
		帰院	A22
		入院取消	A11
		転科転棟取消	A12
		退院取消	A13
		個人情報更新	A31
		外出外泊取消	A52
		帰院取消	A53
③内視鏡検査依頼照会	OSQ→ ←OSR	オーダー状態に対する問い合わせ	Q06
④内視鏡検査依頼 (HIS-EIS)	OMG→ ←ORG	一般オーダーメッセージ	O19/O20
⑤内視鏡検査通知 (EIS-PACS/REPORT)	OMI→ ←ORI	イメージングオーダーメッセージ	O23/O24
⑥内視鏡検査結果照会	QRY→ ←ORF	検査結果の照会	R02, R04
⑦患者到着通知 (EIS-HIS)	ORU→ ←ACK	検査結果メッセージ	R01
⑧検査報告書状態通知 (REPORT-EIS)	MDM→ ←ACK	報告書通知メッセージ	T01
⑨検査報告書通知 (REPORT-HIS)	MDM→ ←ACK	報告書通知メッセージ	T02
⑩内視鏡検査実施報告 (EIS-HIS)	ORU→ ←ACK	検査結果メッセージ	R01

本規約では上記のメッセージタイプ及びイベントタイプをサポートし、QRY等は標準的に使用する範囲を規定する。

患者情報通知のイベントは患者の登録及び患者情報の更新(A08)を通常使用し、その他のイベントは双方の取り決めによる。

「メッセージタイプ」欄の矢印(→、←)は、メッセージの応答関係を表す。上側の矢印(→)が最初のメッセージの送信を意味し、下側の矢印(←)が最初のメッセージに対する応答メッセージの送信を意味する。

#### メッセージの概要

- ① 患者情報照会 (QRY/ADR)  
患者情報を QRY メッセージで問合せ、それに対する回答を ADR メッセージで返す。
- ② 患者情報通知 (ADT/ACK)  
患者に関する各種イベントの情報を ADT メッセージで通知し、それに対する応答を ACK メッセージで返す。
- ③ 内視鏡検査依頼照会 (OSQ/OSR)  
内視鏡検査依頼のオーダー情報を OSQ メッセージで問合せ、それに対する回答を OSR メッセージで返す。
- ④ 内視鏡検査依頼 HIS-EIS (OMG/ORG)  
内視鏡検査依頼のオーダー情報を HIS から EIS に OMG メッセージで通知する。それに対する応答を ORG メッセージで返す。
- ⑤ 内視鏡検査通知 RIS-PACS/REPORT (OMI/ORI)  
内視鏡検査依頼のオーダー情報を EIS から PACS 及び REPORT に OMI メッセージで通知する。それに対する応答を ORI メッセージで返す。
- ⑥ 内視鏡検査結果照会 (QRY/ORF)

- 内視鏡検査結果を QRY メッセージで問合せ、それに対する回答を ORF メッセージで返す。
- ⑦ 患者到着通知 EIS-HIS (ORU/ACK)  
患者到着を ORU メッセージで通知し、それに対する応答を ACK メッセージで返す。
  - ⑧ 検査報告書状態通知 (MDM/ACK)  
検査報告書状態を MDM メッセージで通知し、それに対する応答を ACK メッセージで返す。
  - ⑨ 検査報告書通知 REPORT-HIS (MDM/ACK)  
検査報告書を MDM メッセージで送信し、それに対する応答を ACK メッセージで返す。
  - ⑩ 内視鏡検査実施通報告 EIS-HIS (ORU/ACK)  
内視鏡検査の実施情報を EIS から HIS に ORU メッセージで報告する。それに対する応答を ACK メッセージで返す。

## 6. 内視鏡検査依頼・検査結果メッセージ構文

本規約では、HL7メッセージを構成するセグメントの省略の可否 ([ ]表記) や繰り返しの可否 ({}表記) に加え、JAHIS仕様での要否を明確にするためコメント Comments(JPN)に要否等を付記した。

メッセージ構文での表記規則：

- Comment(JPN) (JAHIS仕様での取り扱い)
  - R - 必須。
  - RE - 存在すれば必須 (送信側アプリケーションは、該当データがあれば送信しなければならないが、存在しなければ省略する)。
  - O - オプション。
  - C - トリガーイベントまたはメッセージの使用条件による。
  - X - 本規約では使用しない。
  - N - 使用しない (関係者の合意のもとに関係システム内限定で使用可)。
- 注: [ ] は省略可能、{} は繰り返し可能を示す。
- 注: 特にセグメントグループについては、そのセグメントグループの要否等を記し、さらにそのグループに属する個々セグメントの要否等を記した。

## 6.1 患者情報照会(QRY/ADR)

患者情報の問合せは QRY メッセージを使用し、応答には患者管理(ADR)応答を使用する。QRY/ADR メッセージは以下のセグメントで構成される。QRF は通常使用しない。

### 6.1.1 QRY/ADR - 患者の問合せ イベント (A19)

患者の問合せ (A19) は患者情報の問合せ及び問合せに対する応答を返すイベントである。

QRY/ADR 患者情報照会メッセージ

QRY	Query	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
QRD	Query Reader	R
[ QRF ]	Observ Result/Record Response	O

ADR	ADT Response	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[ ERR ]	Error	O
QRD	Query Definition	R
{		R
[ EVN ]	Event Type	O
PID	Patient Identification	R
PV1	Patient Visit	R
[ PV2 ]	Patient Visit - Additional Info.	N
[ { AL1 } ]	Allergy Information	O
}		
[ DSC ]	Continuation Pointer	N

- MSHはメッセージに一つ必須である。
- MSAはメッセージに一つ必須である。
- PIDは一連の患者情報の応答に1個必須である。患者情報がまとめて伝送される場合、PIDが患者毎の区切りとなる。

## 6.2 患者情報通知(ADT/ACK)

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「6. メッセージ構文」を参照のこと。

## 6.3 内視鏡検査依頼照会(OSQ/OSR)

内視鏡検査依頼の照会時には、内視鏡検査依頼照会メッセージ(OSQ)を用い、それに対する応答には内視鏡検査依頼照会応答メッセージ(OSR)を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

### 6.3.1 OSQ/OSR - 内視鏡検査依頼照会 イベント (Q06)

内視鏡検査依頼照会 (Q06) は内視鏡検査依頼のオーダ状態の問合せ及び問合せに対する応答を返すイベントである。

#### OSQ 内視鏡検査依頼照会メッセージ

OSQ	Order Status Query	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
QRD	Query Definition	R
[QRF]	Query Filter	O
[DSC]	continuation Pointer	O

#### OSR 内視鏡検査依頼照会応答メッセージ

ODR	Order Status	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ERR}]	Error	O
[{NTE}]	Notes and Comments (for ERR)	O
QRD	Query Definition	R
[QRF]	Query Filter	O
[		
PID	Patient Identification	R
[{NTE}]	Notes and Comments (for PID)	O
[PV1	Patient Visit	O
[PV2]]	Patient Visit 2	N
[{AL1}]	Allergy	O
{		
ORC	Order Common	R
[{{		
TQ1	Timing/Quantity	R
[{{TQ2}}	Timing/Quantity Order Sequence	N
}}]		
[		
OBR	Observations Request	R
[{NTE}]	Notes and Comments (for OBR)	O
[{{		
OBX	Observation/Result	R
[{{NTE}]	Notes and Comments (for OBX)	O
}}]		
]		
}		
]		
[DSC]	Continuation Pointer	N

- MSHはオーダの出力単位(メッセージ)に一つ必須である。
- QRD、QRFは問い合わせメッセージに含まれる同一セグメントをエコーバックする。
- PID以降は、問い合わせの結果が異常であるときは省略される。
- ORCを含む以降のブロックは、問合せ結果に該当するオーダの数だけ繰り返す。
- TQ1、TQ2 はV2.5で追加されたが本規約ではTQ1のみを使用する。優先度に関してはTQ1-9を使用する。

## 6.4 内視鏡検査依頼(OMG/ORG)

内視鏡検査の依頼時には一般オーダーメッセージ(OMG)を用い、それに対する応答には一般オーダー応答メッセージ(ORG)を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

### 6.4.1 OMG - 一般オーダーメッセージ（内視鏡検査依頼）イベント（O19）

一般オーダーメッセージ（内視鏡検査依頼）（O19）は内視鏡検査の依頼をするイベントである。

#### OMG 内視鏡検査依頼メッセージ

OMG	General Clinical Order Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for Header)	O
PID	Patient Identification	R
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
PV1	Patient Visit	R
[ PV2 ]	Patient Visit 2	N
[ { AL1 } ]	Allergy	O
{		R
ORC	Order Common	R
{		R
TQ1	Timing/Quantity	R
[ { TQ2 } ]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}		
OBR	Observation Request	R
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for Detail)	O
[ {		O
OBX	Observation/Result	O
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for Results)	O
}]		
}		

- MSHはオーダーの出力単位(メッセージ)に一つ必須である。
- HL7ではPID～AL1までを省略可能としているが、本規約では1患者の一連のオーダーにPIDとPV1を必須とする。  
基本的に内視鏡検査のアレルギー情報は、患者プロフィールとしてAL1に記載することとする。それ以外の患者プロフィール情報はOBXに記載する。
- TQ1はHL7の文法上は省略可能になっているが、本規約では検査開始日時および優先順位情報に使用するため必須とする。

## 6.4.2 ORG - 一般オーダ応答メッセージ（内視鏡検査依頼応答）イベント (O20)

一般オーダ肯定オーダメッセージ (O20) は内視鏡検査依頼に対する応答をするイベントである。

### ORG 内視鏡検査依頼応答メッセージ

ORG	General Clinical Order Acknowledgment Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[ { ERR } ]	Error	O
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for Header)	O
[		O
PID	Patient Identification	O
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
{		O
ORC	Order Common	O
[ {		O
TQ1	Timing/Quantity	O
[ { TQ2 } ]	Timing/Quantity Order Sequence	N
} ]		
[ OBR ]	Observation Request	O
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for Detail)	O
}		
]		

## 6.5 内視鏡検査通知 (OMI/ORI)

内視鏡部門内のシステム間で検査情報・プロシージャ情報を通知するには画像診断オーダーメッセージ(OMI)を用い、それに対する応答には画像診断オーダー応答メッセージ(ORI)を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

### 6.5.1 OMI - 画像診断オーダーメッセージ (内視鏡検査通知) イベント (O23)

画像診断オーダーメッセージ (内視鏡検査依頼) (O23) は内視鏡検査・プロシージャ情報の通知を行うイベントである。

OMI 内視鏡検査通知メッセージ

OMI	Imaging Order Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for Header)	O
PID	Patient Identification	R
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
PV1	Patient Visit	R
[ PV2 ]	Patient Visit 2	N
[ { AL1 } ]	Allergy	O
{		R
ORC	Order Common	R
{		R
TQ1	Timing/Quantity	R
[ { TQ2 } ]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}		
OBR	Observation Request	R
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for Detail)	O
[ {		O
OBX	Observation/Result	O
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for Results)	O
} ]		O
{ IPC }	Imaging Procedure Control	R
}		

- MSHはオーダーの出力単位(メッセージ)に一つ必須である。
- PID～AL1まではHL7では省略可能になっているが、本規約では1患者の一連のオーダーにPIDとPV1が必須とする。  
基本的に内視鏡検査のアレルギー情報は、患者プロファイルとしてAL1に記載することとする。それ以外の患者プロファイル情報はOBXに記載する。
- TQ1はHL7の文法上は省略可能になっているが、本規約では検査開始日時および優先順位情報に使用するため必須とする。

## 6.5.2 ORI - 画像診断オーダー応答メッセージ（内視鏡検査通知応答）イベント（O24）

画像診断オーダー応答メッセージ（O24）は内視鏡検査通知に対する応答をするイベントである。

**ORI 内視鏡検査通知応答メッセージ**

<u>ORI</u>	<u>Imaging Order Response Message</u>	<u>Comment (JPN)</u>
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[ { ERR } ]	Error	O
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for Header)	O
[		O
PID	Patient Identification	O
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
{		O
ORC	Order Common	O
[ {		O
TQ1	Timing/Quantity	O
[ { TQ2 } ]	Timing/Quantity Order Sequence	N
} ]		
OBR	Observation Request	O
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for Detail))	O
{ IPC }	Imaging Procedure Control	O
}		
]		

## 6.6 内視鏡検査結果照会(QRY/ORF)

検査結果照会時には問合せメッセージ(QRY)を用い、応答は内視鏡検査結果メッセージ (ORF) を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

### 6.6.1 QRY/ORF – 内視鏡検査結果の照会イベント (R02, R04)

内視鏡検査結果照会 (R02) で内視鏡検査結果の照会をし、内視鏡検査結果 (R04) は問合せ結果を返すイベントである。

**QRY/ORF 内視鏡検査結果照会メッセージ**

QRY	Query	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
QRD	Query Definition	R
QRF	Query Filter	R

ORF	Observational Report	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
QRD	Query Definition	R
[ QRF ]	Query Filter	O
{ [ PID	Patient ID	O
[ { NTE } ] ]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
{		R
[ ORC ]	Order Common	O
OBR	Observation request	R
[ { NTE } ]	Notes and comments (for OBR)	O
[ {		O
TQ1	Timing/Quantity	O
[ { TQ2 } ]	Timing/Quantity Order Sequence	N
] ]		
{		O
[ OBX ]	Observation/Result	O
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for OBX)	O
}		O
{ [ CTI ] }	Clinical Trial Identification	N
}		
}		
[ { ERR } ]	Error	O
[ DSC ]	Continuation Pointer	O

- CTIは本規約書では扱っていない。HL7チャプター7を参照。
- 本規約ではTQ1のみを使用する。優先度に関してはTQ1-9を使用する。

#### 照会使用上の注意事項

QRD および QRF セグメントに含まれる主題フィルタは、照会システムと付随的なシステム間のローカル契約によって定義される。

さまざまなセグメント (PID を含んで) 中のセット・ID・フィールドは、階層の1つのレベルに送信された1つの種類のセグメント数を数えるために使用される。

## 6.7 患者到着通知 (ORU/ACK)

患者到着通知時には検査結果メッセージ(ORU)を用いる。イベントタイプは、‘R01’である。

### 6.7.1 ORU - 患者到着通知メッセージイベント (R01)

患者到着通知時には検査結果メッセージ(ORU)を用い、その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

検査結果メッセージイベント (R01) は患者到着通知又は内視鏡検査結果を通知するイベントである。

ORU/ACK - 検査結果メッセージイベント (R01)

ORU	Observational Results	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
{		R
PID	Patient Identification	R
[ { NTE } ]	Notes and Comments( for PID)	O
[ PV1 ]	Patient Visit	O
{		R
[ ORC ]	Order Common	O
OBR	Observations Request	R
[ { NTE } ]	Notes and Comments( for OBR)	O
[ {		O
TQ1	Timing/Quantity	O
[ { TQ2 } ]	Timing/Quantity Order Sequence	N
} ]		
[ {		O
OBX	Observation/Result	O
[ { NTE } ]	Notes and Comments( for OBX)	O
} ]		
}		
[ DSC ]	Continuation Pointer	N

ACK	Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[ { ERR } ]	Error	O

- MSHは到着確認の出力単位に先頭に1個必須である。
- PIDは少なくとも1個必須である。
- 基本的に1件の検査依頼に対して、1件の到着確認メッセージが送信される。
- TQ1、TQ2 はV2.5で追加されたが本規約ではTQ1のみを使用する。優先度に関してはTQ1-9を使用する。

## 6.8 検査報告書状態通知(MDM/ACK)

内視鏡検査報告書の状態を通知するには報告書通知メッセージ(MDM)を用いる。イベントタイプは、

'T01'である。

### 6.8.1 検査報告書状態通知

検査報告書状態通知時には報告書通知メッセージ(MDM)用い、その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

#### MDM/ACK - 報告書状態通知メッセージイベント (T01)

報告書状態通知メッセージイベント(T01)は内視鏡検査報告書状態を通知するイベントである。

MDM	Original Document Notification	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
PID	Patient Identification	R
PV1	Patient Visit	R
[ {		
ORC	Order Common	O
[ {		
TQ1	Timing/Quantity	O
[ { TQ2 } ]	Timing/Quantity Order Sequence	N
} ]		
OBR	Observation Request	O
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for Detail)	O
} ]		
TXA	Document Notification	O

ACK	Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[ { ERR } ]	Error	O

- MSHは到着確認の出力単位に先頭に一つ必要である。
- PID、PV1は必須である。

## 6.9 検査報告書通知(MDM/ACK)

内視鏡検査報告書を通知するには報告書通知メッセージ(MDM/ACK)を用いる。イベントタイプは、'T02'である。

### 6.9.1 検査報告書通知

検査報告書通知時には報告書通知メッセージ(MDM)を用い、その場合のセグメントと構文規則は以下の通りである。

#### MDM/ACK - 報告書通知メッセージイベント (T02)

報告書通知メッセージイベント(T02)は内視鏡検査報告書を通知するイベントである。

MDM	Original Document Notification	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
PID	Patient Identification	R
PV1	Patient Visit	R
[ {		
ORC	Order Common	O
[ {		
TQ1	Timing/Quantity	O
[ { TQ2 } ]	Timing/Quantity Order Sequence	N
} ]		
OBR	Observation Request	O
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for Detail)	O
} ]		
TXA	Document Notification	O
{		
OBX	Observation/Result	R
[ { NTE } ]	Notes and Comments (for Results)	O
} ]		

ACK	Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[ { ERR } ]	Error	O

- MSHは到着確認の出力単位に先頭に一つ必要である。
- PID、PV1は必須である。
- 構造化文書ファイルを格納するOBXが必須である。

## 6.10 内視鏡検査実施報告(ORU/ACK)

内視鏡検査実施報告には検査結果メッセージ(ORU)を用いる。イベントタイプは、‘R01’である。患者到着通知と内視鏡検査実施報告は同じ ORU/ACK メッセージを使用することになるが、ORC-5 が IP が患者到着、CM が実施報告と区別する。以前のバージョンでは、Order Placer 側に対する検査インスタンス UID などの通知のため IPC セグメントを含む OMI/ORI メッセージを使用していたが、ORU メッセージに IPC セグメントは構造上付けられないので、代わりに OBX セグメントを使用する。各社のオーダーエントリシステムのインタフェース仕様書より実施情報に必要な項目について洗い出しを行ったところ、薬品、器材、材料、加算項目、実施者（内視鏡技師、医師、看護師）などの項目が挙げられた。また検査オーダーに対して、複数の手技が実施情報として発生することが想定され、このような情報をまとまった形で通知するには、HL7 標準のセグメント構成だけでは難しいと考えた。このため、専用のセグメントとして、ZE1 セグメントを定義し、OBX セグメントと組み合わせて実施情報を構造化した。

### 6.10.1 ORU – 内視鏡検査実施報告メッセージイベント（R01）

内視鏡検査実施報告時には検査結果メッセージ(ORU)を用い、その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

検査結果メッセージイベント (R01) は患者到着通知又は内視鏡検査結果を通知するイベントである。

ORU/ACK - 検査結果メッセージイベント（R01）

ORU	Observational Results	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
{		
PID	Patient Identification	R
[ { NTE } ]	Notes and Comments( for PID)	O
[ PV1 ]	Patient Visit	O
{		
[ ORC ]	Order Common	O
OBR	Observations Request	R
[ { NTE } ]	Notes and Comments( for OBR)	O
{		
TQ1	Timing/Quantity	R
[ { TQ2 } ]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}		
[ {		
OBX	Observation/Result	O
[ { NTE } ]	Notes and Comments( for OBX)	O
} ]		
{		
ZE1	Billing Segment	R
{		
OBX	Observation/Result	R
}		
}		
}		
[ DSC ]	Continuation Pointer	N

ACK	Acknowledgment	Comment (JPN)

MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[ { ERR } ]	Error	O

- MSHはオーダの出力単位(メッセージ)に1個必須である。
- PID～PV1まではHL7では省略可能になっているが、本規約では1患者の一連のオーダにPIDとPV1が必須とする。
- TQ1はHL7の文法上は省略可能になっているが、本規約では検査開始日時および優先順位情報に使用するため必須とする。

## 7. 関連セグメント詳細

セグメントの解説の最初にセグメント属性表を設けている。詳細は JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「2. 使用している HL 7 について」を参照のこと。以下にその要約を示す。

SEQ : セグメント ID に続くフィールド連番

LEN : フィールドの最大長

DT : フィールドのデータ型 (データ型の解説を参照)

OPT/Japan : フィールドにおける値の省略の可否(Japan は JAHIS 使用での取り扱い)

R - 必須

RE - 存在すれば必須 (送信側アプリケーションは、該当データがあれば送信しなければならないが、存在しなければ省略する)

C - トリガーイベントおよびその他のフィールド条件による

O - オプション

X - 本規約では使用しない

B - HL7 の旧バージョンとの互換性のために残されているフィールド

N - 使用しない (関係者の合意のもとに関係システム内限定で使用可)

W - 取り消し

RP# : フィールド成分の反復の可否

N - 反復不可

Y - 反復可、反復回数の制限がある場合続く数値で指定

(整数) 反復数の上限

ITEM# : HL7 規約全体で一意に付けられたフィールド番号

ELEMENT NAME : フィールドの名称

\* : JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「7. 関連セグメント詳細」と差異があること

を示す

## **7.1 AL1 - Patient Allergy Information Segment 患者アレルギー情報 セグメント**

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

## **7.2 ERR - Error Segment エラーセグメント**

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

## **7.3 EVN - Event Type Segment 事象型セグメント**

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

## 7.4 IPC - Imaging Procedure Control Segment 画像手続き制御セグメント

IPC セグメントは画像サービス要求を実行するのに必要なタスクに関する情報を含んでいる。この情報には、場所、タイプ、機器（モダリティ）のインスタンスIDや段階（プロシジャのステップ）が含まれる。

HL7属性表—IPC—Imaging Procedure Control Segment 画像手続き制御セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	80	EI	R	R			Accession Identifier 受付番号
2	22	EI	R	O			Requested Procedure ID 要求手続きID
3	70	EI	R	R			Study Instance UID 検査インスタンスUID
4	22	EI	R	O			Scheduled Procedure Step ID 予約済手続きステップID
5	16	CWE	O	R			Modality モダリティ
6	250	CWE	O	O	Y		Protocol Code プロトコルコード
7	22	EI	O	O			Scheduled Station Name 予約済ステーション名
8	250	CWE	O	O	Y		Scheduled Procedure Step Location 予約済手続きステップ場所
9	16	ST	O	O			Scheduled AE Title 予約済AEタイトル

### IPC フィールド定義

#### IPC-1 Accession Identifier 受付番号(EI) 01330

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：EIS によって生成された画像サービス（要求）に対する実施オーダを識別する識別子である。この番号は、オーダ実施番号と1対1に対応するが、EIS による作業を内部的に追跡するのに使用され、かつ部門内で機器間のコミュニケーションにも使用される。DICOM との互換性を保つために文字数は16桁に制限する必要がある。このフィールドの要素と同じ値を表す DICOM 属性(0008,0050)については DICOM Part3 を参照のこと。

#### IPC-2 Requested Procedure ID 要求手続き ID(EI) 01658

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：画像サービスのオーダの一部として実行する EIS によって選択された要求手続きの識別子を表す。このフィールドの最初の要素は、要求手続きを特定するための文字列である。DICOM との互換性を保つために文字数は16桁に制限する必要がある。この文字列は、オーダ内の要求手続きを一意に特定できる必要がある(受付番号=accession number で指定される)。この固有性は、時間の経過によらず一貫していなければならない。このフィールドと同じ値を表す DICOM 属性(0040,0001)については DICOM Part3 を参照のこと。第二成分から第四成分には、ワークフロー管理用 EIS の ID を含む。これは、HDデータ型である。第二成分は、ユーザ定義のコード値で、これはネットワークの他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意に特定するものである。文字数は5桁であることが推奨されているが必須ではない。要求手続きの第二成分は、オーダ実施者を識別する。

#### IPC-3 Study Instance UID 検査インスタンス UID(EI) 01659

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：要求手続きによって収集すべきである画像や他の DICOM オブジェクトに対して、EIS によって割り当てられた画像検査のグローバルな識別子である。これは Entry Identifier data type のケースである。第一成分は検査を特定する文字列である。DICOM との互換性を保つために文字数は64桁に制限する必要がある。このフィールドと同じ値を表す DICOM 属性(0020,000D)については DICOM Part3 を参照のこと。第二成分から第四成分には、EIS の ID を含む。これは、HDデータ型である。第二成分は、ユーザ定義のコード値で、これはネットワークの他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意に特定するものである。文字数は5桁であることが推奨されているが必須ではない。検査インスタンス UID の第二成分は、オーダ実施者を識別する。

#### IPC-4 Scheduled Procedure Step ID 予約済手続きステップ ID(EI) 01660

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：要求手続きの特定の手続きステップ（副手続き）の識別子である。この要求手続きは、EIS が画像サービスのオーダーの対として選択した手順である。これは Entry Identifier data type のケースである。第一成分は、手続きステップを識別する文字列である。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドと同じ値を表す DICOM 属性(0040,0009)については DICOM Part3 を参照のこと。第二成分から第四成分には、EIS の ID を含む。この ID は、HD データ型である。第二成分はユーザ定義のコード値でこれはネットワークの他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意に特定するものである。文字数は 5 桁であることが推奨されているが必須ではない。予約済み手続きステップ ID の第二成分は、オーダー実施者を識別する。

#### IPC-5 Modality モダリティ(CWE) 01661

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：手続きステップの実行によりデータ収集を要求された設備のタイプ。収集されたデータは、要求手続きに対応した画像検査のイメージを生成するために使用される。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの第一成分と同じ値を表す DICOM 属性(0008,0060)については DICOM Part3 を参照のこと。

#### IPC-6 Protocol Code プロトコルコード(CWE) 01662

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：予約済手続きステップの実行するプロトコルを識別する登録をコード化した。プロトコルコードは、オペレータの操作のように機器の設定を識別するかもしれない。プロトコルは、特定の手続きステップを実行するための手続き計画によって記述された動作の仕様である。予約済手続き計画は、1 つ以上の手続きコードで伝達される唯一のプロトコルを含んでいる。プロトコルインスタンスを特定するコードは、ローカルに確立されるか、機器メーカーや専門家団体によって提供されたプロトコルカタログから選択される。複数プロトコルは、1 つの予約済手続きステップには存在しない。このフィールドの第一成分から第三成分と同じ値を表す DICOM 属性(0040,0008)については DICOM Part3 を参照のこと。DICOM との互換性を保つために第一成分の文字数は 16 桁に、第二成分の文字数は 64 桁に制限する必要がある。

#### IPC-7 Scheduled Station Name 予約済ステーション名(EI) 01663

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：特定の予約済手続きステップを実行するために要求されたモダリティリソースのインスタンスを特定する。このフィールドの第一成分は、特定の機器を識別する文字列である。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの第一成分と同じ値を表す DICOM 属性(0040,0010)については DICOM Part3 を参照のこと。第二成分から第四成分は HD データ型により組織を識別する。

#### IPC-8 Scheduled Procedure Step Location 予約済手続きステップ場所(CWE) 01664

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：特定の予約済手続きステップを実行するために要求されたモダリティリソースに関するローカルに定義された物理的な位置を指定する。通常、位置は地理的に定義（例えば構内や建物、フロアなどで識別）されているが、別の意味で形成された設備の識別のために使用されることもある。フィールドの値は、ローカルに定義されたコード構成により得られる。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの第一成分と同じ値を表す DICOM 属性(0040,0011)については DICOM Part3 を参照のこと。

#### IPC-9 Scheduled Station AE Title 予約済ステーション AE タイトル(ST) 01665

定義：特定の予約済手続きステップを実行するために要求されたモダリティリソースの AE タイトルを含む。AE タイトルは、通信用アドレス特定を目的とした DICOM 互換のインスタンスを識別する ID である。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの要素と同じ値を表す DICOM 属性(0040,0001)については DICOM Part3 を参照のこと。

## **7.5 MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ応答セグメント**

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと

## **7.6 MSH - Message Header Segment メッセージヘッダセグメント**

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

## **7.7 NTE - Notes and Comments Segment 注釈コメントセグメント**

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

## 7.8 OBR - Observation Request Segment 検査要求セグメント

概説(ASTM 1238-91 から抜粋)

検査要求(OBR)セグメントは、診断、検査、身体検査あるいは所見などを要求するオーダに特有な情報を伝送する。

検査要求セグメントは、診断要求(たとえば生理検査、EKG)あるいは検査要求(たとえば生体検査、身体検査)など特定要求の属性を定義する。依頼者があるまとまった検査を要求する場合、必ずオーダセグメントを指定する。内視鏡検査(たとえば上部消化管)では通常、個々の検査ごとに一つの独立したオーダセグメントを生成する。

OBRセグメント属性一覧を示す。このセグメント内の(+)項目は依頼者ではなく実施者が作成し、その値は、OBRセグメントが報告書の一部として返信されたとき必要に応じて設定する。従って、実施者が新規オーダを受理する場合、(+)項目の値を設定することはない。ただし実施者がオーダを開始する場合は例外である。その場合、実施者オーダ番号が設定されるが、依頼者オーダ番号はブランクでもよい。

HL7属性表-OBR-Observation Request Segment 検査要求セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID - Observation Request ID設定 - 検査要求
2	22	EI	C	R			Placer Order Number 依頼者オーダ番号
3	22	EI	C	O			Filler Order Number + 実施者オーダ番号
4	250	CWE	R	R			Universal Service ID 検査項目群ID
5	2	ID	B	B			Priority 優先度
6	26	TS	B	O			Requested Date/time オーダ発行日時
7	26	TS	C	O			Observation Date/Time 検査日時
8	26	TS	O	O			Observation End Date/Time 検査終了日時
9	20	CQ	O	N			Collection Volume 採取量
10	250	XCN	O	N	Y		Collector Identifier 採取者識別子
11	1	ID	O	N		0065	Specimen Action Code 検体処置コード
12	250	CWE	O	O			Danger Code 危険(検体)コード
13	300	ST	O	O			Relevant Clinical Info. 関連臨床情報
14	26	TS	B	N			Specimen Received Date/Time 検体受理日時
15	300	SPS	B	N			Specimen Source 検体採取元
16	250	XCN	O	O	Y		Ordering Provider 依頼者
17	250	XTN	O	O	Y/2		Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号
18	60	ST	O	O			Placer field 1 依頼者フィールド1
19	60	ST	O	O			Placer field 2 依頼者フィールド2
20	60	ST	O	O			Filler Field 1 + 実施者フィールド1
21	60	ST	O	O			Filler Field 2 + 実施者フィールド2
22	26	TS	C	O			Results Rpt/Status Chng - Date/Time + 結果報告/状態変更日時
23	40	MOC	O	O			Charge to Practice + 課金
24	10	ID	O	O		0074	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門ID
25	1	ID	C	O		0123	Result Status + 結果状態
26	400	PRL	O	O			Parent Result + 親結果
27	200	TQ	B	B	Y		Quantity/Timing 数量/タイミング
28	250	XCN	O	O	Y		Result Copies To 結果配布先
29	200	EIP	O	C			Parent Number 親番号
30	20	ID	O	O		0124	Transportation Mode 患者移動モード
31	250	CWE	O	O	Y		Reason for Study 検査理由
32	200	NDL	O	O			Principal Result Interpreter + 結果判定責任者
33	200	NDL	O	O	Y		Assistant Result Interpreter + 結果判定アシスタント
34	200	NDL	O	O	Y		Technician + 医療技術者
35	200	NDL	O	O	Y		Transcriptionist + 口述記録者
36	26	TS	O	O			Scheduled Date/Time + 予定日時
37	4	NM	O	N			Number of Sample Containers 検体容器数
38	250	CWE	O	N	Y		Transport Logistics of Collected Sample 採取検体搬送
39	250	CWE	O	N	Y		Collector's Comment 採取者コメント
40	250	CWE	O	O			Transport Arrangement Responsibility 搬送調整者
41	30	ID	O	O		0224	Transport Arranged 搬送調整結果
42	1	ID	O	O		0225	Escort Required 随行者要否
43	250	CWE	O	O	Y		Planned Patient Transport Comment計画患者搬送コメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
44	250	CWE	O	C		0088	Procedure Code 手続きコード
45	250	CWE	O	O	Y	0340	Procedure Code Modifier 手続きコード修飾子
46	250	CWE	O	O	Y	0411	Placer Supplemental Service Information 依頼者補足サービス情報
47	250	CWE	O	O	Y	0411	Filler Supplemental Service Information 実施者補足サービス情報
48	250	CWE	C	C		0476	Medically Necessary Duplicate Procedure Reason 医学的に必要な重複検査
49	2	IS	O	O		0507	Result Handling 結果操作

+ : 検査依頼の場合は使用しない

## OBR フィールド定義

### OBR-1 Set ID - Observation Request セット ID-OBR (SI) 00237

定義：最初の送信オーダーには通し番号 1 が割り当てられ、2 番目のオーダーには通し番号 2 が割り当てられるものとする。3 番目以降同様。

上位 ORC に対する通番。初期値 1、増分 1。

必要に応じ同一 ORC セグメントに対して 1 から付番される通し番号（オプション）。

### OBR-2 Placer Order Number 依頼者オーダー番号 (EI) 00216

定義：ORC-2-依頼者オーダー番号に同じ。

第 1 成分の文字列で個々の OBR を識別する。15 文字以内が望ましいが必須要件ではない。これは依頼アプリケーションによって割り当てられ、ある依頼アプリケーションから送信されるすべてのオーダーの中から特定のオーダーを一意に識別する。第 2 の成分ネームスペース ID は、ユーザによって定義されたコード化された値であり、特定のアプリケーションと一意に結び付けられている。HL7 においては「6 文字以内が望ましいが必須要件ではない。」とされているが、日本における運用では 6 文字以内とする。ORC-2 との関係については ORC-2 の説明を参照のこと。

### OBR-3 Filler Order Number 実施者オーダー番号 (EI) 00217

定義：このフィールドは、実施アプリケーションと関連したオーダー番号である。オーダーおよびその関連する検査に対する永久的な識別子。

第 1 成分は個々のオーダーセグメント（例えば OBR）を識別する文字列である。これはオーダー実施(受信)アプリケーションによって割り当てられ、ある実施アプリケーション（例えば EIS）によるすべてのオーダーの中から特定のオーダーを一意に識別する。この固有性は長期間継続しなければならない。

第 2 から第 4 までの成分は、実施者アプリケーション ID を含むが、これらは HD データ型の形をしている。第 2 の成分はユーザに定義されたコード化された値であって、ネットワーク上の他のアプリケーションの中から特定のアプリケーションを一意に識別する。HL7 においては「6 文字以内が望ましいが必須要件ではない。」とされているが、日本における運用では 6 文字以内とする。

ORC-3 との関係については ORC-3 の説明を参照のこと。

### OBR-4 Universal Service ID 検査項目群 ID (CWE) 00238

定義：要求された検査/試験/セットの識別子コード。このコードは、ローカルコードまたは”汎用”コードのいずれか、もしくはその両方を基準に設定できる。”汎用”手順による識別子を使用することが望ましい。

【内視鏡】親オーダーの場合は目的と種別を指定するコードを設定する。例えば、目的であれば検査、治療を指定するコード、種別であれば上部、下部などを指定するコードである。子オーダーの場合は詳細指示を指定するコードを設定する。例えば、食道、胃などの臓器を指定するコードや下部通常内視鏡などを指定するコードである。

### OBR-5 Priority 優先度 (ID) 00239

定義：このフィールドは単に下位互換性のためだけに残されている。これは使用しない。以前の優先度は TQ1-9-優先度で指示する。

### OBR-6 Requested Date/Time オーダー発行日時 (TS) 00240

定義：このフィールドは単に下位互換性のためだけに残されている。これは使用しない。

- OBR-7 Observation Date/Time 検査日時 (TS) 00241**  
 定義：このフィールドは単に下位互換性のためだけに残されている。これは使用しない。
- OBR-8 Observation End Date/Time 検査終了日時 (TS) 00242**  
 定義：検査終了日時。
- OBR-9 Collection Volume 採取量 (CQ) 00243**  
 定義：検体検査の場合検体量。
- OBR-10 Collector Identifier 採取者 ID (XCN) 00244**  
 定義：検体検査が要求された場合、このフィールドは、検体を採取した個人、部門あるいは施設を識別する。
- OBR-11 Specimen Action Code 検体処置コード (ID) 00245**  
 定義：このオーダに伴ってあるいは先行して実施される検体処置。
- OBR-12 Danger Code 危険(検体)コード (CWE) 00535**  
 定義：危険であることが知られている、あるいは疑われる患者・検体を示すコードかテキスト、あるいはその両方(たとえば陽性結核患者、肝炎患者の血液などの感染情報)。コードとテキストのどちらかあるいはいずれも指定しない場合がある。  
 成分:<危険情報コード(CWE)>^<危険情報テキスト(TX)>
- OBR-13 Relevant Clinical Information 関連臨床情報 (ST) 00247**  
 定義：このフィールドには、患者に関する追加臨床情報が記述される。このフィールドは、検査診断が要求された場合、疑われる病状や臨床所見を報告するのに使用する。たとえば、血中ガスの二酸化炭素量、パップ試験時の月経周期、および検査診断に影響を及ぼすその他の条件を報告する場合など。  
 ただし、オーダセグメントの直後に一連のOBXセグメントを追加することで、より構造化された形式でこの種の情報を送ることが可能である。従って、身体情報(身長・体重やバイタルサインなど)、検査情報、投薬情報などはOBXセグメントを利用することを推奨する。
- OBR-14 Specimen Received Date/Time 検体受領日時 (TS) 00248**  
 定義：診断サービスの実際のログイン時間/検体受領日時。
- OBR-15 Specimen Source 検体採取元(検査材料) (SPS) 00249**  
 成分:<検体採取元名あるいはコード(CWE)>^<添加剤(TX)>^<フリーテキスト(TX)>^<部位(CWE)>^<部位修飾子(CWE)>^<採取方法修飾子(CWE)>  
 定義：検体の採取部位や医療サービスの対象となる部位や検査材料を示す。
- OBR-16 Ordering Provider 依頼者 (XCN) 00226**  
 定義：検査依頼者のID。IDコードあるいは名前、またはその両方を指定できる。これはORC-12-依頼者と同じである。検査依頼医師をセットする。
- OBR-17 Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号 (XTN) 00250**  
 定義：状態あるいは結果を標準フォーマットで報告するさいの電話番号。可能であれば、内線または呼出番号(あるいはその両方)も併せて指定する。
- OBR-18 Placer Field #1 依頼者フィールド#1 (ST) 00251**  
 定義：依頼者フィールド#1。依頼者によって送られたテキストは、結果と共に返される。
- OBR-19 Placer Field #2 依頼者フィールド#2 (ST) 00252**  
 定義：依頼者フィールド#1に類似。
- OBR-20 Filler Field #1 実施者フィールド#1 (ST) 00253**  
 定義：実施者(診断サービス)により任意の使用目的に定義可能。
- OBR-21 Filler Field #2 実施者フィールド#2 (ST) 00254**  
 定義：実施者フィールド#1に類似(実施者により任意の使用目的に定義可能)。
- OBR-22 Results Rpt/Status Cheng - Date/Time 結果報告/状態変更一日時 (TS) 00255**  
 定義：結果の報告日時、あるいは状態の変更日時。このフィールドでは、結果を報告書に書込み・発行した日時を示す。あるいはオーダ状態に定義にされたような状態が入力・変更された日時を示す。通常、依頼側は最後に結果を受信した日時(前回更新日)より後で報告された結果だけ入力すべきである。(電文発信日ではない)
- OBR-23 Charge To Practice 課金 (MOC) 00256**  
 定義：HISは検査項目から課金情報を生成する。

**OBR-24 Diagnostic Serv Sect ID 診断サービス部門 ID (ID) 00257**

定義：診断を実施した診断サービス部門。検査が外部サービスによって実施された場合、そのサービスの ID がここに記録される。採りうる値については、HL7 表 0074-診断サービス部門 ID-を参照のこと。

**HL7表 0074 - Diagnostic service section ID 診断サービス部門ID**

Value	Description	Value	Description
AU	Audiology	OUS	OB Ultrasound
BG	Blood gases	OT	Occupational Therapy
BLB	Blood bank	OTH	Other
CUS	Cardiac Ultrasound	OSL	Outside Lab
CTH	Cardiac catheterization	PHR	Pharmacy
CT	CAT scan	PT	Physical Therapy
CH	Chemistry	PHY	Physician (Hx. Dx, admission note, etc.)
CP	Cytopathology	PF	Pulmonary function
EC	Electrocardiac (e.g., EKG, EEC, Holter)	RAD	Radiology
EN	Electroneuro (EEG, EMG,EP,PSG)	RX	Radiograph
HM	Hematology	RUS	Radiology ultrasound
ICU	Bedside ICU Monitoring	RC	Respiratory Care (therapy)
IMM	Immunology	RT	Radiation therapy
LAB	Laboratory	SR	Serology
MB	Microbiology	SP	Surgical Pathology
MCB	Mycobacteriology	TX	Toxicology
MYC	Mycology	VUS	Vascular Ultrasound
NMS	Nuclear medicine scan	VR	Virology
NMR	Nuclear magnetic resonance	XRC	Cineradiograph
NRS	Nursing service measures		

**OBR-25 Result Status 結果状態 (ID) 00258**

定義：このオーダの結果状態。状態は、オーダに関連する結果すべてに適用される。オーダ状態の照会のさい、OBX セグメントで実現されるレベルの応答より詳細なレベルの応答が必要でないときに、このフィールドがよく使用される。このフィールドへは、実施者しか値を設定することができない。各結果の状態が必要な場合、OBX-11-検査結果状態を使用することができる。採りうる値については、HL7 表 0123-結果状態-を参照のこと。

**HL7表 0123 - Result status 結果状態**

Value	Description
O	Order received; specimen not yet received オーダ受信；検体未到着
I	No results available; specimen received, procedure incomplete 結果なし。検体到着も検査未完了
S	No results available; procedure scheduled, but not done 結果なし。検査予定されるも未実施
A	Some, but not all, results available 部分的結果あり
P	Preliminary: A verified early result is available, final results not yet obtained 暫定:暫定結果あるが、最終結果は未着
C	Correction to results 結果訂正
R	Results stored; not yet verified 結果保存済；未確認
F	Final results; results stored and verified. Can only be changed with a corrected result. 最終結果:結果格納・確認済み。訂正済結果にのみ書き換え可能
X	No results available; Order canceled. 結果なし。オーダ取消
Y	No order on record for this test. (Used only on queries) 検査依頼の記録なし。(問合せでのみ使用)
Z	No record of this patient. (Used only on queries) 該当患者なし(問合せでのみ使用)

患者到着確認や検査完了通知は臨床検査と同様に ORU/ACK メッセージを用いる。ステータス情報は OBR-25 で示し、‘I’ (到着確認)、‘A’ (部分結果報告)、‘R’ (未承認結果報告)、‘F’ (最終結果報告) などの値を設定する。

**OBR-26 Parent Result 親結果 (PRL) 00259**

成分:<Parent Observation Identifier (CWE) ^ <Parent Observation Sub-identifier (ST) ^ <Parent Observation Value Descriptor (TX)>

副成分 for Parent Observation Identifier (CWE) : <Identifier (ST) & <Text (ST) & <Name of Coding System (ID) & <Alternate Identifier (ST) & <Alternate Text (ST) & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは他のタイプ(たとえば毒物学)との連携を可能にするために定義される。この重要な情報は、OBR-29-親番号の情報と組合せて、このオーダに関する親結果の OBX セグメントを一意に識別する。

**OBR-27 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221**

定義：このフィールドは下位互換を保つためだけに残している。TQ1 セグメントを参照のこと。

**OBR-28 Result Copies To 結果配布先 (XCN) 00260**

定義：検査報告書を受け取る人。ローカルの取り決めによって、ID 番号あるいは名前のいずれかを省略してもよい。報告書送付先として科別や病棟を指示してもよい。

**OBR-29 Parent Number 親番号 (EIP) 00261**

定義：ORC-8-親と同一。但し、ORU メッセージ（到着確認/検査結果）では、OMG メッセージの ORC-2,(ORC-3)と同一。子オーダーの場合に、このフィールドが必要になる。親フィールドには、成分が2つある。第1成分には親の依頼者オーダー番号が入る。第2成分はオプションであり、ここには親の実施者オーダー番号が入る。このフィールドは、副成分をもつ、依頼者オーダー番号成分と実施者オーダー番号成分の2つの成分で伝達される。

**OBR-30 Transportation Mode 患者移動モード (ID) 00262**

定義：適用可能な場合、患者を移動するかどうか(あるいは移動方法)。採りうる値に関しては、HL7 表 0124-患者移動モードを参照のこと

**HL7表 0124 - Transportation Mode 移動モード**

Value	Description
CART	Cart – patient travels on cart or gurney 患者はカートまたは担架で移動する
PORT	The examining device goes to patient's location 検査装置が患者のもとへ移動する
WALK	Patient walks to diagnostic service 患者は歩行により移動する
WHLC	Wheelchair 車いすを使用する

**OBR-31 Reason For Study 検査理由 (CWE) 00263**

定義：適切な回答をうるのにこのフィールドを使用しなければならない検査もある。

**OBR-32 Principal Result Interpreter 結果判定責任者 (NDL) 00264**

定義：検査を診断し、報告書の内容に責任を負う医師あるいは臨床医の ID。

**OBR-33 Assistant Result Interpreter 結果判定アシスタント (NDL) 00265**

定義：この検査の診断を支援した立会臨床医。

**OBR-34 Technician 医療技術者 (NDL) 00266**

定義：実施担当臨床技師。

**OBR-35 Transcriptionist 口述筆記者 (NDL) 00267**

定義：報告書の口述筆記を担当する人、通常、本フィールドは使用しない。

**OBR-36 Scheduled - Date/Time スケジュール日時 (TS) 00268**

定義：実施者がスケジュールした検査日時。このフィールドは、ある特定の検査をスケジュールして欲しいという要求に対する結果を表しており、これによりスケジュールされた検査日時を依頼者に通知することができる(結果専用)。

**OBR-37 Number Of Sample Containers 検体容器数 (NM) 01028**

定義：受領検体容器の数。

**OBR-38 Transport Logistics Of Collected Sample 採取検体搬送 (CWE) 01029**

定義：このフィールドは診断サービス実施者への検体到着で意味がある。

**OBR-39 Collector's Comment 採取者コメント (CWE) 01030**

定義：検体に関する付加的コメント。

**OBR-40 Transport Arrangement Responsibility 搬送調整者 (CWE) 01031**

定義：予約検査などで検体搬送の手配などを行った者。例えば依頼者、実施者、患者など。

**OBR-41 Transport Arranged 搬送調整結果 (ID) 01032**

定義：検体搬送手配の結果状態。

**HL7表 0224 - Transport Arranged 搬送調整**

Value	Description
A	Arranged 手配済み
N	Not Arranged 未手配
U	Unknown 不明

**OBR-42 Escort Required 随行者要否 (ID) 01033**

定義：患者が診断サービス部門へ出向くに必要な随行者の要否。OBR-43 の併用が一般的。

**HL7表 0225 - Escort Required 随行者要否**

Value	Description
R	Required 必要
N	Not Required 不要

**OBR-43 Planned Patient Transport Comment 患者搬送コメント (CWE) 01034**

定義：患者が診断サービス部門へ出向く際の搬送や随行に関するコメント。

**OBR-44 Procedure code 手続きコード (CWE) 00393**

成分:<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義：このフィールドのもしあればフィールド4において報告された汎用サービスIDと共に関連した手続きに割り当てられた唯一の識別子である。HL7表0088－手続きコード（HL7-節6.5.4.3参照）に定義されたテーブルの値を使用される。このフィールドは、臨床関連のシステムと互換性を取る為CWEタイプである。

**OBR-45 Procedure code modifier 手続きコード修飾子 (CWE) 01316**

成分:<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義：このフィールドはフィールド44において報告された手続きコードに適用できれば手続きコード修飾子を含む。

**OBR-46 Placer supplemental service information 依頼者補足サービス情報 (CWE) 01474**

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは、依頼者システムからOBR-4汎用サービスIDで報告された手続きコードにより実施者システムまで送られた補足サービス情報を含む。このフィールドはOBRセグメントの他の不明なオーダ詳細情報を解決する為に使われる。多重補足サービス情報要素は報告される。

参照：HL7表0411 - *Supplemental service information values*.

このフィールドは、検査が右、または、左に行われるべきであるかどうかのような詳細について述べるために使われ得る。例えば、腕の治療及びオーダは右か左かを区別しないし、また、その治療が対比されるかに関わらない（オーダ基本ファイルがそのような区別をしないとき）。

**OBR-47 Filler supplemental service information 実施者補足サービス情報 (CWE) 01475**

成分:<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義：このフィールドは、OBR-4汎用サービスIDによって報告された処置コードにより依頼者システムから実施者システムに送られる補足サービス情報として使われる。このフィールドはOBRセグメントの他の不明なオーダ詳細情報を解決する為に使われる。典型的に、それはOBR-46依頼者補足情報により実施者システムに反映される、そのオーダが修正されない限り実施者システムは実際にこれを用いて遂行された物のどちらかのケースを報告するのに使われる。多重補足サービス情報要素は報告される。

参照：HL7表0411 - *Supplemental service information values*.

このフィールドは、検査が右、または、左に行われるべきであるかどうかのような詳細について述べるために使われ得る。例えば、腕の治療及びオーダは右か左かを区別しないし、その治療が対比されるかに関わらない（オーダ基本ファイルがそのような区別をしないとき）。

**HL7表 0411 - Supplemental service information values 補足サービス情報値**

Value	Description
	No suggested values Individual implementations may use vocabularies such as the SNOMED DICOM Micro-glossary (SDM) or private (local) entries. 特別な導入ではSNOMEDやDICOM、マイクログロッサリ、そして私用な物も用いられる

**OBR-48 Medically Necessary Duplicate Procedure Reason 医学的に必要な重複検査 (CWE) 01646**

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：この項目は OBR-44(手続きコード)の理由を文書で証明するために使用される。医学的に必要な事項、患者のために同じ日や以前に行われたサービスなどの複写である。理由はコード化された値、若しくはフリーテキストで入力してもよい。

この項目は、重複検査の課金先に関する会計用情報を提供するものである。

**OBR-49 Result Handling 検査結果操作 (IS) 01647**

定義：結果の取り扱いに関する情報を送信する。例えば、オーダは、リクエスターへのリターンのための患者に結果(例えば X 線フィルム)が与えられることを明示する。

特別なことが無ければ使用しない。

**HL7表 0507 - Observation Result Handling 検査結果操作**

Value	Description
F	Film-with-patient
N	Notify provider when ready

## 7.9 OBX - Observation/Result Segment 検査結果セグメント

OBX セグメントは単一検査あるいは部分検査を転送するのに使用される。それは分割不可能なレポートの最小単位に相当する。

その主な機能はレポート・メッセージで検査関連情報を伝達することである。しかし、OBX を検査オーダに含めることもできる。この場合、実施者が作成する検査結果を解釈できるように、実施者が必要とする臨床情報を OBX で伝送する。

HL7属性表—OBX—Observation/Result Segment 検査結果セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID – Observational SimpleセットID
2	2	ID	C	R		0125	Value Type 値型
3	250	CWE	R	R			Observation Identifier 検査項目
4	20	ST	C	C			Observation Sub-ID 検査副ID
5	65536	*	C	R	Y		Observation Value 検査値
6	250	CWE	O	O			Units 単位
7	60	ST	O	N			References Range 基準値範囲
8	5	IS	O	O	Y/5	0078	Abnormal Flags 異常フラグ
9	5	NM	O	N			Probability 確率
10	2	ID	O	N	Y	0080	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質
11	1	ID	R	R		0085	Observe Result Status 検査結果状態
12	26	TS	O	N			Date Last Obs Normal Values 最終検査正常値日付
13	20	ST	O	N			User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点 検
14	26	TS	O	O			Date/Time of the Observation 検査日時
15	250	CWE	O	O			Producer's ID 実施者ID
16	250	XCN	O	O	Y		Responsible Observer 検査責任者
17	250	CWE	O	N	Y		Observation Method 検査方法
18	22	EI	O	O	Y		Equipment Instance Identifier 装置コード
19	26	TS	O	N			Date/Time of the Analysis 分析日付

### 検査結果コメントの例

検査材料、検査方法、検査結果への補足、検査できなかったことへの説明、などのコメントは検査結果の OBX に続く OBX で表現する。コメントの値型は ST や TX が代表的と考えられるがコメントコードでの運用しか出来ない場合は二者間の協議で値型 CWE のコードでの運用も可能である。出来る限りコメント内容に制限のないフリーテキストを推奨する。

## OBX フィールド定義

### OBX-1 Set ID - Observation Simple セット ID-OBX (SI) 00569

定義：同一の OBR セグメントに対し 1 から付番される通し番号。

### OBX-2 Value Type 値型 (ID) 00570

定義：この項目は、OBX 内の検査結果値のフォーマットを含んでいる。OBX-11「検査結果状態」が「X」でない場合、それは値を持たねばならない。値が CWE である場合、結果はコード化入力値でなければならない。値型が TX または FT である場合、結果はテキスト群である。値型の検査で採りうる値は HL7 表 0125—値型—に列記される。

検査値は、第 2 章 2.5 節「データ型」で定義されたデータ型のフォーマットに応じて表記されなければならない。例えば、PN は成分区切り文字により分離した 6 つの成分から成る。NM は有効な型であるが、通常数字として報告される検査では、結果の一部として非数値文字が報告されることがあるので(結果が測定器で計りきれないことを示すために>300 を使う場合など)、文字列(ST)データ型を持つことがある。たとえば">300"では、">"は記号であり桁"300"は数値と考えられる。しかしながら、ST タイプのこの使用は推奨されない。なぜなら SN (構造化した数値) データ型は今そのような報告を受入れ、さらに SN データ型によって受信システムが大きさを解釈できるからである。

HL7 データ型はすべて有効であり HL7 表 0125 に含まれている。ただし、CM、CQ、SI および ID は除く。CM 定義が意味を持つためには、CM に関する詳細が項目定義に含まれていなければならない。OBX-5—検査値はデータ型 OBX-3 によって影響を及ぼされる一般的な項目定義である。したがって、CM はこの文脈中で定義されない。CQ は無効である。なぜな

ら OBX-5—検査値のためのユニットが、OBX-6 ユニットの備えた OBX セグメント中で明示的に常に指定されるからである。SI は無効である。なぜなら、それは単に HL7 メッセージセグメントに適用されるに過ぎないからである。ID は無効である。なぜなら、それは一定の項目定義を必要とするからである。

実際の検査値が OBX では送られていないが、他のどこかに存在する場合、RP 値 (参照ポインタ) を使用しなければならない。例えば、検査が画像 (ドキュメント関連画像あるいは医学関連画像) から成る場合、画像そのものは OBX で送ることができない。その場合送信システムは、参照ポインタを送信するよう選択することができる。受信システム側は、DICOM などの他の標準インタフェースにより、あるいは適切なデータベースサーバにより実際の画像へアクセスする必要がある場合は、いつでもこの参照ポインタを使用することができる。

HL7表 0125 - Value type 値型

Value	Description
AD	Address
CE	Coded Entry
CNE	Coded With No Exceptions
CWE	Coded With Exceptions
CF	Coded Element With Formatted Values
CK	Composite ID With Check Digit
CN	Composite ID And Name
CP	Composite Price
CX	Extended Composite ID With Check Digit
DT	Date
ED	Encapsulated Data
FT	Formatted Text (Display)
MO	Money
NM	Numeric
HD	Hierarchic Designator
RP	Reference Pointer
SN	Structured Numeric
ST	String Data.
TM	Time
TN	Telephone Number
TS	Time Stamp (Date & Time)
TX	Text Data (Display)
XAD	Extended Address
XCN	Extended Composite Name And Number For Persons
XON	Extended Composite Name And Number For Organizations
XPN	Extended Person Number
XTN	Extended Telecommunications Number

値型の構成成分については 2.5 データ型を参照のこと

これらのデータ型の十分な定義は 2 章の節 2.5 「データ型」の中で与えられる。構造化した数値 (SN) データ型は、バージョン 2.3 で初めて扱われ、それが提供するものは、報告範囲 (例えば 3-5 あるいは 10-20)、滴定濃度 (例えば 1:10) および範囲外インディケータ (例えば >50) であって、構造化されコンピュータが解釈できる方法で提供される。

我々は、OBX セグメント中の FT データ型を許可する。しかし、その使用は推奨しない。フォーマットされたテキストは意味のある構造を通常意味する。例えば異なるライン上で報告された独立している 3 つの診断のリストを意味する。しかし、理想的には、独立している診断の 3 つの文中の構造は 3 つの個別の OBX セグメントとして報告される。大量のテキストを送るとき以外、TX は使用されてはならない。TX データ型では、反復区切記号が段落の区切りを識別するためだけに使用できる。短い、そして恐らくコード化できるテキスト文字列を送るため ST を使用すること。

CDA ドキュメントは、ドキュメント (MDM または ORU のような) を交換することができるすべてのメッセージ中で OBX セグメントで交換されることになっている。OBX セグメント内では、MIME パッケージがカプセルに入れられた (ED) データタイプとしてコード化される。

### OBX-3 Observation Identifier 検査項目 ID (CWE) 00571

成分: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義：検査項目を表す一意な識別子。検査結果コメントをセットする場合検査項目 ID を接尾辞で修飾したコードを用いる。検査結果コメントの扱いを参照。

大半のシステムでは、識別子は受信システムが検査情報を処理するために、他の検査属性を列記した検査項目マスタテーブルを参照するために使用される。検査 ID と検査項目マスタテーブルとの関係は、請求記録中の課金コードと課金マスタテーブルの関係に類似している。

#### **OBX-4 Observation Sub-ID 検査サブ ID (ST) 00572**

定義：1つの OBR の下で編成された複数の OBX セグメントが同じ検査項目 ID を持つ場合、それぞれの OBX セグメントを識別するのに使う。たとえば、胸部 X 線レポートには独立した3つの診断が含まれることがある。標準では、3つの OBX セグメント(1つの診断所見に1つの OBX セグメント)が必要である。これら OBX セグメントの1番目のサブ ID に1、2番目のサブ ID に2、および3番目のサブ ID に3を入れることにより、HL7 は、編集あるいは交換に際し各 OBX セグメントを一意に識別することができる。

#### **OBX-5 Observation Value 検査結果値 (\*) 00573**

定義：検査実施者により検査された検査結果値。検査結果値はこのセグメント中の OBX-2 値型で設定されるデータ型に応じて表記される。このフィールドは OBX セグメントの必須フィールドである。数値なのかあるいは短いテキストなのかどうか拘らず、回答は ASCII 文字コードで記録されるものとする。

数値型の検査結果であっても比較演算子や接尾辞を持つ場合、値型が文字列 ST の場合と構造化数値 SN の場合によって、検査結果値の表記が異なるので注意、例えば、ST 型では 100 以上(>100)や 2+ であるが、SN 型では >^100 や ^2^+ となる。可能な限り SN 型を使用することを推奨する。

論理上独立している検査の報告

放射線検査や「病歴・身体計測」などの叙事的レポートの主要箇所は、個別の OBX セグメントとして報告される。また、論理上独立している個々の検査は、個別の OBX セグメントで報告すべきである；つまり、1つの OBX セグメントには、論理上独立している複数検査の“結果”を含んではならない。この要求事項により、OBX-6-単位および OBX-8-異常フラグ、および OBX-9-確率の内容が明白に解釈ができるようになる。たとえば電解質およびバイタルサイン・セットは、4つの個別の OBX セグメントとして報告されるだろう。2つの診断(うっ血性心不全と肺炎など)は、それが退院サマリの一部として報告されたのかあるいは胸部 X 線レポートの一部として報告されたのかに拘らず、さらに2つの個別の OBX セグメントとして報告されるだろう。同様に、単一の細菌培養内で分離された2つの細菌性生物は、2つの個別の OBX セグメントとして報告されるだろう。

1つの OBX セグメントで、独立した2つの診断“記述文”を報告することはできないが、2つの診断“記述文”がそれぞれ一部(修飾子)として一緒になって1つの診断記述文を構築するのであれば、定性値として複数回答することができる(通常、反復区切り文字により分離された CWE データ型として)。たとえば、右上葉(1つのコードとして記録される)と肺炎(別のコードとして記録される)の両方を1つの OBX セグメントで報告できるだろう。そのような複数の“値”は反復区切り文字により分離されるだろう。

共通の検査 ID とサブ ID を持つ複数の OBX セグメント

いくつかのシステムでは、単一の検査に複数データ型の“一部”が含まれることがある。よくある例は、数値結果の後にコード化注記(CWE)が続くことである。この場合、論理検査情報は複数の OBX セグメントで送ることができる。たとえば、あるセグメントは、数値結果を表すための数値データ型あるいは文字列データ型であるが、もう1つのセグメントはコード化注記を表す CWE データ型である場合など。実施者が複数のコード化注記を報告しているとすると、その複数のコード化注記はすべて単一の論理検査情報を修正してしまうので、反復区切り文字で分離された1つの OBX セグメントで送信されるだろう。同じ検査 ID とサブ ID を持つ複数の OBX セグメントは、最も重要な OBX セグメント(正常なフラグ/単位、および/あるいは、基準値および状態フラグを持つ OBX セグメント)を最初に指定して、常に連続して送信すべきである。OBX6~12の値は、同じ OBX-3-検査項目と OBX-4-検査サブ ID を持つ後続の OBX セグメントでは null とすべきである。置換または削除をする場合、同じ検査 ID とサブ ID を持つ複数の OBX セグメントは1単位として扱われる。どれか1つが置換または削除されると、すべてが置換される。

コード化値

OBX セグメントに CWE データ型の値が含まれる場合、検査はコードおよび(または)テキストの組合せとして保管される。(「OBR 1」の1番目と2番目のOBXセグメント、「OBR 2」の1番目と2番目のOBXセグメントに記述されている結果。)検査は、(推奨検査を表す)検査セットID、(診断を表す)診断コードか所見、または病理学レポートで使う部位、あるいは他の任意の種類のコッド化結果などである。

コード化検査に保管された情報は必ずしもコード化する必要はない。たとえば、胸部X線診断がCWEデータ型であったとしても、純粋テキストとして転送することができるだろう。この場合は、たとえば以下のように記述して、“結果コード”の第2成分としてテストを記録しなければならない。

OBX|1|CWE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE.

しかし、個別の診断、指導などは、純粋テキストとして記録するとしても、個別の結果セグメントに記録すべきである。すなわち、うっ血性心不全と肺炎は、

OBX|1|CWE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE AND PNEUMONIA|

ように送信するのではなく、以下のように送信すること。

OBX|1|CWE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE|

OBX|2|CWE|71020&IMP|2|^PNEUMONIA|.

テキスト記述(成分2)の代わりに、あるいはテキスト記述(成分2)に加えて、コンピュータが理解し得るコードを含む完全コード化結果(成分1)を送信すればさらによい。

CWE 値の中に複数の値を含むようにしても良い。これらはコードとテキストの混合物でありうる。しかしそれらが1つの診断、所見あるいは概念を構築するため必要な場合に限る。テキストが独立している値としてコードの後に来る場合、それはコードの装飾子あるいは追加として解釈される。例えば、

OBX|1|CWE|710120&IMP^CXR|1|428.0^CONGESTIVE HEART FAILURE^I1C~^MASSIVE HEART

成分2のテキストは成分1のコードの正確な記述とすべきである。同様に、もし使用されれば成分5のテキストは成分4のコードの正確な記述とすべきである。

OBX の CDA への挿入：

CDA ドキュメントは OBX セグメントを交換に使用する。OBX-2 結果値タイプの値は ED である。OBX-5 検査結果に MIME データも含む。その成分は以下に通りでである。

- OBX-2データ構成タイプの設定
- OBX-5.3-データサブタイプ 値'x-hl7-cda-level-one'の設定
- OBX-5.4-エンコード値 'A'。(注意：MIME packageはそれ自身は Base64でエンコードしない。多くの MIME package は Base64でエンコードされる。あるMIME packageは ASCII テキストで送信される。もちろん値の内容は 'A' not 'Base64'である。)
- OBX-5.5-データ値 MIME package。MIME packageは Base64でエンコードされている。2章にあるように、“データ要素はHL7のデリミタで分離されなければならない(他の文字は改行のように ASCII印字されない文字かASCII文字以外)、そして節2.7でエスケープ文字を定義している”。受信業務ではそのデータは解除する必要がある。その結果、CR/LF は MIME packageでもエスケープされる (i.e., converted to '\X0D0A\')。最初のMIMEコンテンツタイプは 'application/x-hl7-cda-level-one+xml' に設定される、CDAはそれを含んでいる。CDAドキュメントはマルチメディアを参照するため転送時にMIMEとして問題ないようにしなければならない。

#### OBX-6 Units 単位 (CWE) 00574

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

バックグラウンド：検査の値が連続的な目盛りで測定される場合、OBX セグメントの単位項目内で測定単位を報告しなければならない。HL7 バージョン 2.2 の仕様の中では、単位を報告する項目はすべてデータ型 CWE にある。単位コードのためのデフォルト値コーディングシステムは、単一ケースの(大文字だけ、または小文字だけの)単位 (ISO 2955-83) の ISO 省略形、および ISO 省略形と矛盾しない拡張形から構成される。我々は ISO+としてこのコーディングシステムを指定する。

ISO の単位の省略形および拡張形の両方が、節 7.4.2.6.2 「ISO および ANSI の慣習的な単位省略形」の中で定義される、ISO+省略形はデフォルト値コーディングシステムのためのコー

ドである。したがって、ISO+単位が使用される場合、ISO+省略形だけを送る必要がある。また、単位項目の内容は、HL7 と下位互換性を持つ。

#### 報告する単位の識別

我々は、ISO+省略単位を排他的に使用するように検査担当者に強く奨励するが、必要な場合米国の慣習的な単位 (ANSIX3.50) およびローカルに定義されたコードを含む他のコードシステムの使用を許す。ローカルな単位はLまたは99zzz と呼ばれる。ここでzは英数字である。ANSIX3.50-1986 は、これらの規格を丁寧に説明し、またフィートまたはガロンのような米国の慣習的な単位のための、単一ケース省略形の表を提供している。

我々は当初 ANSIX3.50-1986 の米国の慣習的な単位をデフォルト値 ISO+コーディングシステムの中にもめる意図があった。しかしながら、ISO の省略形と米国の慣習的な単位の省略形の間に重複がある。例えば、ft は米国の慣習的な単位でフィートの省略形であり、ISO の中の femtotesla の省略形である。

pt は米国の慣習的な単位でポイントの省略形であり、ISO の中の picotesla の省略形である (ANSI 文書は、一部の ISO 単位の省略形に関する ISO の文書とさらに異なることに留意すること)。潜在的な曖昧さを回避するために、我々はもう1つのコーディングシステムすなわち ANS+を定義した。それに含まれるのは、米国の慣習的な単位 (例えばフィート、ポンド)、ANSIX3.50-1986 に定義された ISO の省略形、非メートル系の単位、およびこれらの単位の ISO の組合せである。一部の ANSI ISO 単位省略形は ISO の中のそれらの省略形と異なることに留意すること。

ANS+仕様は、ISO および米国の慣習的な単位の両方、およびさまざまな非メートル系の単位を含んでいるので、省略形のうちのいくつかは曖昧である。特別の検査の文脈では混同はほとんどないけれども、この曖昧さがあるので ANS+単位コードはできるだけ避けた方がよい。

ANS+単位コード (省略形) が送信される場合、ANS+は、項目の第3の (第6の) 成分に含まれていなければならない。もし距離の単位がメートル (ISO+) として送信されれば、ISO+が単位のデフォルト値コーディングシステムなので、それは m として送信される。しかしながら、もし米国の慣習的な単位のフィートで送信されれば、単位は ft<sup>^</sup> ANS+として送信される。要求されたとき、単位の全文は第2の成分として送ることができる。これは CWE データ型の慣習に従った形である。

ISO および ANSI の両方とも1セットの混合ケースの (大文字と小文字が混合した) 省略形を提供する。しかし、これらの省略形は意味の損失なしで単一のケースに変換できない。それゆえこの仕様書内では使用すべきでない。この仕様書の内容は、ケースの如何を問わず (大文字か小文字かに関係なく) 解釈できるよう要求されているからである。

#### ISO および ANSI の慣習的な単位省略形

ISO は7つの基礎的な測定次元からその単位を作っている。すなわち、メートル、キログラム、秒、アンペア、ケルビン、モルおよびカンデラである (図7-1を参照)。他の単位は、基礎単位に接頭辞を付けて誘導する。これによって目盛りを変え、および/または2つ以上の基礎単位または誘導単位を代数的に組み合わせるものを作る。しかしながら、いくつかの誘導単位はそれ自身の省略形を持っている (図7-1を参照)。米国の慣習的な単位の省略形は図7-1 に与えられる。

ISO の規則は、ANSIX3.50 の中でよく説明されており、倍数接頭辞を加えることにより、異なる目盛の単位を作成する方法を提供する。これらの接頭辞は単語または省略形として表現できる。この規格では、我々が省略形だけに興味がある。

図7-1 ISOの単一ケース単位の省略形

単位	省略形	単位	省略形	単位	省略形
基礎単位コード/省略形					
アンペア	A	ケルビン	k	メートル	m
カンデラ	Cd	キログラム	kg	モル	mol
				秒	s
指定された名前および省略形を持つ誘導単位					
クーロン	C	時間	hr	パスカル	pal
日	D	ジュール	j	ボルト	v

単位	省略形	単位	省略形	単位	省略形
セルシウス度	Cel	分 (時間の)	min	ワット	w
ファラド	F	ニュートン	n	ウェーバー	wb
ヘルツ	Hz	オーム	ohm	年	ann
他の単位					
原子質量単位	U	グレー	gy	角度の分	mnt
ベル	B	ヘンリー	h	ラジアン	rad
デシベル	Db	リットル	l	ジーメンス	sie
度	Deg	ルーメン	lm	ステラジアン	sr
グラム	G	ルクス	lx	テスラ	t
十分なセットに関しては、ISA2955-1983を参照すること。					

倍数接頭辞はISOの省略形にも存在する。10-24 (1兆分の1のさらに1兆分の1) から 1024 (1兆×1兆) の範囲の接頭辞がある。キロ (×1000) の単一ケース省略形はkである。1000秒から成る単位の省略形はksであり、1000グラムはkgであり、1000メートルはkmであり、以下同様である。いくつかの接頭辞は基礎単位の省略形を共有する。例えばファラドとフェムト (10-18) は両方とも省略形はfである。混乱を回避するために、ISOは接頭辞だけの単独使用を禁止する。また1つの複合単位に2つの接頭辞を使用することを推奨しない。したがってfは常にファラドを意味し、ffは、1ファラドの100万分の1のさらに1兆分の1を意味する。複合した接頭辞は許されない。

単位は指数関数的に何乗または何乗分の1で表現できる。正の指数はその数を単位の省略形の直後に付ける。つまり平方メートルはm<sup>2</sup>によって表示される。負の指数は基礎単位の直後に負数を付ける。例えば、1平方メートルあたりはm<sup>-2</sup>で表される。分数の指数は分数を括弧の中に入れて表す：メートルの平方根はm (1/2) として表現される。単位の掛け算は単位の間で終止符 (.) によって示される。例えば、メートル掛ける秒はm.sで表す。スペースが許されないことに留意すること。割り算は2つの単位の間で斜線 (/) によって示される。例えば毎秒メートルはm/sとして表示される。ISO単位省略形の代数的な組合せであって、基礎ISO単位の割り算、掛け算または累乗によって作ったものも有効なISO省略形単位である。累乗は掛け算または割り算に優先する。例えば、1ヘルツ当たりのマイクロボルトの2乗 (スペクトルのパワーの単位) はuv<sup>2</sup>/hzと表され、マイクロボルトの2乗割る1ヘルツとして評価される。一方、1ヘルツの平方根当たりのマイクロボルト (スペクトルの振幅の単位) はuv/hz (1/2) と表され、マイクロボルト割る1ヘルツの平方根として評価される。もし2つ以上の割り算演算子が表現中に含まれるならば、結合は括弧内に入れて曖昧さを避ける。しかし最良のアプローチは、a/(b/c) を変換してa.c/bあるいはa.c.b-1として表現を単純化することである。

ISOコードは、構造単位では正用法である。これらの単位の構造の規則は図7-1と図7-3に基づいている。図7-2は、英語単位だけにつかわれるべきで、それは図7-3との連結に使うべきではない。ISO+表はこの正用法からの単位構成のようなもつとも公共に含まれる。他のISO単位は同じように正当な用法から由来する。

図7-2 一部の米国の慣習的な単位のANSI+単位コード

単位	省略形	単位	省略形	単位	省略形
長さ		体積		時間	
インチ	In	立方フィート	cft	年	yr
フィート	Ft	立方インチ	cin	月	mo
マイル (法定)	Mi	立方ヤード	cyd	週	wk
海里	Nmi	大さじ	tbs	日	d
ロッド	Rod	小さじ	tsp	時間	hr
ヤード	Yd	パイント	pt	分	min
		クォート	qt	秒	sec
		ガロン	gal		
		オンス (流体)	foz		
面積		質量			
平方フィート	Sqf	ドラム	dr		
平方インチ	Sin	グレーン	gr (常衡)		
平方ヤード	Syd	オンス (重量)	oz		
		ポンド	lb		
他のANSI単位、誘導単位、およびその他					

**英国の熱単位	btu	**華氏の温度	degf	**ミリラド	mrad
立方フィート/分	cft/min	**フィート/分	ft/min	**RAD	ラド
注：時間の慣習的な米国の単位の省略形は、年を除いてISOと同じである。年の場合はISO=ANN、AMSI=yrである。X3.50の中のメートル単位は、次のものを除いてISOと同じである：パスカル（「pa」はANSI、「pal」はISO）；ANSIは「min」を時間と角度の両方に使用し、一方ISOは「mnt」を角度に使用している；そして秒はISAでは「s」と略され、ANSIでは「sec」と略される。					
注：ANS+仕様米国、ISO両方の単位を含む、雑多なニモニック単位があり受け入れがたいものもある。そのため実際の検査では混乱がある、ANS+コードの削除のためには理由になる。					
この一覧表は全部を網羅したものではない。他のメートル系および米国の標準単位については、ANSI X3.50-1986、テーブル1を参照すること。					
**ANSIで明示的に列挙されていない非メートル系単位					

図7-3 倍数接頭辞のための単一ケースISO省略形

接頭辞		コード	接頭辞		コード
ヨタ	10 <sup>24</sup>	Ya	ヨクト	10 <sup>-24</sup>	y
ゼッタ	10 <sup>21</sup>	Za	zepto	10 <sup>-21</sup>	z
エクサ	10 <sup>18</sup>	Ex	アト	10 <sup>-18</sup>	a
ペタ	10 <sup>15</sup>	Pe	フェムト	10 <sup>-15</sup>	f
テラ	10 <sup>12</sup>	T	ピコ	10 <sup>-12</sup>	p
ギガ	10 <sup>9</sup>	G	ナノ	10 <sup>-9</sup>	n
メガ	10 <sup>6</sup>	Ma	マイクロ	10 <sup>-6</sup>	u
キロ	10 <sup>3</sup>	K	ミリ	10 <sup>-3</sup>	m
ヘクト	10 <sup>2</sup>	H	センチ	10 <sup>-2</sup>	c
デカ	10 <sup>1</sup>	Da	デシ	10 <sup>-1</sup>	d
*これらの省略形は、単一ケース省略形のISO仕様の中では定義されていない。					

図7-4 一般的なISO誘導単位および\*ISO拡張子

コード/省略形	名前
/ (arb_u)	*1/任意の単位
/iu	*1/国際単位
/kg	*1/キログラム
/L	1/リットル
l/ml	*1/ミリリッター
10.L/min	*10 × リットル/分
10.L/ (min.m2)	*10 × (リットル/分) /meter <sup>2</sup> =リットル/ (分 × meter <sup>2</sup> )
10*3/mm3	*10 <sup>3</sup> /立方ミリメートル (例えば白血球カウント)
10*3/L	*10 <sup>3</sup> /リットル
10*3/mL	*10 <sup>3</sup> /ミリリッター
10*6/mm3	*10 <sup>6</sup> /millimeter <sup>3</sup>
10*6/L	*10 <sup>6</sup> /リットル
10*6/mL	*10 <sup>6</sup> /ミリリッター
10*9/mm3	*10 <sup>9</sup> /millimeter <sup>3</sup>
10*9/L	*10 <sup>9</sup> /リットル
10*9/mL	*10 <sup>9</sup> /ミリリッター
10*12/L	*10 <sup>12</sup> /リットル
10*3 (rbc)	*1000の赤血球 <sup>+</sup>

コード/省略形	名前
a/m	メートル当たりアンペア
(arb_u)	*任意単位
Bar	バール (圧力 ; 1 bar = 100 kilopascals)
/min	毎分のビート
Bq	ベクレル
(bdk_u)	*Bodansky 単位
(bsa)	*体表面積
(cal)	*カロリー
1	*触媒の部分
/L	細胞/リットル
Cm	センチメートル
cm_h20	*水のセンチメートル=H <sub>2</sub> O (圧力)
cm_h20.s/L	センチメートル H <sub>2</sub> O(リットル/秒)=(センチメートル H <sub>2</sub> O × 秒)/リットル(例えば平均の肺の抵抗)
cm_h20/ (s.m)	(センチメートル H <sub>2</sub> O/秒) /メートル = センチメートル H <sub>2</sub> O/(秒×メートル) (例えば肺の圧力時間積)。
(cfu)	*コロニー生成単位
m3/s	毎秒立方メートル
D	日
Db	デシベル
DbA	*デシベルアスケール
Cel	摂氏の温度
Deg	角度の度
(drop)	ドロップ
10.un.s/cm5	ダイン×秒/centimeter <sup>5</sup> (1ダイン= 10 micronewton= 10 un) (例えば全身血管抵抗)
10.un.s/ (cm5.m2)	((ダイン×秒) /centimeter <sup>5</sup> ) /meter <sup>2</sup> = (ダイン×秒) / (centimeter <sup>5</sup> × meter <sup>2</sup> ) (1ダイン=10 micronewton=10 un) 電子ボルト (例えば全身血管抵抗/体表面積)
eV	電子ボルト (1電子ボルト=160.217 zeptojoules)
Eq	当量
F	ファラド (キャパシタンス)
Fg	フェムトグラム
fL	フェムトリットル
Fmol	フェムトモル
/mL	*ファイバー/ミリリッター

コード/省略形	名前
G	グラム
g/d	*グラム/日
g/dL	グラム/デシリットル
g/hr	グラム/時間
g/ (8.hr)	*グラム/8時間シフト
g/kg	グラム/キログラム (例えば体重1キログラム当たりの薬物投与質量)
g/ (kg.d)	(グラム/キログラム) /日=グラム/ (キログラム×日) (例えば1日当たり体重1キログラム当たりの薬物投与質量)
g/ (kg.hr)	(グラム/キログラム) /時間=グラム/ (キログラム×時間) (例えば毎時の体重1キログラム当たりの薬物投与質量)
g/ (8.kg.hr)	(グラム/キログラム) /8時間シフト=グラム/ (キログラム×8時間のシフト) (例えば8時間のシフト当たり体重1キログラム当たりの薬物投与質量)
g/ (kg.min)	(グラム/キログラム) /分=グラム/ (キログラム×分) (例えば毎分の体重1キログラム当たりの薬物投与質量)
g/L	グラム/リットル
g/m <sup>2</sup>	グラム/Meter <sup>2</sup> (例えば単位体表面積当たりの薬物投与質量)
g/min	グラム/分
g.m/ (hb)	グラム×メートル/心拍数 (例えば心室のストローク仕事量)
g.m/ ( (hb) ) . m <sup>2</sup>	(グラム×メートル/心拍数) /meter <sup>2</sup> = (グラム×メートル) / (心拍数×meter <sup>2</sup> ) (例えば心室のストローク仕事量/体表面積 (心室のストローク仕事の指標))
g (creat)	*グラム、クレアチニン
g (hgb)	*グラム、ヘモグロビン
g.m	グラムメーター
g (tot_nit)	*グラム、窒素の合計
g (tot_prot)	*グラム、タンパク質の合計
g (wet_tis)	*グラム、湿重量組織
Gy	グレイ (吸収された放射線量)
hL	ヘクタリットル=10 <sup>2</sup> リットル
H	ヘンリー
In	インチ
in_hg	水銀の (=Hg) のインチ
Iu	*国際単位
iu/d	*国際単位/日
iu/hr	*国際単位/時間
iu/kg	国際単位/キログラム

コード/省略形	名前
iu/L	*国際単位/リットル
iu/mL	*国際単位/ミリリッター
iu/min	*国際単位/分
j/L	ジュール/リットル (例えば呼吸仕事量)
Kat	*Katal
kat/kg	*Katal/キログラム
kat/L	*Katal/リットル
k/ワット	1ワット当たりケルビン
(kcal)	キロカロリー (1kcal=6.693 キロジュール)
(kcal) /d	*キロカロリー/日
(kcal) /hr	*キロカロリー/時間
(kcal) / (8.hr)	*キロカロリー/8時間シフト
Kg	キログラム
kg (body_wt)	* キログラム体重
kg/m <sup>3</sup>	キログラム/立方メートル
kg/h	キログラム/時
kg/L	キログラム/リットル
kg/min	キログラム/分
kg/mol	キログラム/モル
kg/s	キログラム/秒
kg/ (s.m <sup>2</sup> )	(キログラム/秒) /meter <sup>2</sup> =キログラム/ (秒×meter <sup>2</sup> )
kg/ms	1平方メートル当たりキログラム
kg.m/s	キログラム・メートル毎秒
Kpa	キロパスカル (1 mmHg=0.1333 kilopascals)
Ks	キロ秒
(ka_u)	キング・アームストロング単位
(knk_u)	*クンケル単位
L	リットル
L/d	*リットル/日
L/hr	リットル/時間
L/ (8.hr)	*リットル/8時間シフト
L/kg	リットル/キログラム
l/min	リットル/分
L/ (min.m <sup>2</sup> )	(リットル/分) /meter <sup>2</sup> =リットル/ (分× meter <sup>2</sup> ) (例えば、心拍出量/体表面積 = 心臓の指標)
L/s	リットル/秒 (例えば、ピーク呼気流)

コード/省略形	名前
L.s	リットル/秒/second <sup>2</sup> =リットル×秒
Lm	ルーメン
lm/m <sup>2</sup>	ルーメン/Meter <sup>2</sup>
(mclg_u)	*マックレーガン単位
Ma	メガ秒
M	メートル
m <sup>2</sup>	<b>Meter<sup>2</sup></b> (例えば体表面積)
m/s	メートル/秒
m/s <sup>2</sup>	メートル/Second <sup>2</sup>
Ueq	*マイクロ当量
Ug	マイクログラム
ug/d	マイクログラム/日
ug/dL	マイクログラム/デシリットル
ug/g	マイクログラム/グラム
ug/hr	*マイクログラム/時間
ug (8hr)	マイクログラム/8 時間シフト
ug/kg	マイクログラム/キログラム
mg/ (kg.d)	(マイクログラム/キログラム) /日= マイクログラム/ (キログラム×日) (例えば 1 日当たり患者体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)
mg/ (kg.hr)	(マイクログラム/キログラム) /時間=マイクログラム/ (キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)
mg/ (8.hr.kg)	(マイクログラム/キログラム) /8 時間のシフト=マイクログラム、/ (キログラム×8 時間のシフト) (例えば 8 時間のシフト当たりの患者体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)
mg/ (kg.min)	(マイクログラム/キログラム) /分=マイクログラム/ (キログラム×分) (例えば毎分の患者体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)
ug/L	マイクログラム/リットル
ug/m <sup>2</sup>	マイクログラム/Meter <sup>2</sup> (例えば患者体表面 1 平方メートル当たりの薬物投与質量)
ug/min	マイクログラム/分
uiu	*マイクロ国際単位
ukat	*Microkatel
um	マイクロメートル (ミクロン)
umol	マイクロモル
umol/d	マイクロモル/日
umol/L	マイクロモル/リットル

コード/省略形	名前
umol/min	マイクロモル/分
us	マイクロ秒
uv	マイクロボルト
mbar	ミリバール (1 ミリバール=100 パスカル)
mbar.s/L	ミリバール / (リットル/秒) = (ミリバール×秒) /リットル (例えば呼吸性の抵抗)
meq	*ミリ当量
meq/d	*ミリ当量/日
meq/hr	*ミリ当量/時間
meq/ (8.hr)	ミリ当量/8時間シフト
meq/kg	ミリ当量/キログラム (例えば患者体重 1kg 当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq/ (kg.d)	(ミリ当量/キログラム) /日=ミリ当量 / (キログラム×日) (例えば 1日当たり患者体重 1kg 当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq/ (kg.hr)	(ミリ当量/キログラム) /時間=ミリ当量、 / (キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重 1kg 当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq/ (8.hr.kg)	(ミリ当量/キログラム) /8時間のシフト=ミリ当量、 / (キログラム×8時間のシフト) (例えば 8時間のシフトについての患者体重 1kg 当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq/ (kg.min)	(ミリ当量/キログラム) /分=ミリ当量 / (キログラム×分) (例えば毎分の患者体重 1kg 当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq/L	ミリ当量/リットル
meq/m2	ミリ当量/Meter <sup>2</sup> (例えば患者体表面積 1 平方メートル当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq/min	ミリ当量/分
mg	ミリグラム
mg/m3	ミリグラム/Meter <sup>3</sup>
mg/d	ミリグラム/日
mg/dL	ミリグラム/デシリットル
mg/hr	ミリグラム/時間
mg/ (8.hr)	ミリグラム/8時間シフト
mg/kg	ミリグラム/キログラム
mg/ (kg.d)	(ミリグラム/キログラム) /日=ミリグラム、 / (キログラム×日) (例えば 1日当たり患者体重 1kg 当たりの薬物投与質量)
mg/ (kg.hr)	(ミリグラム/キログラム) /時間=ミリグラム / (キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重 1kg 当たりの薬物投与質量)
mg/ (8.hr.kg)	(ミリグラム/キログラム) /8時間シフト=ミリグラム / (キログラム×8時間

コード/省略形	名前
	のシフト) (例えば 8 時間のシフトについての患者体重 1kg 当たりの薬物投与質量)
mg/ (kg.min)	(ミリグラム/キログラム) /分=ミリグラム/ (キログラム×分) (例えば毎時の患者体重 1kg 当たりの薬物投与質量)
mg/L	ミリグラム/リットル
mg/m <sup>2</sup>	ミリグラム/Meter <sup>2</sup> (例えば患者体表面積 1 平方メートル当たりの薬物投与質量)
mg/min	ミリグラム/分
mL	ミリリッター
mL/cm <sub>h20</sub>	ミリリッター/水 (H <sub>2</sub> O) のセンチメートル (例えば動的な肺コンプライアンス)
mL/d	*ミリリッター/日
mL/ (hb)	ミリリッター/心拍 (例えば心拍出量)
mL/ ( (hb) m <sup>2</sup> )	(ミリリッター/心拍数) /Meter <sup>2</sup> =ミリリッター/ (心拍数×Meter <sup>2</sup> ) (例えば心室の拍出量の指標)
mL/hr	*ミリリッター/時間
mL/ (8.hr)	*ミリリッター/8 時間シフト
mL/kg	ミリリッター/キログラム (例えば患者体重 1kg 当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/ (kg.d)	(ミリリッター/キログラム) /日=ミリリッター/ (キログラム×日) (例えば 1 日当たり患者体重 1kg 当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/ (kg.hr)	(ミリリッター/キログラム) /時間=ミリリッター/ (キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重 1kg 当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/ (8.hr.kg)	(ミリリッター/キログラム) /8 時間のシフト=ミリリッター/ (キログラム×8 時間のシフト) (例えば 8 時間のシフトについての体重 1kg 当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/ (kg.min)	(ミリリッター/キログラム) /分=ミリリッター/ (キログラム×分) (例えば毎分の患者体重 1kg 当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/m <sup>2</sup>	ミリリッター/Meter <sup>2</sup> (例えば患者の体表面積当たりの薬物投与あるいは他の処理の体積)
mL/mbar	ミリリッター/ミリバール (例えば動的な肺コンプライアンス)
mL/min	ミリリッター/分
mL/ (min.m <sup>2</sup> )	(ミリリッター/分) /Meter <sup>2</sup> =ミリリッター/ (分×meter <sup>2</sup> ) (例えば体表面積についての規定された注入のミリリッター (酸素消費指標))
mL/s	ミリリッター/秒
mm	ミリメートル
mm (hg)	*ミリメートル (HG) (1mm Hg=133.322 kilopascals)
mm/hr	ミリメートル/時間

コード/省略形	名前
mmol/kg	ミリモル/キログラム (例えば患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/ (kg.d)	(ミリモル/キログラム) /日=ミリモル/ (キログラム×日) (例えば1日当たり患者体重についての薬物治療のモル線量)
mmol/ (kg.hr)	(ミリモル/キログラム) /時間=ミリモル/ (キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/ (8.hr.kg)	(ミリモル/キログラム) /8時間のシフト=ミリモル、/ (キログラム×8時間のシフト) (例えば8時間のシフトについての患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/ (kg.min)	(ミリモル/キログラム) /分=ミリモル/ (キログラム×分) (例えば毎分の患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/L	ミリモル/リットル
mmol/hr	ミリモル/時間
mmol、 / (8hr)	ミリモル/8時間シフト
mmol/min	ミリモル/分
mmol/m <sup>2</sup>	ミリモル/Meter <sup>2</sup> (例えば患者体表面積についての薬物治療のモル量)
mosm/L	*ミリオスモル/リットル
ms	ミリ秒
mv	ミリボルト
miu/mL	*ミリユニット/ミリリッター
mol/m <sup>3</sup>	モル/立方メートル
mol/kg	モル/キログラム
mol/ (kg.s)	(モル/キログラム) /秒=モル/ (キログラム×秒)
mol/L	モル/リットル
mol/s	モル/秒
ng	ナノグラム
ng/d	ナノグラム/日
ng/hr	*ナノグラム/時間
ng/ (8.hr)	ナノグラム/8時間シフト
ng/L	ナノグラム/リットル
ng/kg	ナノグラム/キログラム (例えば患者体重についての薬物治療の質量)
ng/ (kg.d)	(ナノグラム/キログラム) /日=ナノグラム/ (キログラム×日) (例えば1日当たり患者体重についての薬物治療の質量)
ng/ (kg.hr)	(ナノグラム/キログラム) /時間=ナノグラム/ (キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重についての薬物治療の質量)
ng/ (8.hr.kg)	(ナノグラム/キログラム) /8時間のシフト=ナノグラム/ (キログラム×8時間のシフト) (例えば8時間のシフトについての患者体重についての薬物治療の

コード/省略形	名前
	質量)
ng/ (kg.min)	(ナノグラム/キログラム) /分=ナノグラム/ (キログラム×分) (例えば毎分の患者体重についての薬物治療の質量線量)
ng/ m2	ナノグラム/Meter <sup>2</sup> (例えば患者体表面積についての薬物治療の質量)
ng/ mL	ナノグラム/ミリリッター
ng/ min	*ナノグラム/分
ng/ s	*ナノグラム/秒
nkat	*Nanokatel
nm	ナノメートル
nmol/ s	ナノモル/秒
ns	ナノ秒
n	ニュートン (力)
n.s	ニュートン秒
(od)	*O.D. (光学濃度)
ohm	オーム (電氣的な抵抗)
ohm.m	オーム・メートル
osmole	オスモル
osmole/kg	オスモル/キログラム
osmole/L	オスモル/リットル
/ m3	*粒子/Meter <sup>3</sup>
/ L	*粒子/リットル
/ (tot)	*粒子/総カウント
(ppb)	* 10 億についていくつ
(ppm)	*100 万についていくつ
(ppth)	1000 についていくつ
(ppt)	1 兆 (10 <sup>12</sup> ) についていくつ
pal	パスカル (圧力)
/ (hpf)	*高出力項目について
(ph)	*pH
pa	ピコアンペア
pg	ピコグラム
pg/L	ピコグラム/リットル
pg/mL	ピコグラム/ミリリッター
pkat	*Picokatel
pm	ピコメートル
pmol	*ピコモル

コード/省略形	名前
ps	ピコ秒
pt	ピコテスラ
(pu)	*P.U。
%	パーセント
dm2/s2	Rem (ヒト線量等量) =10 <sup>-2</sup> meter <sup>2</sup> /second <sup>2</sup> =decimeter <sup>2</sup> /second <sup>2</sup> 1 ラドの X 線またはガンマ線と等価な電離放射線の線量 [Dorland 医学辞典から]
sec	角度の秒
sie	ジーメンス (電気的なコンダクタンス)
sv	シーベルト
m2/s	平方メートル/秒
cm2/s	平方センチメートル/秒
T	テスラ (磁束密度)
(td_u)	トッド・単位
V	ボルト (電位差)
l	ポリウム部分
Wb	ウェーバー (磁束)
* : 星印のついて項目は純粋の ISO ではないが矛盾しない。	
+ : 単位へのこのアプローチを IUPAC は推奨していない。我々は単に下位互換性のためここに残した。	

図 7-4 は、共通の ISO 誘導単位の省略形を列挙する。それに含まれるものは、一般的な単位の標準の単位省略形 (例えばミリ当量)、国際単位、mm (Hg)、そして数えるために除法記号によって示すもの、分母だけで分子のないもの、例えば/c、であって上記に引用した ISO 規格の一部でないものである。我々は、単位表を拡張して、薬ルートおよび生理学上の測定量を一層受け入れ、またその他の方法でバージョン 2.2 のギャップを埋めた。我々は、単位の定義において IUPAC1995 のシルバーブック 2 に一般に従った。しかしながら、IUPAC は、単位を報告し表示するための基準を指定し、それらを識別するために 8 ビット・データセットを使用する。この規格は、患者情報の送信に関係がある。したがって、我々は大文字、小文字に無関係な英字、および少数の特殊文字 (例えば、「.」、「/」、「(」、「)」、「\*」、および「\_」) に限定して、送信中に起こりうる混乱を回避した。したがって、我々は ISO 2955-1983 (情報処理—制限のある文字セットを持ったシステム中の、SI および他の単位の表現)、および ANSI X3.50-1986 (制限のある文字セットを持ったシステム中の、米国の慣習的な単位、SI および他の単位の表現) の、大文字、小文字に無関係の単位省略形を、それらが定義されている場合、使用する。これは、場合によっては IUPAC 省略形が ISO+ と異なる省略形を持つことを意味する。例えば IUPAC 省略形が標準の英字だけを使用していたとしてもである。例えば、パスカルは IUPAC の中では Pa と略される。しかし ISO+ (ISO 2955 に従う) の中では PAL である。なぜなら Pa は大文字、小文字に無関係な表示として (Pa と) 見るとピコアンペアを意味するからである。しかしながら、送信用の要件は、エンドユーザに紙またはビデオで報告するプレゼンテーションのため IUPAC 基準を使用することを妨げない。

すべての単位省略形は大文字、小文字に無関係である。ミリリットルは、ML、ml あるいは mL と書くことができる。このテーブルでは、我々はすべての省略形に対して小文字を使用した。ただし L は大文字にした。数字の 1 (1) と混同しないようにである。これは表示方法の変更であって規則の変更ではない。システムとしては通常どおり大文字または小文字で引き続き送信すべきである。

ローカルの単位コード

ローカルコードは、第3の成分の中で99zzzのコード・ソースを示すことによって単位に使用できる。ここで99zzzは英数字の文字列である。ローカルコードの場合には、コードのテキスト名あるいは単位の記述も(第2の成分中で)送信されるべきである。その結果を受信システムが、別のサービスによって送られた同じ測定の結果と比較できるようにするためである(2章の節2.5「データ型」を参照)。「L」はコードがローカルに定義されることを示すために第3の成分に保存されるべきである。さらに特定化されたローカルコード指示も、CWEデータ型定義中で指定されたように、使用できる。

**OBX-7 References Range 基準値範囲 (ST) 00575**

定義：検査で有毒物質の量を計測する場合、範囲の上限により毒性限界を表す。

**OBX-8 Abnormal Flags 異常フラグ (IS) 00576**

定義：この項目は結果の正常状態を示すテーブルルックアップを含んでいる。適用できる場合は、この値を送ることを強く推奨する。検査が抗菌物質感受性の場合、解釈コードは次のとおりである：S=感受性；R=耐性；I=中間；MS=低感受性；VS=高感受性。(詳細については、ASTM 1238-調査を参照)。採りうる値については、HL7表0078-異常フラグを参照。

検査室で、胸部X線あるいは微生物培養などのテキスト・レポートの正常状態を識別できる場合、正常な場合はN、異常な場合はAとして報告すべきである。複数のコード(例えば異常と悪化)を報告する場合は、反復区切り文字(例えばA~W)により分離されるだろう。

**HL7表0078 – Abnormal flags 異常フラグ**

Value	Description
L	基準値下限以下
H	基準値上限以上
LL	パニック下限以下
HH	パニック上限以上
<	測定限界下限未満
>	測定限界上限超
N	正常 (非数値結果に適用)
A	異常 (非数値結果に適用)
AA	非常に異常 (数値単位のパニック値に対応するが、これは非数値単位に適用される)
null	範囲未定義、もしくは正常が適用されない
U	大幅な上昇変化
D	大幅な下降変化
B	改善—方向が適用されない場合使用
W	悪化—方向が適用されない場合使用
微生物感受性の場合のみ	
S	感受性
R	耐性
I	中間
MS	低感受性
VS	高感受性

結果は、結果の正確な数値を指定せずに正常状態を報告することによってメモ書きによって報告されることがある。そのようなメモは、臨床ノートはありふれたことで、その場合医師は「グルコース結果は正常であった」と書くだけである。そのようなメモ報告は薬品の経験報告にも見られる。そのような場合、結果は、OBX-5-検査値の中でなにかの値を指定せずに、「OBX-8-異常なフラグ」中の正常コードを報告することによって、OBXの中で報告できる。

**OBX-9 Probability 確率 (NM) 00577**

定義：定性値を持つ結果の場合、結果が真である確率(結果が特定のコードとなる確率)。

**OBX-10 Nature Of Abnormal Test 異常検査の特質 (ID) 00578**

定義：判定の元になった集団を指示。

**OBX-11 Observe Result Status 検査結果状態 (ID) 00579**

定義：採りうるコードについては、HL7 表 0085－検査結果状態－を参照。このフィールドは、1つの検査項目についての、現在の結果完了状態を反映する。

検査依頼時に動的に検査要求を指定しなければならない場合、たとえば糖負荷試験におけるサンプリング時間（前、30、60、120分など）、OBXセグメントの結果状態を"O"とすることでOMGメッセージにおける検査項目の定義として使用できる。その場合検査項目は必須であるがOBX-2、OBX-5はnullである。

患者プロフィール情報（感染症や手術歴など）はその他の禁忌情報（検体検査結果情報など）と共に、所見／結果情報として纏めて記述する。検査中の場合は‘I’（保留）を使用する。なお検査依頼メッセージでは、‘O’のみ使用する。但し、プロフィール情報など検査に必要な情報の場合は、検査依頼メッセージであっても、検査済みのプロフィール情報という意味で、‘F’を使用する。他の分野でも扱っている歩行状態（独歩、介助など）はOBRセグメントで記述する。

**HL7表 0085 - Observation Result Status Codes Interpretation 検査結果状態**

Value	Description
C	Record coming over is a correction and thus replaces a final result 到着レコードは修正であり結果を書き換え
D	Deletes the OBX record OBXレコードを削除する
F	Final results; Can only be changed with a corrected result. 最終結果：修正結果でのみ変更可能
I	Specimen in lab; results pending 検体は検査室にあり。結果保留
N	Not asked; used to affirmatively document that the observation identified in the OBX was not sought when the universal service ID in OBR-4 implies that it would be sought 問い合わせなし。PBX-4中のuniversal service UIDからは検索可能と見えるが、OBXで指定された記載は検索されなかったことを知らせる
O	Order detail description only (no result) 依頼詳細記述（結果なし）
P	Preliminary results 暫定結果
R	Results entered -- not verified 結果を入力 -- 未検証
S	Partial results 部分結果
X	Results cannot be obtained for this observation この検査では、結果は得られない
Value	Description
U	Results status change to Final. Without retransmitting results already sent as 'preliminary'. 結果状態を最終に変更。「暫定」として既に報告された結果は再送されない。
W	Post original as wrong, e.g., transmitted for wrong patient 元結果を誤りと通知

**OBX-12 Effective Date Last Obs Normal Value 最新正常値有効日付 (TS) 00580**

定義：測定方法の変更により、旧方式で得られた値が新規方式で得られた値と比較できなくなる場合、そのような測定方法の変更などを表す。

**OBX-13 User Defined Access Checks 利用者定義アクセス点検 (ST) 00581**

定義：これにより実施者は、受信システムで検査を分類するのに使用する結果依存コードを記録できるようになる。

**OBX-14 Date-Time Of the Observation 検査日時 (TS) 00582**

定義：検査日時は撮影検査が行われた日時である。

**OBX-15 Producer's ID 実施者 ID (CWE) 00583**

定義：検査実施責任者の一意な識別子。

**OBX-16 Responsible Observer 検査責任者 (XCN) 00584**

定義：要求された場合、検査に直接責任を負う個人（つまり検査を実行、もしくは検証した人）の識別子。

**OBX-17 Observation Method 検査方法 (CWE) 00936**

定義：検査項目案内などで公表している検査方法と異なる検査方法を実施した場合などはここに明示する。

**OBX-18 Equipment instance identifier 装置識別 ID (EI) 01479**

成分:<entity identifier (ST)> ^ <namespace ID (IS)> ^ <universal ID (ST)> ^ <universal ID type (ID)>

定義：このフィールドは検査に用いられる装置の識別IDである。これは、施設の装置マスタリストからきていて識別IDである。マスタリストにおいて施設はnamespace IDをもとに、若しくはそれが無い場合は実施者ID (OBX-15)をもとに識別される。装置タイプ、シリ

アルナンバーなどの情報はマスタリストより取得することが可能であろうが、それらの情報を全ての OBX に格納して送信することを想定しているわけではない。このフィールドの繰り返しにより、装置の階層構造を示すことができる（低階層が先）。つまり、装置のモジュール、モジュールで構成した装置、複数の装置をさらにまとめたクラスタなどである。

**OBX-19 Date/time of the analysis 分析日付 (TS) 01480**

定義：このフィールドは、実装置 I D で指定された機器によって分析結果の世代と関連したタイムスタンプを転送する為に使われる。

## 7.10 ORC - Order Common Segment 共通オーダーセグメント

共通オーダーセグメント(ORC)は、すべてのオーダーに共通なデータ要素を伝達するために使用される(要求されるすべてのタイプのサービス)。場合によっては、ORCは文字列 ORC|OK|<依頼者オーダー番号>|<実施者オーダー番号>|<CR>のように単純になる。

詳細内容がオーダーのために必要ないならば、オーダー詳細セグメントは省略してよい。たとえば、オーダーを保留するためには、ORCで次のフィールドを付けて伝達する(HDの値付きの ORC-1-オーダー制御、ORC-2-依頼者オーダー番号、および ORC-3 実施者オーダー番号)。

ORCのフィールドとオーダー詳細セグメントの中のフィールドとの間にいくつかの重複がある。これらは以下の節に述べる。原則として、ORCとOBRに重複する情報は、OBRセグメントのものを優先する。

### ORC 使用注記

#### a) 依頼者オーダーグループ

本規格では、複数のオーダーを1つのグループに集めるメカニズムをサポートする。大抵の場合、これは1人の患者に対して「依頼セッション」を表すために使用される。

オーダーグループは、ORC-4-依頼者グループ番号に関連するオーダー(ORCs)のリストである。グループは、依頼者が最初のオーダーに依頼者グループ番号を付けた時に確立する。オーダーグループは、同じ依頼者グループ番号を有するすべてのORCs およびすべての詳細セグメントから成る。オーダーは、グループからキャンセルを使用して除去したり、取換えや親子メカニズムを使用して追加したりできる。新規オーダーは、その他の方法でのグループへの追加はできない。

#### b) 重複フィールド

ORCは、すべてのオーダー(すなわち要求されたサービス)に共通なフィールドを一様に定義するよう意図されている。ただし、一部のORCフィールドは、一部のオーダー詳細セグメント(たとえばOBR、RXO)では重複する。たとえば、ORC-2 依頼者オーダー番号は、OBR-2 依頼者オーダー番号フィールドと同じ意味および目的を持つ。これによって過去のバージョンおよびASTMとの上位互換性が保たれる。

これらのフィールドを使用する規則では、ORCに現われない値はオーダー詳細セグメントに現われねばならない。しかし、両方の箇所に値を入れて混乱を避けることが望ましい。

#### c) 親/子 - キャンセル、保留、中断

親オーダーのキャンセル、保留または中断の要求の伝達は、その要求は親オーダーおよびすべての関連の子オーダーに対して再帰的に適用されるよう意図されている。たとえば

- 1) EKGアプリケーションが3回のEKGに対するオーダーを受け、これが3日連続で毎朝行われるとする。
- 2) EKGアプリケーションは3つの子オーダーを、各々の要求されたEKGに対して1つずつ作成する。
- 3) 元の親オーダーを取消す要求が受取られた時に1日目のEKGが実施されていた。(親は取消せなかった)
- 4) 残りの、未実施の子は要求の結果として取り消される。

HL7属性表—ORC—Order Common Segment 共通オーダーセグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	2	ID	R	R		0119	Order Control オーダー制御
2	22	EI	C	R			Placer Order Number 依頼者オーダー番号
3	22	EI	C	O			Filler Order Number 実施者オーダー番号
4	22	EI	O	O			Placer Group Number 依頼者グループ番号
5	2	ID	O	O		0038	Order Status オーダー状態
6	1	ID	O	O		0121	Response Flag 応答フラグ
7	200	TQ	B	X	Y		Quantity/Timing 数量/タイミング
8	200	EIP	O	C			Parent 親
9	26	TS	O	R			Date/Time of Transaction トランザクション日時
10	250	XCN	O	O	Y		Entered By 入力者

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
11	250	XCN	O	O	Y		Verified By 検証者
12	250	XCN	O	R	Y		Ordering Provider 依頼者
13	80	PL	O	R			Enterer's Location 入力場所
14	250	XTN	O	O	Y/2		Call Back Phone Number コールバック用電話番号
15	26	TS	O	O			Order Effective Date/Time オーダ有効日時
16	250	CWE	O	O			Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由
17	250	CWE	O	O			Entering Organization 入力組織
18	250	CWE	O	O			Entering Device 入力装置
19	250	XCN	O	O	Y		Action By 発動者
20	250	CWE	O	O		0339	Advanced Beneficiary Notice Code 医療保険受取人あて事前通知書コード
21	250	XON	O	O	Y		Ordering Facility Name オーダ施設名
22	250	XAD	O	O	Y		Ordering Facility Address オーダ施設住所
23	250	XTN	O	O	Y		Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号
24	250	XAD	O	O	Y		Ordering Provider Address オーダ実施者住所
25	250	CWE	O	O			Order Status Modifier オーダ状態変更
26	60	CWE	C	C		0552	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 拡張利用用注意上書き理由
27	26	TS	O	O			Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時
28	250	CWE	O	O		0177	Confidentiality Code 守秘モード
29	250	CWE	O	O		0482	Order Type オーダタイプ
30	250	CNE	O	O		0483	Enterer Authorization Mode 入力者許可モード

## ORC フィールド定義

### ORC-1 Order Control オーダ制御 (ID) 00215

定義：オーダセグメントの機能を決定する。採りうる値はHL7表0119-オーダ制御を参照。コードは大別すると次の3つのカテゴリに入る。

#### a) イベント要求

イベントを発動するために、『NW』（新規オーダ）とか『CA』（オーダ要求のキャンセル）のようなコードが使用される。

#### b) イベント肯定応答承認

イベント要求に返答するために、『OK』（オーダが受け入れられた）とか『CR』（要求されたようにオーダが取り消された）のようなコードが使用される。

#### c) イベント通知

イベントが発生したことを他のアプリケーションに知らせるために、『OC』（オーダが取り消された）とか『OD』（オーダが中断された）のようなコードが使用される。いかなるアプリケーション応答も必要としない。

イベント要求コードは、イベントを発動することを意図する。イベント応答コードは、イベントを要求したアプリケーションに応答することを意図する。イベント通知コードは、他のアプリケーションにたとえば次のようなことを知らせることを意図する。すなわち実施者がオーダに対し何かアクションをとりそれを他のアプリケーション、たとえば依頼者が知る必要がある場合等である。

実施者、依頼者、および他のアプリケーションは、イベント要求、イベント応答、およびイベント通知型トリガイベントを相互交換的に使用できる。しかしながら、あるオーダ制御コード(例 CR)は実施者のみが生成することができ、他のオーダ制御コード(例 CA)は依頼者のみが生成することができる。

HL7表 0119- Order Control Code オーダ制御コード

Value	Description	Comments
AF	Order/service refill request approval 補充オーダ要求承認	Placer Applications. AFは依頼者が補充または補充の量を許可するRFへの応答である。
CA	Cancel order/service	Placer Applications.

Value	Description	Comments
	request オーダーキャンセル要求	オーダーキャンセルは、以前にオーダーしたサービスを実施者に行わせないようにする依頼者からの要求である。キャンセル要求の確認は、実施者によって行われる、例えば、CRのORC-1（オーダー制御値）を持つメッセージである。一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR-要求通りオーダーキャンセル完了、UC-オーダーキャンセル不能。
CH	Child order/service 子オーダー	Placer or Filler Applications. PAとあわせて使用-親オーダーコントロールコード。詳細はPAオーダーコントロールコードを参照。
CN	Combined result 統合検査結果	Filler Applications. 統合検査結果コードは、複数のオーダーに関連する結果を送るためのメカニズムを提供する。
CR	Canceled as requested 要求通りオーダーキャンセル完了	Filler Applications. キャンセル（依頼者アプリケーションからのCA）の要求が成功したことを示す実施者アプリケーションからの応答
DC	Discontinue order/service request オーダー中断要求	Placer Applications. 実施者アプリケーションに前もって要求したサービスを中断するための依頼者アプリケーションからの要求。中断とキャンセルの違いとして、中断はオーダー/サービスおよび今後起こるすべての動作に影響、キャンセルは現在のアクションだけに影響する。 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR-要求通りオーダーキャンセル完了、UC-オーダーキャンセル不能
DE	Data errors データエラー	Placer or Filler Applications.
DF	Order/service refill request denied 補充オーダー要求拒否	Placer Applications. 補充許可(RF)に対する実施者アプリケーションの応答、DFは依頼者がオーダーの補充を許可しないことを意味する。ORC-16オーダー制御コードの理由は要求拒否の理由を意味する。提案された値は以下を含む：  AA Patient unknown to the provider 患者は医療提供者(provider)に知られていない。 AB Patient never under provider care 医療提供者の療養下の患者ではない AC Patient no longer under provider care 医療提供者の療養下に、もはやない AD Patient has requested refill too soon 保険給付金の頻回な再交付申請 AE Medication never prescribed for the patient 患者の薬剤は一度も処方されていない AF Patient should contact provider first 患者は最初に依頼者に連絡しなければならない AG Refill not appropriate 補充は適していない  注：これらの値はNCPDP SCRIPT応答セグメントコードリストに由来する。 資料の複製は©National Council for Prescription Drug Programs, Inc.（米国規格協会認定の機関）1988, 1992, 2002 NCPDPの承諾を得てください。
DR	Discontinued as requested 要求通りオーダー中断	Filler Applications. 実施者は、中断（依頼者アプリケーションからのDC）の要求に応じて、オーダー/サービスを中断する。
FU	Order/service refilled, unsolicited 補充オーダー済、未承諾	Filler Applications. FUは依頼者に実施者が患者要求のオーダーに対して補充を発行したことを通知する。
HD	Hold order request オーダー保留要求	Placer Applications. 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR-要求通りオーダーキャンセル完了、UC-オーダーキャンセル不能。
HR	On hold as requested 要求通りオーダー保留	Filler Applications.
LI	Link order/service to patient care problem or goal 患者看護プロブレムまたはゴールへのリンク オーダー	Placer or Filler Applications. 本規約では取り扱わない。 詳細はHL7 Ver.2.5 第12章：患者看護を参照。

Value	Description	Comments																								
NA	Number assigned 番号が割り当て済み	<p>Placer Applications. オーダー番号の要求に関する3つの状態がある（ORC-2-依頼者オーダー番号またはORC-3-実施者オーダー番号）。</p> <p>(1) 実施者アプリケーションが、例えば、HISのような中央型アプリケーションからORC-3-実施者オーダー番号を要求する必要があるとき。 SN-送信オーダー番号コードは、実施者が集中アプリケーション（下記の表で“other”と呼ばれている）例えば、中央HISからORC-3-実施者オーダー番号を要求するためのメカニズムを提供する。これはSNのORC-1-オーダー制御値を含んでいるORMメッセージを送ることによって行う。このORCはnullのORC-3-実施者オーダー番号とORC-2-依頼者オーダー番号を持つ。これらは実施者がオーダーを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。</p> <p>OMG(SN型)メッセージは、以下の2つの方法によって肯定応答される：</p> <p>a) OKのORC-1-オーダー制御値を含んでいるORGメッセージによる。要求されなかったOMGメッセージは、NAのORC-1-オーダー制御値付きのORCを含んでいて、後のある時間に送られる。</p> <p>b) 以下で述べるNAのORC-1-オーダー制御値を含んでいるORGメッセージによって実現できる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Code</th> <th>From</th> <th>ORC-2-Placer Order Number</th> <th>ORC-3-Filler Order Number</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>N</td> <td>filler application</td> <td>placer order number^filler application ID</td> <td>null</td> </tr> <tr> <td>NA</td> <td>other application</td> <td>placer order number^filler application ID</td> <td>filler order number^filler application ID</td> </tr> </tbody> </table> <p>Note: Both the placer order number and the filler order number have the filler's application ID 注：依頼者オーダー番号と実施者オーダー番号は実施者のアプリケーションIDを持ちます。</p> <p>(2) 実施者アプリケーションはその他のアプリケーション（例：オーダーエン트리）からORC-2-依頼者オーダー番号を要求する必要があるとき</p> <p>SN-送信オーダー番号コードは、実施者アプリケーションがORC-2-依頼者オーダー番号をその他のアプリケーション（下記表で“other”と記載）から要求するためのメカニズムを提供する。これはSNのORC-1-オーダー制御値を含みオーダーメッセージを送ることによって行う。このORCはnullのORC-2-依頼者オーダー番号とORC-3-実施者オーダー番号を持つ。これらは実施者がオーダーを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。</p> <p>OMG(SN型)メッセージは、2つの方法によって肯定応答される：</p> <p>a) OKのORC-1-オーダー制御値を含んでいるORGメッセージによって。要求されなかったOMGメッセージは、NAのORC-1-オーダー制御値付きのORCを含んでいて、後のある時間に送られる。</p> <p>b) 以下で述べるNAのORC-1-オーダー制御値を含んでいるORGメッセージによって。</p> <p>NA-コードを割り当てられた番号は、“other”アプリケーションが新しく割り当てられたORC-2-依頼者オーダー番号を実施者アプリケーションに知らせることを許す。ORCはNAのORC-1-オーダー制御値、新しく割り当てられたORC-2-依頼者オーダー番号、およびORC-3-実施者オーダー番号（SN値を持つORCから）を含む。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Code</th> <th>From</th> <th>ORC-2-Placer Order Number</th> <th>ORC-3-Filler Order Number</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SN</td> <td>filler application</td> <td>null</td> <td>filler order number^filler application ID</td> </tr> <tr> <td>NA</td> <td>other application</td> <td>placer or filler number^placer application ID</td> <td>filler order number^filler application ID</td> </tr> </tbody> </table> <p>Note: The new ORC-2-placer order number has the placer's application ID 注：新しいORC-2-依頼者のオーダー番号は依頼者のアプリケーションIDを持ちます。</p>	Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number	N	filler application	placer order number^filler application ID	null	NA	other application	placer order number^filler application ID	filler order number^filler application ID	Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number	SN	filler application	null	filler order number^filler application ID	NA	other application	placer or filler number^placer application ID	filler order number^filler application ID
Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number																							
N	filler application	placer order number^filler application ID	null																							
NA	other application	placer order number^filler application ID	filler order number^filler application ID																							
Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number																							
SN	filler application	null	filler order number^filler application ID																							
NA	other application	placer or filler number^placer application ID	filler order number^filler application ID																							

Value	Description	Comments									
		<p>3) アプリケーション（実施者アプリケーションではない）が、新規オーダーのORC-3実施者オーダー番号を割り当てたい場合。  NW - オーダーを作成するアプリケーション（実施者アプリケーションではない）が、新規オーダーの実施者オーダー番号を割り当てたいとき。  または  RO - (RPIに続くRO) この場合、“other”のアプリケーションがORC3-実施者オーダー番号を完成する。このときには実施者オーダー番号の2番目の項目として、実施者アプリケーションIDを使用する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Code</th> <th>From</th> <th>ORC-2-Placer Order Number</th> <th>ORC-3-Filler Order Number</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>NW or RO</td> <td>Other application to filler application</td> <td>placer order number^placer application ID</td> <td>filler order number^filler application ID</td> </tr> </tbody> </table>	Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number	NW or RO	Other application to filler application	placer order number^placer application ID	filler order number^filler application ID	
Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number								
NW or RO	Other application to filler application	placer order number^placer application ID	filler order number^filler application ID								
NW	New order/service 新規オーダー	Placer Applications. NAのコメントを参照—割り当て番号  ORC(PA)を記述する前にORC(NW)を記述する。 ORC(NW) 新規オーダー ORC(PA) 親オーダー OBR 親オーダーの記述 ORC(CH) 1番目の子オーダー OBR 1番目の子オーダーの記述 ORC(CH) 2番目の子オーダー OBR 2番目の子オーダーの記述									
OC	Order/service canceled オーダーキャンセル完了	Filler Applications.									
OD	Order/service discontinued オーダー中断	Filler Applications.									
OE	Order/service released オーダー開放	Filler Applications.									
OF	Order/service refilled as requested 要求通り補充オーダー済	Filler Applications. OFは依頼者システムからの補充要求に直接応答する。									
OH	Order/service held オーダー保留	Filler Applications.									
OK	Order/service accepted & OK オーダー受付&OK	Filler Applications. NAのコメントを参照—割り当て番号									
OP	Notification of order for outside dispense 外部調剤へのオーダー通知	Placer Applications. これらオーダー制御コードはオーダーが情報提供目的とされるシステム間でオーダーを通信するために使用される。例えば、通信システムの企業外部のベンダーによってオーダーは実行される。通信システムでは、臨床継続性のためのオーダーに関連した情報の維持が必要であるが、オーダーされたサービスを実行するアクションを意図するものではない。 OPはNWの情報提供バージョンを表す。PYはROだけの情報提供バージョンといえる。NWとROの表注記はOPとPYそれぞれにも適用できる。									
OR	Released as requested 要求通りオーダー開放	Filler Applications.									
PA	Parent order/service 親オーダー	<b>Filler Applications.</b> 親(PA)と子(CH)のオーダー制御コードは親（オリジナルオーダー）を変えることなく「親オーダー」から「子オーダー」を作成可能である。PAのORC-1-オーダー制御値を持つ1個以上のORCセグメントはCHのORC-1-オーダー制御値を持つ1個以上のORCセグメントが後に続く。ORC-6-応答フラグの値によってOBRセグメントが存在しなければならないかどうか決定される。  例えば、細菌培養で2つの細菌を生成しそれに対応する感受性試験の結果がでたと仮定して、そのときセグメントの順序は、次の通りである <table border="1"> <thead> <tr> <th>Segment</th> <th>Order Control</th> <th>Comment</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ORC</td> <td>PA</td> <td>1st parent ORC</td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>CH</td> <td>1st child ORC</td> </tr> </tbody> </table>	Segment	Order Control	Comment	ORC	PA	1st parent ORC	ORC	CH	1st child ORC
Segment	Order Control	Comment									
ORC	PA	1st parent ORC									
ORC	CH	1st child ORC									

Value	Description	Comments																																												
		<table border="1"> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>1st child order</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>CH</td> <td>2nd child ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>2nd child order</td> </tr> </table> <p>親-子パラダイムの依頼者番号の割り当ては、実施者あるいは依頼者が子オーダーを生成するかどうか、または、後者の場合は依頼者がSN/NAトランザクションをサポートするかどうかに依存する。依頼者が子オーダーを作成する場合、その通常の手続きに従い、依頼者番号を割り当てる。実施者が子オーダーを作成する場合、そこで2つの可能性がある：それぞれの子はその親の依頼者番号を受け継ぐか、あるいは、実施者は依頼者が依頼者オーダー番号(placer order number.)を割り当てるよう要求するためにSN/NAトランザクションを使用する。どちらのケースでも、実施者アプリケーションは、その通常の手続きに応じて子の実施者オーダー番号を作成する。</p> <p>ORCセグメントのORC-8-親に子オーダーが送られるときは、親の実施者番号（実施者から開始するならば）および親の依頼者番号（実施者、あるいは依頼者から開始するならば）が割り振られる。</p> <p>親子のメカニズムは、例えば、毎朝、連続して3回のEKGのオーダーを発行するといったように、親オーダーを拡張するために使用される。</p> <p>【内視鏡】内視鏡検査の場合、親オーダーはそのオーダー全体に関連する情報を記述する。例えば、患者のプロファイル情報などは親オーダー記述の中に記述する。子オーダーはこの撮影に関する情報を記述する。例えば、検査部位などである。部位などが異なる検査に関しては、それぞれに子オーダー記述を使用する。さらに、後述するORC(NW)は新規オーダーを表す意味で、ORC(PA)の前に記述する。</p> <table border="1"> <tr> <td>ORC(NW)</td> <td>新規オーダー</td> </tr> <tr> <td>ORC(PA)</td> <td>親オーダー</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td>親オーダーの記述</td> </tr> <tr> <td>ORC(CH)</td> <td>1番目の子オーダー</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td>1番目の子オーダーの記述</td> </tr> <tr> <td>ORC(CH)</td> <td>2番目の子オーダー</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td>2番目の子オーダーの記述</td> </tr> </table> <p>PR Previous Results with new order/service 以前の結果</p> <p>Placer Applications. PRはORCがオーダーに組み込まれた過去の検査を含むORU構造の一部だと示す。</p> <p>少なくとも2つの主要なユースケースは、過去の検査の完了結果をそのオーダーとともに転送されるために必要とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>診断検査室が結果（HIV等）の確認あるいは検査（遺伝子検査等）を行う設備がない等で他の検査機関に検査を問い合わせる。</li> <li>診断検査室が検査報告に含まれる診断コメントの自動生成のための知識ベースに結果を送る。</li> </ul> <p>PY Notification of replacement order for outside dispense 外部調剤へのオーダー修正通知</p> <p>Placer Applications. OP（外部調剤へのオーダー通知）のコメントを参照。</p> <p>RE Observations/Performed Service to follow 検査付帯情報</p> <p>Placer or Filler Applications. 検査付帯情報コードはオーダーとともに患者固有情報を送るのに使用される。オーダー詳細セグメント（例えば、OBR）の後には1個またはそれ以上の検査セグメント(OBX)を続けることができる。ORUメッセージとして伝えることができるいかなる検査情報も、このメカニズムで伝えることができる。オーダーとともに結果が送られる際は、サポートするためオーダーの直後に結果が次にくる。</p> <p>次の例は、3個の処方オーダーのためのセグメントのシーケンスを、REコードの使用例で示す。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>segment</th> <th>Order Control</th> <th>Comment</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>MSH</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>PID</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>NW</td> <td>First new order</td> </tr> <tr> <td>RXO</td> <td></td> <td>First order segment</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	OBR		1st child order				ORC	CH	2nd child ORC	OBR		2nd child order	ORC(NW)	新規オーダー	ORC(PA)	親オーダー	OBR	親オーダーの記述	ORC(CH)	1番目の子オーダー	OBR	1番目の子オーダーの記述	ORC(CH)	2番目の子オーダー	OBR	2番目の子オーダーの記述	segment	Order Control	Comment	MSH			PID			ORC	NW	First new order	RXO		First order segment			
OBR		1st child order																																												
ORC	CH	2nd child ORC																																												
OBR		2nd child order																																												
ORC(NW)	新規オーダー																																													
ORC(PA)	親オーダー																																													
OBR	親オーダーの記述																																													
ORC(CH)	1番目の子オーダー																																													
OBR	1番目の子オーダーの記述																																													
ORC(CH)	2番目の子オーダー																																													
OBR	2番目の子オーダーの記述																																													
segment	Order Control	Comment																																												
MSH																																														
PID																																														
ORC	NW	First new order																																												
RXO		First order segment																																												

Value	Description	Comments																																	
		<table border="1"> <tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>2nd new order</td></tr> <tr><td>RXO</td><td></td><td>2nd order segment</td></tr> <tr><td>[ORC</td><td>RE</td><td>Patient-specific observation, optional in V 2.2</td></tr> <tr><td>OBR]</td><td></td><td>Observation OBR, optional in V 2.2</td></tr> <tr><td>OBX</td><td></td><td>An observation segment</td></tr> <tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr> <tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr> <tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>3rd order</td></tr> <tr><td>RXO</td><td></td><td>3rd order segment</td></tr> </table>	ORC	NW	2nd new order	RXO		2nd order segment	[ORC	RE	Patient-specific observation, optional in V 2.2	OBR]		Observation OBR, optional in V 2.2	OBX		An observation segment	OBX		Another observation segment	OBX		Another observation segment	OBX		Another observation segment				ORC	NW	3rd order	RXO		3rd order segment
ORC	NW	2nd new order																																	
RXO		2nd order segment																																	
[ORC	RE	Patient-specific observation, optional in V 2.2																																	
OBR]		Observation OBR, optional in V 2.2																																	
OBX		An observation segment																																	
OBX		Another observation segment																																	
OBX		Another observation segment																																	
OBX		Another observation segment																																	
ORC	NW	3rd order																																	
RXO		3rd order segment																																	
		<p>HL7のこのバージョンにおいて、結果は1個あるいはそれ以上のOBXセグメントとしてオーダーとともに送ることができる。ただしORCとOBRセグメントを必ずしも含む必要はない。</p> <p>検査情報はORCを使用せずにORUメッセージを用いて伝えることができる。ORUメッセージのOBRセグメントに含まれない情報を伝える必要が生じるときがある。この場合、ORCがORUメッセージに含まれていることを推奨する。</p> <p>オーダー制御値REはオーダーの後に検査結果(OBX)が続くことを示すためにOMGメッセージにおいてのみ要求される。REコードはORUメッセージでは必要ではない。なぜならOBRセグメントの後に検査結果(OBX)を続けることができるからである。</p> <p>Placer or Filler Applications. RFは実施者または依頼者のどちらかによる要求を受け入れる。実施者は依頼者からの補充許可を要求することができる。依頼者システムは、補充が実施者システムによって行われるよう要求することができる。</p> <p>標準的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる。実施者要求に関してはAF-補充オーダー要求承認、DF-補充オーダー要求拒否; 依頼者要求には、RE-検査付帯情報、UF-補充不能</p>																																	
RF	Refill order/service request 補充オーダー要求	Placer Applications.																																	
RL	Release previous hold 前回保留オーダー開放	Placer Applications.																																	
RO	Replacement order 修正後オーダー	Placer or Filler Applications. オーダー修正依頼は以前に依頼された1個以上のオーダーの置き換えである。  修正されたオーダーはあたかも取り消されたオーダーのように扱われる。依頼されたサービスが取り換えられるかどうか、いつ修正されるかは、現場独自で決定する。  オリジナルのオーダーが元の状態を保つことをサイトが要求するならば、親/子オーダー制御コードを使用する。以下の場合には、オーダー修正コードを使用しない。  修正される各オーダーにはRP（実施者に対するオーダー修正依頼）のORC-1-オーダー制御値またはRU（実施者によって作成された未承認オーダー修正）を使用すること。RUは実施者によって使用され、依頼者および、または他のシステムに通知するためのものである。現場での取り決め(local agreement)によって、ORCセグメント（RPまたはRUと）の後には、そのオリジナルのオーダー詳細セグメントが続いてもよい。ORCセグメント（RPまたはRUを含む）の後には、RO（修正後オーダーを示す）のORC-1-オーダー制御値を持つ、ORCセグメントが続かなければならない。現場での取り決めによっては、RO値を持つORCは、オーダー詳細セグメントが後に続いてもよい。  例えば、部門のアプリケーションが2個のOBRオーダーを3つの異なったオーダーで修正されていたと仮定して、セグメントの順序は、次の通りになる。																																	
		<table border="1"> <thead> <tr><th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comment</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>ORC</td><td>RU</td><td>1st replaced ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>1st replaced order's detail segment</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ORC</td><td>RU</td><td>2nd replaced ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd replaced order's detail segment</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>1st replacement ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>1st replacement order's detail segment</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	Segment	Order Control	Comment	ORC	RU	1st replaced ORC	OBR		1st replaced order's detail segment				ORC	RU	2nd replaced ORC	OBR		2nd replaced order's detail segment				ORC	RO	1st replacement ORC	OBR		1st replacement order's detail segment						
Segment	Order Control	Comment																																	
ORC	RU	1st replaced ORC																																	
OBR		1st replaced order's detail segment																																	
ORC	RU	2nd replaced ORC																																	
OBR		2nd replaced order's detail segment																																	
ORC	RO	1st replacement ORC																																	
OBR		1st replacement order's detail segment																																	

Value	Description	Comments																																													
RP	Order/service replace request オーダー修正要求	<table border="1"> <tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>2nd replacement ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd replacement order's detail segment</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>3rd replacement ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>3rd replacement order's detail segment</td></tr> </table>	ORC	RO	2nd replacement ORC	OBR		2nd replacement order's detail segment				ORC	RO	3rd replacement ORC	OBR		3rd replacement order's detail segment																														
		ORC	RO	2nd replacement ORC																																											
		OBR		2nd replacement order's detail segment																																											
		ORC	RO	3rd replacement ORC																																											
		OBR		3rd replacement order's detail segment																																											
		<p>ORC-6—応答フラグの値によってOBRセグメントが存在しなければならないかどうかが決 定される。</p> <p>この修正方法はすべての修正可能なケースを扱う： 1個から1個へ、多数から1個へ、1個から多数へ、および多数から多数へである。もし依頼者 が実施者に2つのRP付き要求を送り実施者から依頼者への応答があるとすると、2つのRU（未 承認のオーダー修正）は2つのRQ（要求どおりオーダー修正）となる。</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comment</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>ORC</td><td>RQ</td><td>1st replaced ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>1st replaced order's detail segment</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ORC</td><td>RQ</td><td>2nd replaced ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd replaced order's detail segment</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>1st replacement ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>1st replacement order's detail segment</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>2nd replacement ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd replacement order's detail segment</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>3rd replacement ORC</td></tr> <tr><td>OBR</td><td></td><td>3rd replacement order's detail segment</td></tr> </tbody> </table> <p>修正オーダーコードは実施者のアプリケーションによってオーダーされたサービスの正確な取り 換えを指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記のRPとRUのオーダー制御コー ドによって使用される。</p> <p>ROの制御値を持つORCセグメントのオーダー番号の規則は修正型（RPまたはRU）によって決 定される。</p> <p>RU型（すなわち実施者からの未承諾オーダー修正）のときには、実施者オーダー番号は、実施者 アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は、RUのオーダー制御値を含む 最初に送られたORCの依頼者オーダー番号と全く同一である。</p> <p>RP型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求）のときには、依頼者 オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生 成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーシ ョンによって生成される。</p> <p>修正シーケンスがORUメッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるとき の、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>オーダー制御値ROのORC。</li> <li>任意のOBRセグメント（任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる）。</li> <li>NTEセグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダー詳細セグメント）後、あるいは、通 常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。</li> </ol> <p><b>Placer Applications.</b> オーダー修正依頼は、以前に依頼された、1個あるいはそれ以上のオーダーの置き換えである。今 後の議論のためには、RO—修正後オーダーのコメントを参照</p> <p>オーダー修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が1個あるいはそれ 以上の新規オーダーを1個あるいはそれ以上の新規オーダーと取り換えることを許可する。</p> <p>ROの制御値を持つORCセグメントのオーダー番号の規則は修正型（RPまたはRU）によって 決定される。</p>	Segment	Order Control	Comment	ORC	RQ	1st replaced ORC	OBR		1st replaced order's detail segment				ORC	RQ	2nd replaced ORC	OBR		2nd replaced order's detail segment				ORC	RO	1st replacement ORC	OBR		1st replacement order's detail segment				ORC	RO	2nd replacement ORC	OBR		2nd replacement order's detail segment				ORC	RO	3rd replacement ORC	OBR		3rd replacement order's detail segment
		Segment	Order Control	Comment																																											
		ORC	RQ	1st replaced ORC																																											
		OBR		1st replaced order's detail segment																																											
		ORC	RQ	2nd replaced ORC																																											
		OBR		2nd replaced order's detail segment																																											
		ORC	RO	1st replacement ORC																																											
OBR		1st replacement order's detail segment																																													
ORC	RO	2nd replacement ORC																																													
OBR		2nd replacement order's detail segment																																													
ORC	RO	3rd replacement ORC																																													
OBR		3rd replacement order's detail segment																																													

Value	Description	Comments
RQ	Replaced as requested 要求通りオーダー修正	<p>RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダー修正）のときには、実施者オーダー番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は、RU のオーダー制御値つきの最初に送られた ORC の依頼者オーダー番号と全く同一である。</p> <p>RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求）のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。</p> <p>修正シーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるとき、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a) オーダー制御値ROのORC</li> <li>b) 任意のOBRセグメント（任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる）</li> <li>c) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く</li> <li>d) NTEセグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダー詳細セグメント）後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。</li> </ul> <p><b>Filler Applications.</b></p> <p>オーダー修正依頼は、以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダーの置き換えである。今後の議論のためには、RO-修正後オーダーのコメントを参照。</p> <p>オーダー修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が 1 個あるいはそれ以上の新規オーダーを 1 個あるいはそれ以上の新規オーダーと修正することを許可する。</p> <p>修正後オーダーコードは実施者アプリケーションによってオーダーされたサービスの正確な修正を指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記の RP と RU のオーダー制御コードによって使用される。</p> <p>RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダー番号の規則は修正型（RP または RU）によって決定される。</p> <p>RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダー修正）のときには、実施者オーダー番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は、RU のオーダー制御値つきの最初に送られた ORC の依頼者オーダー番号と全く同一である。</p> <p>RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求）のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。</p> <p>修正シーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるとき、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a) オーダー制御値ROのORC</li> <li>b) 任意のOBRセグメント（任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる）</li> <li>c) オプションで、検査結果セグメント(OBX)が後に続く</li> <li>d) NTEセグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダー詳細セグメント）後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。</li> </ul>
RR	Request received 要求受付	<p><b>Placer or Filler Applications.</b></p> <p>旧バージョンとの互換性のため。現在のバージョンにおいては ACK（確認応答）の受諾に等</p>

Value	Description	Comments
RU	Replaced unsolicited 未承諾オーダー修正	<p>しい。要求受信コードはオーダーメッセージが受信されて、後で処理されることを示す。すなわち、そのオーダーはより正確な応答をするための処理をまだ実行していないということである。</p> <p><b>Filler Applications.</b> オーダー修正依頼は以前に依頼された、1個あるいはそれ以上のオーダーの置き換えである。今後の議論のためには RO-修正後オーダーのコメントを参照。</p> <p>未承諾オーダー修正コードは依頼者アプリケーションから要求されることなしに実施者アプリケーションが別なアプリケーションに知らせることを許可する。</p> <p>RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダー番号の規則は取り換え型 (RP または RU) によって決定される。</p> <p>RU 型 (すなわち実施者からの未承諾オーダー修正) のときには、実施者オーダー番号は実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は RU のオーダー制御値付きの最初に送られた ORC の依頼者オーダー番号と全く同一である。</p> <p>RP 型 (すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求) のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。</p> <p>取り換えシーケンスが ORU メッセージ (すなわち検査結果報告の間に) において使用されるとき、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a) オーダー制御値ROのORC</li> <li>b) 任意のOBRセグメント (任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる)</li> <li>c) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く</li> <li>d) NTEセグメントは、OBR (あるいはいかなるオーダー詳細セグメント) 後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。</li> </ul>
SC	Status changed 状態変更	<b>Placer or Filler Applications.</b>
SN	Send order/service number 送信オーダー番号	<b>Placer Applications.</b> NA のコメントを参照 - 割り当て番号
SR	Response to send order/service status request 送信オーダー状態要求 応答	<b>Filler Applications.</b>
SS	Send order/service status request 送信オーダー状態要求	<b>Placer Applications.</b>
UA	Unable to accept order/service 受付オーダーキャンセル	<b>Filler Applications.</b> オーダー受付不可コードが使用されるのは新しいオーダーを実施者が受付できないときである。受付できない理由としては患者がアレルギーを起こす薬剤の処方要求したこと、またはそのオーダーを実施するための機器が利用できないこと (例えば、オーダーが記入できないなど) が考えられる。これは MSA セグメント内で定義される通信レベルでの受付とは異なることに留意すること。
UC	Unable to cancel オーダーキャンセル不能	<b>Filler Applications.</b> オーダーキャンセル不能コードは依頼されたサービスが実施者によって取り消せない時点にあるとき、あるいは現場の取り決めで実施者によるキャンセルを禁止するとき使用される。このコードの使用は ORC-6-応答フラグに従う。
UD	Unable to discontinue	<b>Filler Applications.</b>

Value	Description	Comments
UF	オーダー中断不能 Unable to refill 補充不能	<b>Filler Applications.</b> UFは実施者システムがRF-許可補充要求/サービス要求に対して否定応答で、受信アプリケーションが補充要求を完了できないことを示す
UH	Unable to put on hold オーダー保留不能	<b>Filler Applications.</b>
UM	Unable to replace オーダー修正不能	<b>Filler Applications.</b>
UN	Unlink order/service from patient care problem or goal 患者看護プロブレムま たはゴールからのリン クオーダー解除	<b>Placer or Filler Applications.</b> 詳細は HL7 Ver.2.5 第 12 章：患者看護を参照。
UR	Unable to release オーダー開放不能	<b>Filler Applications.</b>
UX	Unable to change オーダー変更不能	<b>Filler Applications.</b>
XO	Change order/service request オーダー変更要求	<b>Placer Applications.</b> 検査内容変更の際に、ORC-1にXOを入れ、1メッセージで送信する。XOの使用は、XO-PA-CHの構造のみで、上書きの情報として送付する。受け取り側はオーダー情報を完全に入れ替える。ORC(PA)を記述する前にORC(XO)を記述する。  ORC(XO) 修正オーダー ORC(PA) 親オーダー OBR 親オーダーの記述 ORC(CH) 1 番目の子オーダー OBR 1 番目の子オーダーの記述 ORC(CH) 2 番目の子オーダー OBR 2 番目の子オーダーの記述
XR	Changed as requested 要求通りオーダー変更	<b>Filler Applications.</b>
XX	Order/service changed unsolicited. オーダー変更 (未承諾)	<b>Filler Applications.</b>
MC	Miscellaneous Charge - not associated with an order 雑費-オーダーとは関連 なし	

注記：HL7 Ver.2.5 の当該表は、オーダー制御コードに対応するメッセージの記述が不十分であるため、HL7 Ver.2.7 の当該表を採用した。

## ORC-2 Placer Order Number 依頼者オーダー番号 (EI) 00216

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：依頼アプリケーションのオーダー番号

第1成分は、個々のオーダー(たとえば、(OBR))を識別する文字列である。それは、依頼者(依頼アプリケーション)によって割り当てられる。それは、特定の依頼アプリケーションからのすべてのオーダーの中から一意の一つのオーダーを識別する。第2成分は依頼アプリケーションのアプリケーションIDを含む。アプリケーションIDは、アプリケーションに一意に関連する6つの文字までの文字列である。ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者

であってもよく、そして一意なアプリケーション ID を割り当ててもよい。2つの成分は、共通の区切り文字によって分離される。

このように一意ではなく、真の依頼者がいくらかあいまいな3つの状態がある。

a) RU 取替えに続く、RO の ORC-1-オーダー制御値の場合；

b) CH(子オーダー)の ORC-1-オーダー制御値の場合；

c) SN(番号を送ること)の ORC-1-オーダー制御値の場合；

ORC-2-依頼者オーダー番号がこれらの場合どのように割り当てられるかの詳細については、ORC-1-オーダー制御の下のテーブルの注を参照すること。

ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーション ID を割り当ててもよい。アプリケーション ID リストは、本規格の他の箇所ですべて文書化されている、施設のマスタ辞書の1つになる。第三者アプリケーション(オーダーの依頼者および実施者以外)が OMG と ORG のメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーション ID は、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSH セグメントにおいて述べた)。

ORC-2-依頼者オーダー番号は、OBR-2-依頼者オーダー番号と同じである。依頼者オーダー番号が ORC の中に存在していないならば、それは関連した OBR 内に存在しなければならない。その逆もまた真である。もし両方のフィールド、すなわち ORC-2-依頼者オーダー番号および OBR-2-依頼者オーダー番号が設定されるならば、それらは同じ値でなければならない。結果が ORU メッセージで送られるとき、ORC は必要ないが、依頼者オーダー識別番号が OBR セグメント内に存在せねばならない。

これらの規則は、上位互換性のため ORC と OBR の両方の中に存在している他のフィールドにも適用する。(たとえば、数量/タイミング、親番号、オーダー依頼者、および依頼コールバック用電話番号)。

### ORC-3 Filler Order Number 実施者オーダー番号 (EI) 00217

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：実施アプリケーションに関連したオーダー番号。その第1成分は、オーダー詳細セグメントを識別する文字列である(例 OBR)。それは、オーダー実施(受け取る)アプリケーションによって割り当てられる。この文字列は、特定の実施アプリケーション(例 臨床検査)の他のオーダーから、そのオーダー(オーダー詳細セグメントにおいて明示されるように)を、一意に識別せねばならない。一意性は長時間にわたって持続しなければならない。

第2成分は、実施アプリケーション ID を含んでいる。実施アプリケーション ID は、6文字までの文字列であり、アプリケーションをネットワーク上の他のアプリケーションから識別する。実施者オーダー番号の第2成分は、オーダーの実際の実施者を常に識別する。

ある施設または相互通信施設グループは、アプリケーションの一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーション ID を割り当ててもよい。アプリケーション ID リストは、本規格の他の箇所ですべて文書化されている、施設のマスタ辞書の1つになる。第三者アプリケーション(オーダーの依頼者および実施者以外)が OMG と ORG のメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーション ID は、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSH セグメントにおいて確認したように)。

ORC-3-実施者オーダー番号は、OBR-3-実施者オーダー番号と同じである。実施者オーダー番号が ORC の中に存在していないならば、それは関連した OBR 内に存在しなければならない(この規則は ORC および OBR の中の他の同一フィールドに対するものと同じであり、上位互換性および ASTM との互換性を促進する)。これが特に重要なのは、結果が ORU メッセージで送られる。この場合、ORC は必要ないが、実施者オーダー識別番号が OBR セグメント内に存在せねばならない。

実施者オーダー番号(OBR-3 あるいは ORC-3)は、オーダーとその関連した検査を一意に識別する。たとえば、ある施設が検査をいくつかの関連アプリケーションから集め、それを共通のデータベースの中に入れ、この共通のデータベースがまた別のアプリケーションによって検査のために照会される、と仮定する。この場合、共通のデータベースアプリケーションによって送られた実施者オーダー番号と依頼者オーダー番号は、それぞれオリジナルの実施

者および依頼者であろう。すなわち共通のデータベースアプリケーションによって割り当てられた新しいものではない。

同様に、実施者あるいは依頼者でないオーダーの第三者アプリケーションが、オーダーの状態を修正する(たとえば、それをキャンセルすること)権限があるならば、その第三者アプリケーションは、実施者に OMG メッセージを送る。そこには、『CA』に等しい ORC-1 オーダー制御の付いた ORC セグメント、およびオリジナル依頼者オーダー番号および実施者オーダー番号を含む。いずれもそれ自身が割り当ててることではない。

本規約では OBR-3-実施者オーダー番号と同一内容とする。

#### ORC-4 Placer Group Number 依頼者グループ番号 (EI) 00218

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義: オーダー依頼アプリケーションが複数セットのオーダーと一緒にグループ化して後でそれらを識別できるようにする。

第1成分の文字列がすべての他のオーダーグループを特定の依頼アプリケーションから一意に識別する。それは依頼アプリケーションによって割り当てられて、ORC の依頼者オーダー番号と同じシリーズでもよいが、これは必須ではない。

第2成分は、依頼アプリケーション ID であり、これは ORC-2-依頼者オーダー番号の第2成分と同じである。

#### ORC-5 Order Status オーダー状態 (ID) 00219

定義: オーダーの状態。取りうる値については HL7 表 0038-オーダー状態を参照すること。このフィールドの目的は、要求された場合または状態が変更になった場合に、オーダーの状態を報告することであり、オーダー自体を処理する事ではない。オーダー状態は、メッセージが送られるとき送信アプリケーションに知られていた状態を反映させる。実施者だけがこのフィールドに値を付けることができる。

HL7 表 0038 に示すオーダー状態は、HL7 表 0119-オーダー制御と同じ様な内容を含んでいるが、目的は異なる。オーダー状態は、ORC-1-オーダー制御値の SR または SC において典型的に使用される。これはオーダーの状態を、要求を受けた時または当事者に随時報告するためである。

臨床検査依頼では使用しない。

HL7表 0038 - Order status オーダー状態

Value	Description
A	Some, but not all, results available 部分的完了
CA	Order was canceled オーダーが取り消された
CM	Order is completed オーダーが完了した
DC	Order was discontinued オーダーが中断した
ER	Error, order not found エラー、オーダーが見つからない
HD	Order is on hold オーダーが保留
IP	In process, unspecified 進行中、不定
RP	Order has been replaced オーダーが取替えられた
SC	In process, scheduled 進行中、予定

#### ORC-6 Response Flag 応答フラグ (ID) 00220

定義: これによって依頼者(送信)アプリケーションは、実施者から返されるべき情報の量を決定できる。要求されたレベルの応答は、即時には可能ではないかもしれない、しかし、それが可能なときは、実施者(受信)アプリケーションは、情報を送らなければならない。フィールドが null であるとき、フィールドのデフォルト値は D である。取りうる値については HL7 表 0121-応答フラグを参照のこと。

HL7表 0121 - Response flag 応答フラグ

Value	Description
E	Report exceptions only 例外のみを報告
R	Same as E, also Replacement and Parent-Child E と同じ、また取換えおよび親子
D	Same as R, also other associated segments R と同じ、また他の関連セグメント
F	Same as D, plus confirmations explicitly D と同じ、プラス明確な確認
N	Only the MSA segment is returned MSA セグメントのみが返却される

#### ORC-7 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221

定義: (このフィールドは下位互換を保つ目的のためだけに残されている) TQ1 セグメントを参照のこと。

### ORC-8 Parent 親 (EIP) 00222

成分:<Placer Assigned Identifier (EI)> ^ <Filler Assigned Identifier (EI)>

副成分 for Placer Assigned Identifier (EI): <Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (UI)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Filler Assigned Identifier (EI): <Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (UI)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：親子のメカニズムの関係が存在するとき子を親に關係付ける。親子のメカニズムは、ORC-1-オーダ制御の注のところで述べられる。第1成分は、親オーダの依頼者オーダ番号を含んでいる。それは、オーダが子であるとき要求される。

第2成分は、親オーダの実施者オーダ番号を含んでいる。

依頼者オーダ番号と実施者オーダ番号との成分は、このフィールドの2つの成分の副成分として送られる。ORC-8-親は、OBR-29-親と同じである。

### ORC-9 Date/Time Of Transaction トランザクション日時 (TS) 00223

定義：このトランザクションがオーダアプリケーションに入る日時。新規オーダを作成するメッセージの場合は、これは、オーダが入れられた日付および時間である。

たとえば、キャンセルなどの他のメッセージの場合は、このトランザクションが送信アプリケーションに入る日時である。この日付と時間は、現在のトランザクションのためのもので、オリジナルのオーダへの訂正のための『取り換え』時刻ではない。同様に、このセグメントの ORC-10-入力者、ORC-11-検証者、および ORC-13-入力者の場所も現在のトランザクションに関連づけられ、オリジナルのオーダに関連づけてはいない。

### ORC-10 Entered By 入力者 (XCN) 00224

定義：要求をアプリケーションに実際に打鍵した人の所属氏名。それは、要求が不正確に入れられ、関連部門が要求を明らかにする必要がある場合、監査証跡となる。現場の取り決めによって、ID 番号または名前成分は、省略されてもよい。

要求をアプリケーションに実際に打鍵した操作者の ID。

### ORC-11 Verified By 検証者 (XCN) 00225

定義：入れられた要求の精度を検証した人の所属氏名。それが使用されるのは、要求が技師によって入力され、看護婦などのより高い権威者によって検証される必要がある場合である。現場の取り決めによって、ID 番号や名前成分は、省略されてもよい。

### ORC-12 Ordering Provider オーダ依頼者 (XCN) 00226

定義：要求を作成することに責任がある依頼する医師などの所属氏名。ORC-12-オーダ依頼者は、OBR-16-オーダ依頼者と同じである。

要求を作成することに責任がある依頼する医師など ID。

本規約では必須とする。

### ORC-13 Enterer's Location 入力者の場所 (PL) 00227

成分:<Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>

副成分 for Facility (HD): <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Comprehensive Location Identifier (EI): <Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Authority for Location (HD): <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：要求を入力した人の場所(たとえば、部門、階)。それは、部門のあるサブカテゴリーを含むためサイト固有のベースに基づいて使用されてもよい複合フィールドである。たとえば、ICU4 は、4 階の ICU の場所の呼称とするなど。

入力者の場所のデータ型は PL 型なので、

入院の場合、

<病棟コード>^<病室コード>^<ベッド番号>^^^N

外来の場合

<科コード>^^^C

と設定することにし、person location type の指定を必須とした。

person location type には、C：診療科、D：部門、N：病棟を設定する。

本規約では必須とする。

**ORC-14 Call Back Phone Number コールバック用電話番号 (XTN) 00228**

定義：要求またはオーダーに関して、必要な他の情報を確認するための電話番号。ORC-14-コールバック用電話番号は、OBR-17-オーダーコールバック用電話番号と同じである。

**ORC-15 Order Effective Date/Time オーダ有効の日時 (TS) 00229**

定義：変更要求が有効になった、あるいは、有効になる予定の日時。

ORC-9-トランザクション(日時)が、ORC-15-オーダー [訳注：原文は ORC-16-オーダーとなっているが、明らかな間違いのため修正した] 有効日時の後またはそれに等しくなっているならば、ORC およびその下のセグメントにおけるデータ値はこの日時に有効になった。

ORC-9-トランザクション 日時が ORC-15-オーダー有効日時より前ならば、ORC およびその下位セグメントのデータ値は、オーダー有効日時に有効になるよう計画される。

有効 ORC-15-オーダー有効日時が空白にしておかれるならば、その値は、ORC-9-トランザクション日時と等しいと仮定される。また、トランザクション日時が空白であるならば MSH-7-メッセージと等しいと仮定される。

ORC-15-オーダー有効日時(同じ ORC セグメントのオーダー制御コードイベントのために)が、ORC-7-数量/タイミングと異なる場合は、ORC-15-オーダー有効日時が優先する。一例として ORC イベントが実施者への連続オーダーに対する中断要求であり、かつオーダー有効日時が ORC-7-数量/タイミング終了日時の前にあるならば、オーダー有効日時が優先する。ORC の中で識別されたオーダーが子を持っているならば、開始しなかった子は取り消される必要がある；プロセスに子がいるならば、それは中断される必要がある；子が中断できる点を超えて前進しているならば、その状態は影響されない。

**ORC-16 Order Control Code Reason オーダ制御コード理由 (CWE) 00230**

定義：オーダー制御コード(HL7 表 0119)によって述べたオーダーイベントの理由の説明。コード化したあるいはテキスト形式のどちらでもよい。オーダー特定のセグメント(たとえば、RXO、ORO、OBR)の後の NTE は、その特定のセグメントのためにコメントとなる。もうひとつ、オーダー制御コード理由の目的には、そのオーダーイベントの理由を拡張することができる。

ORC-1-オーダー制御が NW であるときは、ORC-16-オーダー制御コード理由に、普通は値を設定しない。ただし、設定できないわけではない。取り消されたオーダーのときには、たとえば、このフィールドは、一般的に、キャンセルの理由を説明するために使用される。

良く実証されたアレルギーのために医師からの処方オーダーをキャンセルした調剤システムは、このフィールドでアレルギーの事実が多分報告される。

それが薬理相互作用のためにこのオーダーをキャンセルしたならば、このフィールドは、相互作用物質の少なくとも名称(およびコード、必要とするならば)となる。文章で相互作用、および相互作用の激しさの程度を述べる。

**ORC-17 Entering Organization 入力組織 (CWE) 00231**

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：入力者がオーダーを入力/修正した時に属していた組織

入力者の所属(CWE 型)なので、医師が入力するオーダー情報では診療科と扱う。

**ORC-18 Entering Device 入力装置識別 (CWE) 00232**

定義：オーダーを入力するため使用された物理的装置(端末や PC)の識別子

**ORC-19 Action By 発動者 (XCN) 00233**

定義：対応するオーダー制御コードによって表されたイベントを発動した人の所属氏名。たとえば、オーダー制御コードが CA(オーダーキャンセル依頼)であるならば、このフィールドは、オーダーキャンセルを要求した人を表す。

**ORC-20 Advanced beneficiary notice code 医療保険受取人あて事前通知書コード (CWE) 01310**

成分:<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義：このフィールドは患者もしくは患者の責任で保険外のサービスに対して費用の支払うことを保証していない状態を示す。この要素は、H C F A の条件を満たす為に導入された。

参照：HL7 表 0339 – Advanced beneficiary notice code

HL7表0339 - Advanced beneficiary notice code医療保険受取人あて事前通知書コード

Value	Description
1	Service is subject to medical necessity procedures 医療保険の医療サービス医学的必要性審査手続き付されている
2	Patient has been informed of responsibility, and agrees to pay for service 患者は支払いの義務があり、それを通知されている
3	Patient has been informed of responsibility, and asks that the payer be billed 患者は支払い責任を通知され、保険会社に請求を送るよう依頼している
4	Advanced Beneficiary Notice has not been signed 患者が医療保険受取人あてに事前通告書に署名していない

**ORC-21 Ordering facility name オーダ施設名 (XON) 01311**

成分:<organization name (ST)> ^ <organization name type code (IS)> ^ <ID Number (NM)> ^ <check digit (NM)> ^ <code identifying the check digit scheme employed (ID)> ^ <assigning authority (HD)> ^ <identifier type code (IS)> ^ <assigning facility ID (HD)> ^ <name representation code (ID)>

副成分 of assigning authority: <namespace ID (IS)> & <universal ID (ST)> & <universal ID type (ID)>

副成分 of assigning facility: <namespace ID (IS)> & <universal ID (ST)> & <universal ID type (ID)>

定義: このフィールドは、オーダの発行者施設を記述する

**ORC-22 Ordering facility address オーダ施設住所 (XAD) 01312**

成分: In Version 2.3 and later, replaces the AD data type. <street address (SAD)> ^ <other designation (ST)> ^ <city (ST)> ^ <state or province (ST)> ^ <zip or postal code (ST)> ^ <country (ID)> ^ <address type (ID)> ^ <other geographic designation (ST)> ^ <county/parish code (IS)> ^ <census tract (IS)> ^ <address representation code (ID)> ^ <address validity range (DR)>

定義: このフィールドは、オーダの発行者施設の住所を記述する

**ORC-23 Ordering facility phone number オーダ施設電話番号 (XTN) 01313**

成分: [NNN] [(999)]999-9999 [X99999] [B99999] [C any text] ^ <telecommunication use code (ID)> ^ <telecommunication equipment type (ID)> ^ <email address (ST)> ^ <country code (NM)> ^ <area/city code (NM)> ^ <phone number (NM)> ^ <extension (NM)> ^ <any text (ST)>

定義: このフィールドは、オーダの発行施設の電話番号を記述する

**ORC-24 Ordering provider address オーダ提供者住所 (XAD) 01314**

成分: In Version 2.3 and later, replaces the AD data type. <street address (SAD)> ^ <other designation (ST)> ^ <city (ST)> ^ <state or province (ST)> ^ <zip or postal code (ST)> ^ <country (ID)> ^ <address type (ID)> ^ <other geographic designation (ST)> ^ <county/parish code (IS)> ^ <census tract (IS)> ^ <address representation code (ID)> ^ <address validity range (DR)>

定義: このフィールドは、オーダの医療提供者住所を記述する

**ORC-25 Order status modifier オーダ状態変更 (CWE) 01473**

成分:<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ <alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義: このフィールドは、ORC-5 オーダ状態の変更、または、再生を記述する。定義されたオーダ状態コードの追加のレベル特性、もしくは追加の情報を提供する為に使われる。このオーダ状態はHL7により定義されたものとは異なり、APにより状態コードを任意に設定できる。データタイプはCWEである。

使用規則: このフィールドはORC-5状態が指定されていれば使用される。

**ORC-26 Advanced beneficiary notice override reason 事前保険金受給通知上書き理由 (CWE) 01641**

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは、患者が受益者注意コードにサインしない理由を含む。理由はコード化されるか或いは自由なテキスト形式で入力される。

条件: このフィールドはORC-20医療保険受取人あて事前通知書コードの値が、通知にサインされていない場合に要求される。例えば、ORC-20がHL7表0339—受益者注意コードに3

或いは4の値が入力されている場合、または、関連する外部コード表で同様の値は入力されている場合、追加の資格或いは説明のための情報が正しい値として認められる。

**ORC-27 Filler's Expected Availability Date/Time 実施者サービス可能日時 (TS) 01642**

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、実施者がサービス可能な日時を指定する。例えば、処方箋が受け取り可能或いは研究結果が可能となる場合に記述する。

**ORC-28 Confidentiality Code 守秘コード (CWE) 00615**

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、オーダを取り巻くセキュリティレベル又或いは注意度に関する情報を含む。(例えば嚴重注意、注意不要、注意など)。可能な値に関しては、HL7表 0177 - 守秘コードを参照のこと。特別な守秘レベルを持つデータの処理に関しては、現場特殊な交渉に委ねる。

**HL7表 0177 – Confidentiality Code 守秘コード**

Value	Description	Comments
AID	AIDS patient	
EMP	Employee	
ETH	Alcohol/drug treatment patient	
HIV	HIV(+) patient	
PSY	Psychiatric patient	
R	Restricted	
U	Usual control	
UWM	Unwed mother	
V	Very restricted	
VIP	Very important person or celebrity	

**ORC-29 Order Type オーダタイプ (CWE) 01643**

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、オーダが入院患者にセット、あるいは外来患者にセットされ実行されるかどうかを示している。もし、このフィールドが値を持っていないければ、システムのデフォルト値がとられる。推奨値に関しては、HL7表 0482 - オーダタイプを参照のこと。

オーダの入外区分はORC-29で示す。O：外来あるいは、I：入院を設定する。入外区分の設定は必須である。

例：理学療法を続行するために発行されるオーダを取り消す前に、或いは地域薬局で処方箋をもらうオーダを取り消す前は、その患者は、PV1によると入院患者だが、そのオーダ自体は外来患者に発行される場合。 .

**HL7表 0482 – Order Type オーダタイプ**

Value	Description	Comments
I	入院患者オーダ	
O	外来患者オーダ	

**ORC-30 Enterer Authorization Mode 承認モード入力 (CNE) 01644**

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、オーダを作成或いは変更する責任を持った実行者からの記録を承認する形態を示している。推奨値に関しては、HL7表 0483 承認モードを参照のこと。

**HL7表 0483 – Authorization Mode 承認モード**

Value	Description	Comments
EL	電子的	
EM	E-mail	
FX	Fax	
IP	本人自ら	
MA	Mail	
PA	紙	

Value	Description	Comments
PH	電話	
RE	再帰的 (自動化システム)	
VC	TV 会議	
VO	口頭	

## **7.11 PID - Patient Identification Segment 患者識別セグメント**

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

## **7.12 PV1 - Patient Visit Segment 来院情報セグメント**

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

## 7.13 QRD - Query Definition Segment 問合せ定義セグメント

QRDセグメントを使用して問合せを定義する。応答では問い合わせメッセージのQRDセグメントをエコーバックする。

HL7属性表—QRD—Query Definition Segment 問合せ定義セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	26	TS	R	R			Query Date/Time 照会日付/時間
2	1	ID	R	R		0106	Query Format Code 照会フォーマットコード
3	1	ID	R	R		0091	Query Priority 照会優先度
4	10	ST	R	R			Query ID 照会ID
5	1	ID	O	N		0107	Deferred Response Type 遅延応答型
6	26	TS	O	N			Deferred Response Date/Time 遅延応答日付/時間
7	10	CQ	R	R		0126	Quantity Limited Request 数量制限要求
8	250	XCN	R	R	Y		Who Subject Filter 対象人物フィルタ
9	250	CWE	R	R	Y	0048	What Subject Filter 対象主題フィルタ
10	250	CWE	R	R	Y		What Department Data Code 対象部門データコード
11	20	VR	O	O	Y		What Data Code Value Qual. 対象データコード修飾子
12	1	ID	O	O		0108	Query Results level 照会結果レベル

### QRD フィールド定義

#### QRD-1 Query Date/Time 問合せ日時 (TS) 00025

定義：このフィールドはアプリケーションプログラムが問合せを作成した日付を含んでいる。

#### QRD-2 Query Format Code 問合せフォーマットコード (ID) 00026

定義：このフィールドでは、採りうるコードについては、HL7表 0106—問合せフォーマットコードを参照。  
通常はR（診療記録用モード）を指定する。

HL7表0106 - Query/Response Format Code 問合せフォーマットコード

Value	Description
D	応答が表示モードにある
R	応答が診療記録用モードにある
T	応答が表用フォーマットにある

#### QRD-3 Query Priority 問合せ優先度 (ID) 00027

定義：このフィールドは応答が期待される時間枠を含んでいる。採りうるコードについては、HL7表 0091—問合せ優先度参照。テーブル値と以降のフィールドは、応答の時間枠を指定する。

D（遅延応答）はバッチ問合せ時に、ホスト側の処理の問題で即時応答が保証できない様な場合に使用する。応答日付/時間指定遅延応答は処理や運用が複雑になる可能性があり、通常は使用しない。

HL7表0091 - Query Priority 問合せ優先度

Value	Description
D	延引
I	即時

#### QRD-4 Query ID 問合せID (ST) 00028

定義：このフィールドはその問合せに対する一意な識別子を含んでいる。問合せアプリケーションが割り当てる。応答アプリケーションがそのまま返す。

#### QRD-5 Deferred Response Type 遅延応答タイプ (ID) 00029

定義：このフィールドでは採りうる値については、HL7表 0107—遅延応答タイプを参照。QRD-3で記述した理由により通常は使用しない。

HL7表0107 - Deferred Response Type 遅延応答タイプ

Value	Description
B	指定された日付/時間の前に
L	指定された日付/時間の後に

QRD-6 Deferred Response Date/Time 遅延応答日時 (TS) 00030

定義：このフィールドは遅延応答を送る前か後の日時を含んでいる。存在しない場合、応答は可能になった時点で送ることができる（上記 QRD-5—遅延応答タイプを参照）。  
QRD-3 で記述した理由により通常は使用しない。

QRD-7 Quantity Limited Request 数量制限要求 (CQ) 00031

成分:<quantity (NM)> ^ <units (CWE)>

定義：このフィールドは要求システムが受諾できる応答の最大長を含んでいる。有効な応答は、第2成分内で指定した単位で与えられた数値である。採りうる値については、HL7表0126—数量制限要求を参照。デフォルトはLIである。

臨床検査システムにおいては通常 RD（診療記録）を指定する。

HL7表0126 - Quantity Limited Request 数量制限要求

Value	Description
CH	文字
LI	行
PG	ページ
RD	診療記録
ZO	ローカルに定義される

QRD-8 Who Subject Filter 対象人物フィルタ (XCN) 00032

成分:<ID number (ST)> ^ <family name (ST)> ^ <given name (ST)> ^ <middle initial or name (ST)> ^ <suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <degree (e.g., MD) (ST)> ^ <source table (IS)> ^ <assigning authority (HD)> ^ <name type code (ID)> ^ <code identifying the check digit scheme employed (ID)> ^ <identifier type code (IS)> ^ <assigning facility ID (HD)>  
副成分 of assigning authority: <namespace ID (IS)> & <universal ID (ST)> & <universal ID type (ID)>

副成分 of assigning facility: <namespace ID (IS)> & <universal ID (ST)> & <universal ID type (ID)>

定義：対象人物、つまりだれに関する問合せかを識別する。

通常の運用では次のフォーマットになる。

患者 ID^姓^名

ここで、姓・名は半角カナ以外の文字とする。（2バイトコードも可）

（注）このフィールドは繰り返し可であるが、複数の患者を指定した場合は QRD-10（対象部門データコード）で指定する内容と各患者の対応が判別できなくなるため、このフィールドを用いて複数の患者を指定する場合は QRD-10 を使用しないものとする。

QRD-9 What Subject Filter 対象主題フィルタ (CWE) 00033

成分:<identifier (ID)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ST)> ^ <alternate identifier (ID)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ST)>

定義：このフィールドは要求に応えるために必要な情報の種類を記述する。有効なコードはトランザクション問合せのタイプを定義し、実装時に施設で拡張することができる。

OSQ メッセージ（オーダー照会）においては ORD を使用する。

HL7表0048 - What Subject Filter 対象主題フィルタ

Value	Description
ADV	助言/診断
ANU	看護ユニットルックアップ（ベッドにいる患者を返す。空きベッドは除く）
APN	患者名ルックアップ
APP	医師ルックアップ
ARN	看護ユニットルックアップ（ベッドの患者を返す。空きベッドも含む）
APM	カルテ番号問合せ。そのカルテ番号の受け付け番号を返す。
APA	口座番号問合せ。一致した受け付け番号を返す。
CAN	取り消し。問合せを取り消すために使用される。

Value	Description
DEM	デモグラフィックス
FIN	財務
GOL	目標
MRI	最も最近の入院患者
MRO	最も最近の来院患者
NCK	ネットワーク時刻
NSC	ネットワーク状態変更
NST	ネットワーク統計
ORD	オーダ
OTH	他
PRB	問題
PRO	手順
RES	結果
RAR	処方管理情報
RER	処方コード化オーダ情報
RDR	処方調剤情報
RGR	処方投与情報
ROR	処方箋情報
SAL	すべての予約関連情報。空いた予約枠、予約された予約枠、予約停止枠予約枠を含む
SBK	識別された予定における予約された予約枠
SBL	識別された予定における予約停止枠予約枠
SOP	識別された予定における空いた予約枠
SSA	単一の予約に利用できる時間予約枠
SSR	再度の予約に利用できる時間予約枠
STA	状態
VXI	予防接種情報

#### QRD-10 What Department Data Code 対象部門データコード (CWE) 00034

成分:<identifier (ID)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ST)> ^ <alternate identifier (ID)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ST)>

定義：このフィールドは検査番号、手順番号、薬剤コード、項目番号、オーダ番号などが指定可能である。このフィールドの内容は、直前のフィールドの内容により決定される。このフィールドには、反復区切り文字で区切るにより、複数の発生を含むことができる。

本フィールドには、原則として ORC-2（依頼者オーダ番号）を指定するものとする。

検体番号等でやり取りする必要がある場合には、HIS 側－EIS 側両方で話し合って内容を決めておくこと。

#### QRD-11 What Data Code Value Qual. 対象データ・コード値修飾子 (VR) 00035

成分:<first data code value (ST)> ^ <last data code value (ST)>

定義：このフィールドは対象データコード値修飾子を含んでいる。その問合せをさらに規定するウィンドウまたは範囲。このフィールドには、成分セパレータによって区切られた開始/停止が含まれることがある。

QRD-10 で指定する番号の範囲指定はこのフィールドで行う。

#### QRD-12 Query Results level 結果レベル (ID) 00036

定義：このフィールドは結果の詳細レベルを制御するのに使用する。採りうるコードについては、HL7 表 0108－問合せ結果レベルを参照。

臨床検査依頼照会では通常は O（オーダとオーダ状態）を指定する。

臨床検査結果照会では通常は T（すべての結果）を指定する。

HL7表0108 - Query Results level 問合せ結果レベル

Value	Description
O	オーダとオーダ状態
R	長文を除いた結果
S	状態のみ
T	すべての結果

## 7.14 QRF - Query Filter Segment 問合せフィルタセグメント

QRFセグメントはQRDセグメントとともに使用し、問合せの内容をさらに細かくする。応答では問い合わせメッセージのQRFセグメントをエコーバックする。

HL7属性表-QRF-Query Filter Segment 問合せフィルタセグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	20	ST	R	R	Y		Where Subject Filter 対象場所フィルタ
2	26	TS	O	O			When Data Start Date/Time 対象データ開始日時
3	26	TS	O	O			When Data End Date/Time 対象データ終了日時
4	60	ST	O	N	Y		What User Qualifier 対象ユーザ資格名
5	60	ST	O	N	Y		Other QRY Subject Filter 他のQRY主題フィルタ
6	12	ID	O	O	Y	0156	Which Date/Time Qualifier 対象日時修飾子
7	12	ID	O	O	Y	0157	Which Date/Time Status Qualifier 対象日時状態修飾子
8	12	ID	O	O	Y	0158	Date/Time Selection Qualifier 日時選択修飾子
9	60	TQ	O	O			When Quantity/Timing Qualifier 数量/タイミング修飾子
10	10	NM	O	O			Search Confidence Threshold サーチ範囲

### QRF フィールド定義

#### QRF-1 Where Subject Filter 対象場所フィルタ (ST) 00037

定義：このフィールドはその問合せが関連する部門、システム、サブシステムを識別する。このフィールドは、LAB-HEMO などのように繰り返すことができる。

#### QRF-2 When Data Start Date/Time 対象データ開始日時 (TS) 00038

定義：このフィールドは対象となるデータの開始日時の情報を含んでいる。ここで指定した値も含む。

#### QRF-3 When Data End Date/Time 対象データ終了日時 (TS) 00039

定義：このフィールドは対象となるデータの終了日時の情報を含んでいる。ここで指定した値も含む。

#### QRF-4 What User Qualifier 対象ユーザ修飾子 (ST) 00040

定義：このフィールドは関心データの特性をさらに定義する識別子を含んでいる。通常、本フィールドは使用しない。

#### QRF-5 Other QRY Subject Filter 他の QRY 対象フィルタ (ST) 00041

定義：このフィールドは2つのシステム間で使用する施設定義のフィルタを含んでいる。このフィルタは、関係するアプリケーションや施設に対し特定の意味を持つコードとフィールド定義を使用する。

通常、本フィールドは使用しない。

#### QRF-6 Which Date/Time Qualifier 対象日時修飾子 (ID) 00042

定義：このフィールドは QRF-2-対象データ開始日時と QRF-3-対象データ終了日時で参照される日付のタイプを指定する。

臨床検査依頼照会では通常は SCHED (予定日時) を指定する。

HL7表0156 - Which Date/Time Qualifier 対象日時修飾子

Value	Description
ANY	範囲内の任意の日時
COL	収集日時。フィルムまたはサンプル収集日時と同等
ORD	オーダー日時
RCT	取り消し日時。検体受領日時。臨床検査部門での検体の受領
REP	結果報告日時。臨床検査部門での報告日時
SCHED	予定日時

#### QRF-7 Which Date/Time Status Qualifier 対象日時状況修飾子 (ID) 00043

定義：このフィールドは QRF-2-対象データ開始日時および QRF-3 対象データ終了日時により定義された日付範囲で選択した対象の状況のタイプを示す。

通常は ANY (任意の状態) を指定する。

**HL7表0157 - Which Date/Time Status Qualifier 対象日時状況修飾子**

Value	Description
ANY	任意の状態
CFN	現在の最終値。最終か修正かを問わない。
COR	修正のみ（修正付きの最終なし）
FIN	最終のみ（修正なし）
PRE	予備
REP	報告完了日時

**QRF-8 Date/Time Selection Qualifier 日時選択修飾子 (ID) 00044**

定義：このフィールドはその日時範囲で特定のタイプの値が指定できる。  
通常は REV（範囲内の全ての値）を指定する。

**HL7表0158 - Date/Time Selection Qualifier 日時選択資格要素**

Value	Description
1ST	範囲内の最初の値
ALL	範囲内のすべての値
LST	範囲内の最終値
REV	範囲内のすべての値であって、日時の逆順に返されたもの（別途指示がないかぎりこれがデフォルトである）

**QRF-9 When Quantity/Timing Qualifier タイミング/量修飾のとき (TQ) 00694**

成分:<quantity (CQ)> ^ <interval (CM)> ^ <duration> ^ <start date/time (TS)> ^ <end date/time (TS)> ^ <priority (ID)> ^ <condition (ST)> ^ <text (TX)> ^ <conjunction (ID)> ^ <order sequencing>

定義：このフィールドによって、間隔定義が使用され問合せに対する多重応答を指定することができる。この実施者を追加すると、新しい問合せ使用は、「QRF-2-対象データ開始日時」および「QRF-3-対象データ終了日時」を将来の導入において使用できなくなる。

**QRF-10 Search confidence threshold サーチ範囲 (NM) 01442**

定義：このフィールドは、条件に合った数値を確立した、数値を含んでいる。この値は応答システムの条件に合った患者のレコードを返すとき、利用される。

例: |0.50| or |8.25|

オプションフィールドの使い方として、検索システムが患者とのマッチ数を採用する数値アルゴリズムを潜在的に決定する。

## 7.15 TQ1 - Timing/Quantity タイミング/数量セグメント

TQ1 セグメントは、イベントとアクションの複雑なタイミングを指定するのに使用される。このセグメントは、サービスの量、頻度、優先度、及びタイミングを決定する。このセグメントの繰返しを許すことで、あるサービス要求（時間にこだわらず）での量、頻度、優先度の値に幅を持たせることが可能になる。

本規約では検査開始日時および優先度で使用し、優先度の指定は必須とする。

HL7属性表-TQ1-Timing/Quantity タイミング/数量セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID - TQ1 TQ1をIDにセット
2	20	CQ	O	O			Quantity 数量
3	540	RPT	O	O	Y	0335	Repeat Pattern 繰返しパターン
4	20	TM	O	O	Y		Explicit Time 明示的な時間
5	20	CQ	O	O	Y		Relative Time and Units 関連時間/単位
6	20	CQ	O	O			Service Duration サービス期間
7	26	TS	O	C			Start date/time 開始日時
8	26	TS	O	O			End date/time 終了日時
9	250	CWE	O	R	Y	0485	Priority 優先度
10	250	TX	O	O			Condition text 条件テキスト
11	250	TX	O	O			Text instruction テキスト指令
12	10	ID	C	C		0427	Conjunction 連結
13	20	CQ	O	O			Occurrence duration 発生期間
14	10	NM	O	O			Total occurrence's 総発生

### TQ1 フィールド定義

#### TQ1-1 Set ID - TQ1 (SI) 01627

定義：最初の伝送時、シーケンス番号は1、二回目の伝送時、シーケンス番号は2、以下同順。

#### TQ1-2 数量 (CQ) 01628

成分:<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは、サービスが各々のサービス間隔で提供されるべき量を数量的に指定する。

もし、複数のサービスが要求される場合、複数のサービス要求が発行され、各々のサービスに各自固有な発行者/実行者番号が与えられることを強く推奨する。

#### TQ1-3 繰返しパターン (RPT) 01629

成分:<Repeat Pattern Code (CWE)> ^ <Calendar Alignment (ID)> ^ <Phase Range Begin Value (NM)> ^ <Phase Range End Value (NM)> ^ <Period Quantity (NM)> ^ <Period Units (IS)> ^ <Institution Specified Time (ID)> ^ <Event (ID)> ^ <Event Offset Quantity (NM)> ^ <Event Offset Units (IS)> ^ <General Timing Specification (GTS)>

副成分 for Repeat Pattern Code (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：繰返しの頻度は、その治療が管理されるべき頻度である。オーダエントリシステムで使用された頻度と SIG コード表と同様である。

このフィールドは、もっと複雑な繰返しパターンを構築するために繰り返される。例えば、毎日就寝時は、"|QD~HS|"として繰り返される。

数量タイミング仕様がある期間の後異なる繰返しパターンに変化しなければならない時、新しい TQ1 セグメントが新しい繰返しを示すために使用されなければならない。現状の TQ1 の終了日は現状タイミング仕様の終了を示し、次の TQ1 の開始日は新しいタイミング仕様を開始する時を示す。TQ1-12 の連結フィールドが次の TQ1 セグメントが連続して或いは平行して実行されるかを決定する。

**TQ1-4 明示的時間 (TM) 01630**

定義：このフィールドは TQ1-3 のコードによって参照された実際の時間を明示的にリストする。D このフィールドは、実際の管理時間が施設内でまちまちであるケースで TQ1-3 を明確化するために使用される。仮にサービスの時間が一日よりももっと長い期間を要求する場合、このフィールドはサービス要求があった各々の日に同じ管理時間が発生する場合にのみ実行が可能となる。仮にサービス要求 (TQ1-7 によって与えられる) の実際の開始時間が最初の明示的時間よりも後である場合、開始時間後、最初の明示的時間に最初の管理が行われる。患者が明示的時間の異なる組み合わせを持つ場所に移動したケースでは、既存のサービス要求は、変更された明示的時間を示す新しい数量/タイミングによって更新される。

使用上の注意：このフィールドは、繰返しパターンが存在しない場合には無効。

**TQ1-5 相対的時間と単位 (CQ) 01631**

成分:<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドはサービス要求或いはボトル記録のためのスケジュールの間隔を定義するために使用される。仮にこのフィールドが値を持つ場合、明示的時間間隔フィールドの値を上書きする。CQ データ型の単位コンポーネントは、時間単位に制約される。

例:

```
TQ1|1|1|Q1H||60^mi n&&ANS+ - Q1H is defined with an interval between services of 60 minutes
TQ1|1|1|Q6H||6^hr&&ANS+ - Q6H is defined with an interval between services of 6 hours
TQ1|1|1|QD||1^d&&ANS+ - QD is defined with an interval between services of 1 day
```

**TQ1-6 サービス期間 Service Duration (CQ) 01632**

成分:<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは、サービスが要求される期間を含む。

このフィールドの数量成分は、ポジティブで、ゼロでない数字でなければならない。このフィールドの単位ポーションは、時間の単位に制約される。

例：ワイヤープールを3日間に一日20分。3日ともサービス期間。

```
TQ1|1||TID||3^d&&ANS+|||20^mi n&&ANS+|9<cr>
```

**TQ1-7 開始日/時間 (TS) 01633**

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、サービスが開始されるべき最早日/時間を示す場合に、要求者によって指定される。しかしながら、多くの場合、開始日/時間は暗示されるかサービス要求記録 (例えば緊急-STAT) の他のフィールドによって定義される。これらの場合、このフィールドは空である。

サービス実施では、しばしばサービス要求を受け取った後、このフィールドに値が記録される。しかしながら、終了時間は、サービス実施の内部使用のため、開始日/時間をベースとして計算している。

本規約では検査開始日/時間を指定する。日付未定オーダは省略可だが、患者到着や実施報告では必須とする。

**TQ1-8 終了日/時間 (TS) 01634**

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：サービス要求者によって実施される場合、このフィールドはサービスが実行されるべき最遅日/時間を含む。仮に指定された時間によってサービスが実行されなかった場合、そのサービスはまったく実行されるべきではない。要求者はいつもこの値を記入するものではなく、サービス実施が終了日/時間を記入するかも知れない。それを受け取る施設と実際開始時間をベースとして。

終了日/時間の値に関わらず、サービスは期間或いは終了日/時間によって指定された最早日/時間で停止されるべき。

**TQ1-9 優先度 (CWE) 01635**

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>  
 定義：このフィールドは、要求の優先度を記述する。

本規約では優先度は以下に示す通りであるが、優先度を指定しない場合でも、デフォルトの”R”を指定する必要があり、省略はしない。

例) R  
 S^緊急

**HL7表 0485 – Extended Priority Codes 拡張優先度コード**

Value	Description	Comments
S	Stat	最も高い優先度 (緊急)
A	ASAP	Sオーダの後で記入 (できるだけ早く)
R	Routine	デフォルト (ルーチン)
P	Preop	(術前)
C	Callback	
T	Timing critical	要求はできるだけ要求時間に近づけることが重要。例えば抗菌レベル。
TS<integer>		タイミングは<整数値>秒以内であることが重要
TM<integer>		タイミングは<整数値>分以内であることが重要
TH<integer>		タイミングは<整数値>時間以内であることが重要
TD<integer>		タイミングは<整数値>日以内であることが重要
TW<integer>		タイミングは<整数値>週以内であることが重要
TL<integer>		タイミングは<整数値>月以内であることが重要
PRN	As needed	

**TQ1-10 条件テキスト (TX) 01636**

定義：これは薬が与えられる条件を記述する自由テキストのフィールドである。このフィールドの存在は、この薬がどのように、かつ或いはいつ与えられるべきかを決定するために人間のレビューが必要であるということを意味するためと捉えるべき。

**TQ1-11 テキスト指令 (TX) 01637**

定義：このフィールドは、指示のフルテキスト版である。(オプション)

**TQ1-12 連結 (ID) 01638**

定義：このフィールドは、2番目のTQ1セグメントを従える。可能な値に関しては、[HL7表 0472 - TQ 連結 ID](#) を参照のこと。

**HL7表 0472 – TQ Conjunction ID TQ連結ID**

Value	Description	Comments
S	同期 (Synchronous)	同期。今回の指定の後に次の指定を行う(TQ1-7-開始日時、およびTQ1-8-終了日時により制限を受けなければ)。“S”指定は、最初のタイミング・シーケンスの後に2番目のタイミング・シーケンスが続くことを示す。例えば、最初の1時間はQ15分ごとに血圧を測定し、次の日には2時間ごとに血圧を測定するよう依頼する。
A	非同期 (Asynchronous)	今回の指定と並行して次の指定を行う(TQ1-7-開始日時、およびTQ1-8-終了日時により制限を受けなければ)。連結“A”により、投薬時などに散見される、2つの指示の並行指定が可能になる。例えば、月曜、水曜、金曜にプレドニゾン1錠、火曜、木曜、土曜、日曜には1/2錠。
C	これは開始時間である (Actuation Time)	このコードの後にはサービスの終了時間が続く。このコードにより、サービスを起動すべき(採血など)時間・優先度から、サービスを終了すべき(結果報告など)時間・優先度が区別できるようになる。

連続サービスあるいは循環サービスの場合、サービスを実際に停止するポイントは、TQ1-8 終了日時及び TQ1-6 継続時間の、どちらかより早い停止時間を示す成分により決定される。通常、この2つの成分のうち1つだけが存在する。

条件ルール：TQ1セグメントがメッセージ内で繰返される場合、TQ1セグメントに続く連結を意味する適切な継続時間コードで入力されるべきである。

**TQ1-13 発生期間 (CQ) 01639**

成分:<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドはサービスの単独能力についての期間を含んでいる。このフィールドの数量成分は、入力時ポジティブかつゼロでない数字でなければならない。単位成分は、時間の単位に制約される。

例えばワールプールを3日間、1日で20分を3回。TQオプションで繰り返し無し。

TQ1|1||TID|||3^d&&ANS+|||||20^mi n&&ANS+|9<cr>

**TQ1-14 発生総数 (NM) 01640**

定義：このフィールドは、サービス要求の結果であるべきサービスの発生総数を含む。仮に終了日/時間(TQ1-8)と発生総数の両方が値を持ち、その発生数が終了日/時間を越えて延びる場合は、終了日/時間を優先する。その他の場合は発生数を優先する。

例：ワールプールを3日間、1日で20分を3回。総発生数が9回。The total occurrences would be 9.

TQ1|1||TID|||3^d&&ANS+|||||20^mi n&&ANS+|9<cr>

## 7.16 TXA – Transcription Document Header Segment

### 電子媒体化文書ヘッダセグメント

TXA セグメントは記述された文書に関する情報を含んでいるが、文書のテキストを含んでいない。メッセージは文書状態の変更の結果作成される。この情報は他のヘルスケア・システムを更新し、それらがレポートシステムにおいて利用可能なレポートを識別することを可能にする。これらのシステムで TXA メッセージ情報を管理することで、レポートシステムへの文書を要求する検索条件を構築するために利用可能となる。

#### TXA属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	SI	R	R			Set ID – TXA セットID – TXA	
2	30	IS	R	R		0270	Document Type 文書タイプ	
3	2	ID	C	C		0191	Document Content Presentation 文書内容プレゼンテーション	
4	26	TS	O	O			Activity Date/Time 活動日付/時刻	
5	250	XCN	C	C	Y		Primary Activity Provider Code/Name 主要な活動提供者コード/名前	
6	26	TS	O	O			Origination Date/Time 開始日付/時刻	
7	26	TS	C	C			Transcription Date/Time 電子媒体化日付/時刻	
8	26	TS	O	O	Y		Edit Date/Time 編集日付/時刻	
9	250	XCN	O	O	Y		Originator Code/Name 起案者コード/名前	
10	250	XCN	O	O	Y		Assigned Document Authenticator 指定された文書確認担当者	
11	250	XCN	C	C	Y		Transcriptionist Code/Name 電子媒体化担当者コード/名前	
12	30	EI	R	R			Unique Document Number 一意的な文書番号	
13	30	EI	C	C			Parent Document Number 親文書番号	
14	22	EI	O	O	Y		Placer Order Number 依頼者発注番号	
15	22	EI	O	O			Filler Order Number 実施者発注番号	
16	30	ST	O	O			Unique Document File Name 一意的な文書ファイル名	
17	2	ID	R	R		0271	Document Completion Status 文書完成状態	
18	2	ID	O	O		0272	Document Confidentiality Status 文書機密性状態	
19	2	ID	O	O		0273	Document Availability Status 文書利用可能性状態	
20	2	ID	O	O		0275	Document Storage Status 文書保管状態	
21	30	ST	C	C			Document Change Status 文書変更理由	
22	250	PPN	C	C	Y		Authentication Person, Time Stamp 確認担当者、時刻スタンプ	
23	250	XCN	O	O	Y		Tribal Citizenship 配布されたコピー（受取人のコードおよび名前）	

## TXA フィールド定義

### TXA-1 Set ID – TXA セット ID – TXA (SI) 00914

定義: トランザクションの追加、変更、削除の目的でトランザクションを一意的に識別する数字を含んでいる。

### TXA-2 Document Type 文書タイプ (IS) 00915

定義: (レポートシステムで定義された) 文書のタイプを識別する。利用者定義表0270「文書タイプ」を参照。組織でさらに文書タイプを加えることは自由である。

テーブル 0270 – Document Type 文書タイプコード

Value	Description
AR	Autopsy report 解剖報告書
CD	Cardiodiagnostics 心臓診断
CN	Consultation 診察
DI	Diagnostic imaging 画像診断
DS	Discharge summary 退院要約
ED	Emergency department report 救急救命室報告書
HP	History and physical examination 病歴および理学検査
OP	Operative report 手術報告書
PC	Psychiatric consultation 精神分析診察
PH	Psychiatric history and physical examination 精神分析病歴および理学検査
PN	Procedure note 手順ノート
PR	Progress note 進行ノート
SP	Surgical pathology 外科病理学
TS	Transfer summary 転院要約

### TXA-3 Document Content Presentation 文書内容のプレゼンテーション (ID) 00916

定義: これは、メッセージがいくつかのOBXセグメント中で示されるような内容を含んでいる場合は常に要求される条件付きのフィールドである。このフィールドはこの文書が入手されたか、または作成された方法を識別する。有効な値については、「HL7表0191 – 参照データの主要なタイプ」 HL7 Table 0191 – Type of referenced data を参照すること。

HL7表 0191 – Type of referenced data 参照データの主要なタイプ

Value	Description
AP	Other application data, typically uninterpreted binary data 他のアプリケーションデータ。特に解読できないバイナリデータ(HL7 V2.3 and later)
AU	Audio data 音声データ (HL7 V2.3 and later)
FT	Formatted text 形式化テキスト (HL7 V2.2 only)
IM	Image data 画像データ (HL7 V2.3 and later)
multipart	MIME multipart package MIMEマルチパートパッケージ(CDA per 2.5.2)
NS	Non-scanned image スキャンされていない画像(HL7 V2.2 only)
SD	Scanned document スキャンされた文書 (HL7 V2.2 only)
SI	Scanned image スキャンされた画像 (HL7 V2.2 only)
TEXT	Machine readable text document 機械で読めるテキスト文書(HL7 V2.3.1 and later)
TX	Machine readable text document 機械で読めるテキスト文書 (HL7 V2.2 only)

### TXA-4 Activity Date/Time アクティビティ日付/時刻(TS) 00917

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: このフィールドは、手順あるいは活動を実行した日付であるとして文書中で識別された日付/時刻を含んでいる。この日付は、手術、非侵襲的な手順、診察、検査などの日付を識別することができる。

### TXA-5 Primary Activity Provider Code/Name プライマリアクティビティ・プロバイダーのコードと名前(XCN) 00918

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second

and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^  
 <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^<Source Table  
 (IS)>  
 ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^<Identifier Check Digit  
 (ST)>  
 ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility  
 (HD)>  
 ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name  
 Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^  
 <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)>  
 ^<Assigning Agency or Department (CWE)>

定義:このフィールドは、手順あるいは活動の実行の、責任者として文書中で識別された人物の名前  
 を含んでいる。このフィールドは、看護者のコードおよび名前(可能な場合)を含んでいる。このフィー  
 ルドは、TXA-4ーアクティビティ日付の値の存在に基づく条件付きフィールドである。

#### **TXA-6 Origination Date/Time 作成日付/時刻 (TS) 00919**

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義:このフィールドは、文書を作成した(口述診療記録や診療記録したなど)日付および時刻を含  
 んでいる。

#### **TXA-7 Transcription Date/Time 記録日付/時刻 (TS) 年齢 00920**

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義:このフィールドは、入力情報を実際に電子媒体化した日付および時刻を含んでいる。このフィー  
 ルドは、「口述診療記録した」のケースを除きTXA-17ー文書完成状態」の値の存在に基づく条件  
 付きフィールドである。

#### **TXA-8 Edit Date/Time 編集日付/時刻 (TS) 00921**

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義:このフィールドは、文書を編集した日付および時刻を含んでいる。

#### **TXA-9 Originator Code/Name 作成者のコード/名前 (XCN) 00922**

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and  
 Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix  
 (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^  
 ^  
 ^  
 <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^<Identifier Check Digit (ST)>  
 <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)>  
 <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name  
 Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^  
 <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)>  
 ^<Assigning Agency or Department (CWE)>

定義:文書を起こした(すなわち、口述診療記録した)人物を識別する。文書の作成者は、  
 文書の認証に責任を負う人物と異なってもよい。

#### **TXA-10 Assigned Document Authenticator 割り当てられた文書認証者 (XCN) 00923**

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and  
 Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix  
 (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^

<Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^<Identifier Check Digit (ST)>  
<Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)>  
<Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name  
Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^  
<Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)>  
^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義:このフィールドは文書の認証に責任を負う人物を識別するが、この人物は作成者と異なってもよい。複数の人が認証に責任を負ってもよい。このフィールドは、繰り返すことが許される。

#### **TXA-11 Transcriptionist Code/Name 記録者のコード/名前 (XCN) 00924**

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and  
Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^  
<Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table  
(IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check  
Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning  
Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^  
<DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^  
<Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^  
<Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義:このフィールドは、文書を電子媒体化する人物を識別する。これは条件付きの値である。この値はすべての電子媒体化された文書上で必要とされる。

#### **TXA-12 Unique Document Number 一意な文書番号 (EI) 00925**

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal  
ID Type (ID)>

定義:このフィールドは、送信システムによって割り当てられた一意な文書番号を含んでいる。この文書番号は、受信システムが将来の更新のときにこの文書に一致させるために、また同様に問合せのとき文書を識別するため使用される。ベンダーが一意な文書番号を提供しない場合、あるタイプの文書識別子をここに入力するのがよいか、あるいは一意な文書ファイル名を利用するのがよい。

#### **TXA-13 Parent Document Number 親文書番号 (EI) 00926**

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal  
ID Type (ID)>

定義:このフィールドは、この文書が属する親文書を識別する文書番号を含んでいる。親文書番号は、受信システムが将来の更新のときにこの文書に一致させるために使用される。これはT05(文書補遺通知)、T06(文書補遺通知および内容)、T09(文書置換通知)、およびT10(文書置換通知および内容)で常に要求される条件付きのフィールドである。

#### **TXA-14 Placer Order Number 依頼者オーダー番号 (EI) 00216**

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal  
ID Type (ID)>

定義:最初の成分はオーダー詳細セグメント(例えばOBR)を識別する依頼者オーダー番号である。この文字列は特定の依頼者アプリケーションにおいてオーダー(オーダー詳細セグメントで指定されたように)を他のオーダーから一意に識別しなければならない。この番号の一意性は時間が経過しても維持されなければならない。第2から第4までの成分は医療機関のネットワーク上にある他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意に定義する文字列である。

**TXA-15 Filler Order Number 実施者オーダ番号 (EI) 00217**

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義:最初の成分はオーダ詳細セグメント(例えばOBR)を識別する実施者オーダ番号である。この文字列は特定の実施者アプリケーションにおいてオーダ(オーダ詳細セグメントで指定されたように)を他のオーダから一意に識別しなければならない。この番号の一意性は時間が経過しても維持されなければならない。第2から第4までの成分は医療機関のネットワーク上にある他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意に定義する文字列である。

**TXA-16 Unique Document File Name 一意な文書ファイル名 (ST) 00927**

成分: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義:送信システムによって文書に割り当てられた一意な名前を含んでいる。このファイル名は受信システムが将来の更新の際、この文書に一致させるために使用される。

**TXA-17 Document Completion Status 文書完成状態 (ID) 00928**

定義:このフィールドは、文書の現在の完成状態を識別する。定義表の有効な値について「HL7表0271－文書完成状態」HL7 table 0271 - Document completion statusを参照すること。

**HL7表 0271 – Document completion status 文書完成状態**

Value	Description
DI	Dictated 口述記録済
DO	Documented 文書化済
IP	In Progress 進行中
IN	Incompleted 未完成
PA	Pre-authenticated 認証前
AU	Authenticated 認証済
LA	Leagally authenticated 法律上認証済

**TXA-18 Document Confidentiality Status 文書機密状態 (ID) 00929**

定義:この情報に特別の機密性保護をどの程度適用するのがよいかを識別するオプションのフィールドである。データ要素をこれらの分類に割り当てるかどうかは、医療組織の裁量に任されている。有効な値に関しては「HL7表0272－文書機密状態」HL7 table 0272 - Document confidentiality statusを参照すること。

**HL7表 0272 – Document confidentiality status 文書機密状態**

Value	Description
V	Very restricted 非常に制限された
R	Restricted 制限された
U	Usual control 通常の管理

**TXA-19 Document Availability Status 文書可用性状態(ID) 00930**

定義:診療での利用に対する文書の利用可能性を識別するオプションのフィールドである。もし文書を認証する前に文書を診療に使用することを、組織の業務規則が許している場合、このフィールドの値は「AV」に設定されるのがよい。文書が診療に利用可能になった場合、それを変更または削除することができない。ある時点で誤った文書が利用可能になっており、置換が適切でない場合、それは「取り消された」とマークして除去するが、これは文書が誤った患者に割り当てられる場合と同様である。追加情報が補遺を介して提供されねばならないが、補遺は別途認証され日付/時刻が刻印される。もし状態が「利用可能である」文書の内容を改訂しなければならない場合、これは代替文書を発行することによって行うが、代替文書は別途認証され日付/時刻が刻印される。有効な値については、「HL7表0273－文書利用可能性状態」HL7 table 0273 - Document availability statusを参照すること。

#### HL7表 0273 – Document availability status 文書可用性状態

Value	Description
AV	Available for patient care 患者ケアに利用可能
CA	Deleted 患者ケアに利用可能
OB	Obsolete 廃棄
UN	Usual control 通常の管理

#### TXA-20 Document Storage Status 文書保管状態 (ID) 00932

定義:このオプションのフィールドは文書の保管状態を識別する。有効な値については、「HL7表 0275 – 文書保管状態」を参照すること。HL7 table 0275 - Document storage status を参照すること。

#### HL7表 0275 – Document storage status 文書保管状態

Value	Description
AV	Active 有効
AA	Active and Archived 有効かつ書庫格納済
AR	Archived 書庫格納済(有効ではない)
PU	Purged 削除済

#### TXA-21 Document Change Reason 文書変更理由 (ST) 00933

定義:この自由なテキストフィールド(30文字までの制限)は、文書状態変更の理由を含んでいる。

#### TXA-22 Authentication Person,Time Stamp(set) 認証者、タイムスタンプ (PPN) 00934

定義:このフィールドは一組の「誰」が「いつ」認証したかの成分を含んでいる(認証が手作業あるいは電子的のいずれにしても)。日付/時刻の領域は認証された日付/時刻を記述している。残る領域は認証者を特定している。もし、認証者あるいは認証時刻に Nullではない値が入っているとき双方の値はNull以外の値が入る。これは条件付きのフィールドである。「TXA-17 – 文書完成状態」の状態が AU(認証された)あるいはLA(法律上認証された)の場合、すべての成分が要求される。

#### TXA-23 Distributed Copies 配布されたコピー (XCN) 00935

定義:このフィールドはこの文書の写しを受け取った人物を識別する。

## 7.17 ZE1 - Performed Data Segment 実施情報セグメント

ZE1 セグメントでは、内視鏡検査の実施情報で、「手技情報」「医療従事者情報」「使用物品情報」等の情報を含んでいる。1つの検査オーダに対し、複数の実施情報が生じた場合に、ZE1 セグメントは複数存在する。

HL7属性表—ZE1—Performed Data Segment 実施情報セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI		O			Set ID セットID
2	20	IS		R			Control Code 制御コード 予定/実施
3	483	CWE		R			Procedure 手技
4	16	NM		O			Number Of Procedure 手技回数
5	483	CWE		O			Billing Information 医事加算
6	292	JCC		C			Healthcare Practitioner Category 医療従事者種別 医師/技師/看護師
7	3002	XCN		O	Y		Healthcare Practitioner 医療従事者
8	20	IS		C			Material Category 使用物品種別 フィルム/薬品/器材/材料
9	250	ZRD		O	Y		Material Used 使用物品
10	850	XTN		O			Contact Information 連絡先
11	199	ST		O			Performed Comment Field 実施フィールド
12	199	ST		O			Billing Comment Field 会計フィールド

### ZE1 フィールド定義

#### ZE1-1 Set ID セットID (SI) ZE001

定義：同一のOBRセグメントに対し1から付番される通し番号。  
注意：メッセージ単位の通し番号ではない。

#### ZE1-2 Control Code 制御コード (IS) ZE002

定義：予定の情報か、実績の情報かの区分を指定する。  
【内視鏡】主としてRS（実績）のみを使用する

使用者定義表JHSR003 - Control Code 制御コード

Value	Description
PL	予定
RS	実績

#### ZE1-3 Procedure 手技 (CWE) ZE003

定義：内視鏡検査の実施に関わる手技を指定する。  
例：上部通常内視鏡生検採取のオーダに対し、食道と胃にて生検採取の実施をした場合は2つのZE1セグメントで、個々に異なる値を設定することもできる。

#### ZE1-4 Number Of Procedure 手技回数 (NM) ZE004

定義：ZE1-3で指定した手技の回数を指定する。

#### ZE1-5 Billing Information 医事加算 (CWE) ZE005

定義：医事加算を指定する。  
【内視鏡】内視鏡検査では使用しない。

#### ZE1-6 Healthcare Practitioner Category 医療従事者種別 (JCC) ZE006

定義：医療従事者の職種と雇用形態を指定する。  
【内視鏡】内視鏡検査では使用しない。

#### ZE1-7 Healthcare Practitioner 医療従事者 (XCN) ZE007

定義：医療従事者のIDや氏名を指定する。  
【内視鏡】内視鏡検査では使用しない。

#### ZE1-8 Material Category 使用物品種別 (IS) ZE008

定義：撮影に使用した物品の種別を指定する。  
【内視鏡】内視鏡検査では使用しない。

**ZE1-9 Material Used 使用物品 (ZRD) ZE009**

定義：撮影に使用した物品を指定する。例えば、半切フィルムや造影剤などを指定する。  
【内視鏡】内視鏡検査では使用しない。

**ZE1-10 Contact Information 連絡先 (XTN) ZE010**

定義：患者の連絡先の電話番号などを指定する。

**ZE1-11 Performed Comment Field 実施フィールド (ST) ZE011**

定義：実施に関するコメントなどを記載する。

**ZE1-12 Billing Comment Field 会計フィールド (ST) ZE012**

定義：会計に関するコメントなどを記載する。

# 付録 - 1. 消化器内視鏡検査依頼メッセージの例

## Case 1 上部消化管 通常検査依頼、全体報告のみ

### (1A-1) 内視鏡検査依頼 (HIS→EIS)

	項目名	項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダー更新日時	2008 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダー更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20080120103020||OMG^O19^OMG_O19|HIS_20080120103020|P
|2.5|||||JPN|ASCII~ISO_IR87||ISO_2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
AL1|1|02-01^造影剤副作用^JHSE001|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|02-02^気管支喘息^JHSE001|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^Moderate^JHSE002<cr>
ORC|NW|200801192152100||SC|||||20080119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LENDO|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
ORC|PA|200801192152100||SC|||||20080119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LENDO|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10|1|1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JHSE001||SV^重度^JHSE002|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来
院。|||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い|||||F<cr>

```

OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査|||||F<cr>  
 ORC|CH|200801192152101|||SC|||200801192152100|20080119215210|556677^新橋^晴彦  
 ^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科  
 ^MML028|||||||O<cr>  
 TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>  
 OBR||200801192152101||1100000000^検査.上部.-.-.-^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦  
 ^^^^^^L^^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>  
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120103020	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20080120103020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	0	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^コーデ ィングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^コーデ ィングシステム名

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルギータイプコード	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	MO^Moderate^JHSE002	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	NW (新規オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : "LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	PA (親オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JC10、表現する内容：血液型
4	検査副 ID	1	
5	検査値	1^A^LBLABO	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	04-03^視覚障害^JHSE001	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：、表現する内容：視覚障害
5	検査値	SV^重度^JHSE002	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：外来所見
5	検査値	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH (子オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200801192152100	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	
4	検査項目群 ID	1100000000^検査.上部.:-:-^LENDO	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダーの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

(1A-2) 内視鏡検査依頼の応答メッセージ (EIS→HIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2008 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

MSH|^~\&|EIS\_NIHON||HIS\_FUJIYAMA||20080120103022||ORG^O20^ORG\_O20|EIS\_20080120103022|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

MSA|AA|HIS\_20080120103020<cr>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20080120103022	
9	メッセージ型	ORG^O20^ORG_O20	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120103022	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	HIS_20080120103020	

(1B-1) 内視鏡検査通知 (EIS→PACS/REPORT)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダー更新日時	2008年1月19日21時52分10秒	
	オーダー更新者	新橋 晴彦	
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
	Accession Number	A200801200010000	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008年1月20日14時30分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

【EIS→PACS へ送信する場合】

```

MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20080120103025||OMI^O23^OMI_O23|EIS_20080120103025|P|2
.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID||||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
AL1|1|02-01^造影剤副作用^JHSE001|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|02-02^気管支喘息^JHSE001|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^Moderate^JHSE002<cr>
ORC|NW|200801192152100|||SC|||||20080119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C|||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LENDO|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||||||CART<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
ORC|PA|200801192152100|||SC|||||20080119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C|||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LENDO|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||||||CART<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10|1|1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JHSE001||SV^重度^JHSE002|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来
院。|||||F<cr>

```

```

OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い|||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査|||||F<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
ORC|CH|200801192152101||SC||200801192152100|20080119215210|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152101||11000000000^検査.上部.-.-.-^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付/時間	20080120103025	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120103025	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	0	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			イングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルギータイプコード	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	MO^Moderate^JHSE002	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW (新規オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : "LENDO" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	PA (親オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100" であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JC10、表現する内容：血液型
4	検査副 ID	1	
5	検査値	1^A^LBLABO	A 型

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	04-03^視覚障害^JHSE001	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 JHSE001：、 表現する内容：視覚障害
5	検査値	SV^重度^JHSE002	重度
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：外来所見
5	検査値	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式：

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	200801192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	200801192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152101	
4	検査項目群 ID	11000000000^検査.上部.---.^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20080120103026||OMI^O23^OMI_O23|EIS_20080120103026|P
|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID||10345678^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M||^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I||01<cr>
AL1|1|02-01^造影剤副作用^JHSE001|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2+^JHSE002<cr>
AL1|2|02-02^気管支喘息^JHSE001|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^Moderate^JHSE002<cr>
ORC|NW|200801192152100||SC|||20080119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
ORC|PA|200801192152100||SC|||20080119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10|1|1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JHSE001||SV^重度^JHSE002|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来
院。|||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い|||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査|||||F<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
ORC|CH|200801192152101||SC|||200801192152100|20080119215210|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152101||1100000000^検査.上部.-.-.-^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	メッセージ日付/時間	20080120103026	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120103026	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

#### ■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

#### ■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

#### ■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルギータイプコード	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名

#### ■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルギータイプコード	02-02^気管支喘息^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
4	アレルギー重症度コード	MO^Moderate^JHSE002	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	NW (新規オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : "LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	PA (親オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JC10、表現する内容：血液型
4	検査副 ID	1	
5	検査値	1^A^LBLABO	A 型
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	04-03^視覚障害^JHSE001	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE001、表現する内容：視覚障害
5	検査値	SV^重度^JHSE002	重度
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：外来所見
5	検査値	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	臨床病名をテキストで記述
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH (子オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200801192152100	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	
4	検査項目群 ID	11000000000^検査.上部.---.^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダーの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

(1B-2) 内視鏡検査通知の応答メッセージ (PACS/REPORT→EIS)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダー更新日時	2008年1月19日21時52分10秒	
	オーダー更新者	新橋 晴彦	
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
	Accession Number	A200801200010000	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008年1月20日14時30分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

【PACS\_CAMEL → EIS\_NIHON へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|PACS_CAMEL||EIS_NIHON||20080120103027||ORI^O24^ORI_O24|PCS_20080120103027|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

```
MSA|AA|EIS_20080120103025<cr>
```

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	PACS_CAMEL	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120103027	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御 ID	PCS_20080120103027	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	メッセージ制御 ID	EIS_20080120103025	

【REPORT\_ZEBRA → EIS\_NIHON へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||EIS_NIHON||20080120103028||ORI^O24^ORI_O24|REP_20080120103028|P
|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

```
MSA|AA|EIS_20080120103026<cr>
```

```
<EOM>
```

#### ■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120103028	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御 ID	REP_20080120103028	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

#### ■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	EIS_20080120103026	

(1C-1) 患者到着通知 (EIS→HIS)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダー更新日時	2008 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダー更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20080120133035||ORU^R01^ORU_R01|EIS_20080120133035|P
|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID||||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M||^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
ORC|OK|200801192152100||IP||||20080120132918|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
OBR||200801192110350||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20080120133035	
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120133035	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	OK	OK (オーダー受付&OK)
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	IP	IP (進行中、不定)
9	トランザクション日時	20080120132918	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式： Value^Description^コーディ ングシステム名、コーディ ングシステム名："LENDO" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャ ーで移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

## (1C-2) 患者到着通知の応答メッセージ (HIS→EIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2008年1月19日21時52分10秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008年1月20日14時30分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20080120133103||ACK^R01^ACK|HIS_20080120133103|P|2.5
||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

```
MSA|AA|EIS_20080120133035<cr>
```

```
<EOM>
```

### ■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120133103	
9	メッセージ型	ACK^R01^ACK	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20080120133103	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

### ■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	EIS_20080120133035	

## (1D-1) 内視鏡検査実施報告 (EIS→HIS)

項目名		項目値	備考		
オーダー共通	患者 ID	10345678			
	漢字氏名	東京 太郎			
	カナ氏名	トウキョウ タロウ			
	生年月日	1950 年 12 月 14 日			
	性別	男 (M)			
	オーダー番号	200801192152100			
	入外区分	外来 (O)			
	依頼科	内科 (01)			
	依頼医	新橋 晴彦			
	オーダー更新日時	2008 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒			
	オーダー更新者	新橋 晴彦			
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2008.543233.1			
	Accession Number	A200801200010000			
モダリティ	ES				
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査			
	検査開始日時	2008 年 1 月 20 日 14 時 30 分			
依頼詳細情報	視覚障害	重度			
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。			
	臨床病名	胃潰瘍の疑い			
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査			
検査/手技詳細	子オーダー # 1	オーダー番号	200801192152101	親オーダーのオーダー番号は 200801192152100	
		検査	胃の上部通常内視鏡		
		実施者	大江戸 信吉 (医師、正従業員)、小江戸 義弘 (医師、契約従業員)、尾張 玲子 (内視鏡技師、正従業員)、名古屋 良子 (看護師、正従業員)		
		開始時刻	2008 年 1 月 20 日 14 時 45 分 12 秒		
		終了時刻	2008 年 1 月 20 日 15 時 10 分 56 秒		
		実施加算項目	色素内視鏡加算		
		薬品	セルシン 5mg (1 管、HOT コード: 100555401)、キシロカインスプレー (1 回、HOT コード: 101682602)、インジゴカルミン (1 回、HOT コード: 111963301)		
		使用スコープ	GIF-XQ240 (JAN コード: 4953170067938)		
	子オーダー # 2	オーダー番号	200801192152102	親オーダーのオーダー番号は 200801192152100	
		手技 # 1	検査	食道の上部通常内視鏡、生検採取	
			実施者	大江戸 信吉 (医師、正従業員)、小江戸 義弘 (医師、契約従業員)、尾張 玲子 (内視鏡技師、正従業員)、名古屋 良子 (看護師、正従業員)	
			生検実施時刻	2008 年 1 月 20 日 14 時 48 分 30 秒	
			器材	FB-19C-1 (JAN コード: 4953170029578)	
		手技 # 2	検査	胃の上部通常内視鏡、生検採取	
実施者	大江戸 信吉 (医師、正従業員)、小江戸 義弘 (医師、契約従業員)、尾張 玲子 (内視鏡技師、				

項目名			項目値	備考
			正従業員)、名古屋 良子 (看護師、正従業員)	
		生検実施時刻	2008年1月20日14時59分8秒	
		器材	FB-19C-1 (JANコード: 4953170029578)	

```

MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20080120152042||ORU^R01^ORU_R01|EIS_20080120152042|P
|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|200801192152100||CM|||||20080120152042|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBX|1|CWE|IP-01^Accession Identifier^JHSE010|^A200801200010000|||||F<cr>
OBX|2|CWE|IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010|^1.2.392.1114.2008.543233.1|||||F<cr>
OBX|3|CWE|IP-03^Modality^JHSE010|^ES|||||F<cr>
ORC|PA|200801192152100||CM|||||20080120152042|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10|1|1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JHSE001||SV^重度^JHSE002|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来
院。|||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い|||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査|||||F<cr>
OBX|6|CWE|IP-01^Accession Identifier^JHSE010|^A200801200010000|||||F<cr>
OBX|7|CWE|IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010|^1.2.392.1114.2008.543233.1|||||F<cr>
OBX|8|CWE|IP-03^Modality^JHSE010|^ES|||||F<cr>
ORC|CH|200801192152101||CM|||||200801192152100|20080120152042|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
OBR||200801192152101||11000001000^検査.上部.-.-上部通常内視鏡.-^LEND0|||||||556677^新
橋^晴彦^^^^^^L^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
ZE1|1|RS|11000001000^検査.上部.-.-上部通常内視鏡.-^LEND0<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||123456^大江戸^信吉
^^^^^^L^^^^I|||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
^^^^^^L^^^^I|||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
^^^^^^L^^^^I|||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子

```

```

^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-P1^開始時間^JHSE008||20080120144512|||||F<cr>
OBX|6|TS|TM-P2^終了時間^JHSE008||20080120151056|||||F<cr>
OBX|7|CWE|PF-01^実施加算項目^JHSE009||11000000327^色素内視鏡加算^LEND0|||||F<cr>
OBX|8|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&管&MR9P|||||F<cr>
OBX|9|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||101682602^キシロカインスプレー^HOT^1^KAI&回&JHSE|||||F<cr>
OBX|10|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||111963301^インジゴカルミン^HOT^1^KAI&回&JHSE|||||F<cr>
OBX|11|CWE|DE-06^内視鏡^JHSE007||4953170067938^GIF-XQ240^JAN|||||F<cr>
OBX|12|CWE|IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010|^1.2.392.1114.2008.543233.1|||||F<cr>
OBX|13|CWE|IP-01^Accession Identifier^JHSE010|^A200801200010000|||||F<cr>
ORC|CH|200801192152102||CM||200801192152100|20080120152042|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
OBR||200801192152102||11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取
^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
ZE1|1|RS|11010001401^検査.上部.食道.-.上部通常内視鏡.生検採取^LEND0<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||123456^大江戸^信吉
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-B1^生検実施時刻^JHSE008||20080120144830|||||F<cr>
OBX|6|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170029578^FB-19C-1^JAN|||||F<cr>
ZE1|2|RS|11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LEND0<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||123456^大江戸^信吉
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-B1^生検実施時刻^JHSE008||20080120145908|||||F<cr>
OBX|6|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170029578^FB-19C-1^JAN|||||F<cr>
OBX|7|CWE|IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010|^1.2.392.1114.2008.543233.1|||||F<cr>
OBX|8|CWE|IP-01^Accession Identifier^JHSE010|^A200801200010000|||||F<cr>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	メッセージ日付/時間	20080120152042	
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120152042	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

#### ■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

#### ■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	NW (新規オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
9	トランザクション日時	20080120132918	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Accession Number
5	検査値	^A200801200010000	第 2 成分に Accession Number を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	^ 1.2.392.1114.2008.543233.1	第 2 成分に Study Instance UID を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディ

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			ングシステム名：JHSE010、 表現する内容：モダリティ
5	検査値	^ES	第2成分にモダリティを記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	PA（親オーダー）
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM（オーダーが完了した）
9	トランザクション日時	20080120152042	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O（外来患者オーダー）

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JC10、表現する内容：血液型
4	検査副 ID	1	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	検査値	1^A^LBLABO	A 型
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	04-03^視覚障害^JHSE001	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE001、 表現する内容：視覚障害
5	検査値	SV^重度^JHSE002	重度
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：外来所見
5	検査値	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、 表現する内容：Accession Number
5	検査値	^A200801200010000	第 2 成分に Accession Number をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、 表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	^1.2.392.1114.2008.543233.1	第 2 成分に Study Instance UID を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、 表現する内容：モダリティ
5	検査値	^ES	第 2 成分にモダリティを記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH（子オーダー）
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM（オーダーが完了した）
8	親	200801192152100	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080120152042	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O（外来患者オーダー）

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	
4	検査項目群 ID	11000001000^検査.上部.-.上部通常内視鏡.-^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダーの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152101"であるもの)に続く ZE1 の連番
2	制御コード 予定/実施	RS	RS : 実績
3	手技	11000001000^検査.上部.上部通常内視鏡.-^LEND0	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : "LEND0" (サンプルマスタ)

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152101"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式 : Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容 : 正従業員の実施医師
5	検査値	123456^大江戸^信吉^^^^^^L^^^^I	職員 ID : 123456、姓 : 大江戸、名 : 信吉、名前タイプコード : L (法的な名前)、名前表記コード : I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152101"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式 : Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容 : 契約従業員の実施医師
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^L^^^^I	職員 ID : 234567、姓 : 小江戸、名 : 義弘、名前タイプコード : L (法的な名前)、名前表記コード : I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152101"であるもの)に続く OBX の連番

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^ 正 従 業 員 の 内 視 鏡 技 師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の内視鏡技師
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：345678、姓：尾張、名：玲子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152101"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^ 正 従 業 員 の 看 護 師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の看護師
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：456789、姓：名古屋、名：良子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152101"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P1^開始時間^JHSE008	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、 表現する内容：開始時間
5	検査値	20080120144512	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152101"であるもの)に続く OBX の連番

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P2^終了時間^JHSE008	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、 表現する内容：終了時間
5	検査値	20080120151056	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152101" であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	PF-01^実施加算項目^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：実施加算項目
5	検査値	11000000327^色素内視鏡加算^LENDO	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：LENDO、 表現する内容：色素内視鏡加算
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152101" であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、 表現する内容：薬品
5	検査値	100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&管 &MR9P	記述形式：識別子^テキスト^ コーディングシステム名^数量^Value(単位略号)&Description(単位略号)&MR9P
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152101" であるもの)に続く OBX の連番

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、 表現する内容：薬品
5	検査値	101682602^キシロカインスプレー^HOT^1^KAI&回&JHSE	記述形式：識別子^テキスト^コーディングシステム名^数量^Value(単位略号)&Description(単位略号)&MR9P
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	10	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152101"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、 表現する内容：薬品
5	検査値	111963301^インジゴカルミン^HOT^1^KAI&回&JHSE	記述形式：識別子^テキスト^コーディングシステム名^数量^Value(単位略号)&Description(単位略号)&MR9P
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	11	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152101"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-06^内視鏡^JHSE007	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、 表現する内容：内視鏡
5	検査値	4953170067938^GIF-XQ240^JAN	GIF-XQ240
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	12	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152101"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010	記述形式： Value^Description^コード

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			イングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	^1.2.392.1114.2008.543233.1	第2成分に Study Instance UID を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	13	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152101"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Accession Number
5	検査値	^A200801200010000	第2成分に Accession Number を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH (子オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801192152102	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
8	親	200801192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20080120152042	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152102	
4	検査項目群 ID	11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152102"であるもの)に続く ZE1 の連番
2	制御コード 予定/実施	RS	RS：実績
3	手技	11010001401^検査.上部.食道.-.上部通常内視鏡.生検採取^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の実施医師
5	検査値	123456^大江戸^信吉^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L (法的な名前)、名前表記コード：I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：契約従業員の実施医師
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：234567、姓：小江戸、名：義弘、名前タイプコード：L (法的な名前)、名前表記コード：I (表意文字)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^ 正 従 業 員 の 内 視 鏡 技 師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の内視鏡技師
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：345678、姓：尾張、名：玲子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^ 正 従 業 員 の 看 護 師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の看護師
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：456789、姓：名古屋、名：良子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-B1^生検実施時刻^JHSE008	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、表現する内容：生検実施時刻
5	検査値	20080120144830	時刻をYYYYMMDDHHMMSS形式で記述する

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、表現する内容：器材
5	検査値	4953170029578^FB-19C-1^JAN	FB-19C-1
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が"200801192152100"であるもの)に続く ZE1 の連番
2	制御コード 予定/実施	RS	RS：実績
3	手技	11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^ 正 従 業 員 の 実 施 医 師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の実施医師
5	検査値	123456^大江戸^信吉^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L (法的な名前)、名前表記コード：I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^ 契約従業員の実施医師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式: Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容: 契約従業員の実施医師
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^L^^^^^I	職員 ID: 234567、姓: 小江戸、名: 義弘、名前タイプコード: L (法的な名前)、名前表記コード: I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F: 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^ 正従業員の内視鏡技師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式: Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容: 正従業員の内視鏡技師
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^L^^^^^I	職員 ID: 345678、姓: 尾張、名: 玲子、名前タイプコード: L (法的な名前)、名前表記コード: I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F: 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^ 正従業員の看護師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式: Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容: 正従業員の看護師
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^L^^^^^I	職員 ID: 456789、姓: 名古屋、名: 良子、名前タイプコード: L (法的な名前)、名前表記コード: I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F: 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-B1^生検実施時刻^JHSE008	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、 表現する内容：生検実施時刻
5	検査値	20080120145908	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、 表現する内容：器材
5	検査値	4953170029578^FB-19C-1^JAN	FB-19C-1
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、 表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	^1.2.392.1114.2008.543233.1	第 2 成分に Study Instance UID を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディ

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			イングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、 表現する内容：Accession Number
5	検査値	^A200801200010000	第2成分に Accession Number を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

## (1D-2) 内視鏡検査実施報告の応答メッセージ (HIS→EIS)

項目名		項目値	備考		
オーダー共通	患者 ID	10345678			
	漢字氏名	東京 太郎			
	カナ氏名	トウキョウ タロウ			
	生年月日	1950年12月14日			
	性別	男 (M)			
	オーダー番号	200801192152100			
	入外区分	外来 (O)			
	依頼科	内科 (01)			
	依頼医	新橋 晴彦			
	オーダー更新日時	2008年1月19日21時52分10秒			
	オーダー更新者	新橋 晴彦			
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2008.543233.1			
	Accession Number	A200801200010000			
モダリティ	ES				
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査			
	検査開始日時	2008年1月20日14時30分			
依頼詳細情報	視覚障害	重度			
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。			
	臨床病名	胃潰瘍の疑い			
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査			
検査/手技詳細	子オーダー#1	オーダー番号	200801192152101	親オーダーのオーダー番号は 200801192152100	
		検査	胃の上部通常内視鏡		
		実施者	大江戸 信吉 (医師、正従業員)、小江戸 義弘 (医師、契約従業員)、尾張 玲子 (内視鏡技師、正従業員)、名古屋 良子 (看護師、正従業員)		
		開始時刻	2008年1月20日14時45分12秒		
		終了時刻	2008年1月20日15時10分56秒		
		実施加算項目	色素内視鏡加算		
		薬品	セルシン 5mg(1管、HOTコード:100555401)、キシロカインスプレー (1回、HOTコード:101682602)、インジゴカルミン (1回、HOTコード:111963301)		
		使用スコープ	GIF-XQ240 (JANコード:4953170067938)		
	子オーダー#2	オーダー番号	200801192152102	親オーダーのオーダー番号は 200801192152100	
		手技#1	検査	食道の上部通常内視鏡、生検採取	
			実施者	大江戸 信吉 (医師、正従業員)、小江戸 義弘 (医師、契約従業員)、尾張 玲子 (内視鏡技師、正従業員)、名古屋 良子 (看護師、正従業員)	
			生検実施時刻	2008年1月20日14時48分30秒	
			器材	FB-19C-1 (JANコード:4953170029578)	
		手技	検査	胃の上部通常内視鏡、生検採取	

項目名		項目値	備考
	# 2	実施者	大江戸 信吉 (医師、正従業員)、小江戸 義弘 (医師、契約従業員)、尾張 玲子 (内視鏡技師、正従業員)、名古屋 良子 (看護師、正従業員)
		生検実施時刻	2008年1月20日14時59分8秒
		器材	FB-19C-1 (JANコード: 4953170029578)

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA|EIS_NIHON||20080120152103||ACK^O24
^O24|EIS_20080120152103|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|REP_20080120152042<cr>
<EOM>
```

#### ■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120152103	
9	メッセージ型	ACK^O24 ^O24	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120152103	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

#### ■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	REP_20080120152042	

(1E-1) 検査報告書状態通知 (REPORT→EIS)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダー更新日時	2008年1月19日21時52分10秒	
	オーダー更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008年1月20日14時30分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	文書番号	DOC_200801192152100	

```

MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||EIS_NIHON||20080120162058||MDM^T01^MDM_T01|REP_20080120162058|P
|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M||| ^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
ORC|RE|200801192152100||CM||||20080120162045|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120162045||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LENDO|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
ORC|PA|200801192152100||CM||||20080120162045|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120162045||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LENDO|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
ORC|CH|200801192152101||CM||||200801192152100|20080120162045|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120162045||R<cr>
OBR||200801192152101||11020301000^検査.上部.穹窿部(胃底部).上部通常内視
鏡.^LENDO|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>
ORC|CH|200801192152102||CM||||200801192152100|20080120162045|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科
^MML028|||||||O<cr>

```

TQ1|1|||||20080120162045||R<cr>  
 OBR||200801192152102||11020401000^検査.上部.胃.体部.上部通常内視  
 鏡.-^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦  
 ^^^^^L^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>  
 TXA|1|DI|||||20080120162013|123456^大江戸^信吉  
 ^^^^^L^^^^I|||DOC\_200801192152100||200801192152100|||AU<cr>  
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120162058	
9	メッセージ型	MDM^T01^MDM_T01	
10	メッセージ制御 ID	REP_20080120162058	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	RE (検査付帯情報)
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
9	トランザクション日時	20080120162045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120162045	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH (子オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
8	親	200801192152100	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080120162045	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	入外区分

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120162045	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	
4	検査項目群 ID	11020301000^検査.上部.胃.穹窿部 (胃底部) . 上部通常内視鏡.^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダーの番号

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH (子オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801192152102	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
8	親	200801192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20080120162045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120162045	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152102	
4	検査項目群 ID	11020401000^検査.上部.胃.体部.上部通常内視鏡.-^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID - TXA	1	
2	文書タイプ	DI	
8	編集日付/時刻	20080120162013	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起案者コード/名前	123456^大江戸^信吉^^^^^^L^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID: 123456、姓: 大江戸、名: 信吉、名前タイプコード: L (法的な名前)、名前表記 コード: I (表意文字)
12	一意的な文書番号	DOC_200801192152100	検査報告書を一意に識別する 番号
14	依頼者発注番号	200801192152100	報告書の対象となるオーダの

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			OBR-2 の値
17	文書完成状態	AU	AU : 認証済み

(1E-2) 検査報告書状態通知の応答メッセージ (EIS→REPORT)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダー更新日時	2008年1月19日21時52分10秒	
	オーダー更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008年1月20日14時30分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	文書番号	DOC_200801192152100	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20080120162101||ACK^T01^ACK|EIS_20080120162101|P|2.5
||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|REP_20080120162058<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付/時間	20080120162101	
9	メッセージ型	ACK^T01^ACK	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120162101	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	REP_20080120162058	

(1F-1) 検査報告書通知 (REPORT→HIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2008年1月19日 21時52分10秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008年1月20日 14時30分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	病理検査依頼	病理オーダあり	
	生検採取部位	胃穹窿部 (胃底部)	
	生検採取部位	胃体部	
	レポートファイルのパス	/EndoReportOut/ DOC_200801192152100.pdf	

```

MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||HIS_FUJIYAMA||20080120162059||MDM^T02^MDM_T02|REP_2008012016205
9|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID||||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M|| ^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
ORC|RE|200801192152100||CM||||20080120162045|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120162045||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
ORC|PA|200801192152100||CM||||20080120162045|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120162045||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
ORC|CH|200801192152101||CM||||200801192152100|20080120162045|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120162045||R<cr>
OBR||200801192152101||11020301000^検査.上部.胃.穹窿部 (胃底部) .上部通常内視
鏡.-^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>

```

```

ORC|CH|200801192152102|||CM|||200801192152100|20080120162045|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C|||01^内科
^MML028|||O<cr>
TQ1|1|||20080120162045||R<cr>
OBR||200801192152102||11020401000^検査.上部.胃.体部.上部通常内視
鏡.-^LEND0|||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||200801192152100|CART<cr>
TXA|1|DI|multipart|||20080120162013|123456^大江戸^信吉
^^^^^^L^^^^^I|||DOC_200801200010000||200801200010000|||AU<cr>
OBX|1|CWE|IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010||^1.2.392.1114.2008.543233.1|||F<cr>
OBX|2|CWE|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||^A200801200010000|||F<cr>
OBX|3|CWE|PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004||Y^病理オーダーあり^LPATHO|||F<cr>
OBX|4|RP|PDF^PDF ファイル^JHSE012||/EndoReportOut/DOC_200801192152100.pdf|||F<cr>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20080120162059	
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	REP_20080120162059	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号ー自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	RE	RE (検査付帯情報)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
9	トランザクション日時	20080120162045	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120162045	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	PA (親オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
9	トランザクション日時	20080120162045	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120162045	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH (子オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
8	親	200801192152100	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080120162045	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120162045	
9	優先度	R	Routine=R

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	
4	検査項目群 ID	11020301000^検査.上部.胃.穹窿部 (胃底部). 上部通常内視鏡.^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダーの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH (子オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152102	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
8	親	200801192152100	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080120162045	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120162045	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152102	
4	検査項目群 ID	11020401000^検査.上部.胃.体部.上部通常内視鏡.^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID - TXA	1	
2	文書タイプ	DI	
3	文書内容プレゼンテーション	multipart	MIME マルチパートパッケージ
8	編集日付/時刻	20080120162013	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起案者コード/名前	123456^大江戸^信吉^^^^^^L^^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L (法的な名前)、名前表記コード：I (表意文字)
12	一意的な文書番号	DOC_200801200010000	検査報告書を一意に識別する番号
14	依頼者発注番号	200801200010000	報告書の対象となるオーダの OBR-2 の値
17	文書完成状態	AU	AU：認証済み

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152102"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010	記述形式：

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	^1.2.392.1114.2008.543233.1	第2成分に Study Instance UID を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152102"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Accession Number
5	検査値	^A200801200010000	第2成分に Accession Number を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152102"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	PATHO0DR^病理検査依頼^JHSE004	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE004、表現する内容：病理検査依頼
5	検査値	Y^病理オーダーあり^LPATHO	病理オーダーあり
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152102"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	RP	RP：参照ポインタ
3	検査項目	PDF^PDF ファイル^JHSE012	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE012、表現する内容：ファイル

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			の拡張子が”PDF”である。
5	検査値	/EndoReportOut/ DOC_200801192152100.pdf	検査報告書ファイルのパス
11	検査結果状態	F	F：最終結果

(1F-2) 検査報告書通知応答メッセージ (HIS→REPORT)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2008年1月19日21時52分10秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008年1月20日14時30分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	病理検査依頼	病理オーダあり	
	生検採取部位	胃穹窿部 (胃底部)	
	生検採取部位	胃体部	
	レポートファイルのパス	/EndoReportOut/ DOC_200801192152100.pdf	

MSH|^~\&|HIS\_FUJIYAMA||REPORT\_ZEBRA||20080120162108||ACK^T02^ACK\_T02|HIS\_20080120162108|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

MSA|AA|REP\_20080120162059<cr>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付/時間	20080120162108	
9	メッセージ型	ACK^T02^ACK_T02	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20080120162108	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	メッセージ制御 ID	REP_20080120162059	

Case 2 上部消化管 処置（治療）を含む依頼 —EMR—詳細手技指示あり

(2A-1) 内視鏡検査依頼 (HIS→EIS)

	項目名	項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	97531111	
	漢字氏名	福岡 千尋	
	カナ氏名	フクオカ チヒロ	
	生年月日	1980年10月21日	
	性別	女 (F)	
	オーダ番号	200801191835230	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	東京 和夫	
	オーダ更新日時	2008年1月19日11時50分25秒	
	オーダ更新者	東京 和夫	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡治療	
	検査開始日時	2008年1月20日16時50分	
依頼詳細情報	血液型	A型	
	HBs 抗原	陰性(-)	
	病理診断	病変部は癌	
	内視鏡依頼	胃上部病変部切除。	

```

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA|EIS_NIHON||20080120103255||OMG^O19^OMG_O19OMG_O19|HIS_200801201
03255|P|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||97531111^^^^PI||福岡^千尋^^^^L^I~フクオカ^チヒロ
^^^^L^P||19801021|F|||^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門
1-19-9||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193<cr>
PV1||I|E02^21^^^N|||000032^田中^一郎^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|200801191835230||SC|||20080119115025|000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I||000038^東京
^和夫^^^^^^L^^^^I|E05^01^^^N|||01^内科^MML028|||||I<cr>
TQ1|1|||||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835230||21^治療.上部^LEND0|||||000038^東京^和夫
^^^^^^L^^^^I|||||WALK<cr>
ORC|PA|200801191835230||SC|||20080119115025|000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I||000038^東京
^和夫^^^^^^L^^^^I|E05^01^^^N|||01^内科^MML028|||||I<cr>
TQ1|1|||||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835230||21^治療.上部^LEND0|||||000038^東京^和夫
^^^^^^L^^^^I|||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10||1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|CWE|03-01^HBs 抗原^JHSE001||0^-^JHSE002|||||F<cr>
OBX|3|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||病変部は癌|||||F<cr>
OBX|4|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||胃上部病変部切除。|||||F<cr>
ORC|CH|200801191835231||SC|||200801191835230|20080119115025|000038^東京^和夫
^^^^^^L^^^^I||000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I|E05^01^^^N|||01^内科
^MML028|||||I<cr>

```

TQ1|1|||||20080120165000||R<cr>

OBR||200801191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術  
(EMR)^LEND0|||||||000038^東京^和夫  
^^^^^L^^^^I|||||||200801191835230|WALK<cr>

<EOM>

### ■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120103255	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20080120103255	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

### ■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	
5	患者氏名	福岡^千尋^^^^L^I~フクオカ^チヒロ ^^^^L^P	
7	生年月日	19801021	
8	性別	F	
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門 1-19-9	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-9193	

### ■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	E02^21^^^^N	
7	主治医	000032^田中^一郎^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	NW (新規オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801191835230	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119115025	オーダー更新日時

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I (入院患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK: 患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA (親オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I (入院患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835230"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	
5	検査値	1^A^LBLABO	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835230"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	03-01^HBs 抗原^JHSE001	
5	検査値	0^-^JHSE002	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835230"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	
5	検査値	病変部は癌	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			"200801191835230"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	
5	検査値	胃上部病変部切除。	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH (子オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801191835231	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200801191835230	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080119115025	オーダー更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	I	I (入院患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
29	親番号	200801191835230	親オーダーの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

(2B-1) 内視鏡検査通知 (EIS→PACS/REPORT)

	項目名	項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	97531111	
	漢字氏名	福岡 千尋	
	カナ氏名	フクオカ チヒロ	
	生年月日	1980年10月21日	
	性別	女 (F)	
	オーダ番号	200801191835230	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	東京 和夫	
	オーダ更新日時	2008年1月19日11時50分25秒	
	オーダ更新者	東京 和夫	
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2008.543233.2	
	Accession Number	A200801310050000	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡治療	
	検査開始日時	2008年1月20日16時50分	
依頼詳細情報	血液型	A型	
	HBs 抗原	陰性(-)	
	病理診断	病変部は癌	
	内視鏡依頼	胃上部病変部切除。	

【EIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20080120103258||OMI^O23^OMI_O23|EIS_20080120103258|P|2
.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||97531111^^^^PI||福岡^千尋^^^^L^I~フクオカ^チヒロ
^^^^L^P~FUKUOKA^CHIRO^^^^L^A||19801021|F|||^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門
1-19-9||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-9193<cr>
PV1||I|E02^21^^^^N|||000032^田中^一郎^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|200801191835230||SC|||20080119115025|000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I||000038^東京
^和夫^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N|||01^内科^MML028|||||||||I<cr>
TQ1|1|||||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835230||21^治療.上部^LEND0|||||||||000038^東京^和夫
^^^^^^L^^^^^I|||||||||WALK<cr>
ORC|PA|200801191835230||SC|||20080119115025|000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I||000038^東京
^和夫^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N|||01^内科^MML028|||||||||I<cr>
TQ1|1|||||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835230||21^治療.上部^LEND0|||||||||000038^東京^和夫
^^^^^^L^^^^^I|||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10||1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|CWE|03-01^HBs 抗原^JHSE001||0^-^JHSE002|||||F<cr>
OBX|3|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||病変部は癌|||||F<cr>
OBX|4|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||胃上部病変部切除。|||||F<cr>
ORC|CH|200801191835231||SC|||200801191835230|20080119115025|000038^東京^和夫
```

```

^^^^^^L^^^^I||000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科
^MML028|||||||I<cr>
TQ1|1|||||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術
(EMR)^LEND0|||||||000038^東京^和夫
^^^^^^L^^^^I|||||||200801191835230|WALK<cr>
IPC|A200801310050000||1.2.392.1114.2008.543233.2||ES<cr>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付/時間	20080120103258	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120103258	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	
5	患者氏名	福岡^千尋^^^^L^I~フクオカ^チヒロ ^^^^L^P~FUKUOKA^CHIRO^^^^L^A	
7	生年月日	19801021	
8	性別	F	
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門 1-19-9	
13	電話番号ー自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-9193	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	E02^21^^^^N	
7	主治医	000032^田中^一郎^^^^^^L^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	NW (新規オーダー)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I (入院患者オーダ)

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK: 患者は徒歩で移動する

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA (親オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I (入院患者オーダ)

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835230"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	
5	検査値	1^A^LBLABO	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835230"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	03-01^HBs 抗原^JHSE001	
5	検査値	0^-^JHSE002	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835230"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	
5	検査値	病変部は癌	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835230"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	
5	検査値	胃上部病変部切除。	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH (子オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801191835231	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200801191835230	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20080119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I (入院患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	200801191835230	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801310050000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.2	
5	モダリティ	ES	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20080120103259||OMI^O23^OMI_O23|EIS_20080120103259|P
|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||97531111^^^^PI||福岡^千尋^^^^L^I~フクオカ^チヒロ
^^^^L^P~FUKUOKA^CHIRO^^^^L^A||19801021|F||| ^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門 1-19-9
|^PRN^PH^^^^^^03-3506-9193<cr>
PV1||I|E02^21^^^^N|||000032^田中^一郎^^^^L^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|200801191835230||SC|||20080119115025|000038^東京^和夫^^^^L^^^^I||000038^東京
^和夫^^^^L^^^^I|E05^01^^N|||01^内科^MML028|||||||I<cr>
TQ1|1|||||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835230||21^治療.上部^LEND0|||||||000038^東京^和夫
^^^^L^^^^I|||||||WALK<cr>
ORC|PA|200801191835230||SC|||20080119115025|000038^東京^和夫^^^^L^^^^I||000038^東京
^和夫^^^^L^^^^I|E05^01^^N|||01^内科^MML028|||||||I<cr>
TQ1|1|||||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835230||21^治療.上部^LEND0|||||||000038^東京^和夫
^^^^L^^^^I|||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10||1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|CWE|03-01^HBs 抗原^JHSE001||0^-^JHSE002|||||F<cr>
OBX|3|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||病変部は癌|||||F<cr>
OBX|4|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||胃上部病変部切除。|||||F<cr>
ORC|CH|200801191835231||SC|||200801191835230|20080119115025|000038^東京^和夫
^^^^L^^^^I||000038^東京^和夫^^^^L^^^^I|E05^01^^N|||01^内科
^MML028|||||||I<cr>
TQ1|1|||||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術
(EMR)^LEND0|||||||000038^東京^和夫
^^^^L^^^^I|||||||200801191835230|WALK<cr>
IPC|A200801310050000||1.2.392.1114.2008.543233.2||ES<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付/時間	20080120103259	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120103259	
11	処理 ID	P	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

#### ■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	
5	患者氏名	福岡^千尋^^^^L^I~フクオカ^チヒロ ^^^^L^P~FUKUOKA^CHIRO^^^^L^A	
7	生年月日	19801021	
8	性別	F	
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門 1-19-9	
13	電話番号ー自宅	^PRN^PH^^^^^^^03-3506-9193	

#### ■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	E02^21^^^^N	
7	主治医	000032^田中^一郎^^^^^^L^^^^I	
10	病院サービス	01	

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW (新規オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I (入院患者オーダ)

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	PA（親オーダー）
2	依頼者オーダー番号	200801191835230	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20080119115025	オーダー更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	I	I（入院患者オーダー）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835230" であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	
5	検査値	1^A^LBLABO	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835230"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	03-01^HBs 抗原^JHSE001	
5	検査値	0^-^JHSE002	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835230"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	
5	検査値	病変部は癌	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835230"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	
5	検査値	胃上部病変部切除。	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH (子オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801191835231	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200801191835230	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20080119115025	オーダ更新日時

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	I	I (入院患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡. 胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
29	親番号	200801191835230	親オーダーの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK:患者は徒歩で移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801310050000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.2	
5	モダリティ	ES	

## (2D-1) 内視鏡検査実施報告 (EIS→HIS)

		項目名	項目値	備考
オーダ共通		患者 ID	97531111	
		漢字氏名	福岡 千尋	
		カナ氏名	フクオカ チヒロ	
		生年月日	1980年10月21日	
		性別	女 (F)	
		オーダ番号	200801191835230	
		入外区分	入院 (I)	
		依頼科	内科 (01)	
		依頼医	東京 和夫	
		オーダ更新日時	2008年1月19日11時50分25秒	
		オーダ更新者	東京 和夫	
		Study Instance UID	1.2.392.1114.2008.543233.2	
		Accession Number	A200801310050000	
		モダリティ	ES	
依頼情報		検査項目	上部消化管内視鏡治療	
		検査開始日時	2008年1月20日16時50分	
依頼詳細情報		血液型	A型	
		HBs 抗原	陰性(-)	
		病理診断	病変部は癌	
		内視鏡依頼	胃上部病変部切除。	
検査/ 手技 詳細	#1 (子オーダ)	オーダ番号 (子オーダ)	200801191835231	
		検査	粘膜切除術	
		実施者	大江戸 信吉 (医師、正従業員)、小江戸 義弘 (医師、契約従業員)、名古屋 良子 (看護師、正従業員)、尾張 玲子 (内視鏡技師、正従業員)	
		開始時刻	2008年1月20日17時10分12秒	
		終了時刻	2008年1月20日17時25分20秒	
		薬品	ガスコンドロップ 2% (12ml、HOT コード: 104232001)、キシロカインゼリー (1ml、HOT コード: 101677202)、キシロカインスプレー (1回、HOT コード: 101682602)、セルシン 5mg (11管、HOT コード: 100555401)	
		器材	K-001 (JAN コード: 4953170035951)	
		使用スコープ	GIF-XQ240 ( JAN コード : 4953170067938)	
	#2 (子オーダ)	オーダ番号 (子オーダ)	200801191835232	
		検査	胃生検	
		実施者	大江戸 信吉 (医師、正従業員)、小江戸 義弘 (医師、契約従業員)、名古屋 良子 (看護師、正従業員)、尾張 玲子 (内視鏡技師、正従業員)	
		生検実施時刻	2008年1月20日17時26分55秒	
		器材	FB-19C-1 (JAN コード: 4953170029578)	

MSH|^~\&|EIS\_NIHON||HIS\_FUJIYAMA||20080120173530||ORU^Z23^ORU\_Z23|EIS\_200801201735300|P|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

PID|||97531111^^^^PI||福岡^千尋^^^^L^I~フクオカ^チヒロ  
^^^^L^P||19801021|F|||^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門  
1-19-9||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-9193<cr>

PV1||I|E02^21^^^N|||000032^田中^一郎^^^^^^L^^^^I|||01<cr>

ORC|NW|200801191835230||CM|||20080120172530|000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I||000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I|E05^01^^^N|||01^内科^MML028|||I<cr>

OBR||200801191835230||21^治療.上部^LEND0|||000038^東京^和夫  
^^^^^^L^^^^I|||WALK<cr>

TQ1|1|||20080120165000||R<cr>

ORC|PA|200801191835230||CM|||20080120172530|000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I||000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I|E05^01^^^N|||01^内科^MML028|||I<cr>

OBR||200801191835230||21^治療.上部^LEND0|||000038^東京^和夫  
^^^^^^L^^^^I|||WALK<cr>

TQ1|1|||20080120165000||R<cr>

OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10||1^A^LBLABO|||F<cr>

OBX|2|CWE|03-01^HBs 抗原^JHSE001||0^-^JHSE002|||F<cr>

OBX|3|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||病変部は癌|||F<cr>

OBX|4|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||胃上部病変部切除。|||F<cr>

OBX|5|CWE|IP-01^アクセス番号^JHSE010||A200801200000002|||F<cr>

OBX|6|CWE|IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010||1.2.392.1114.2008.543235.1|||F<cr>

OBX|7|CWE|IP-03^モダリティ^JHSE010||ES|||F<cr>

ORC|CH|200801191835231||CM|||200801191835230|20080120172530|000038^東京^和夫  
^^^^^^L^^^^I||000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I|E05^01^^^N|||01^内科  
^MML028|||I<cr>

OBR||200801191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術  
(EMR)^LEND0|||000038^東京^和夫  
^^^^^^L^^^^I|||200801191835230|WALK<cr>

TQ1|1|||20080120165000||R<cr>

ZE1|1|RS|21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術  
(EMR)^LEND0<cr>

OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||123456^大江戸^信吉  
^^^^^^L^^^^I|||F<cr>

OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘  
^^^^^^L^^^^I|||F<cr>

OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子  
^^^^^^L^^^^I|||F<cr>

OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子  
^^^^^^L^^^^I|||F<cr>

OBX|5|TS|TM-P1^開始時間^JHSE008||20080120171012|||F<cr>

OBX|6|TS|TM-P2^終了時間^JHSE008||20080120172520|||F<cr>

OBX|7|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||104232001^ガスコンドロップ 2%^HOT^12^ML&ミリリットル  
&MR9P|||F<cr>

OBX|8|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||101677202^キシロカインゼリー^HOT^1^ML&ミリリットル  
&MR9P|||F<cr>

OBX|9|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||101682602^キシロカインスプレー^HOT^1^ KAI&回&JHSE|||||F<cr>  
 OBX|10|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||100555401^セルシン 5mg^HOT^11^AMP&管&MR9P|||||F<cr>  
 OBX|11|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170035951^K-001^JAN|||||F<cr>  
 OBX|12|CWE|DE-06^内視鏡^JHSE007||4953170067938^GIF-XQ240^JAN|||||F<cr>  
 OBX|13|CWE|IP-01^アクセス番号^JHSE010||A200801200000002|||||F<cr>  
 OBX|14|CWE|IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010||1.2.392.1114.2008.543235.1|||||F<cr>  
 OBX|15|CWE|IP-03^モダリティ^JHSE010||ES|||||F<cr>  
 ORC|CH|200801191835232||CM||200801191835230|20080119115025|000038^東京^和夫  
 ^L^I||000038^東京^和夫^L^I|E05^01^N|||01^内科  
 ^MML028|||||I<cr>  
 OBR||200801191835232||11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取  
 ^LENDO|||||000038^東京^和夫^L^I|||||200801191835230|WALK<cr>  
 TQ1|1|||||20080120165000||R<cr>  
 ZE1|1|RS|11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO<cr>  
 OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||123456^大江戸^信吉  
 ^L^I|||||F<cr>  
 OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘  
 ^L^I|||||F<cr>  
 OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子  
 ^L^I|||||F<cr>  
 OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子  
 ^L^I|||||F<cr>  
 OBX|5|TS|TM-B1^生検時間^JHSE008||20080120172655|||||F<cr>  
 OBX|6|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170029578^FB-19C-1^JAN|||||F<cr>  
 OBX|7|CWE|IP-01^アクセス番号^JHSE010||A200801200000002|||||F<cr>  
 OBX|8|CWE|IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010||1.2.392.1114.2008.543235.1|||||F<cr>  
 OBX|9|CWE|IP-03^モダリティ^JHSE010||ES|||||F<cr>  
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20080120173530	
9	メッセージ型	ORU^Z23^ORU_Z23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_200801201735300	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	
5	患者氏名	福岡^千尋^^^^L^I~フクオカ^チヒロ ^^^^L^P	
7	生年月日	19801021	
8	性別	F	
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門 1-19-9	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	E02^21^^^^N	
7	主治医	000032^田中^一郎^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW (新規オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
9	トランザクション日時	20080120172530	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I (入院患者オーダ)

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	CART: 患者は徒歩で移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA (親オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
9	トランザクション日時	20080120172530	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I (入院患者オーダ)

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	CART: 患者は徒歩で移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835230"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	
5	検査値	1^A^LBLABO	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	03-01^HBs 抗原^JHSE001	
5	検査値	0^-^JHSE002	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835230"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	
5	検査値	病変部は癌	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835230"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	
5	検査値	胃上部病変部切除。	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835230"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^アクセスション番号^JHSE010	
5	検査値	A200801200000002	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835230"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1114.2008.543235.1	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835230"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^モダリティ^JHSE010	XX
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH (子オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801191835231	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
8	親	200801191835230	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	トランザクション日時	20080120172530	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I (入院患者オーダ)

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡. 胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK : 患者は徒歩で移動する

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

#### ■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835231"であるも の)に続く ZE1 の連番
2	制御コード 予定/実施	RS	RS : 実績
3	手技	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡. 胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)^LEND0	

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835231"であるも の)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^ 正 従 業 員 の 実 施 医 師	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
		^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	123456^大江戸^信吉^^^^^^L^^^^I	職員 ID : 123456、姓 : 大江戸、名 : 信吉、名前タイプコード : L (法的な名前)、名前表記コード : I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835231"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^ 契約従業員の 実施医師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^L^^^^I	職員 ID : 234567、姓 : 小江戸、名 : 義弘、名前タイプコード : L (法的な名前)、名前表記コード : I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835231"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^ 正従業員の 内視鏡技師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^L^^^^I	職員 ID : 345678、姓 : 尾張、名 : 玲子、名前タイプコード : L (法的な名前)、名前表記コード : I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835231"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^ 正従業員の 看護師	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
		^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^L^^^^I	職員 ID : 456789、姓 : 名古屋、名 : 良子、名前タイプコード : L (法的な名前)、名前表記コード : I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835231"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P1^開始時間^JHSE008	
5	検査値	20080120171012	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835231"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P2^終了時間^JHSE008	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE008、表現する内容 : 終了時間
5	検査値	20080120172520	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835231"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	検査値	104232001^ ガスコンドロップ 2%^HOT^12^ML&ミリリットル&MR9P	
11	検査結果状態	F	F:最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835231"であるも の)に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	101677202^ キシロカインゼリー ^HOT^1^ML&ミリリットル&MR9P	
11	検査結果状態	F	F:最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835231"であるも の)に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	101682602^キシロカインスプレー^HOT^1^ KAI&回&JHSE	
11	検査結果状態	F	F:最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	10	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835231"であるも の)に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	100555401^セルシン 5mg^HOT^11^AMP&管 &MR9P	
11	検査結果状態	F	F:最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	11	上位の OBR(OBR-2 の値が

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			"200801191835231"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	
5	検査値	4953170035951^K-001^JAN	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	12	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835231"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-06^内視鏡^JHSE007	
5	検査値	4953170067938^GIF-XQ240^JAN	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	13	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835231"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^アクセスセッション番号^JHSE010	
5	検査値	A200801200000002	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	14	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835231"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1114.2008.543235.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	15	上位の OBR(OBR-2 の値が

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			"200801191835231"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^モダリティ^JHSE010	
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH（子オーダー）
2	依頼者オーダー番号	200801191835232	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM（オーダーが完了した）
8	親	200801191835230	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080119115025	オーダー更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	I	I（入院患者オーダー）

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801191835232	
4	検査項目群 ID	11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
29	親番号	200801191835230	親オーダーの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

#### ■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			"200801191835232"であるもの)に続く ZE1 の連番
2	制御コード 予定/実施	RS	RS : 実績
3	手技	11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡. 生検採取^LEND0	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^ 正 従 業 員 の 実 施 医 師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	123456^大江戸^信吉^^^^^^L^^^^I	職員 ID : 123456、姓 : 大江戸、名 : 信吉、名前タイプコード : L (法的な名前)、名前表記コード : I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^ 契 約 従 業 員 の 実 施 医 師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^L^^^^I	職員 ID : 234567、姓 : 小江戸、名 : 義弘、名前タイプコード : L (法的な名前)、名前表記コード : I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^ 正 従 業 員 の 内 視 鏡 技 師 ^JHSE005.JHSE006	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^L^^^^I	職員 ID : 345678、姓 : 尾張、名 : 玲子、名前タイプコード : L (法的な名前)、名前表記コード : I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^ 正 従 業 員 の 看 護 師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^L^^^^I	職員 ID : 456789、姓 : 名古屋、名 : 良子、名前タイプコード : L (法的な名前)、名前表記コード : I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-B1^生検時間^JHSE008	
5	検査値	20080120172655	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	
5	検査値	4953170029578^FB-19C-1^JAN	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^アクセス番号^JHSE010	
5	検査値	A200801200000002	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1114.2008.543235.1	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^モダリティ^JHSE010	
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

(2E-1) 検査報告書状態通知 (REPORT→EIS)

	項目名	項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	97531111	
	漢字氏名	福岡 千尋	
	カナ氏名	フクオカ チヒロ	
	生年月日	1980年10月21日	
	性別	女 (F)	
	オーダ番号	200801191835230	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	東京 和夫	
	オーダ更新日時	2008年1月19日11時50分25秒	
	オーダ更新者	東京 和夫	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡治療	
	検査開始日時	2008年1月20日16時50分	
依頼詳細情報	血液型	A型	
	HBs抗原	陰性(-)	
	病理診断	病変部は癌	
	内視鏡依頼	胃上部病変部切除。	
検査報告書詳細情報	文書番号	DOC_200801200010000	

```

MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||EIS_NIHON||20080120174058||
MDM^T01^MDM_T01|20080120174058.235|P|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID||97531111^^^^PI||福岡^千尋^^^^L^I~フクオカ^チヒロ
^^^^L^P||19801021|F|||^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門
1-19-9||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-9193<cr>
PV1||I|E02^21^^^^N|||000032^田中^一郎^^^^L^^^^I|||01<cr>
ORC|RE|200801191835230||CM|||20080119115025|000038^東京^和夫^^^^L^^^^I||000038^東京
^和夫^^^^L^^^^I|E05^01^^^^N|||01^内科^MML028|||I<cr>
TQ1|1|||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835230||21^治療.上部^LEND0|||000038^東京^和夫
^^^^L^^^^I|||WALK<cr>
ORC|PA|200801191835230||CM|||20080119115025|000038^東京^和夫^^^^L^^^^I||000038^東京
^和夫^^^^L^^^^I|E05^01^^^^N|||01^内科^MML028|||I<cr>
TQ1|1|||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835230||21^治療.上部^LEND0|||000038^東京^和夫
^^^^L^^^^I|||WALK<cr>
ORC|CH|200801191835231||CM|||200801191835230|20080119115025|000038^東京^和夫
^^^^L^^^^I||000038^東京^和夫^^^^L^^^^I|E05^01^^^^N|||01^内科
^MML028|||I<cr>
TQ1|1|||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術
(EMR)^LEND0|||000038^東京^和夫
^^^^L^^^^I|||200801191835230|WALK<cr>
TXA|1|DI|||20080120174045|123456^大江戸^信吉

```

^^^^^^L^^^^^I|||DOC\_200801200010000||200801191835230|||AU<cr>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120174058	
9	メッセージ型	MDM^T01^MDM_T01	
10	メッセージ制御 ID	20080120174058.235	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	
5	患者氏名	福岡^千尋^^^^L^I~フクオカ^チヒロ ^^^^L^P	
7	生年月日	19801021	
8	性別	F	
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門 1-19-9	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-9193	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	E02^21^^^^N	
7	主治医	000032^田中^一郎^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	RE (検査付帯情報)
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
9	トランザクション日時	20080119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I (入院患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA (親オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
9	トランザクション日時	20080119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I (入院患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	200801191835231	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	200801191835230	
9	トランザクション日時	20080119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術(EMR)^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	200801191835230	
30	患者移動モード	WALK	CART：患者は徒歩で移動する

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID - TXA	1	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	文書タイプ	DI	
8	編集日付／時刻	20080120174045	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形 式で記述する
9	起案者コード／名前	123456^大江戸^信吉^^^^^^L^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID: 123456、姓: 大江戸、名: 信吉、名前タイプコード: L (法的な名前)、名前表記コ ード: I (表意文字)
12	一意的な文書番号	DOC_200801200010000	検査報告書を一意に識別する 番号
14	依頼者発注番号	200801191835230	報告書の対象となるオーダの OBR-2 の値
17	文書完成状態	AU	AU: 認証済み

(2F-1) 検査報告書通知 (REPORT→HIS)

	項目名	項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	97531111	
	漢字氏名	福岡 千尋	
	カナ氏名	フクオカ チヒロ	
	生年月日	1980 年 10 月 21 日	
	性別	女 (F)	
	オーダ番号	200801191835230	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	東京 和夫	
	オーダ更新日時	2008 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒	
	オーダ更新者	東京 和夫	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡治療	
	検査開始日時	2008 年 1 月 20 日 16 時 50 分	
依頼詳細情報	血液型	A 型	
	HBs 抗原	陰性(-)	
	病理診断	病変部は癌	
	内視鏡依頼	胃上部病変部切除。	
検査報告書詳細情報	病理検査依頼	病理オーダあり	
	生検採取部位		
	生検採取部位		
	レポートファイルのバイナリ	^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?U TF-8?B?PD94bWwgdMvyc ... dD4NCg==?=	
	レポートファイルのパス		

```

MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||HIS_FUJIYAMA||20080120174058||MDM^T02^MDM_T02|20080120174058.23
5|P|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID||97531111^^^^PI||福岡^千尋^^^^L^I~フクオカ^チヒロ
^^^^L^P||19801021|F||^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門
1-19-9||^PRN^PH^^^^^^03-3506-9193<cr>
PV1||I|E02^21^^^N|||000032^田中^一郎^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
ORC|RE|200801191835230||CM|||20080119115025|000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I||000038^東京
^和夫^^^^^^L^^^^I|E05^01^^^N|||01^内科^MML028|||I<cr>
TQ1|1|||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835230||21^治療.上部^LEND0|||000038^東京^和夫
^^^^^^L^^^^I|||WALK<cr>
ORC|PA|200801191835230||CM|||20080119115025|000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I||000038^東京
^和夫^^^^^^L^^^^I|E05^01^^^N|||01^内科^MML028|||I<cr>
TQ1|1|||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835230||21^治療.上部^LEND0|||000038^東京^和夫
^^^^^^L^^^^I|||WALK<cr>
ORC|CH|200801191835231||CM|||200801191835230|20080119115025|000038^東京^和夫
^^^^^^L^^^^I||000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I|E05^01^^^N|||01^内科

```

```

^MML028|||||||I<cr>
TQ1|1|||||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術
(EMR)^LEND0|||||||000038^東京^和夫
^^^^^^L^^^^^I|||||||200801191835230|WALK<cr>
TXA|1|DI|||||20080120174045|123456^大江戸^信吉
^^^^^^L^^^^^I||DOC_200801200010000||200801191835230|||AU<cr>
OBX|1|CWE|IP-01^アクセス番号^JHSE010||A200801200010000|||||F<cr>
OBX|2|CWE|IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010||1.2.392.1114.2008.543353.3|||||F<cr>
OBX|3|CWE|PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004||Y^病理オーダーあり^LPATHO|||||F<cr>
OBX|4|ED|EP01^Endoscopy Report for Pathology
Order^JHSE003||^multipart^x-h17-cda-level-one^A^=?UTF-8?B?PD94bWwgdmVyc...dD4NCg===?=|
|||||F<cr>
<EOM>

```

### ■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	HIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120174058	
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	20080120174058.235	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

### ■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	
5	患者氏名	福岡^千尋^^^^L^I~フクオカ^チヒロ ^^^^L^P	
7	生年月日	19801021	
8	性別	F	
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門 1-19-9	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-9193	

### ■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	E02^21^^^^N	
7	主治医	000032^田中^一郎^^^^^^L^^^^^I	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	RE (検査付帯情報)
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
9	トランザクション日時	20080119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I (入院患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK: 患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA (親オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
9	トランザクション日時	20080119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I (入院患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK : 患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH (子オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801191835231	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
8	親	200801191835230	
9	トランザクション日時	20080119115025	オーダー更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	I	I (入院患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術(EMR)^LEND0	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
29	親番号	200801191835230	
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID - TXA	1	
2	文書タイプ	DI	
8	編集日付/時刻	20080120174045	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起案者コード/名前	123456^大江戸^信吉^^^^^^L^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID：123456、姓：大江戸、名： 信吉、名前タイプコード：L (法的な名前)、名前表記コ ード：I (表意文字)
12	一意的な文書番号	DOC_200801200010000	検査報告書を一意に識別する 番号
14	依頼者発注番号	200801191835230	報告書の対象となるオーダの OBR-2 の値
17	文書完成状態	AU	AU：認証済み

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835231"であるも の)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^アクセスセッション番号^JHSE010	
5	検査値	A200801200010000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835231"であるも の)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1114.2008.543353.3	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835231"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE004、 表現する内容：病理検査依頼
5	検査値	Y^病理オーダーあり^LPATHO	病理オーダーあり
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152102"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ED	ED：暗号化されたデータ
3	検査項目	EP01^Endoscopy Report for Pathology Order^JHSE003	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE003、 表現する内容： "Endoscopy Report for Pathology Order"
5	検査値	^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?UTF-8?B?PD94bWwgdmVyc...dD4NCg==?=	検査報告書ファイルのバイナリ
11	検査結果状態	F	F：最終結果

Case 3 ERCP (詳細手技依頼、検体取得なし、ERCP として放射線部門へ同時にオーダー)

(3A-1) 内視鏡検査依頼 (HIS→RIS、EIS)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	12345677	
	漢字氏名	江戸 小太郎	
	カナ氏名	エド コタロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200802141821590	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	中田 隆	
	オーダー更新日時	2008年2月14日18時21分59秒	
	オーダー更新者	中田 隆	
依頼情報	検査項目	治療.胆・膵.十二指腸内視鏡.ERCP	
	検査開始日時	2008年2月21日10時30分	
依頼詳細情報	所見	以前黄疸を主訴とし近医を受診	
	臨床病名	胆管/膵癌の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20080216112506||OMG^O19^OMG_O19OMG_O19|
  HIS_20080216112506_2|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345677^^^^PI||江戸小太郎^^^^L^I~エドコタロウ^^^^L^P||19501214|M|||
  ^^^^105-0004^^^H^東京都港区新橋2-5-5||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||I|S03^30^^^^N|||112233^中田^隆
  ^^^^^L^^^^I|||01|||||||||||||||||||||||||||20080101<cr>
ORC|NW|200802141821590||SC|||20080214182159|112233^中田^隆^^^^L^^^^I||
  112233^中田^隆^^^^L^^^^I|N02^S001^^^^N|||01^内科^MML028|||||||||I<cr>
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>
OBR||200802141821590||23^治療.胆・膵^LENDO|||20080221103000|||||||
  112233^中田^隆^^^^L^^^^I|||||||||WALK<cr>
ORC|PA|200802141821590||SC|||20080214182159|112233^中田^隆^^^^L^^^^I||
  112233^中田^隆^^^^L^^^^I|N02^S001^^^^N|||01^内科^MML028|||||||||I<cr>
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>
OBR||200802141821590||23^治療.胆・膵^LENDO|||20080221103000|||||||
  112233^中田^隆^^^^L^^^^I|||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10||1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胆管/膵癌の疑い|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査|||||F<cr>
ORC|CH|200802141821591||SC|||200802141821590|20080214182159|112233^中田^隆
  ^^^^^L^^^^I||
  112233^中田^隆^^^^L^^^^I|N02^S001^^^^N|||01^内科^MML028|||||||||I<cr>
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>
OBR||200802141821591||23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LENDO|||
  20080221103000|||||||112233^中田^隆
  ^^^^^L^^^^I|||||||||200802141821590|WALK<cr>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	RIS_TOKYO EIS_NIHON	
7	メッセージ日時	20080216112506	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20080216112506_2	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ ^^^^L^P	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)
7	生年月日	19501214	生年月日
8	性別	M	性別
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた場所	S03^30^^^^N	S03 (南棟 3 階) 30 (30 号室) <患者「江戸 小太郎」の居場所>
7	担当医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
10	診療部門	01	01 (内科) <患者「江戸 小太郎」 の居場所の診療科=入院科>
44	入院日時	20080101	入院日

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	200802141821590	
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080214182159	2008 年 2 月 14 日 18 時 21 分 59 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02 (病棟コード) S001 (病室 コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」 の所属科=依頼科>

29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー
----	---------	---	----------

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200802141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LEND0	
7	検査日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	親オーダー
2	依頼者オーダー番号	200802141821590	
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080214182159	2008年2月14日18時21分59秒にオーダーの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02 (病棟コード) S001 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の所属科=依頼科>
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
9	優先度	R	R (ルーチン)

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200802141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LEND0	
7	検査日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	5H0100000018101 (JC10 : 血液型-ABO 式)
5	検査値	1^A^LBLABO	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	MS3-34 (JHSE009 : 臨床病名)
5	検査値	胆管/膵癌の疑い	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	MS3-04 (JHSE009 : 内視鏡検査理由)
5	検査値	臨床病名に対する精査	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	200802141821591	
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200802141821590	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20080214182159	2008年2月14日18時21分59秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02 (病棟コード) S001 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の所属科=依頼科>
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
9	優先度	R	R (ルーチン)

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200802141821591	
4	検査項目群 ID	23000000301^治療.胆・ 膵.-.-.ERCP^LEENDO	
7	検査日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月 21日の10時30分の開始予定>
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
29	親番号	200802141821590	親オーダーの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検 査場所まで来る>

(3B-1) 内視鏡検査通知 (EIS→PACS/REPORT)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	12345677	
	漢字氏名	江戸 小太郎	
	カナ氏名	エド コタロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200802141821590	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	中田 隆	
	オーダー更新日時	2008年2月14日18時21分59秒	
	オーダー更新者	中田 隆	
	アクセス番号	A200802161230000	
	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.3	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	治療.胆・膵.十二指腸内視鏡.ERCP	
	検査開始日時	2008年2月21日10時30分	
依頼詳細情報	所見	以前黄疸を主訴とし近医を受診	
	臨床病名	胆管/膵癌の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

【EIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON|PACS_CAMEL||20080216123012||OMI^O23^OMI_O23|
EIS_20080216123012_1|P|2.5||||JPN^ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID||12345677^^^^PI||江戸小太郎^^^^L^I~エドコタロウ^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^L^A||
19501214|M||105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||I|S03^30^^^^N||112233^中田^隆
^^^^^^L^^^^I||01||||||||||||||||||||||||||||||20080101<cr>
ORC|NW|200802141821590||SC||20080214182159|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I||
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|N02^S001^^^^N||01^内科^MML028||||||||||I<cr>
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>
OBR||200802141821590||23^治療.胆・膵^LENDO||20080221103000|||||||
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||||||||||WALK<cr>
IPC|A200802161230000||1.2.392.1114.2008.543233.3||ES<cr>
ORC|PA|200802141821590||SC||20080214182159|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I||
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|N02^S001^^^^N||01^内科^MML028||||||||||I<cr>
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>
OBR||200802141821590||23^治療.胆・膵^LENDO||20080221103000|||||||
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|5H010000018101^血液型-ABO式^JC10||1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胆管/膵癌の疑い|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査|||||F<cr>
IPC|A200802161230000||1.2.392.1114.2008.543233.3||ES<cr>
ORC|CH|200802141821591||SC||200802141821590|20080214182159|112233^中田^隆
^^^^^^L^^^^I||
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|N02^S001^^^^N||01^内科^MML028||||||||||I<cr>
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>
```

```
OBR||200802141821591||23000000301^治療.胆・膵.-.-.ERCP^LENDO|||
20080221103000|||||||112233^中田^隆
^^^^^^L^^^^^I|||||||200802141821590|WALK<cr>
IPC|A200802161230000||1.2.392.1114.2008.543233.3||ES<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日時	20080216123012	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080216123012_1	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ ^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^L^A	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)、 患者名 (英字)
7	生年月日	19501214	生年月日
8	性別	M	性別
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた場所	S03^30^^^^N	S03 (南棟 3 階) 30 (30 号室) <患者「江戸 小太郎」の居場所 >
7	担当医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
10	診療部門	01	01 (内科) <患者「江戸 小太郎」の居場所の診療科=入院科>
44	入院日時	20080101	入院日

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	200802141821590	
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080214182159	2008 年 2 月 14 日 18 時 21 分 59 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)

12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02 (病棟コード) S001 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の所属科=依頼科>
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
9	優先度	R	ルーチン

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200802141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LEND0	
7	検査日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

#### ■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクセッション番号	A200802161230000	
3	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.3	
5	モダリティ	ES	

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	親オーダー
2	依頼者オーダー番号	200802141821590	
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080214182159	2008年2月14日18時21分59秒にオーダーの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02 (病棟コード) S001 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の所属科=依頼科>
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月

			21日の10時30分の開始予定>
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200802141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LEND0	
7	検査日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	5H0100000018101 (JC10:血液型-ABO 式)
5	検査値	1^A^LBLABO	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	MS3-34 (JHSE009:臨床病名)
5	検査値	胆管/膵癌の疑い	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	MS3-04 (JHSE009:内視鏡検査理由)
5	検査値	臨床病名に対する精査	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクセス番号	A200802161230000	
3	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.3	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	200802141821591	

5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200802141821590	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20080214182159	2008年2月14日18時21分59秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02 (病棟コード) S001 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の所属科=依頼科>
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200802141821591	
4	検査項目群 ID	23000000301^治療.胆・膵.ERCP^LENDO	
7	検査日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
29	親番号	200802141821590	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクセション番号	A200802161230000	
3	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.3	
5	モダリティ	ES	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

```

MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20080216123012||OMI^O23^OMI_O23|
  EIS_20080216123012_2|P|2.5|||||JPN^ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^L^A||
  19501214|M|||105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||I|S03^30^^^^N|||112233^中田^隆
  ^^^^^L^^^^I|||01|||||||||||||||||||||||||||||20080101<cr>
ORC|NW|200802141821590||SC|||20080214182159|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I||
  112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|N02^S001^^^^N|||01^内科^MML028|||||||||I<cr>
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>
OBR||200802141821590||23^治療.胆・膵^LENDO|||20080221103000|||||
  112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||||||||WALK<cr>

```

```

IPC|A200802161230000||1.2.392.1114.2008.543233.3||ES<cr>
ORC|PA|200802141821590|||SC|||20080214182159|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I||
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|N02^S001^^^N|||01^内科^MML028|||||||I<cr>
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>
OBR||200802141821590||23^治療.胆・膵^LEND0|||20080221103000|||||||
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10||1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胆管/膵癌の疑い|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査|||||F<cr>
IPC|A200802161230000||1.2.392.1114.2008.543233.3||ES<cr>
ORC|CH|200802141821591|||SC|||200802141821590|20080214182159|112233^中田^隆
^^^^^^L^^^^I||
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|N02^S001^^^N|||01^内科^MML028|||||||I<cr>
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>
OBR||200802141821591||23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LEND0|||
20080221103000|||||||112233^中田^隆
^^^^^^L^^^^I|||||||200802141821590|WALK<cr>
IPC|A200802161230000||1.2.392.1114.2008.543233.3||ES<cr>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日時	20080216123012	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080216123012_2	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ ^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^L^A	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)、 患者名 (英字)
7	生年月日	19501214	生年月日
8	性別	M	性別
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた	S03^30^^^N	S03 (南棟 3階) 30 (30号室)

	場所		<患者「江戸 小太郎」の居場所>
7	担当医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
10	診療部門	01	01 (内科) <患者「江戸 小太郎」の居場所の診療科=入院科>
44	入院日時	20080101	入院日

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	200802141821590	
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080214182159	2008年2月14日18時21分59秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02 (病棟コード) S001 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の所属科=依頼科>
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
9	優先度	R	ルーチン

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200802141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LEND0	
7	検査日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

#### ■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクセッション番号	A200802161230000	
3	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.3	
5	モダリティ	ES	

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	200802141821590	

5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080214182159	2008年2月14日18時21分59秒にオーダーの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02 (病棟コード) S001 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の所属科=依頼科>
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
9	優先度	R	ルーチン

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200802141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LEND0	
7	検査日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	5H0100000018101 (JC10: 血液型-ABO 式)
5	検査値	1^A^LBLABO	
11	検査結果状態	F	最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	MS3-34 (JHSE009: 臨床病名)
5	検査値	胆管/膵癌の疑い	
11	検査結果状態	F	最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	MS3-04 (JHSE009: 内視鏡検査)

			理由)
5	検査値	臨床病名に対する精査	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクセス番号	A200802161230000	
3	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.3	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	200802141821591	
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200802141821590	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20080214182159	2008年2月14日18時21分59秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02 (病棟コード) S001 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の所属科=依頼科>
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200802141821591	
4	検査項目群 ID	23000000301^治療.胆・膵.---.ERCP^LEND0	
7	検査日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
29	親番号	200802141821590	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクセス番号	A200802161230000	
3	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.3	



(3D-1) 内視鏡検査実施報告 (EIS→HIS)

項目名		項目値	備考	
オーダ共通	患者 ID	12345677		
	漢字氏名	江戸 小太郎		
	カナ氏名	エド コタロウ		
	生年月日	1950年12月14日		
	性別	男 (M)		
	オーダ番号	200802141821590		
	入外区分	入院 (I)		
	依頼科	内科 (01)		
	依頼医	中田 隆		
	オーダ更新日時	2008年2月14日18時21分59秒		
	オーダ更新者	中田 隆		
	アクセション番号	A200802161230000		
	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.3		
モダリティ	ES			
依頼情報	検査項目	治療.胆・膵.十二指腸内視鏡		
	検査開始日時	2008年2月21日10時30分		
依頼詳細情報	所見	以前黄疸を主訴とし近医を受診		
	臨床病名	胆管/膵癌の疑い		
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査		
検査/手技詳細	子オーダ	オーダ番号	200802141821591	親オーダのオーダ番号は 200802141821590
		検査	治療.胆・膵.十二指腸内視鏡.ERCP	
		実施者	虎ノ門 太郎 (医師、正従業員)、小江戸 義弘 (医師、契約従業員)、尾張 玲子 (内視鏡技師、正従業員)、名古屋 良子 (看護師、正従業員)	
		開始時刻	2008年2月21日10時51分12秒	
		終了時刻	2008年2月21日11時41分21秒	
		実施加算項目	ERCP	
		薬品	ガスコンドロップ 2%(1回 2ml、HOT コード: 104232001)、キシロカインゼリー(1回 ml、HOT コード: 101677202)、キシロカインスプレー(1回、HOT コード: 101682602)、セルシン 5mg(1管、HOT コード: 100555401)、イオパミロン (1瓶、HOT コード: 111832201)	
		器材	造影チューブ PR-100-1(JAN コード: 4953170183560)	
使用スコープ	GIF-XQ240 (JAN コード: 4953170067938)			

```

MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20080221120525||ORU^R01^ORU_R01|
EIS_200802211205250|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ^^^^^L^P||19501214|M|||
^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||I|S03^30^^^^N|||112233^中田^隆
^^^^^^L^^^^^I|||01|||||||||||||||||||||||||||||20080101<cr>
ORC|NW|200802141821590||CM|||20080221120525|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I||
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I|N02^S001^^^^N|||01^内科^MML028|||||||||I<cr>
OBR||200802141821590||23^治療.胆・膵^LEND0|||20080221103000|||||||

```

112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||||||WALK<cr>  
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>  
ORC|PA|200802141821590||CM||||20080221120525|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I||  
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|N02^S001^^^N||||01^内科^MML028|||||||I<cr>  
OBR||200802141821590||23^治療.胆・膵^LEND0||20080221103000|||||||  
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||||||WALK<cr>  
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>  
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10||1^A^LBLABO|||||F<cr>  
OBX|2|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胆管/膵癌の疑い|||||F<cr>  
OBX|3|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査|||||F<cr>  
OBX|4|CWE|IP-01^アクセス番号^JHSE010||^A200802161230000|||||F<cr>  
OBX|5|CWE|IP-02^スタディインスタンスUID^JHSE010||^1.2.392.1114.2008.543233.3|||||F<cr>  
OBX|6|CWE|IP-03^モダリティ^JHSE010||^ES|||||F<cr>  
ORC|CH|200802141821591||CM||||200802141821590|20080221120525|112233^中田^隆  
^^^^^^L^^^^I||  
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|N02^S001^^^N||||01^内科^MML028|||||||I<cr>  
OBR||200802141821591||23000000301^治療.胆・膵.-.-.ERCP^LEND0||  
20080221103000|||||||112233^中田^隆  
^^^^^^L^^^^I|||||||200802141821590|WALK<cr>  
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>  
ZE1|1|RS|23000000301^治療.胆・膵.-.-.ERCP^LEND0|1<cr>  
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||987654^虎ノ門^太郎  
^^^^^^L^^^^I|||||F<cr>  
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘  
^^^^^^L^^^^I|||||F<cr>  
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子  
^^^^^^L^^^^I|||||F<cr>  
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子  
^^^^^^L^^^^I|||||F<cr>  
OBX|5|TS|TM-P1^開始時間^JHSE008||20080221105112|||||F<cr>  
OBX|6|TS|TM-P2^終了時間^JHSE008||20080221114121|||||F<cr>  
OBX|7|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||104232001^ガスコンドロップ2%^HOT^12^回ML|||||F<cr>  
OBX|8|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||101677202^キシロカインゼリー^HOT^1^ ML&ミリリットル&MR9P回  
|||||F<cr>  
OBX|9|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||101682602^キシロカインスプレー^HOT^1^ KAI&回&JHSE|||||F<cr>  
OBX|10|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||100555401^セルシン5mg^HOT^1^ AMP&管&MR9P|||||F<cr>  
OBX|11|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||111832201^イオパミロン^HOT^1^ BTL&瓶&MR9P|||||F<cr>  
OBX|12|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170183560^PR-100-1^JAN|||||F<cr>  
OBX|13|CWE|DE-06^内視鏡^JHSE007||4953170067938^GIF-XQ240^JAN|||||F<cr>  
OBX|14|CWE|PF-01^実施加算項目^JHSE009||23000000301^治療.胆・膵.-.-.ERCP^LEND0|||||F<cr>  
OBX|15|CWE|IP-01^アクセス番号^JHSE010||^ A200802161230000|||||F<cr>  
OBX|16|CWE|IP-02^スタディインスタンスUID^JHSE010||^1.2.392.1114.2008.543233.3|||||F<cr>  
OBX|17|CWE|IP-03^モダリティ^JHSE010||^ES|||||F<cr>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日時	20080221120525	
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御 ID	EIS_200802211205250	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

### ■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ ^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^L^A	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)、 患者名 (英字)
7	生年月日	19501214	生年月日
8	性別	M	性別
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

### ■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた場所	S03^30^^^^N	S03 (南棟 3 階) 30 (30 号室) <患者「江戸 小太郎」の居場所 >
7	担当医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
10	診療部門	01	01 (内科) <患者「江戸 小太郎」の居場所の診療科=入院科>
44	入院日時	20080101	入院日

### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	新規オーダー
2	依頼者オーダー番号	200802141821590	
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
9	トランザクション日時	20080221120525	2008 年 2 月 21 日 12 時 5 分 25 秒に実績登録操作を行った
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02 (病棟コード) S001 (病室 コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」 の所属科=依頼科>
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200802141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LEND0	
7	検査日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
9	優先度	R	ルーチン

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	200802141821590	
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
9	トランザクション日時	20080221120525	2008年2月21日12時5分25秒に実績登録操作を行った
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02 (病棟コード) S001 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の所属科=依頼科>
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200802141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LEND0	
7	検査日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
9	優先度	R	ルーチン

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	5H0100000018101 (JC10 : 血液型-ABO 式)
5	検査値	1^A^LBLABO	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	MS3-34 (JHSE009 : 臨床病名)
5	検査値	胆管/膵癌の疑い	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	MS3-04 (JHSE009 : 内視鏡検査理由)
5	検査値	臨床病名に対する精査	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^アクセス番号^JHSE010	IP-01 (JHSE010 : アクセス番号)
5	検査値	^A200802161230000	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010	IP-02 (JHSE010 : スタディインスタンス UID)
5	検査値	^1.2.392.1114.2008.543233.3	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^モダリティ^JHSE010	IP-03 (JHSE010 : モダリティ)
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	200802141821591	
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
8	親	200802141821590	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080221120525	2008年2月21日12時5分25秒に実績登録操作を行った
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02 (病棟コード) S001 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の所属科=依頼科>
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200802141821591	
4	検査項目群 ID	23000000301^治療.胆・ 膵.ERCP^LEND0	
7	検査日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
29	親番号	200802141821590	親オーダーの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	20080221103000 <2008年2月21日の10時30分の開始予定>
9	優先度	R	ルーチン

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	制御コード	RS	
3	手技	23000000301^治療.胆・ 膵.ERCP^LEND0	
4	手技回数	1	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式: Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職

			種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の実施医師
5	検査値	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：987654、姓：虎ノ門、名：太郎、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：契約従業員の実施医師
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：234567、姓：小江戸、名：義弘、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の内視鏡技師
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：345678、姓：尾張、名：玲子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^正従業員の看護師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の看護師
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：456789、姓：名古屋、名：良子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）

11	検査結果状態	F	最終結果
----	--------	---	------

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P1^開始時間^JHSE008	記述形式：Value^Description^ コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、 表現する内容：開始時間
5	検査値	20080221105112	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P2^終了時間^JHSE008	記述形式：Value^Description^ コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、 表現する内容：開始時間
5	検査値	2008022111412	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式：Value^Description^ コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、 表現する内容：薬品
5	検査値	104232001^ガスコンドロロップ 2%^HOT^12^回 ML	記述形式：識別子^テキスト^コー コーディングシステム名^数量 ^Value(単位略号) &Description (単位略号)&MR9P
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式：Value^Description^ コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、 表現する内容：薬品
5	検査値	101677202^キシロカインゼリー^HOT^1^ ML&ミリリットル&MR9P 回	記述形式：識別子^テキスト^コー コーディングシステム名^数量 ^Value(単位略号) &Description (単位略号)&MR9P
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式：Value^Description^ コーディングシステム名、コーディ ングシステム名：JHSE007、 表現する内容：薬品
5	検査値	101682602^キシロカインスプレー ^HOT^1^ KAI&回&JHSE	記述形式：識別子^テキスト^コ ーディングシステム名^数量 ^Value(単位略号)&Description (単位略号)&MR9P
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	10	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式：Value^Description^ コーディングシステム名、コーディ ングシステム名：JHSE007、 表現する内容：薬品
5	検査値	100555401^セルシン 5mg^HOT^1^ AMP& 管&MR9P	記述形式：識別子^テキスト^コ ーディングシステム名^数量 ^Value(単位略号)&Description (単位略号)&MR9P
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	11	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式：Value^Description^ コーディングシステム名、コーディ ングシステム名：JHSE007、 表現する内容：薬品
5	検査値	111832201^イオパミロン^HOT^1^ BTL& 瓶&MR9P	記述形式：識別子^テキスト^コ ーディングシステム名^数量 ^Value(単位略号)&Description (単位略号)&MR9P
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	12	
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	記述形式：Value^Description^ コーディングシステム名、コーディ ングシステム名：JHSE007、 表現する内容：器材
5	検査値	4953170183560^PR-100-1^JAN	PR-100-1
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	13	
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-06^内視鏡^JHSE007	記述形式：Value^Description^ コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、 表現する内容：内視鏡
5	検査値	4953170067938^GIF-XQ240^JAN	GIF-XQ240
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	14	
2	値型	CWE	
3	検査項目	PF-01^実施加算項目^JHSE009	記述形式：Value^Description^ コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：実施加算項目
5	検査値	23000000301^治療.胆・ 膵.---.ERCP^LENDO	記述形式：Value^Description^ コーディングシステム名、コーディングシステム名：LENDO、 表現する内容：ERCP
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	15	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^アクセス番号^JHSE010	IP-01 (JHSE010: アクセス番号)
5	検査値	^A200802161230000	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	16	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010	IP-02 (JHSE010: スタディインスタンス UID)
5	検査値	^1.2.392.1114.2008.543233.3	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	17	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^モダリティ^JHSE010	IP-03 (JHSE010: モダリティ)
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	最終結果

(3E-1) 検査報告書状態通知 (REPORT→EIS)

項目名	項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	12345677
	漢字氏名	江戸 小太郎
	カナ氏名	エド コタロウ
	生年月日	1950年12月14日
	性別	男 (M)
	オーダ番号	200802141821590
	入外区分	入院 (I)
	依頼科	内科 (01)
	依頼医	中田 隆
	オーダ更新日時	2008年2月14日18時21分59秒
オーダ更新者	中田 隆	
依頼情報	検査項目	治療.胆・膵.十二指腸内視鏡
	検査開始日時	2008年2月21日10時30分
依頼詳細情報	所見	以前黄疸を主訴とし近医を受診
	臨床病名	胆管/膵癌の疑い
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査
検査報告書詳細情報	文書番号	DOC_200802141821590

```

MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA|EIS_NIHON||20080222144802||MDM^T01^MDM_T01|
  REP_20080222144802_1|P|2.5||||JPN^ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^L^A||
  19501214|M|||^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||I|S03^30^^^^N|||112233^中田^隆
  ^^^^^L^^^^I|||01|||||20080101<cr>
ORC|RE|200802141821590||CM|||20080222142912|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I||
  112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|E05^01^^^^N|||01^内科^MML028|||||I<cr>
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>
OBR||200802141821590||23^治療.胆・膵^LEND0|||20080221103000|||||
  112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||||WALK<cr>
ORC|PA|200802141821590||CM|||20080222142912|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I||
  112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|E05^01^^^^N|||01^内科^MML028|||||I<cr>
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>
OBR||200802141821590||23^治療.胆・膵^LEND0|||20080221103000|||||
  112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||||WALK<cr>
ORC|CH|200802141821591||CM|||200802141821590|20080222142912|112233^中田^隆
  ^^^^^L^^^^I||
  112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|E05^01^^^^N|||01^内科^MML028|||||I<cr>
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>
OBR||200802141821591||23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LEND0|||
  20080221103000|||||112233^中田^隆
  ^^^^^L^^^^I|||||200802141821590|WALK<cr>
TXA|1|DI|||||20080222142905|987654^虎ノ門^太郎^^^^^^L^^^^I|||DOC_200802141821590||
  200802141821590||AU<cr>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日時	20080222144802	
9	メッセージ型	MDM^T01^MDM_T01	
10	メッセージ制御 ID	REP_20080222144802_1	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ ^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^L^A	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)、 患者名 (英字)
7	生年月日	19501214	生年月日
8	性別	M	性別
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた場所	S03^30^^^^N	S03 (南棟 3 階) 30 (30 号室) <患者「江戸 小太郎」の居場所 >
7	担当医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
10	診療部門	01	01 (内科) <患者「江戸 小太郎」の居場所の診療科=入院科>
44	入院日時	20080101	入院日

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	検査付帯情報
2	依頼者オーダ番号	200802141821590	
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
9	トランザクション日時	20080222142912	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05 (病棟コード) 01 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」 の所属科=依頼科>
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200802141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LEND0	
7	検査日時	20080221103000	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	200802141821590	
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
9	トランザクション日時	20080222142912	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05 (病棟コード) 01 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の所属科=依頼科>
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200802141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LEND0	
7	検査日時	20080221103000	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	200802141821591	

5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
8	親	200802141821590	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080222142912	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05 (病棟コード) 01 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の 所属科=依頼科>
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	
9	優先度	R	ルーチン

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200802141821591	
4	検査項目群 ID	23000000301^治療.胆・ 膵.:.:.ERCP^LEND0	
7	検査日時	20080221103000	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
29	親番号	200802141821590	親オーダーの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検 査場所まで来る>

#### ■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	文書タイプ	DI	画像診断
8	編集日付/時刻	20080222142905	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起票者コード/名前	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^L^^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID : 987654、姓：虎ノ門、名：太郎、 名前タイプコード：L (法的な名 前)、名前表記コード：I (表意 文字)
12	一意的な文書番号	DOC_200802141821590	検査報告書を一意に識別する番 号
14	依頼者発注番号	200802141821590	
17	文書完成状態	AU	AU : 認証済み

(3F-1) 検査報告書通知 (REPORT→HIS)

項目名	項目値	備考	
オーダ共通	患者 ID	12345677	
	漢字氏名	江戸 小太郎	
	カナ氏名	エド コタロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	200802141821590	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	中田 隆	
	オーダ更新日時	2008年2月14日18時21分59秒	
オーダ更新者	中田 隆		
依頼情報	検査項目	治療.胆・膵.十二指腸内視鏡	
	検査開始日時	2008年2月21日10時30分	
依頼詳細情報	所見	以前黄疸を主訴とし近医を受診	
	臨床病名	胆管/膵癌の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	病理検査依頼	病理オーダなし	

```

MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||HIS_FUJIYAMA||20080222144802||MDM^T02^MDM_T02|
  REP_20080222144802_2|P|2.5|||||JPN^ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID||||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^L^A||
  19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||I|S03^30^^^^N||||112233^中田^隆
  ^^^^^L^^^^I|||01|||||20080101<cr>
ORC|RE|200802141821590||CM|||20080222142912|112233^中田^隆^^^^L^^^^I||
  112233^中田^隆^^^^L^^^^I|E05^01^^^^N|||01^内科^MML028|||||I<cr>
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>
OBR||200802141821590||23^治療.胆・膵^LEND0||20080221103000|||||
  112233^中田^隆^^^^L^^^^I|||||WALK<cr>
ORC|PA|200802141821590||CM|||20080222142912|112233^中田^隆^^^^L^^^^I||
  112233^中田^隆^^^^L^^^^I|E05^01^^^^N|||01^内科^MML028|||||I<cr>
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>
OBR||200802141821590||23^治療.胆・膵^LEND0||20080221103000|||||
  112233^中田^隆^^^^L^^^^I|||||WALK<cr>
ORC|CH|200802141821591||CM|||200802141821590|20080222142912|112233^中田^隆
  ^^^^^L^^^^I||
  112233^中田^隆^^^^L^^^^I|E05^01^^^^N|||01^内科^MML028|||||I<cr>
TQ1|1|||||20080221103000||R<cr>
OBR||200802141821591||23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LEND0|||
  20080221103000|||||112233^中田^隆
  ^^^^^L^^^^I|||||200802141821590|WALK<cr>
TXA|1|DI|multipart||||20080222142905|987654^虎ノ門^太郎
  ^^^^^L^^^^I||DOC_200802141821590||
  200802141821590||AU<cr>
OBX|1|CWE|IP-01^アクセス番号^JHSE010|^ A200802161230000|||||F<cr>

```

```

OBX|2|CWE|IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010||^1.2.392.1114.2008.543233.3|||||F<cr>
OBX|3|CWE|^PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004 ||N^病理オーダーなし^LPATHO|||||F<cr>
OBX|4|ED|EP01^Endoscopy Report for Pathology Order^JHSE003^REPORT||
^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?UTF-8?B?PD94bWwgdMvYc...dD4NCg==?|||||F<cr>
<EOM>

```

### ■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日時	20080222144802	
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	REP_20080222144802_2	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

### ■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ ^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^L^A	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)、 患者名 (英字)
7	生年月日	19501214	生年月日
8	性別	M	性別
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

### ■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた場所	S03^30^^^^N	S03 (南棟 3 階) 30 (30 号室) <患者「江戸 小太郎」の居場所 >
7	担当医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
10	診療部門	01	01 (内科) <患者「江戸 小太郎」の居場所の診療科=入院科>
44	入院日時	20080101	入院日

### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	RE	検査付帯情報
2	依頼者オーダー番号	200802141821590	
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
9	トランザクション日時	20080222142912	

10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05 (病棟コード) 01 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の所属科=依頼科>
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200802141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LEND0	
7	検査日時	20080221103000	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	親オーダー
2	依頼者オーダー番号	200802141821590	
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
9	トランザクション日時	20080222142912	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05 (病棟コード) 01 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の所属科=依頼科>
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200802141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LEND0	
7	検査日時	20080221103000	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

			所まで来る>
--	--	--	--------

### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	200802141821591	
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
8	親	200802141821590	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080222142912	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05 (病棟コード) 01 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の所属科=依頼科>
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080221103000	
9	優先度	R	ルーチン

### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200802141821591	
4	検査項目群 ID	23000000301^治療.胆・ 膵.:.:ERCP^LEND0	
7	検査日時	20080221103000	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	中田 隆 (職員番号 112233)
29	親番号	200802141821590	親オーダーの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

### ■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	文書タイプ	DI	画像診断
8	編集日付/時刻	20080222142905	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起票者コード/名前	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^L^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID : 987654、姓: 虎ノ門、名: 太郎、 名前タイプコード: L (法的な名 前)、名前表記コード: I (表意 文字)
12	一意的な文書番号	DOC_200802141821590	検査報告書を一意に識別する番 号
14	依頼者発注番号	200802141821590	
17	文書完成状態	AU	AU: 認証済み

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^アクセス番号^JHSE010	IP-01 (JHSE010: アクセス番号)
5	検査値	^A200802161230000	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010	IP-02 (JHSE010: スタディインスタンス UID)
5	検査値	^1.2.392.1114.2008.543233.3	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	CWE	
3	検査項目	^PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004	PATHOODR (JHSE004: 病理検査依頼)
5	検査値	N^病理オーダーなし^LPATHO	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	ED	
3	検査項目	EP01^Endoscopy Report for Pathology Order^JHSE003^REPORT	記述形式: Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名: JHSE003、表現する内容: "Endoscopy Report for Pathology Order"
5	検査値	multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?UTF-8?^B?PD94bWwgdmVyc...dD4NCg==?=	検査報告書ファイルのバイナリ
11	検査結果状態	F	最終結果

**Case 4 超音波内視鏡併用（詳細手技依頼、複数モダリティ指定）  
（4A-1）内視鏡検査実施報告（EIS→HIS）**

項目名	項目値	備考	
オーダ共通	患者 ID	12345677	
	漢字氏名	江戸小太郎	
	カナ氏名	エド コタロウ	
	生年月日	1949年11月13日	
	性別	男	
	オーダ番号	20081019153020	
	入外区分	入院	
	依頼科	内科	
	依頼医	縞原善夫	
	オーダ日時	2008年10月20日の14時30分	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査検査 超音波内視鏡検査	
	検査開始日時	2008年10月20日の14時30分	
	臨床病名	胃底部に病変あり。前回検査のサンプルの病理 検査の結果, 扁平上皮癌（臨床病名）	
	内視鏡検査理由	粘膜下腫瘍の壁進達度の精査	

```

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20081019153020||OMG^O19^OMG_O19OMG_O19|2008101915302
0.001|P|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345677^^^^PI||江戸小太郎^^^^L^I~エドコタロウ
^^^^L^P||19491113|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010 <cr>
PV1||I|N05^N5901^N5901-02^^^N|||73125387^三木寛成^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|200810190012400|||SC|||20081019152915|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I|S01^S1001^^^^N|||01^内科
^MML028|||||I<cr>
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>
OBR||200810190012400||11^検査.上部^LEND0|||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I|||||WALK<cr>
ORC|PA|200810190012400|||SC|||20081019152915|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I|S01^S1001^^^^N|||01^内科
^MML028|||||I<cr>
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>
OBR||200810190012400||11^検査.上部^LEND0|||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I|||||WALK<cr>
OBX|1|NM|01-01^身長^JHSE001||175.3|cm^cm^SI|||||F<cr>
OBX|2|NM|01-02^体重^ JHSE001||83.4|kg^kg^SI|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-03^内視鏡所見^ JHSE009||胃底部に病変あり。|||||F<cr>
OBX|4|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||前回検査のサンプルの病理検査の結果, 扁平上皮癌。|||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^ JHSE009||粘膜下腫瘍の壁進達度の精査|||||F<cr>
ORC|CH|200810190012401|||SC|||200810190012400|20081019152915|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I|S01^S1001^^^^N|||01^内科
^MML028|||||I<cr>
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>
OBR||200810190012401||11020301000^検査.上部.胃.胃底部.上部通常内視
鏡.-^LEND0|||||73125393^縞原^善夫

```

```

^^^^^^L^^^^I|||||200810190012400|WALK<cr>
ORC|CH|200810190012402|||SC||200810190012400|20081019152915|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科
^MML028|||||I<cr>
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>
OBR||200810190012402||11020303000^検査.上部.胃.胃底部.超音波内視
鏡.-^LEND0|||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I|||||200810190012400|WALK<cr>
<EOM>

```

■MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20081019153020	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	20081019153020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	
5	患者氏名	江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロ ウ ^^^^L^P	
7	生年月日	19491113	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区 新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号ー自宅	^PRN^PH^^^^^^03-3506-8010	

■PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	N05^N5901^N5901-02^^^N	N05 : 北棟 5 F N5901 : N5901 号室 N5901-02 : N0.2 ベッド
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^L ^^^^I	
10	病院サービス	1	内科 患者の入院科

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	200810190012400	
5	オーダ状態	SC	

9	トランザクション日時	20081019152915	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L ^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L ^^^^^I	
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダータイプ	I	

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200810190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	
16	依頼者	73125393^ 縞 原 ^ 善 夫 ^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
30	患者移動モード	WALK	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	
2	依頼者オーダー番号	200810190012400	
5	オーダー状態	SC	
9	トランザクション日時	20081019152915	
10	入力者	73125393^ 縞 原 ^ 善 夫 ^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^ 縞 原 ^ 善 夫 ^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 1 F S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200810190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	
16	依頼者	73125393^ 縞 原 ^ 善 夫 ^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
30	患者移動モード	WALK	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	NM	
3	検査項目	01-01^身長^JHSE001	
5	検査値	175.3	
6	単位	cm^cm^SI	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	NM	
3	検査項目	01-02^体重^ JHSE001	
5	検査値	83.4	
6	単位	kg^kg^SI	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-03^内視鏡所見 ^ JHSE009	
5	検査値	胃底部に病変あり。	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	
5	検査値	前回検査のサンプルの病理検査の結果、 扁平上皮癌。	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^ JHSE009	
5	検査値	粘膜下腫瘍の壁進達度の精査	
11	検査結果状態	F	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	
2	依頼者オーダ番号	200810190012401	
5	オーダ状態	SC	

8	親	200810190012400	
9	トランザクション日時	20081019152915	
10	入力者	73125393^ 縞原 ^ 善夫 ^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^ 縞原 ^ 善夫 ^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟1F S1001：S1001号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200810190012401	
4	検査項目群 ID	11020301000^検査.上部.胃.胃底部. 上部通常内視鏡.^LENDO	
16	依頼者	73125393^ 縞原 ^ 善夫 ^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
29	親番号	200810190012400	
30	患者移動モード	WALK	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	
2	依頼者オーダ番号	200810190012402	
5	オーダ状態	SC	
8	親	200810190012400	
9	トランザクション日時	20081019152915	
10	入力者	73125393^ 縞原 ^ 善夫 ^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^ 縞原 ^ 善夫 ^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟1F S1001：S1001号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200810190012402	
4	検査項目群 ID	11020303000^検査.上部.胃. 胃底部.超音波内視鏡.-^LEND0	
16	依頼者	73125393^ 縞 原 ^ 善 夫 ^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
29	親番号	200810190012400	
30	患者移動モード	WALK	

(4B-1) 内視鏡検査通知 (EIS→PACS/REPORT)

項目名	項目値	備考
オーダー共通	オーダー番号	20081019154530.1
	オーダー更新者	新橋 晴彦
	Study Instance UID	1.2.392.1118.2008.543234.
	Accession Number	A200810190012400
	モダリティ	ES

【EIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20081019154530||OMI^O23^OMI_O23|20081019154530.123|P|2
.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ
^^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^^L^A||19491113|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010 <cr>
PV1||I|N05^N5901^N5901-02^^N|||73125387^三木^寛成^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|200810190012400|||SC|||20081019152915|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N|||01^内科
^MML028|||||||I<cr>
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>
OBR||200810190012400||11^検査.上部^LEND0|||||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^^I|||||||WALK<cr>
IPC|A200810190012400||1.2.392.1118.2008.543234.1||ES<cr>
ORC|PA|200810190012400|||SC|||20081019152915|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N|||01^内科^
MML028|||||||I<cr>
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>
OBR||200810190012400||11^検査.上部^LEND0|||||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^^I|||||||WALK<cr>
OBX|1|NM|01-01^身長^JHSE001||175.3|cm^cm^SI|||||F<cr>
OBX|2|NM|01-02^体重^JHSE001||83.4|kg^kg^SI|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-03^内視鏡所見^JHSE009||胃底部に病変あり。|||||F<cr>
OBX|4|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||前回検査のサンプルの病理検査の結果,扁平上皮癌。|||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||粘膜下腫瘍の壁進達度の精査|||||F<cr>
IPC|A200810190012400||1.2.392.1118.2008.543234.1||ES<cr>
ORC|CH|200810190012401|||SC|||200810190012400|20081019152915|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N|||01^内科
^MML028|||||||I<cr>
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>
OBR||200810190012401||11020301000^検査.上部.胃.胃底部.上部通常内視
鏡.^LEND0|||||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^^I|||||||200810190012400|WALK<cr>
IPC|A200810190012400||1.2.392.1118.2008.543234.1||ES<cr>
ORC|CH|200810190012402|||SC|||200810190012400|20081019152915|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N|||01^内科
^MML028|||||||I<cr>
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>
OBR||200810190012402||11020303000^検査.上部.胃.胃底部.超音波内視
```

鏡.-^LEND0|||||73125393^縞原^善夫  
^^^^^L^^^^I|||||200810190012400|WALK<cr>  
IPC|A200810190012400||1.2.392.1118.2008.543234.1||ES<cr>  
<EOM>

【EIS→REPORTへ送信する場合】

MSH|^~\&|EIS\_NIHON|REPORT\_ZEBRA||20081019154539||OMI^O23^OMI\_O23|20081019154539.934|P  
|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>  
PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ  
^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^L^A||19491113|M|||^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5  
|^PRN^PH^^^^^^03-3506-8010 <cr>  
PV1||I|N05^N5901^N5901-02^^N|||73125387^三木^寛成^^^^L^^^^I|||01<cr>  
ORC|NW|200810190012400||SC|||20081019152915|73125393^縞原^善夫  
^^^^L^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^L^^^^I|S01^S1001^^^N|||01^内科  
^MML028|||||I<cr>  
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>  
OBR||200810190012400||11^検査.上部^LEND0|||||73125393^縞原^善夫  
^^^^L^^^^I|||||WALK<cr>  
IPC|A200810190012400||1.2.392.1118.2008.543234.1||ES<cr>  
ORC|PA|200810190012400||SC|||20081019152915|73125393^縞原^善夫  
^^^^L^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^L^^^^I|S01^S1001^^^N|||01^内科^  
MML028|||||I<cr>  
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>  
OBR||200810190012400||11^検査.上部^LEND0|||||73125393^縞原^善夫  
^^^^L^^^^I|||||WALK<cr>  
OBX|1|NM|01-01^身長^JHSE001||175.3|cm^cm^SI||||F<cr>  
OBX|2|NM|01-02^体重^JHSE001||83.4|kg^kg^SI||||F<cr>  
OBX|3|TX|MS3-03^内視鏡所見^JHSE009||胃底部に病変あり。||||F<cr>  
OBX|4|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||前回検査のサンプルの病理検査の結果,扁平上皮癌。||||F<cr>  
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||粘膜下腫瘍の壁進達度の精査||||F<cr>  
IPC|A200810190012400||1.2.392.1118.2008.543234.1||ES<cr>  
ORC|CH|200810190012401||SC|||200810190012400|20081019152915|73125393^縞原^善夫  
^^^^L^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^L^^^^I|S01^S1001^^^N|||01^内科  
^MML028|||||I<cr>  
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>  
OBR||200810190012401||11020301000^検査.上部.胃.胃底部.上部通常内視  
鏡.-^LEND0|||||73125393^縞原^善夫  
^^^^L^^^^I|||||200810190012400|WALK<cr>  
IPC|A200810190012400||1.2.392.1118.2008.543234.1||ES<cr>  
ORC|CH|200810190012402||SC|||200810190012400|20081019152915|73125393^縞原^善夫  
^^^^L^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^L^^^^I|S01^S1001^^^N|||01^内科  
^MML028|||||I<cr>  
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>  
OBR||200810190012402||11020303000^検査.上部.胃.胃底部.超音波内視  
鏡.-^LEND0|||||73125393^縞原^善夫  
^^^^L^^^^I|||||200810190012400|WALK<cr>  
IPC|A200810190012400||1.2.392.1118.2008.543234.1||ES<cr>  
<EOM>

【EIS→PACS へ送信する場合】

■MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付/時間	20081019154530	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	20081019154530.1	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

■MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付/時間	20081019154539	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	20081019154539.9	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

【以下共通】

■PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	
5	患者氏名	江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ ^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^L^A	
7	生年月日	19491113	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区 新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	N05^N5901^N5901-02^^^N	N05 : 北棟 5F N5901 : N5901 号室

			N5901-02 : No.2 ベッド
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125387
10	病院サービス	1	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	
2	依頼者オーダー番号	200810190012400	
5	オーダー状態	SC	
9	トランザクション日時	20081019152915	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01 : 南棟 1F S1001 : S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200810190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
30	患者移動モード	WALK	

■IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200810190012400	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2008.543234.1	
5	モダリティ	ES	内視鏡

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	
2	依頼者オーダー番号	200810190012400	
5	オーダー状態	SC	
9	トランザクション日時	20081019152915	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01 : 南棟 1F S1001 : S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200810190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
30	患者移動モード	WALK	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	NM	
3	検査項目	01-01^身長^JHSE001	
5	検査値	175.3	
6	単位	cm^cm^SI	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	NM	
3	検査項目	01-02^体重^JHSE001	
5	検査値	83.4	
6	単位	kg^kg^SI	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-03^内視鏡所見^JHSE009	
5	検査値	胃底部に病変あり。	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	
5	検査値	前回検査のサンプルの病理検査の結果,扁平上皮癌。	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	
5	検査値	粘膜下腫瘍の壁進達度の精査	
11	検査結果状態	F	

■IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200810190012400	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2008.543234.1	
5	モダリティ	ES	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	
2	依頼者オーダ番号	200810190012401	
5	オーダ状態	SC	
8	親	200810190012400	
9	トランザクション日時	20081019152915	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	職員番号 : 73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	職員番号 : 73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01 : 南棟 1F S1001 : S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200810190012401	
4	検査項目群 ID	11020301000^検査.上部.胃.胃底部. 上部通常内視鏡.^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	職員番号 : 73125393
29	親番号	200810190012400	
30	患者移動モード	WALK	

■IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200810190012400	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2008.543234.1	
5	モダリティ	ES	内視鏡

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	
2	依頼者オーダー番号	200810190012402	
5	オーダー状態	SC	
8	親	200810190012400	
9	トランザクション日時	20081019152915	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 1F S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200810190012402	
4	検査項目群 ID	11020303000^検査.上部.胃.胃底部 .超音波内視鏡.^LEND0	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	職員番号：73125393
29	親番号	200810190012400	
30	患者移動モード	WALK	

■IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200810190012400	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2008.543234.1	
5	モダリティ	ES	

## (4D-1) 内視鏡検査実施報告 (EIS→HIS)

項目名		項目値	備考		
オーダー共通	患者 ID	12345677			
	漢字氏名	江戸小太郎			
	カナ氏名	エドコタロウ			
	生年月日	1949年11月13日			
	性別	男			
	オーダー番号	200810190012400			
	入外区分	入院			
	依頼科	内科			
	依頼医	縞原善夫			
	メッセージ日時	2008年10月20日16時20分58秒			
	Study Instance UID	1.2.392.1118.2008.543234.1			
	Accession Number	A200810190012400			
モダリティ	ES	内視鏡			
依頼情報	検査項目	上部消化管検査			
	検査開始日時	2008年10月20日14時30分			
依頼詳細情報	内視鏡所見	胃底部に病変あり			
	病理診断	扁平上皮癌			
	内視鏡検査理由	粘膜下腫瘍の壁進達度の精査			
検査/手技詳細	子オーダー#1	オーダー番号	200810190012401	親オーダーのオーダー番号は 200810190012400	
		検査	十二指腸ファイバースコープ		
		実施者	虎ノ門太郎 (医師)・小江戸義弘 (医師)		
		開始時刻	2008/10/20 14:30:30		
		終了時刻	2008/10/20 15:06:16		
		実施加算項目			
		薬品	ガスコンドロップ 2%・キシロカインゼリー・キシロカインスプレー・セルシン 5mg・イオパミロン		
		使用スコープ	内視鏡 GIF-XQ240		
	使用物品	超音波プローブ UM-3R			
	子オーダー#2	オーダー番号	200810190012402	親オーダーのオーダー番号は 200801192152100	
		手技#1	検査	胃生検	
			実施者	虎ノ門太郎 (医師)・小江戸義弘 (医師)	
			介助者	名古屋良子 (看護師)・尾張玲子 (内視鏡技師)	
			生検実施時刻	2008年1月20日14時34分	
			生検実施回数	2回	
器材		生検鉗子 (FB-19C-1)			
手技#2		検査	十二指腸生検		
	実施者	虎ノ門太郎 (医師)・小江戸義弘 (医師)			
	介助者	名古屋良子 (看護師)・尾張玲子 (内視鏡技師)			
	生検実施時刻	2008年1月20日14時46分23秒			

項目名			項目値	備考
		生検実施回数	1回	
		器材	生検鉗子 (FB-19C-1)	

```

MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIIYAMA||20081020162058|| ORU^R01^ORU_
R01|20081020162058.452|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ
^^^^^L^P||19491113|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010 <cr>
PV1||I|N05^N5901^N5901-02^^N|||73125387^三木^寛成^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|200810190012400||CM|||20081020162045|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N|||01^内科
^MML028|||||||I<cr>
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>
OBR||200810190012400||11^検査.上部^LEND0|||||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^^I|||||||WALK<cr>
IPC|A200810190012400||1.2.392.1118.2008.543234.1||ES<cr>
ORC|PA|200810190012400||CM|||20081020162045|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N|||01^内科
^MML028|||||||I<cr>
OBR||200810190012400||11^検査.上部^LEND0|||||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^^I|||||||WALK<cr>
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>
OBX|1|NM|01-01^身長^JHSE001||175.3|cm^cm^SI|||||F<cr>
OBX|2|NM|01-02^体重^JHSE001||83.4|kg^kg^SI|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-03^内視鏡所見^JHSE009||胃底部に病変あり。|||||F<cr>
OBX|4|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||前回検査のサンプルの病理検査の結果,扁平上皮癌。|||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||粘膜下腫瘍の壁進達度の精査|||||F<cr>
OBX|6|CWE|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A200810190012400|||||F<cr>
OBX|7|CWE|IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010||1.2.392.1118.2008.543234.1|||||F<cr>
OBX|8|CWE|IP-03^Modality^JHSE010||ES|||||F<cr>
ORC|CH|200810190012401||CM|||200810190012400|20081020162045|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N|||01^内科
^MML028|||||||I<cr>
OBR||200810190012401||1103^検査.上部.十二指腸^LEND0|||||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^^I|||||||200810190012400|WALK<cr>
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>
ZE1|1|RS|11030003000^検査.上部.十二指腸.指示なし.超音波内視鏡.-^LEND0|1<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||987654^虎ノ門^太郎
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-P1^開始時刻^JHSE008||20081020143030|||||F<cr>

```

OBX|6|TS|TM-P2^終了時刻^JHSE008||20081020150616|||||F<cr>  
 OBX|7|CWE|PF-01^実施加算項目^JHSE009||11000003000^超音波内視鏡加算^LEND0|||||F<cr>  
 OBX|8|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||104232001^ガスコンドロップ 2%^HOT^1^KAI&回&JHSE|||||F<cr>  
 OBX|9|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||101677202^キシロカインゼリー^HOT^1^KAI&回&JHSE|||||F<cr>  
 OBX|10|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&管&MR9P|||||F<cr>  
 OBX|11|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||111832201^イオパミロン^HOT^1^BTL&瓶&MR9P|||||F<cr>  
 OBX|12|CWE|DE-06^内視鏡^JHSE007||4953170067938^GIF-XQ240^JAN|||||F|||||2813073<cr>  
 OBX|13|CWE|DE-06^内視鏡^JHSE007||4953170078491^UM-3R^JAN|||||F|||||2231088<cr>  
 OBX|14|CWE|IP-01^アクセス番号^JHSE010||A200810190012400|||||F<cr>  
 OBX|15|CWE|IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010||1.2.392.1118.2008.543234.1|||||F<cr>  
 OBX|16|CWE|IP-03^Modality^JHSE010||ES|||||F<cr>  
 ORC|CH|200810190012402||CM||200810190012400|20081020162045|73125393^縞原^善夫  
 ^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^^N||||01^内科  
 ^MML028||||||I<cr>  
 OBR||200810190012402||11^検査.上部^LEND0||||||73125393^縞原^善夫  
 ^^^^^^L^^^^^I||||||200810190012400|WALK<cr>  
 TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>  
 ZE1|1|RS|11020001401^検査.上部.胃.指示なし.上部通常内視鏡.生検採取^LEND0|2<cr>  
 OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||987654^虎ノ門^太郎  
 ^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>  
 OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^ JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘  
 ^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>  
 OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^ JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子  
 ^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>  
 OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^ JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子  
 ^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>  
 OBX|5|TS|TM-B1^生検実施時刻^JHSE008||20081020143419|||||F<cr>  
 OBX|6|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170029578^FB-19C-1^JAN^1^個|||||F<cr>  
 OBX|7|CWE|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A200810190012400|||||F<cr>  
 OBX|8|CWE|IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010||1.2.392.1118.2008.543234.1|||||F<cr>  
 OBX|9|CWE|IP-03^Modality^JHSE010||ES|||||F<cr>  
 ZE1|2|RS|11030001401^検査.上部.十二指腸.指示なし.上部通常内視鏡.生検採取^LEND0|1<cr>  
 OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^ JHSE005.JHSE006||987654^虎ノ門^太郎  
 ^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>  
 OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^ JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘  
 ^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>  
 OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^ JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子  
 ^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>  
 OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^ JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子  
 ^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>  
 OBX|5|TS|TM-B1^生検実施時刻^JHSE008||20081020144623|||||F<cr>  
 OBX|6|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170029578^FB-19C-1^JAN^1^個|||||F<cr>  
 OBX|7|CWE|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A200810190012400|||||F<cr>  
 OBX|8|CWE|IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010||1.2.392.1118.2008.543234.1|||||F<cr>  
 OBX|9|CWE|IP-03^Modality^JHSE010||ES|||||F<cr>  
 <EOM>

■MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20081020162058	
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御 ID	20081020162058.4	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	
5	患者氏名	江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ ^^^^L^P	
7	生年月日	19491113	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区 新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

■PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	N05^N5901^N5901-02^^^N	
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125387
10	病院サービス	1	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	
2	依頼者オーダー番号	200810190012400	
5	オーダー状態	CM	
9	トランザクション日時	20081020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200810190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	

16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	職員番号 : 73125393
30	患者移動モード	WALK	

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200810190012400	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2008.543234.1	
5	モダリティ	ES	内視鏡

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	
2	依頼者オーダ番号	200810190012400	
5	オーダ状態	CM	
9	トランザクション日時	20081020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	職員番号 : 73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	職員番号 : 73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01 : 南棟 1F S1001 : S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200810190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	
30	患者移動モード	WALK	

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	NM	
3	検査項目	01-01^身長^JHSE001	
5	検査値	175.3	
6	単位	cm^cm^SI	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	NM	
3	検査項目	01-02^体重^JHSE001	
5	検査値	83.4	
6	単位	kg^kg^SI	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-03^内視鏡所見^JHSE009	
5	検査値	胃底部に病変あり。	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	
5	検査値	前回検査のサンプルの病理検査の結果,扁平上皮癌。	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	
5	検査値	粘膜下腫瘍の壁進達度の精査	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	
5	検査値	A200810190012400	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1118.2008.543234.1	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	
2	依頼者オーダー番号	200810190012401	
5	オーダー状態	CM	
8	親	200810190012400	
9	トランザクション日時	20081020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 1F S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200810190012401	
4	検査項目群 ID	1103^検査.上部.十二指腸^LEND0	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	
29	親番号	200810190012400	
30	患者移動モード	WALK	

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	制御コード 予定/実施	RS	
3	手技	11030003000^検査.上部.十二指腸. 指示なし.超音波内視鏡.-^LEND0	
4	手技回数	1	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	XCN	

3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^L^^^^^I	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の 実施医師^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^L^^^^^I	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^正従業員の 内視鏡技師^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^L^^^^^I	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^正従業員の 看護師^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^L^^^^^I	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P1^開始時刻^JHSE008	
5	検査値	20081020143030	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P2^終了時刻^JHSE008	
5	検査値	20081020150616	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	
2	値型	CWE	
3	検査項目	PF-01^実施加算項目^JHSE009	
5	検査値	11000003000^超音波内視鏡加算 ^LEND0	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	104232001^ガスコンドロップ 2% ^HOT^1^KAI&回&JHSE	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	101677202^キシロカインゼリー ^HOT^1^KAI&回&JHSE	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	10	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	100555401^セルシン 5mg ^HOT^1^AMP&管&MR9P	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	11	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	111832201^イオパミロン ^HOT^1^BTL&瓶&MR9P	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	12	
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-06^内視鏡^JHSE007	

5	検査値	4953170067938^GIF-XQ240^JAN	
11	検査結果状態	F	
18	装置コード	2813073	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	13	
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-06^内視鏡^JHSE007	
5	検査値	4953170078491^UM-3R^JAN	
11	検査結果状態	F	
18	装置コード	2231088	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	14	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^アクセス番号^JHSE010	
5	検査値	A200810190012400	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	15	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^スタディインスタンス UID ^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1118.2008.543234.1	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	16	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	
2	依頼者オーダ番号	200810190012402	
5	オーダ状態	CM	
8	親	200810190012400	
9	トランザクション日時	20081020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01 : 南棟 1F S1001 : S1001 号室 端末を操作した場所

17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200810190012402	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
29	親番号	200810190012400	
30	患者移動モード	WALK	

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	制御コード 予定/実施	RS	
3	手技	11020001401^検査.上部.胃.指示なし .上部通常内視鏡.生検採取^LEND0	
4	手技回数	2	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 987654
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の 実施医師^ JHSE005.JHSE006	
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^L^^^^^I	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^正従業員の 内視鏡技師^ JHSE005.JHSE006	
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 345678

11	検査結果状態	F	
----	--------	---	--

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^正従業員の看護師 ^ JHSE005.JHSE006	
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 456789
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-B1^生検実施時刻^JHSE008	
5	検査値	20081020143419	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	
5	検査値	4953170029578^FB-19C-1^JAN^1 ^個	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier ^JHSE010	
5	検査値	A200810190012400	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1118.2008.543234.1	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	
5	検査値	ES	

11	検査結果状態	F	
----	--------	---	--

■ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	制御コード 予定/実施	RS	
3	手技	11030001401^検査.上部.十二指腸 .指示なし.上部通常内視鏡.生検採取 ^LEENDO	
4	手技回数	1	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師 ^ JHSE005.JHSE006	
5	検査値	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 987654
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の 実施医師^ JHSE005.JHSE006	
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 234567
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^正従業員の 内視鏡技師^ JHSE005.JHSE006	
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 345678
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^正従業員の看護師 ^ JHSE005.JHSE006	
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 456789
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	

2	値型	TS	
3	検査項目	TM-B1^生検実施時刻^JHSE008	
5	検査値	20081020144623	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	
5	検査値	4953170029578^FB-19C-1 ^JAN^1^個	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	
5	検査値	A200810190012400	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1118.2008.543234.1	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	
5	検査値	ES	内視鏡
11	検査結果状態	F	

(4E-1) 検査報告書状態通知 (REPORT→EIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	オーダ番号	20081020162058.2	
	メッセージ種別	検査報告書状態通知メッセージ	
	送信日時	2008年10月20日16時20分58秒	
検査情報	実施者	縞原善夫	
	検査レポート作成者	虎ノ門太郎	
	検査レポート作成日時	2008年10月20日16時20分45秒	
	文書番号	DOC_200810200010000	

```

MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||EIS_NIHON||20081020162058||MDM^T01^MDM_T01|20081020162058.235|P
|2.5|||||JPN^ASCII~ISO_IR87||ISO_2022-1994<cr>
PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ
^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^L^A||19491113|M|||^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||I|N05^N5901^N5901-02^^N|||73125387^三木^寛成^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
ORC|RE|200810190012400||CM|||20081020162045|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I|S01^S1001^^^^N|||01^内科^
MML028||||||||I<cr>
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>
OBR||200810190012400||11^検査.上部^LENDO|||||||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I|||||||||WALK<cr>
ORC|PA|200810190012400||CM|||20081020162045|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I|S01^S1001^^^^N|||01^内科^
MML028||||||||I<cr>
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>
OBR||200810190012400||11^検査.上部^LENDO|||||||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I|||||||||WALK<cr>
ORC|CH|200810190012401||CM|||200810190012400|20081020162045|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I|S01^S1001^^^^N|||01^内科^
MML028||||||||I<cr>
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>
OBR||200810190012401||11020301000^検査.上部.胃.胃底部.上部通常内視
鏡.-^LENDO|||||||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I|||||||||200810190012400|WALK<cr>
ORC|CH|200810190012402||CM|||200810190012400|20081020162045|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I|S01^S1001^^^^N|||01^内科^
MML028||||||||I<cr>
TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>
OBR||200810190012402||11020303000^検査.上部.胃.胃底部.超音波内視
鏡.-^LENDO|||||||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I|||||||||200810190012400|WALK<cr>
TXA|1|DI|||||20081020162045|987654^虎ノ門^太郎
^^^^^^L^^^^I|||DOC_200810200010000||200810190012400||AU<cr>
<EOM>

```

■MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20081020162058	
9	メッセージ型	MDM^T01^MDM_T01	
10	メッセージ制御 ID	20081020162058.2	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	
5	患者氏名	江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ ^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^L^A	
7	生年月日	19491113	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区 新橋2-5-5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	N05^N5901^N5901-02^^^N	N05 : 北棟 5 F N5901 : N5901 号室 N5901-02 : N0.2 ベッド
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125387
10	病院サービス	1	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	RE	
2	依頼者オーダー番号	200810190012400	
5	オーダー状態	CM	
9	トランザクション日時	20081020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^N	S01 : 南棟 1 F S1001 : S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^ MML028	
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	

7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200810190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
30	患者移動モード	WALK	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	
2	依頼者オーダ番号	200810190012400	
5	オーダ状態	CM	
9	トランザクション日時	20081020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01 : 南棟 1 F S1001 : S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^ MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200810190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
30	患者移動モード	WALK	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	
2	依頼者オーダ番号	200810190012401	
5	オーダ状態	CM	
8	親	200810190012400	
9	トランザクション日時	20081020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01 : 南棟 1 F S1001 : S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^ MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200810190012401	
4	検査項目群 ID	11020301000^検査.上部.胃.胃底部 .上部通常内視鏡.-^LEENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
29	親番号	200810190012400	
30	患者移動モード	WALK	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	
2	依頼者オーダー番号	200810190012402	
5	オーダー状態	CM	
8	親	200810190012400	
9	トランザクション日時	20081020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01 : 南棟 1 F S1001 : S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^ MML028	
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200810190012402	
4	検査項目群 ID	11020303000^検査.上部.胃.胃底部 .超音波内視鏡.-^LEENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
29	親番号	200810190012400	
30	患者移動モード	WALK	

■TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID - TXA	1	
2	文書タイプ	DI	

8	編集日付／時刻	20081020162045	
9	起案者コード／名前	987654^虎ノ門^太郎^^^^^L^^^^I	職員番号：987654
12	一意的な文書番号	DOC_200810200010000	
14	依頼者発注番号	200810190012400	
17	文書完成状態	AU	

(4F-1) 検査報告書通知 (REPORT→HIS)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	12345677	
	漢字氏名	江戸小太郎	
	カナ氏名	エドコタロウ	
	生年月日	1949年11月13日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	20081020162058.987	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	縞原善夫	
依頼詳細情報	検査項目	上部胃通常内視鏡検査 上部胃超音波内視鏡検査	
ドキュメント情報	編集日時	2008年10月20日16時20分45秒	
	起案者	虎ノ門太郎 (職員番号: 987654)	
	文書番号	DOC_200810200010000	
	依頼者発注番号	200810190012400	
	アクセス番号	A200810190012400	
	スタディインスタンス UID	A200810190012400	
	病理検査依頼	あり	
	レポート種別	Endoscopy Report for Pathology Order	

```

MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||HIS_FUJIYAMA||20081020162058||MDM^T02^MDM_T02|20081020162058.98
7|P|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID||12345677^^^PI||江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ
^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^L^A||19491113|M||^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||I|N05^N5901^N5901-02^^^N||73125387^三木^寛成^^^^^^L^^^^I||01<cr>
ORC|RE|200810190012400||CM||20081020162045|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I|S01^S1001^^^N||01^内科^
MML028|||||I<cr>
TQ1|1||||20081020143000||R<cr>
OBR||200810190012400||11^検査.上部^LENDO|||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I|||||WALK<cr>
ORC|PA|200810190012400||CM||20081020162045|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I|S01^S1001^^^N||01^内科^
MML028|||||I<cr>
TQ1|1||||20081020143000||R<cr>
OBR||200810190012400||11^検査.上部^LENDO|||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I|||||WALK<cr>
ORC|CH|200810190012401||CM||200810190012400|20081020162045|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I|S01^S1001^^^N||01^内科^
MML028|||||I<cr>
TQ1|1||||20081020143000||R<cr>
OBR||200810190012401||11020301000^検査.上部.胃.胃底部.上部通常内視
鏡.^LENDO|||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I|||||200810190012400|WALK<cr>
ORC|CH|200810190012402||CM||200810190012400|20081020162045|73125393^縞原^善夫
^^^^^^L^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I|S01^S1001^^^N||01^内科^
MML028|||||I<cr>

```

TQ1|1|||||20081020143000||R<cr>  
 OBR||200810190012402||11020303000^検査.上部.胃.胃底部.超音波内視鏡.-^LEND0|||||73125393^縞原^善夫  
 ^^^^^L^^^^I|||||200810190012400|WALK<cr>  
 TXA|1|DI|multipart||||20081020162045|987654^虎ノ門^太郎  
 ^^^^^L^^^^I||DOC\_200810200010000||200810190012400||AU<cr>  
 OBX|1|EI|IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010||1.2.392.1118.2008.543234.1|||||F<cr>  
 OBX|2|EI|IP-01^アクセス番号^ JHSE010||A200810190012400|||||F<cr>  
 OBX|3|CWE|PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004||Y^病理オーダーあり^LPATHO|||||F<cr>  
 OBX|4|ED|EP01^Endoscopy Report for Pathology  
 Order^JHSE003|^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?UTF-8?B?PD94bWwgdmVyc...dD4NCg===?|  
 |||||F<cr>  
 <EOM>

■MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20081020162058	
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	20081020162058.9	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	
5	患者氏名	江戸^小太郎^^^^L^I~エド^コタロウ ^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^L^A	
7	生年月日	19491113	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区 新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

■PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	N05^N5901^N5901-02^^^N	
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125387
10	病院サービス	1	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	RE	

2	依頼者オーダー番号	200810190012400	
5	オーダー状態	CM	
9	トランザクション日時	20081020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 S1001：S1001号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダータイプ	I	

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200810190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
30	患者移動モード	WALK	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	
2	依頼者オーダー番号	200810190012400	
5	オーダー状態	CM	
9	トランザクション日時	20081020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 S1001：S1001号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダータイプ	I	

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200810190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
30	患者移動モード	WALK	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	
2	依頼者オーダー番号	200810190012401	
5	オーダー状態	CM	
8	親	200810190012400	
9	トランザクション日時	20081020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 S1001：S1001号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダータイプ	I	

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200810190012401	
4	検査項目群 ID	11020301000^検査.上部.胃.胃底部 .上部通常内視鏡.^LEENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	職員番号：73125393
29	親番号	200810190012400	
30	患者移動モード	WALK	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	
2	依頼者オーダー番号	200810190012402	
5	オーダー状態	CM	
8	親	200810190012400	
9	トランザクション日時	20081020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 S1001：S1001号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダータイプ	I	

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20081020143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200810190012402	
4	検査項目群 ID	11020303000^検査.上部.胃.胃底部 .超音波内視鏡.^LEND0	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 73125393
29	親番号	200810190012400	
30	患者移動モード	WALK	

■TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID - TXA	1	
2	文書タイプ	DI	
3	文書内容プレゼンテーション	multipart	
8	編集日付/時刻	20081020162045	
9	起案者コード/名前	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^L^^^^^I	
12	一意的な文書番号	DOC_200810200010000	
14	依頼者発注番号	200810190012400	
17	文書完成状態	AU	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	EI	
3	検査項目	IP-02^スタディインスタンス UID ^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1118.2008.543234.1	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	EI	
3	検査項目	IP-01^アクセス番号^ JHSE010	
5	検査値	A200810190012400	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	CWE	
3	検査項目	PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004	
5	検査値	Y^病理オーダあり^LPATHO	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	ED	

3	検査項目	EP01^Endoscopy Report for Pathology Order^JHSE003	
5	検査値	^multipart^x-hl7-cda-level-one^A ^=?UTF-8?B?PD94bWwgdmVyc …dD4NCg==?=	
11	検査結果状態	F	

Case 5 検体取得指示がある場合

(下部内視鏡検査の経過観察、観察部位指定、詳細部位コメント、検体取得指示)

(5A-1) 内視鏡検査依頼 (HIS→EIS)

	項目名	項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1980 年 10 月 21 日	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	200711200012500	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	中田 翔三	
	オーダ更新日時	2007 年 11 月 20 日 16 時 30 分 43 秒	
	オーダ更新者	中田 翔三	
	依頼情報	検査項目	下部消化管内視鏡検査
検査開始日時		2007 年 11 月 23 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	身長	168.8cm	
	体重	58.1kg	
	内視鏡依頼	肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。	
	内視鏡検査理由	大腸がんの経過観察	

```

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20071120193010||OMG^O19^OMG_O19OMG_O19|2007112019301
0.452|P|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P||19501214|M|||^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|01^^^^C|||73125387^三木^寛成^^^^L^^^^I|||01<cr>
AL1|1|02-01^造影剤副作用^JHSE001|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|02-02^気管支喘息^JHSE001|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^Moderate^JHSE002<cr>
ORC|NW|200711200012500||SC|||20071120163043|73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^L^^^^I|01^^^^C|||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20071122143000||R<cr>
OBR||200711200012500||12^検査.下部^LENDO|||||||73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I|||||||WALK<cr>
ORC|PA|200711200012500||SC|||20071120163043|73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^L^^^^I|01^^^^C|||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20071122143000||R<cr>
OBR||200711200012500||12^検査.下部^LENDO|||||||73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I|||||||WALK<cr>
OBX|1|NM|01-01^身長^JHSE001||168.8|cm^cm^SI|||||F<cr>
OBX|2|NM|01-02^体重^JHSE001||58.1|kg^kg^SI|||||F<cr>

```

```

OBX|3|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。|||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||大腸がんの経過観察|||||F<cr>
ORC|CH|200711200012501||SC||200711200012500|20071120163043|73125432^中田^翔三
^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科
^MML028|||||||0<cr>
TQ1|1|||||20071122143000||R<cr>
OBR||200711200012501||12052402401^検査.下部.S状結腸.S状結腸・下行結腸移行部.下部通常内視鏡.生検
採取^LEND0|||||||73125432^中田^翔三
^^^^^^L^^^^^I|||||||200711200012500|WALK<cr>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20071120193010	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	20071120193010.452	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	3
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	5
7	生年月日	19501214	7
8	性別	M	8
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	11
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	13

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
3	患者所在場所	01^^^^^C	
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	1	
2	アレルギータイプコード	02-01^造影剤副作用^JHSE001	
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	2+^JHSE002	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	2	
2	アレルギータイプコード	02-02^気管支喘息^JHSE001	
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	MO^Moderate^JHSE002	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW (新規オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200711200012500	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20071120163043	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	I (入院患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200711200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LEND0	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK:患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	PA (親オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20071120163043	オーダー更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	I (入院患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LEND0	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK: 患者は徒歩で移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	NM	
3	検査項目	01-01^身長^JHSE001	
5	検査値	168.8	
6	単位	cm^cm^SI	
11	検査結果状態	F	F: 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			"200711200012500"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	NM	
3	検査項目	01-02^体重^JHSE001	
5	検査値	58.1	
6	単位	kg^kg^SI	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	
5	検査値	肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	
5	検査値	大腸がんの経過観察	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH (子オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200711200012501	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200711200012500	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20071120163043	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200711200012501	
4	検査項目群 ID	12052402401^検査.下部.S状結腸.S状結腸・下行結腸移行部.下部通常内視鏡.生検採取^LEND0	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	200711200012500	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

(5B-1) 内視鏡検査通知 (EIS→PACS/REPORT)

	項目名	項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1980 年 10 月 21 日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200711200012500	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	中田 翔三	
	オーダー更新日時	2007 年 11 月 20 日 16 時 30 分 43 秒	
	オーダー更新者	中田 翔三	
	Study Instance UID	1.2.392.1118.2007.543235.1	
	Accession Number	A2007112000125000	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	下部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2007 年 11 月 23 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	身長	168.8cm	
	体重	58.1kg	
	内視鏡依頼	肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。	
	内視鏡検査理由	大腸がんの経過観察	

【EIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20071120193230||OMI^O23^OMI_O23|20071120193230.768|P|2
.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^L^A||19501214|M|||^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|01^^^^C|||73125387^三木^寛成^^^^L^^^^I|||01<cr>
AL1|1|02-01^造影剤副作用^JHSE001|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|02-02^気管支喘息^JHSE001|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^Moderate^JHSE002<cr>
ORC|NW|200711200012500||SC|||20071120163043|73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^L^^^^I|01^^^^C|||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20071122143000||R<cr>
OBR||200711200012500||12^検査.下部^LEND0|||||||73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I|||||||WALK<cr>
IPC|A2007112000125000||1.2.392.1118.2007.543235.1||ES<cr>
ORC|PA|200711200012500||SC|||20071120163043|73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^L^^^^I|01^^^^C|||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20071122143000||R<cr>
OBR||200711200012500||12^検査.下部^LEND0|||||||73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I|||||||WALK<cr>
```

OBX|1|NM|01-01^身長^JHSE001||168.8|cm^cm^SI|||||F<cr>  
 OBX|2|NM|01-02^体重^JHSE001||58.1|kg^kg^SI|||||F<cr>  
 OBX|3|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||肛門より50cmのところの検体サンプル取得。|||||F<cr>  
 OBX|4|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||大腸がんの経過観察|||||F<cr>  
 IPC|A2007112000125000||1.2.392.1118.2007.543235.1||ES<cr>  
 ORC|CH|200711200012501||SC||200711200012500|20071120163043|73125432^中田^翔三  
 ^^^^^L^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科  
 ^MML028|||||||O<cr>  
 TQ1|1|||||20071122143000||R<cr>  
 OBR||200711200012501||12052402401^検査.下部.S状結腸.S状結腸・下行結腸移行部.下部通常内視鏡.生検  
 採取^LEND0|||||||73125432^中田^翔三  
 ^^^^^L^^^^I|||||||200711200012500|WALK<cr>  
 IPC|A2007112000125000||1.2.392.1118.2007.543235.1||ES<cr>  
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付/時間	20071120193230	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	20071120193230.768	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5- 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
3	患者所在場所	01^^^^C	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^L^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	1	
2	アレルギータイプコード	02-01^造影剤副作用^JHSE001	
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	2	
2	アレルギータイプコード	02-02^気管支喘息^JHSE001	
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	MO^Moderate^JHSE002	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	NW (新規オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20071120163043	オーダー更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LEND0	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダー更新者

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2007112000125000	
7	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2007.543235.1	
9	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	PA（親オーダー）
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20071120163043	オーダー更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O（外来患者オーダー）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LEND0	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	NM	
3	検査項目	01-01^身長^JHSE001	
5	検査値	168.8	
6	単位	cm^cm^SI	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	NM	
3	検査項目	01-02^体重^JHSE001	
5	検査値	58.1	
6	単位	kg^kg^SI	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	
5	検査値	肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	
5	検査値	大腸がんの経過観察	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2007112000125000	
7	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2007.543235.1	
9	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH (子オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200711200012501	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200711200012500	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20071120163043	オーダー更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200711200012501	
4	検査項目群 ID	12052402401^検査.下部.S状結腸.S状結腸・下行結腸移行部.下部通常内視鏡.生検採取 ^LEND0	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダー更新者
29	親番号	200711200012500	親オーダーの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK:患者は徒歩で移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2007112000125000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2007.543235.1	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	モダリティ	ES	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20071120193230||OMI^O23^OMI_O23|20071120193230.768|P|2
.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|01^^^^C|||73125387^三木^寛成^^^^L^^^^I|||01<cr>
AL1|1|02-01^造影剤副作用^JHSE001|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^^JHSE002<cr>
AL1|2|02-02^気管支喘息^JHSE001|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^Moderate^JHSE002<cr>
ORC|NW|200711200012500|||SC|||20071120163043|73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^L^^^^I|01^^^^C|||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20071122143000||R<cr>
OBR||200711200012500||12^検査.下部^LEND0|||||||73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I|||||||WALK<cr>
IPC|A2007112000125000||1.2.392.1118.2007.543235.1||ES<cr>
ORC|PA|200711200012500|||SC|||20071120163043|73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^L^^^^I|01^^^^C|||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20071122143000||R<cr>
OBR||200711200012500||12^検査.下部^LEND0|||||||73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I|||||||WALK<cr>
OBX|1|NM|01-01^身長^JHSE001||168.8|cm^cm^SI|||||F<cr>
OBX|2|NM|01-02^体重^JHSE001||58.1|kg^kg^SI|||||F<cr>
OBX|3|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||肛門より50cmのところの検体サンプル取得。|||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||大腸がんの経過観察|||||F<cr>
IPC|A2007112000125000||1.2.392.1118.2007.543235.1||ES<cr>
ORC|CH|200711200012501|||SC|||200711200012500|20071120163043|73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^L^^^^I|01^^^^C|||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20071122143000||R<cr>
OBR||200711200012501||12052402401^検査.下部.S状結腸.S状結腸・下行結腸移行部.下部通常内視鏡.生検
採取^LEND0|||||||73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I|||||||200711200012500|WALK<cr>
IPC|A2007112000125000||1.2.392.1118.2007.543235.1||ES<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付/時間	20071120193230	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	20071120193230.768	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	

#### ■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号ー自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

#### ■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
3	患者所在場所	01^^^^C	
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^L^^^^I	
10	病院サービス	01	

#### ■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット IDーAL1	1	
2	アレルギータイプコード	02-01^造影剤副作用^JHSE001	
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	2+^JHSE002	

#### ■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット IDーAL1	2	
2	アレルギータイプコード	02-02^気管支喘息^JHSE001	
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	MO^Moderate^JHSE002	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	NW (新規オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20071120163043	オーダー更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LEND0	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK: 患者は徒歩で移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2007112000125000	
7	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2007.543235.1	
9	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	PA (親オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20071120163043	オーダー更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200711200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LEND0	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK : 患者は徒歩で移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	NM	
3	検査項目	01-01^身長^JHSE001	
5	検査値	168.8	
6	単位	cm^cm^SI	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	NM	
3	検査項目	01-02^体重^JHSE001	
5	検査値	58.1	
6	単位	kg^kg^SI	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	
5	検査値	肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	
5	検査値	大腸がんの経過観察	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2007112000125000	
7	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2007.543235.1	
9	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH (子オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200711200012501	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200711200012500	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20071120163043	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200711200012501	
4	検査項目群 ID	12052402401^検査.下部.S状結腸.S状結腸・下行結腸移行部.下部通常内視鏡.生検採取^LEENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	200711200012500	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2007112000125000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2007.543235.1	
5	モダリティ	ES	

(5D-1) 内視鏡検査実施報告 (EIS→HIS)

	項目名	項目値	備考	
オーダー共通	患者 ID	10345678		
	漢字氏名	東京 太郎		
	カナ氏名	トウキョウ タロウ		
	生年月日	1980 年 10 月 21 日		
	性別	男 (M)		
	オーダー番号	200711200012500		
	入外区分	外来 (O)		
	依頼科	内科 (01)		
	依頼医	中田 翔三		
	オーダー更新日時	2007 年 11 月 20 日 16 時 30 分 43 秒		
	オーダー更新者	中田 翔三		
	Study Instance UID	1.2.392.1118.2007.543235.1		
	Accession Number	A2007112000125000		
	モダリティ	ES		
依頼情報	検査項目	下部消化管内視鏡検査		
	検査開始日時	2007 年 11 月 23 日 14 時 30 分		
依頼詳細情報	身長	168.8cm		
	体重	58.1kg		
	内視鏡依頼	肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。		
	内視鏡検査理由	大腸がんの経過観察		
検査/ 手技 詳細	#1 (子オーダー)	オーダー番号 (子オーダー)	200711200012501	
		検査	大腸内視鏡	
		実施者	虎ノ門 太郎 (医師、正従業員)、小江戸 義弘 (医師、契約従業員)、名古屋 良子 (看護師、正従業員)、尾張 玲子 (内視鏡技師、正従業員)	
		開始時刻	2007 年 11 月 22 日 14 時 52 分 31 秒	
		終了時刻	2008 年 11 月 22 日 15 時 39 分 18 秒	
		薬品	ニフレック 2L (1 包、HOT コード: 112014103)、セルシン 5mg (1 管、HOT コード: 100555401)	
		使用スコープ	CF-Q240 (JAN コード: 4953170068591)	
		#2 (子オーダー)	オーダー番号 (子オーダー)	200711200012502
	検査		大腸生検	
	実施者		虎ノ門 太郎 (医師、正従業員)、小江戸 義弘 (医師、契約従業員)、名古屋 良子 (看護師、正従業員)、尾張 玲子 (内視鏡技師、正従業員)	
	生検実施時刻		2007 年 11 月 22 日 15 時 24 分 15 秒	
	器材		FB-19C-1 (JAN コード: 4953170029578)	

MSH|^~\&|EIS\_NIHON||HIS\_FUJIIYAMA||20071122155934||ORU^Z23^ORU\_Z23|20071120155934.452|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

PID||10345678^^^PI||東京^太郎^^^L^I~トウキョウ^タロウ  
 ^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^L^A||19501214|M||^105-0004^H^東京都港区新橋2-5-5  
 ||^PRN^PH^^^^^^03-3506-8010<cr>

PV1||O|01^^^C|||73125387^三木^寛成^^^L^^^I|||01<cr>

AL1|1|02-01^造影剤副作用^JHSE001|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>

AL1|2|02-02^気管支喘息^JHSE001|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^Moderate^JHSE002<cr>

ORC|NW|200711200012500||CM|||20071122155802|73125432^中田^翔三  
 ^^^L^^^I||73125432^中田^翔三^^^L^^^I|01^^^C|||01^内科  
 ^MML028|||O<cr>

OBR||200711200012500||12^検査.下部^LEND0|||73125432^中田^翔三  
 ^^^L^^^I|||WALK<cr>

TQ1|1|||20071122143000||R<cr>

IPC|A2007112000125000||1.2.392.1118.2007.543235.1||ES<cr>

ORC|PA|200711200012500||CM|||20071122155802|73125432^中田^翔三  
 ^^^L^^^I||73125432^中田^翔三^^^L^^^I|01^^^C|||01^内科  
 ^MML028|||O<cr>

OBR||200711200012500||12^検査.下部^LEND0|||73125432^中田^翔三  
 ^^^L^^^I|||WALK<cr>

TQ1|1|||20071122143000||R<cr>

OBX|1|NM|01-01^身長^JHSE001||168.8|cm^cm^SI|||F<cr>

OBX|2|NM|01-02^体重^JHSE001||58.1|kg^kg^SI|||F<cr>

OBX|3|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||肛門より50cmのところの検体サンプル取得。|||F<cr>

OBX|4|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||大腸がんの経過観察|||F<cr>

OBX|5|CWE|IP-01^アクセス番号^JHSE010||A2007112000125000|||F<cr>

OBX|6|CWE|IP-02^スタディインスタンスUID^JHSE010||1.2.392.1118.2007.543235.1|||F<cr>

OBX|7|CWE|IP-03^モダリティ^JHSE010||ES|||F<cr>

ORC|CH|200711200012501||CM|||200711200012500|20071122155802|73125432^中田^翔三  
 ^^^L^^^I||73125432^中田^翔三^^^L^^^I|01^^^C|||01^内科  
 ^MML028|||O<cr>

OBR||200711200012501||1206^検査.下部.大腸^LEND0|||73125432^中田^翔三  
 ^^^L^^^I|||200711200012500|WALK<cr>

TQ1|1|||20071122143000||R<cr>

ZE1|1|RS|1206^検査.下部.大腸^LEND0|1<cr>

OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||987654^虎ノ門^太郎  
 ^^^L^^^I|||F<cr>

OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘  
 ^^^L^^^I|||F<cr>

OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子  
 ^^^L^^^I|||F<cr>

OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子  
 ^^^L^^^I|||F<cr>

OBX|5|TS|TM-P1^開始時刻^JHSE008||20071122145231|||F<cr>

OBX|6|TS|TM-P2^終了時刻^JHSE008||20071122153918|||F<cr>

OBX|7|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||112014103^ニフレック^HOT^1^PCK&包&MR9P|||F<cr>

OBX|8|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&管&MR9P|||F<cr>

OBX|9|CWE|DE-06^内視鏡^JHSE007||4953170068591^CF-Q240^JAN|||F|||2313074<cr>

OBX|10|CWE|IP-01^アクセス番号^JHSE010||A2007112000125000|||F<cr>

```

OBX|11|CWE|IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010||1.2.392.1118.2007.543235.1|||||F<cr>
OBX|12|CWE|IP-03^モダリティ^JHSE010||ES|||||F<cr>
ORC|CH|200711200012502||CM||200711200012500|20071122155802|73125432^中田^翔三
^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科
^MML028|||||||0<cr>
OBR||200711200012502||12060002401^検査.下部.大腸.指示なし.下部通常内視鏡.生検採取
^LEND0|||||||73125432^中田^翔三
^^^^^^L^^^^^I|||||||200711200012500|WALK<cr>
TQ1|1|||||20071122143000||R<cr>
ZE1|2|RS|12060002401^検査.下部.大腸.指示なし.下部通常内視鏡.生検採取^LEND0|1<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||987654^虎ノ門^太郎
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-B1^生検実施時刻^JHSE008||20071122152415|||||F<cr>
OBX|6|ZRD|DE-03^器材^JHSE007||4953170029578^FB-19C-1^JAN^1^個|||||F<cr>
OBX|7|CWE|IP-01^アクセス番号^JHSE010||A2007112000125000|||||F<cr>
OBX|8|CWE|IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010||1.2.392.1118.2007.543235.1|||||F<cr>
OBX|9|CWE|IP-03^モダリティ^JHSE010||ES|||||F<cr>
<EOM>

```

## ■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20071122155934	
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御 ID	20071120155934.452	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

## ■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	0	
3	患者所在場所	01^^^^^C	
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-AL1	1	
2	アレルギータイプコード	02-01^造影剤副作用^JHSE001	
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-AL1	2	
2	アレルギータイプコード	02-02^気管支喘息^JHSE001	
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	MO^Moderate^JHSE002	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	NW (新規オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
9	トランザクション日時	20071122155802	オーダー更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	0	0 (外来患者オーダー)

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LEND0	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	WALK	CART：患者は徒歩で移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2007112000125000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2007.543235.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	PA（親オーダー）
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM（オーダーが完了した）
9	トランザクション日時	20071122155802	オーダー更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O（外来患者オーダー）

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LEND0	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	WALK	CART：患者は徒歩で移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	NM	
3	検査項目	01-01^身長^JHSE001	
5	検査値	168.8	
6	単位	cm^cm^SI	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	NM	
3	検査項目	01-02^体重^JHSE001	
5	検査値	58.1	
6	単位	kg^kg^SI	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	
5	検査値	肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	
5	検査値	大腸がんの経過観察	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^アクセスセッション番号^JHSE010	
5	検査値	A2007112000125000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1118.2007.543235.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012500"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^モダリティ^JHSE010	XX
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH (子オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200711200012501	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
8	親	200711200012500	
9	トランザクション日時	20071122155802	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	I (入院患者オーダ)

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200711200012501	
4	検査項目群 ID	1206^検査.下部.大腸^LEND0	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	200711200012500	
30	患者移動モード	WALK	WALK : 患者は徒歩で移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012501"であるもの)に続く ZE1 の連番
2	制御コード 予定/実施	RS	RS : 実績
3	手技	1206^検査.下部.大腸^LEND0	
4	手技回数	1	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012501"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^ 正 従 業 員 の 実 施 医 師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^L^^^^I	職員 ID : 123456、姓 : 虎ノ門、名 : 太郎、名前タイプコード : L (法的な名前)、名前表記コード : I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012501"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^ 契 約 従 業 員 の 実 施 医 師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^L^^^^I	職員 ID : 234567、姓 : 小江戸、名 : 義弘、名前タイプコード : L (法的な名前)、名前表記コード : I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012501"であるもの)に続く OBX の連番

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^ 正 従 業 員 の 内 視 鏡 技 師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^L^^^^I	職員 ID : 345678、姓 : 尾張、 名 : 玲子、名前タイプコード : L (法的な名前)、名前表記 コード : I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012501"であるも の)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^ 正 従 業 員 の 看 護 師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^L^^^^I	職員 ID : 456789、姓 : 名古屋、 名 : 良子、名前タイプコ ード : L (法的な名前)、名 前表記コード : I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012501"であるも の)に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P1^開始時間^JHSE008	
5	検査値	20071122145231	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形 式で記述する
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012501"であるも の)に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P2^終了時間^JHSE008	記述形式 :

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、表現する内容：終了時間
5	検査値	20071122153918	時刻をYYYYMMDDHHMMSS形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012501"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	112014103^ニフレック^HOT^1^PCK&包 &MR9P	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012501"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&管 &MR9P	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012501"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-06^内視鏡^JHSE007	
5	検査値	4953170068591^CF-Q240^JAN	
11	検査結果状態	F	
18	装置コード	2313074	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	10	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012501"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^アクセスション番号^JHSE010	
5	検査値	A2007112000125000	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	11	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012501"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1118.2007.543235.1	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	12	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012501"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^モダリティ^JHSE010	
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH (子オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200711200012502	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
8	親	200711200012500	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20071122155802	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200711200012502	
4	検査項目群 ID	12060002401^検査.下部.大腸.指示なし.下部通常内視鏡.生検採取^LEND0	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	200711200012500	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK:患者は徒歩で移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801191835232"であるもの)に続く ZE1 の連番
2	制御コード 予定/実施	RS	RS:実績
3	手技	12060002401^検査.下部.大腸.指示なし.下部通常内視鏡.生検採取^LEND0	
4	手技回数	1	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^L^^^^^I	職員 ID: 123456、姓: 虎ノ門、名: 太郎、名前タイプコード: L (法的な名前)、名

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^ 契約従業員の実施医師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：234567、姓：小江戸、名：義弘、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^ 正従業員の内視鏡技師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：345678、姓：尾張、名：玲子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^ 正従業員の看護師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：456789、姓：名古屋、名：良子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-B1^生検時間^JHSE008	
5	検査値	20071122152415	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	
5	検査値	4953170029578^FB-19C-1^JAN	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^アクセス番号^JHSE010	
5	検査値	A2007112000125000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1118.2007.543235.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^モダリティ^JHSE010	
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

(5E-1) 検査報告書状態通知 (REPORT→EIS)

	項目名	項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1980年10月21日	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	200711200012500	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	中田 翔三	
	オーダ更新日時	2007年11月20日16時30分43秒	
	オーダ更新者	中田 翔三	
依頼情報	検査項目	下部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2007年11月23日14時30分	
依頼詳細情報	身長	168.8cm	
	体重	58.1kg	
	内視鏡依頼	肛門より50cmのところの検体サンプル取得。	
	内視鏡検査理由	大腸がんの経過観察	
検査報告書詳細情報	文書番号	DOC_200711220020000	

```

MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||EIS_NIHON||20071122155934||MDM^T01^MDM_T01|20071122155934.237|P
|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID||||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^L^A||19501214|M|||^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|01^^^^C||||73125387^三木^寛成^^^^L^^^^I||||01<cr>
ORC|RE|200711200012500||CM||||20071122155802|73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科|||||||0<cr>
TQ1|1|||||20071122143000||R<cr>
OBR||200711200012500||12^検査.下部^LENDO|||||||73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I|||||||WALK<cr>
ORC|PA|200711200012500||CM||||20071122155802|73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科|||||||0<cr>
TQ1|1|||||20071122143000||R<cr>
OBR||200711200012500||12^検査.下部^LENDO|||||||73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I|||||||WALK<cr>
ORC|CH|200711200012501||CM||||200711200012500|20071122155802|73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科|||||||0<cr>
TQ1|1|||||20071122143000||R<cr>
OBR||200711200012501||1206^検査.下部.大腸^LENDO|||||||73125432^中田^翔三
^^^^L^^^^I|||||||200711200012500|WALK<cr>
TXA|1|DI|||||20071122155802|987654^虎ノ門^太郎
^^^^L^^^^I||DOC_200711220020000||200711200012500||AU<cr>

```

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20071122155934	
9	メッセージ型	MDM^T01^MDM_T01	
10	メッセージ制御 ID	20071122155934.237	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
3	患者所在場所	01^^^^^C	
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	RE	RE (検査付帯情報)
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
9	トランザクション日時	20071122155802	オーダー更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
17	入力組織	01^内科	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LEND0	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	PA (親オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
9	トランザクション日時	20071122155802	オーダー更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LEND0	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH（子オーダー）
2	依頼者オーダー番号	200711200012501	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM（オーダーが完了した）
8	親	200711200012500	
9	トランザクション日時	20071122155802	オーダー更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	I（入院患者オーダー）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200711200012501	
4	検査項目群 ID	1206^検査.下部.大腸^LEND0	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダー更新者
29	親番号	200711200012500	
30	患者移動モード	WALK	CART：患者は徒歩で移動する

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID - TXA	1	
2	文書タイプ	DI	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
8	編集日付／時刻	20071122155802	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起案者コード／名前	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^L^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID: 123456、姓: 大江戸、名: 信吉、名前タイプコード: L (法的な名前)、名前表記コード: I (表意文字)
12	一意的な文書番号	DOC_200711220020000	検査報告書を一意に識別する 番号
14	依頼者発注番号	200711200012500	報告書の対象となるオーダーの OBR-2 の値
17	文書完成状態	AU	AU: 認証済み

(5F-1) 検査報告書通知 (REPORT→HIS)

	項目名	項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1980 年 10 月 21 日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200711200012500	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	中田 翔三	
	オーダー更新日時	2007 年 11 月 20 日 16 時 30 分 43 秒	
	オーダー更新者	中田 翔三	
依頼情報	検査項目	下部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2007 年 11 月 23 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	身長	168.8cm	
	体重	58.1kg	
	内視鏡依頼	肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。	
	内視鏡検査理由	大腸がんの経過観察	
検査報告書詳細情報	病理検査依頼	病理オーダーあり	
	生検採取部位		
	生検採取部位		
	レポートファイルのバイナリ	^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?U TF-8?B?PD94bWwgdM Vyc...dD4NCg== ?= ?	
	レポートファイルのパス		

```

MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||HIS_FUJIYAMA||20071122155934||MDM^T02^MDM_T02|20071122155934.48
5|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^ウ^タロウ
^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|01^^^^C|||73125387^三木^寛成^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
ORC|RE|200711200012500||CM|||20071122155802|73125432^中田^翔三
^^^^^^L^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||01^内科|O<cr>
TQ1|1|||||20071122143000||R<cr>
OBR||200711200012500||12^検査.下部^LENDO|O|||||73125432^中田^翔三
^^^^^^L^^^^I|||||WALK<cr>
ORC|PA|200711200012500||CM|||20071122155802|73125432^中田^翔三
^^^^^^L^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||01^内科|O<cr>
TQ1|1|||||20071122143000||R<cr>
OBR||200711200012500||12^検査.下部^LENDO|O|||||73125432^中田^翔三
^^^^^^L^^^^I|||||WALK<cr>
ORC|CH|200711200012501||CM|||200711200012500|20071122155802|73125432^中田^翔三

```

```

^^^^^^L^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20071122143000||R<cr>
OBR||200711200012501||1206^検査.下部.大腸^LENDO|||||||73125432^中田^翔三
^^^^^^L^^^^I|||||||200711200012500|WALK<cr>
TXA|1|DI|multipart|||||20071122155802|987654^虎ノ門^太郎
^^^^^^L^^^^I||DOC_200711220020000||200711200012500|||AU<cr>
OBX|1|CWE|IP-01^アクセス番号^JHSE010||A200711200012500|||||F<cr>
OBX|2|CWE|IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010||1.2.392.1118.2007.543235.1|||||F<cr>
OBX|3|CWE|PATHOODR^病理検査依頼^^JHSE004||Y^病理オーダーあり^LPATHO|||||F<cr>
OBX|4|ED|EP01^Endoscopy Report for Pathology
Order^JHSE|^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?UTF-8?B?PD94bWwgdmVyc...dD4NCg==?|=|||
||F<cr>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20071122155934	
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	20071122155934.485	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
3	患者所在場所	01^^^^C	
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^L^^^^I	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	RE (検査付帯情報)
2	依頼者オーダ番号	200711200012500	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
9	トランザクション日時	20071122155802	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200711200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LEND0	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK: 患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA (親オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200711200012500	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
9	トランザクション日時	20071122155802	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200711200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LEND0	
7	検査日時	20071122143000	オーダー更新者
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	WALK：患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH（子オーダー）
2	依頼者オーダー番号	200711200012501	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM（オーダーが完了した）
8	親	200711200012500	
9	トランザクション日時	20071122155802	オーダー更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O（外来患者オーダー）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20071122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200711200012501	
4	検査項目群 ID	1206^検査.下部.大腸^LEND0	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^L^^^^I	オーダー更新者
29	親番号	200711200012500	
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動す

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			る

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID - TXA	1	
2	文書タイプ	DI	
3	文書内容プレゼンテーション	multipart	
8	編集日付/時刻	20071122155802	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起案者コード/名前	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^L^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID: 123456、姓: 大江戸、名: 信吉、名前タイプコード: L (法的な名前)、名前表記コ ード: I (表意文字)
12	一意的な文書番号	DOC_200711220020000	検査報告書を一意に識別する 番号
14	依頼者発注番号	200711200012500	報告書の対象となるオーダの OBR-2 の値
17	文書完成状態	AU	AU: 認証済み

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012501"であるも の)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^アクセスセッション番号^JHSE010	
5	検査値	A200711200012500	
11	検査結果状態	F	F: 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012501"であるも の)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^スタディインスタンス UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1118.2007.543235.1	
11	検査結果状態	F	F: 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200711200012501"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE004、 表現する内容：病理検査依頼
5	検査値	Y^病理オーダーあり^LPATHO	病理オーダーあり
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152102"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ED	ED：暗号化されたデータ
3	検査項目	EP01^Endoscopy Report for Pathology Order^JHSE003	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE003、 表現する内容： "Endoscopy Report for Pathology Order"
5	検査値	^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?UTF-8?B?PD94bWwgdmVyc...dD4NCg==?=	検査報告書ファイルのバイナリ
11	検査結果状態	F	F：最終結果

Case 6 上部消化管 処置（手術）を含む依頼（治療依頼、詳細手技依頼あり、異常応答）

(6A-1) 内視鏡検査依頼（HIS→EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	97531111	
	漢字氏名	福岡 千尋	
	カナ氏名	フクオカ チヒロ	
	生年月日	1980年10月21日	
	性別	女 (F)	
	オーダ番号	200801191835230	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	東京 和夫	
	オーダ更新日時	2008年1月19日11時50分25秒	
	オーダ更新者	東京 和夫	
依頼情報	検査項目	治療.上部.胃.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)	
	検査開始日時	2008年1月20日16時50分	
依頼詳細情報	所見	胃の病変部の病理検査を行った結果、癌と判明	
	臨床病名	早期悪性腫瘍	
	内視鏡検査理由	胃上部病変切除	

```

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20080120103255||OMG^O19^OMG_O19OMG_O19|
HIS_20080120103255|P|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID||97531111^^^PI||福岡^千尋^^^L^I~フクオカ^チヒロ^^^L^P||19801021|F||
^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門1-19-9||^PRN^PH^^^^^^03-3506-9193<cr>
PV1||I|E02^21^^^N|||000032^田中^一郎^^^L^^^I|||01<cr>
ORC|NW|200801191835230||SC|||20080119115025|000038^東京^和夫^^^L^^^I||
000038^東京^和夫^^^L^^^I|E05^01^^^N|||01^内科^MML028|||I<cr>
TQ1|1|||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835230||21^治療.上部^LENDO|||20080120165000|||
000038^東京^和夫^^^L^^^I|||WALK<cr>
ORC|PA|200801191835230||SC|||20080119115025|000038^東京^和夫^^^L^^^I||
000038^東京^和夫^^^L^^^I|E05^01^^^N|||01^内科^MML028|||I<cr>
TQ1|1|||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835230||21^治療.上部^LENDO|||20080120165000|||
000038^東京^和夫^^^L^^^I|||WALK<cr>
OBX|1|CWE|5H010000018101^血液型-ABO式^JC10||1^A^LBLABO|||F<cr>
OBX|2|CWE|03-01^HBs抗原^JHSE001||0^-^JHSE002|||F<cr>
OBX|3|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||病変部は癌|||F<cr>
OBX|4|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||胃上部病変部切除。|||F<cr>
ORC|CH|200801191835231||SC|||200801191835230|20080119115025|000038^東京^和夫
^^^L^^^I||
000038^東京^和夫^^^L^^^I|E05^01^^^N|||01^内科^MML028|||I<cr>
TQ1|1|||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術
(EMR)^LENDO|||20080120165000|||000038^東京^和夫^^^L^^^I|||
200801191835230|WALK<cr>

```

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日時	20080120103255	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20080120103255	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	福岡^千尋^^^^^L^I~フクオカ^チヒロ ^^^^^L^P	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)
7	生年月日	19801021	生年月日
8	性別	F	性別
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門 1 - 1 9 - 9	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた場所	E02^21^^^^N	E02 (東棟 2 階) 21 (21 号室) <患者「福岡 千尋」の居場所>
7	担当医	000032^田中^一郎^^^^^^L^^^^^I	田中 一郎 (職員番号 000032)
10	診療部門	01	01 (内科) <患者「福岡 千尋」の居場所の診療科=入院科>

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119115025	2008 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05 (病棟コード) 01 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「東京 和夫」の所属科=依頼科>
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
7	検査日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119115025	2008年1月19日11時50分25秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05 (病棟コード) 01 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の所属科=依頼科>
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>
9	優先度	R	R (ルーチン)

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
7	検査日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	5H0100000018101 (JC10 : 血液型-ABO 式)
5	検査値	1^A^LBLABO	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	03-01^HBs 抗原^JHSE001	03-01 (JHSE001 : HBs 抗原)
5	検査値	0^-^JHSE002	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	DC-04 (JHSE009 : 病理診断)
5	検査値	病変部は癌	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	DC-01 (JHSE009 : 内視鏡依頼)
5	検査値	胃上部病変部切除	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	200801191835231	
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200801191835230	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080119115025	2008年1月19日11時50分25秒にオーダーの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05 (病棟コード) 01 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「東京 和夫」の所属科=依頼科>
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>
9	優先度	R	R (ルーチン)

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR) ^LEND0	
7	検査日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
29	親番号	200801191835230	親オーダーの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

(6A-2) 内視鏡検査依頼応答の応答メッセージ (アプリケーション異常) (EIS→HIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	97531111	
	漢字氏名	福岡 千尋	
	カナ氏名	フクオカ チヒロ	
	生年月日	1980年10月21日	
	性別	女 (F)	
	オーダ番号	200801191835230	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	東京 和夫	
	オーダ更新日時	2008年1月19日11時50分25秒	
	オーダ更新者	東京 和夫	
依頼情報	検査項目	治療.上部.胃.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)	
	検査開始日時	2008年1月20日16時50分	
依頼詳細情報	所見	胃の病変部の病理検査を行った結果、癌と判明	
	臨床病名	早期悪性腫瘍	
	内視鏡検査理由	胃上部病変切除	

MSH|^~\&|EIS\_NIHON||HIS\_FUJIYAMA||20080120103256||ORG^O20^ORG\_O20|  
EIS\_20080120103256|P|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

MSA|AE|HIS\_20080120103255<cr>

ERR||00133|101^要求されたフィールドの消失|E|||PV1-3に値が存在しない|  
必須データフィールドに値が存在しないメッセージを受信しました。ヘルプデスクに連絡して下さい。|HD<cr>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日時	20080120103256	
9	メッセージ型	ORG^O20^ORG_O20	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120103256	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AE	
2	メッセージ制御 ID	HIS_20080120103255	

■ ERR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	エラー位置	00133	

3	HL7 エラーコード	101^要求されたフィールドの消失	
4	影響度	E	
7	診断情報	PV1-3 に値が存在しない	
8	ユーザメッセージ	必須データフィールドに値が存在しないメッセージを受信しました。ヘルプデスクに連絡して下さい。	
9	人への通知指標	HD	ヘルプデスクに知らせる

(6B-1) 内視鏡検査通知 (EIS→PACS/REPORT)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	97531111	
	漢字氏名	福岡 千尋	
	カナ氏名	フクオカ チヒロ	
	生年月日	1980年10月21日	
	性別	女 (F)	
	オーダー番号	200801191835230	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	東京 和夫	
	オーダー更新日時	2008年1月19日11時50分25秒	
	オーダー更新者	東京 和夫	
	アクセス番号	A200801310050000	
	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.2	
	モダリティ	ES	
	依頼情報	検査項目	治療.上部.胃.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)
検査開始日時		2008年1月20日16時50分	
依頼詳細情報	所見	胃の病変部の病理検査を行った結果、癌と判明	
	臨床病名	早期悪性腫瘍	
	内視鏡検査理由	胃上部病変切除	

【EIS→PACS へ送信する場合】

```

MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20080120103258||OMI^O23^OMI_O23|
  EIS_20080120103258|P|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID||97531111^^^^PI||福岡^千尋^^^^L^I~フクオカ^チヒロ^^^^L^P~FUKUOKA^CHIHIRO^^^^L^A||
  19801021|F||105-0001^^H^東京都港区虎ノ門1-19-9
  ||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-9193<cr>
PV1||I|E02^21^^^N||000032^田中^一郎^^^^L^^^I||01<cr>
ORC|NW|200801191835230||SC||20080119115025|000038^東京^和夫^^^^L^^^I||
  000038^東京^和夫^^^^L^^^I|E05^01^^^N||01^内科^MML028||||||I<cr>
TQ1|1||||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835230||21^治療.上部^LEND0||20080120165000||||||
  000038^東京^和夫^^^^L^^^I||||||WALK<cr>
ORC|PA|200801191835230||SC||20080119115025|000038^東京^和夫^^^^L^^^I||
  000038^東京^和夫^^^^L^^^I|E05^01^^^N||01^内科^MML028||||||I<cr>
TQ1|1||||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835230||21^治療.上部^LEND0||20080120165000||||||
  000038^東京^和夫^^^^L^^^I||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10||1^A^LBLABO||||F<cr>
OBX|2|CWE|03-01^HBs 抗原^JHSE001||0^-^JHSE002||||F<cr>
OBX|3|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||病変部は癌||||F<cr>
OBX|4|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||胃上部病変部切除。||||F<cr>
ORC|CH|200801191835231||SC||200801191835230|20080119115025|000038^東京^和夫
  ^^^^^L^^^I||
  000038^東京^和夫^^^^L^^^I|E05^01^^^N||01^内科^MM1028||||||I<cr>
TQ1|1||||20080120165000||R<cr>

```

OBR||200801191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術  
 (EMR) ^LENDO||20080120165000|||||||000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I|||||||  
 200801191835230|WALK<cr>

IPC|A200801310050000||1.2.392.1114.2008.543233.2||ES<cr>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日時	20080120103258	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120103258	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	福岡^千尋^^^^L^I~フクオカ^チヒロ ^^^^L^P~FUKUOKA^CHIRO ^^^^L^A	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)、 患者名 (英字)
7	生年月日	19801021	生年月日
8	性別	F	性別
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門 1 - 1 9 - 9	
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-9193	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた場所	E02^21^^^^N	E02 (東棟 2 階) 21 (21 号室) <患者「福岡 千尋」の居場所>
7	担当医	000032^田中^一郎^^^^^^L^^^^I	田中 一郎 (職員番号 000032)
10	診療部門	01	01 (内科) <患者「福岡 千尋」の居場所の 診療科=入院科>

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	200801191835230	
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119115025	2008 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05 (病棟コード) 01 (病室コ

			ード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01(内科) <依頼医「東京 和夫」の所属科=依頼科>
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
7	検査日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	親オーダー
2	依頼者オーダー番号	200801191835230	
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119115025	2008年1月19日11時50分25秒にオーダーの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02 (病棟コード) S001 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01(内科) <依頼医「東京 和夫」の所属科=依頼科>
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
7	検査日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>

16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	5H0100000018101 (JC10 : 血液型-ABO 式)
5	検査値	1^A^LBLABO	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	03-01^HBs 抗原^JHSE001	03-01 (JHSE001 : HBs 抗原)
5	検査値	0^-^JHSE002	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	DC-04 (JHSE009 : 病理診断)
5	検査値	病変部は癌	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	DC-01 (JHSE009 : 内視鏡依頼)
5	検査値	胃上部病変部切除	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	200801191835231	
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200801191835230	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20080119115025	2008年1月19日11時50分25秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02 (病棟コード) S001 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>

17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の所属科=依頼科>
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術(EMR) ^LENDO	
7	検査日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^L^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
29	親番号	200801191835230	親オーダーの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクセション番号	A200801310050000	
3	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.2	
5	モダリティ	ES	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON|REPORT_ZEBRA||20080120103259||OMI^O23^OMI_O23|
EIS_20080120103259|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||97531111^^^^PI||福岡^千尋^^^^L^I~フクオカ^チヒロ^^^^L^P~FUKUOKA^CHIHIRO^^^^L^A||
19801021|F|||^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門1-19-9
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-9193<cr>
PV1||I|E02^21^^^^N|||000032^田中^一郎^^^^L^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|200801191835230|||SC|||20080119115025|000038^東京^和夫^^^^L^^^^I||
000038^東京^和夫^^^^L^^^^I|E05^01^^^^N|||01^内科^MML028|||||I<cr>
TQ1|1|||||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835230||21^治療.上部^LENDO|||20080120165000|||||
000038^東京^和夫^^^^L^^^^I|||||WALK<cr>
ORC|PA|200801191835230|||SC|||20080119115025|000038^東京^和夫^^^^L^^^^I||
000038^東京^和夫^^^^L^^^^I|E05^01^^^^N|||01^内科^MML028|||||I<cr>
TQ1|1|||||20080120165000||R<cr>
OBR||200801191835230||21^治療.上部^LENDO|||20080120165000|||||
000038^東京^和夫^^^^L^^^^I|||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10|||1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|CWE|03-01^HBs 抗原^JHSE001|||0^-^JHSE002|||||F<cr>
OBX|3|TX|DC-04^病理診断^JHSE009|||病変部は癌|||||F<cr>
```

OBX|4|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||胃上部病変部切除。|||||F<cr>  
 ORC|CH|200801191835231|||SC|||200801191835230|20080119115025|000038^東京^和夫  
 ^^^^^^L^^^^I||  
 000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I|E05^01^^^N|||01^内科^MM1028|||||||I<cr>  
 TQ1|1|||||20080120165000||R<cr>  
 OBR||200801191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術  
 (EMR)^LEND0|||20080120165000|||||||000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I|||||||  
 200801191835230|WALK<cr>  
 IPC|A200801310050000||1.2.392.1114.2008.543233.2||ES<cr>  
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日時	20080120103259	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120103259	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	福岡^千尋^^^^L^I~フクオカ^チヒロ ^^^^L^P~FUKUOKA^CHIRO ^^^^L^A	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)、 患者名 (英字)
7	生年月日	19801021	生年月日
8	性別	F	性別
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門 1 - 1 9 - 9	
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた場所	E02^21^^^^N	E02 (東棟 2 階) 21 (21 号室) <患者「福岡 千尋」の居場所>
7	担当医	000032^田中^一郎^^^^^^L^^^^I	田中 一郎 (職員番号 000032)
10	診療部門	01	01 (内科) <患者「福岡 千尋」の居場所の 診療科=入院科>

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	新規オーダー
2	依頼者オーダー番号	200801191835230	

5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119115025	2008年1月19日11時50分25秒にオーダーの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05 (病棟コード) 01 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「東京 和夫」の所属科=依頼科>
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>
9	優先度	R	ルーチン

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
7	検査日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	親オーダー
2	依頼者オーダー番号	200801191835230	
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119115025	2008年1月19日11時50分25秒にオーダーの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02 (病棟コード) S001 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「東京 和夫」の所属科=依頼科>
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LEND0	
7	検査日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	5H0100000018101 (JC10:血液型-ABO 式)
5	検査値	1^A^LBLABO	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	03-01^HBs 抗原^JHSE001	03-01 (JHSE001: HBs 抗原)
5	検査値	0^-^JHSE002	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	DC-04 (JHSE009: 病理診断)
5	検査値	病変部は癌	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	DC-01 (JHSE009: 内視鏡依頼)
5	検査値	胃上部病変部切除	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	200801191835231	
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200801191835230	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080119115025	2008年1月19日11時50分25

			秒にオーダーの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02 (病棟コード) S001 (病室コード) <端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01 (内科) <依頼医「中田 隆」の所属科=依頼科>
29	オーダータイプ	I	入院患者オーダー

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>
9	優先度	R	ルーチン

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR) ^LEND0	
7	検査日時	20080120165000	20080120165000 <2008年1月20日の16時50分の開始予定>
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫 (職員番号 000038)
29	親番号	200801191835230	親オーダーの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK <患者は、独歩で検査場所まで来る>

#### ■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクセッション番号	A200801310050000	
3	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.2	
5	モダリティ	ES	

(6B-2) 内視鏡検査通知の応答メッセージ (アプリケーション拒否) (PACS、REPORT →EIS)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	97531111	
	漢字氏名	福岡 千尋	
	カナ氏名	フクオカ チヒロ	
	生年月日	1980年10月21日	
	性別	女 (F)	
	オーダー番号	200801191835230	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	東京 和夫	
	オーダー更新日時	2008年1月19日11時50分25秒	
	オーダー更新者	東京 和夫	
依頼情報	検査項目	治療.上部.胃.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)	
	検査開始日時	2008年1月20日16時50分	
依頼詳細情報	所見	胃の病変部の病理検査を行った結果、癌と判明	
	臨床病名	早期悪性腫瘍	
	内視鏡検査理由	胃上部病変切除	

【PACS\_CAMEL → EIS\_NIHON へ送信する場合。メッセージ制御 ID は PCS\_20080120103301】

```
MSH|^~\&|PACS_CAMEL||EIS_NIHON||20080120103301||ORI^O24^ORI_O24|
PCS_20080120103301|P|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AR|EIS_20080120103258<cr>
ERR|||207^アプリケーション内部エラー|E|||他システムとの通信エラー|
この問題は他のシステムとの通信トラブルです。ヘルプデスクに連絡して下さい。|HD<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	PACS_CAMEL	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日時	20080120103301	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御 ID	PCS_20080120103301	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AR	
2	メッセージ制御 ID	EIS_20080120103258	

■ ERR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	HL7 エラーコード	207^アプリケーション内部エラー	
4	影響度	E	
7	診断情報	他システムとの通信エラー	
8	ユーザメッセージ	この問題は他のシステムとの通信トラブルです。ヘルプデスクに連絡して下さい。	
9	人への通知指標	HD	ヘルプデスクに知らせる

【REPORT\_ZEBRA → EIS\_NIHON へ送信する場合。メッセージ制御 ID は REP\_20080120103302】

```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||EIS_NIHON||20080120103302||ORI^O24^ORI_O24|
  REP_20080120103302|P|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AR|EIS_20080120103259<cr>
ERR|||207^アプリケーション内部エラー|E|||他システムとの通信エラー|
  この問題は他のシステムとの通信トラブルです。ヘルプデスクに連絡して下さい。|HD<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日時	20080120103302	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御 ID	REP_20080120103302	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AR	
2	メッセージ制御 ID	EIS_20080120103259	

■ ERR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	HL7 エラーコード	207^アプリケーション内部エラー	
4	影響度	E	
7	診断情報	他システムとの通信エラー	
8	ユーザメッセージ	この問題は他のシステムとの通信トラブルです。ヘルプデスクに連絡して下さい。	
9	人への通知指標	HD	ヘルプデスクに知らせる

Case 7 上部消化管 通常検査依頼 (キャンセル)  
(7A-1) 内視鏡検査取消依頼 (HIS→EIS)

項目名	項目値	備考	
オーダー共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京太郎	
	カナ氏名	トウキョウタロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男	
	オーダー番号	HIS_20080120113020	
	入外区分	外来	
	依頼科	内科	
	依頼医	新橋晴彦	
	主治医	中田隆	
送信日時	2008年1月20日11時30分20秒		
依頼情報	検査ステータス	キャンセル	
	検査予定日時	2008年1月20日の14時30分	
依頼詳細情報	アレルギー	造影剤副作用と中程度の気管支喘息	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA|EIS_NIHON|20080120113020||OMG^O19^OMG_O19OMG_O19|HIS_200801201
13020|P|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
AL1|1|02-01^造影剤副作用^JHSE001|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|02-02^気管支喘息^JHSE001|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^Moderate^JHSE002<cr>
ORC|CA|200801192152100||SC|||20080120113020|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||01^内科^ MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
<EOM>
```

■MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120113020	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20080120113020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区 新橋2-5-5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

■PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	0	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	職員番号 : 112233
10	病院サービス	1	

■AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	1	
2	アレルゲンタイプコード	02-01^造影剤副作用^JHSE001	
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	

■AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	2	
2	アレルゲンタイプコード	02-02^気管支喘息^JHSE001	
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	M0^Moderate^JHSE002	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CA	
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	
5	オーダ状態	SC	
9	トランザクション日時	20080120113020	
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	職員番号 : 556677
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	職員番号 : 556677
13	入力場所	01^^^^C	
17	入力組織	01^内科^ MML028	
29	オーダタイプ	0	

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 556677
30	患者移動モード	CART	

**(7B-1) 内視鏡検査取消通知 (EIS→PACS/REPORT)**

項目名	項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678
	漢字氏名	東京太郎
	カナ氏名	トウキョウタロウ
	生年月日	1950年12月14日
	性別	男
	オーダ番号	EIS_200801201130400 (PACS) EIS_200801201130411 (REPORT)
	入外区分	外来
	依頼科	内科
	依頼医	新橋晴彦
	主治医	中田隆
	送信日時	2008年01月20日11時30分40秒(PACS) 2008年01月20日11時30分41秒(REPORT)
依頼情報	検査ステータス	キャンセル
	検査予定日時	2008年1月20日の14時30分
依頼詳細情報	アレルギー	造影剤副作用と中程度の気管支喘息
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査

**【EIS→PACS へ送信する場合】**

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20080120113040||OMG^O19^OMG_O19OMG_O19|EIS_200801201130400|P|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M||^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I||01<cr>
ORC|CA|200801192152100||SC||||20080120113020|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科^ MML028|||||||O<cr>
TQ1|1||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
```

**【EIS→REPORT へ送信する場合】**

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20080120113041||OMG^O19^OMG_O19OMG_O19|EIS_200801201130411|P|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M||^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I||01<cr>
ORC|CA|200801192152100||SC||||20080120113020|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科^ MML028|||||||O<cr>
TQ1|1||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
```

<EOM>

【EIS→PACS へ送信する場合】

■MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^^¥&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付/時間	20080120113040	
9	メッセージ型	OMG^019^OMG_019OMG_019	
10	メッセージ制御 ID	EIS_200801201130400	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

■MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^^¥&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付/時間	20080120113041	
9	メッセージ型	OMG^019^OMG_019	
10	メッセージ制御 ID	EIS_200801201130411	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

【以下共通】

■PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^ ^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区 新橋2-5-5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

■PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	0	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	職員番号: 112233
10	病院サービス	1	

■ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CA	
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	
5	オーダ状態	SC	
9	トランザクション日時	20080120113020	
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 556677
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 556677
13	入力場所	01^^^^^C	
17	入力組織	01^内科^ MML028	
29	オーダタイプ	0	

■TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	

■OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 556677
30	患者移動モード	CART	

**Case 8 患者情報通知**  
**(8A-1) 患者情報通知. 新規登録 (HIS→EIS)**

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	4012345678	
	漢字氏名	不明 0 0 1	
	カナ氏名	フメイ 0 0 1	
	生年月日	不詳	
	性別	男	
	オーダ番号	HIS_20081020103020	
	入外区分	外来	
	送信日時	2008年10月20日10時30分20秒	
	主治医	渋谷隆	
	患者情報1	血液型はA型Rh+	
	患者情報2	重度の意識障害	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20081020103020||ADT^A08^ADT_A01|HIS_20081020103020|P
|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
EVN||20081020103020<cr>
PID|||4012345678^^^^PI||不明^0 0 1^^^^L^I~フメイ^0 0 1^^^^L^P||19000101|M<cr>
PV1||O|||||11225533^渋谷^隆^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10|1|1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-05^意識障害^JHSE001||SV^重度^JHSE002|||||F<cr>
```

■MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20081020103020	
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20081020103020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■EVN セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	イベント記録日時	20081020103020	

■PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	4012345678^^^^PI	
5	患者氏名	不明^0 0 1^^^^L^I~フメイ^0 0 1 ^^^^L^P	
7	生年月日	19000101	
8	性別	M	

■PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	0	
7	主治医	11225533^渋谷^隆^^^^^^L^^^^I	職員番号 : 11225533
10	病院サービス	1	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式 ^JC10	
4	検査副 ID	1	
5	検査値	1^A^LBLAB0	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	04-05^意識障害^JHSE001	
5	検査値	SV^重度^JHSE002	
11	検査結果状態	F	

## (8A-2) 患者情報通知の応答メッセージ (EIS→HIS)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	オーダー番号	HIS_20081020103020	
	送信日時	2008年10月20日10時30分22秒	
	応答コード	AA	肯定応答
	対応メッセージ	HIS_20081020103020	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20081020103022||ACK^A08^ACK|EIS_20081020103022|P|2.5
||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

```
MSA|AA|HIS_20081020103020<cr>
```

### ■MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20081020103022	
9	メッセージ型	ACK^A08^ACK	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20081020103022	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

### ■MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	アプリケーション受諾
2	メッセージ制御 ID	HIS_20081020103020	

**(8B-1) 患者情報通知. 新規登録 (EIS→REPORT/PACS)**

項目名	項目値	備考	
オーダー共通	患者 ID	4012345678	
	漢字氏名	不明 001	
	カナ氏名	フメイ 001	
	生年月日	不詳	
	性別	男	
	オーダー番号	EIS_200810201030401 (PACS) EIS_200810201030402 (REPORT)	
	入外区分	外来	
	送信日時	2008年10月20日10時30分40秒	
	主治医	渋谷隆	
	患者情報1	血液型はA型Rh+	
	患者情報2	重度の意識障害	

**【EIS→PACS へ送信する場合】**

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20081020103040||ADT^A08^ADT_A01|EIS_200810201030401|P|
2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
EVN||20081020103040<cr>
PID||4012345678^^^^PI||不明^001^^^^L^I~フメイ^001
^^^^L^P~FUMEI^001^^^^L^A||19000101|M<cr>
PV1||O|||||11225533^渋谷^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10|1|1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-05^意識障害^JHSE001||SV^重度^JHSE002|||||F<cr>
```

**【EIS→REPORT へ送信する場合】**

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20081020103040||ADT^A08^ADT_A01|EIS_200810201030402|
P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
EVN||20081020103040<cr>
PID||4012345678^^^^PI||不明^001^^^^L^I~フメイ^001
^^^^L^P~FUMEI^001^^^^L^A||19000101|M<cr>
PV1||O|||||11225533^渋谷^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10|1|1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-05^意識障害^JHSE001||SV^重度^JHSE002|||||F<cr>
```

**【EIS→PACS へ送信する場合】**

**■MSH セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^^&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付/時間	20081020103040	
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	
10	メッセージ制御 ID	EIS_200810201030401	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	

18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

■MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^^%&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付/時間	20081020103040	
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	
10	メッセージ制御 ID	EIS_200810201030402	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

【以下共通】

■EVN セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	イベント記録日時	20081020103040	

■PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	4012345678^^^PI	
5	患者氏名	不明^O O 1^L^I~フメイ^O O 1 ^^^L^P^FUMEI^001^^^L^A	
7	生年月日	19000101	
8	性別	M	

■PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	0	
7	主治医	11225533^渋谷^隆^^^L^^^I	
10	病院サービス	1	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式 ^JC10	
4	検査副 ID	1	
5	検査値	1^A^LBLABO	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	

2	値型	CWE	
3	検査項目	04-05^意識障害^JHSE001	
5	検査値	SV^重度^JHSE002	
11	検査結果状態	F	

**(8C-1) 患者情報通知. 更新 (HIS→EIS)**

項目名	項目値	備考	
オーダ共通	患者 ID	4012345678	
	漢字氏名	鹿児島太郎	
	カナ氏名	カゴシマタロウ	
	生年月日	1959年2月14日	
	性別	男	
	オーダ番号	HIS_20081025103020	
	入外区分	外来	
	送信日時	2008年10月25日10時30分20秒	
	主治医	渋谷隆	
	患者情報1	血液型はA型Rh+	
	患者情報2	身長168cm	
	患者情報3	体重55kg	
	患者情報4	重度の視覚障害	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20081025103020||ADT^A08^ADT_A01|HIS_20081025103020|P
|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
EVN||20081025103020<cr>
PID|||4012345678^^^^PI||鹿児島^太郎^^^^L^I~カゴシマ^タロウ
^^^^L^P||19590214|F|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋
2-5-5||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||11225533^渋谷^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10|1|1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|NM|01-01^身長^ JHSE001||168|cm^cm^SI|||||F<cr>
OBX|3|NM|01-02^体重^ JHSE001||55|kg^kg^SI|||||F<cr>
OBX|4|CWE|04-03^視覚障害^JHSE001||SV^重度^JHSE002|||||F<cr>
```

■MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20081025103020	
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20081025103020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■EVN セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	イベント記録日時	20081025103020	

■PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	4012345678^^^^PI	

5	患者氏名	鹿児島太郎^^^^L^I~カゴシマ^タロウ ^^^^L^P	
7	生年月日	19590214	
8	性別	F	
11	患者住所	^^^105-0004^^H^東京都港区 新橋 2-5-5	
13	電話番号ー自宅	^PRN^PH^^^^^^03-3506-8010	

■PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	0	
7	主治医	11225533^渋谷^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 11225533
10	病院サービス	1	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式 ^JC10	
4	検査副 ID	1	
5	検査値	1^A^LBLABO	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	NM	
3	検査項目	01-01^身長^ JHSE001	
5	検査値	168	
6	単位	cm^cm^SI	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	NM	
3	検査項目	01-02^体重^ JHSE001	
5	検査値	55	
6	単位	kg^kg^SI	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	CWE	
3	検査項目	04-03^視覚障害^JHSE001	
5	検査値	SV^重度^JHSE002	
11	検査結果状態	F	

## (8C-2) 患者情報通知. 更新の応答メッセージ (EIS→HIS)

項目名	項目値	備考	
オーダー共通	オーダー番号	EIS_20081025103022	
	送信日時	2008年10月25日10時30分22秒	
	応答コード	AA	肯定応答
	対応メッセージ	HIS_20081020103020	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20081025103022||ACK^A08^ACK|EIS_20081025103022|P|2.5
||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

```
MSA|AA|HIS_20081020103020<cr>
```

### ■MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20081025103022	
9	メッセージ型	ACK^A08^ACK	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20081025103022	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

### ■MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	HIS_20081020103020	アプリケーション受諾

**(8D-1) 患者情報通知. 更新 (EIS→PACS/REPORT)**

項目名	項目値	備考	
オーダ共通	患者 ID	4012345678	
	漢字氏名	鹿児島太郎	
	カナ氏名	カゴシマタロウ	
	生年月日	1959年2月14日	
	性別	男	
	オーダ番号	EIS_200810251030403 (PACS) EIS_200810251030404 (REPORT)	
	入外区分	外来	
	送信日時	2008年10月20日10時30分40秒	
	主治医	渋谷隆	
	患者情報1	血液型はA型Rh+	
	患者情報2	身長168cm	
	患者情報3	体重55kg	
	患者情報4	重度の視覚障害	

**【EIS→PACS へ送信する場合】**

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20081025103040||ADT^A08^ADT_A01|EIS_200810251030403|P|
2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
EVN||20081025103040<cr>
PID|||4012345678^^^^PI||鹿児島^太郎^^^^L^I~カゴシマ^タロウ
^^^^L^P~KAGOSHIMA^TAROU^^^^L^A||19590214|F|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋
2-5-5||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||11225533^渋谷^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10|1|1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|NM|01-01^身長^ JHSE001||168|cm^cm^SI|||||F<cr>
OBX|3|NM|01-02^体重^ JHSE001||55|kg^kg^SI|||||F<cr>
OBX|4|CWE|04-03^視覚障害^JHSE001||SV^重度^JHSE002|||||F<cr>
```

**【EIS→REPORT へ送信する場合】**

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20081025103040||ADT^A08^ADT_A01|EIS_200810251030403|P|
2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
EVN||20081025103040<cr>
PID|||4012345678^^^^PI||鹿児島^太郎^^^^L^I~カゴシマ^タロウ
^^^^L^P~KAGOSHIMA^TAROU^^^^L^A||19590214|F|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋
2-5-5||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||11225533^渋谷^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10|1|1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|NM|01-01^身長^ JHSE001||168|cm^cm^SI|||||F<cr>
OBX|3|NM|01-02^体重^ JHSE001||55|kg^kg^SI|||||F<cr>
OBX|4|CWE|04-03^視覚障害^JHSE001||SV^重度^JHSE002|||||F<cr>
```

**【EIS→PACS へ送信する場合】**

**■MSH セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^^¥&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	

5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付/時間	20081025103040	
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	
10	メッセージ制御 ID	EIS_200810251030403	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

■MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^^¥&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付/時間	20081025103040	
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	
10	メッセージ制御 ID	EIS_200810251030403	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

【以下共通】

■EVN セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	イベント記録日時	20081025103040	

■PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	4012345678^^^^PI	
5	患者氏名	鹿児島^太郎^^^^L^I~カゴシマ^タロウ ^^^^L^P~KAGOSHIMA^TAROU ^^^^L^A	
7	生年月日	19590214	
8	性別	F	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区 新橋 2-5-5	
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

■PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	0	
7	主治医	11225533^渋谷^隆^^^^^^^^L^^^^^I	職員番号 : 11225533
10	病院サービス	1	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式 ^JC10	
4	検査副 ID	1	
5	検査値	1^A^LBLABO	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	NM	
3	検査項目	01-01^身長^ JHSE001	
5	検査値	168	
6	単位	cm^cm^SI	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	NM	
3	検査項目	01-02^体重^ JHSE001	
5	検査値	55	
6	単位	kg^kg^SI	
11	検査結果状態	F	

■OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	CWE	
3	検査項目	04-03^視覚障害^ JHSE001	
5	検査値	SV^重度^ JHSE002	
11	検査結果状態	F	

Case 9 上部消化管 通常検査依頼、オーダー更新を含むシナリオ

(9A-1) 内視鏡検査依頼 (HIS→EIS)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダー更新日時	2008 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダー更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20080120103020||OMG^O19^OMG_O19|HIS_20080120103020|P
|2.5|||||JPN|ASCII~ISO_IR87||ISO_2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
AL1|1|02-01^造影剤副作用^JHSE001|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|02-02^気管支喘息^JHSE001|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^Moderate^JHSE002<cr>
ORC|NW|200801192152100||SC||||20080119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LENDO|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
ORC|PA|200801192152100||SC||||20080119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LENDO|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10|1|1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JHSE001||SV^重度^JHSE002|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来
院。|||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い|||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査|||||F<cr>
ORC|CH|200801192152101||SC||||200801192152100|20080119215210|556677^新橋^晴彦

```

```

^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152101||11000000000^検査.上部.-.-.-^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120103020	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20080120103020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルギータイプコード	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			イングシステム名

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルギータイプコード	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	MO^Moderate^JHSE002	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	NW (新規オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : "LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	PA (親オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JC10、表現する内容：血液型
4	検査副 ID	1	
5	検査値	1^A^LBLABO	A 型
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	04-03^視覚障害^JHSE001	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE001、

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			表現する内容：視覚障害
5	検査値	SV^重度^JHSE002	重度
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：外来所見
5	検査値	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH (子オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200801192152100	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	
4	検査項目群 ID	11000000000^検査.上部.:-:-^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダーの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

(9A-2) 内視鏡検査依頼の応答メッセージ (EIS→HIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2008年1月19日21時52分10秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008年1月20日14時30分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

MSH|^~\&|EIS\_NIHON||HIS\_FUJIYAMA||20080120103022||ORG^O20^ORG\_O20|EIS\_20080120103022|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

MSA|AA|HIS\_20080120103020<cr>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20080120103022	
9	メッセージ型	ORG^O20^ORG_O20	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120103022	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	HIS_20080120103020	

(9B-1) 内視鏡検査通知 (EIS→PACS/REPORT)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダー更新日時	2008 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダー更新者	新橋 晴彦	
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
	Accession Number	A200801200010000	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

【EIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20080120103025||OMI^O23^OMI_O23|EIS_20080120103025|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID||||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
AL1|1|02-01^造影剤副作用^JHSE001|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|02-02^気管支喘息^JHSE001|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^Moderate^JHSE002<cr>
ORC|NW|200801192152100||SC||||20080119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
ORC|PA|200801192152100||SC||||20080119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10|1|1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JHSE001||SV^重度^JHSE002|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来
院。|||||F<cr>
```

```

OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い|||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査|||||F<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
ORC|CH|200801192152101||SC||200801192152100|20080119215210|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152101||11000000000^検査.上部.-.-.-^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付/時間	20080120103025	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120103025	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	0	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			イングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルギータイプコード	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	MO^Moderate^JHSE002	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW (新規オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : "LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	PA (親オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100" であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JC10、表現する内容：血液型
4	検査副 ID	1	
5	検査値	1^A^LBLABO	A 型

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	04-03^視覚障害^JHSE001	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE001、 表現する内容：視覚障害
5	検査値	SV^重度^JHSE002	重度
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：外来所見
5	検査値	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	200801192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	200801192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152101	
4	検査項目群 ID	11000000000^検査.上部.-.-.-^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20080120103026||OMI^O23^OMI_O23|EIS_20080120103026|P
|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M|||^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
AL1|1|02-01^造影剤副作用^JHSE001|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|02-02^気管支喘息^JHSE001|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^Moderate^JHSE002<cr>
ORC|NW|200801192152100|||SC|||20080119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
ORC|PA|200801192152100|||SC|||20080119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10|1|1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JHSE001||SV^重度^JHSE002|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来
院。|||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い|||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査|||||F<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
ORC|CH|200801192152101|||SC|||200801192152100|20080119215210|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^^C|||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120143000||R<cr>
OBR||200801192152101||1100000000^検査.上部.-.-.-^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	メッセージ日付/時間	20080120103026	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120103026	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

#### ■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

#### ■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

#### ■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルギータイプコード	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名

#### ■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルギータイプコード	02-02^気管支喘息^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
4	アレルギー重症度コード	MO^Moderate^JHSE002	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	NW (新規オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : "LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	PA (親オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JC10、表現する内容：血液型
4	検査副 ID	1	
5	検査値	1^A^LBLABO	A 型
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	04-03^視覚障害^JHSE001	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE001、表現する内容：視覚障害
5	検査値	SV^重度^JHSE002	重度
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：外来所見
5	検査値	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH (子オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200801192152100	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080119215210	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	
4	検査項目群 ID	11000000000^検査.上部.---.^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダーの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

(9B-2) 内視鏡検査通知の応答メッセージ (PACS/REPORT→EIS)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダー更新日時	2008年1月19日21時52分10秒	
	オーダー更新者	新橋 晴彦	
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
	Accession Number	A200801200010000	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008年1月20日14時30分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

【PACS\_CAMEL → EIS\_NIHON へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|PACS_CAMEL||EIS_NIHON||20080120103027||ORI^O24^ORI_O24|PCS_20080120103027|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

```
MSA|AA|EIS_20080120103025<cr>
```

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	PACS_CAMEL	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120103027	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御 ID	PCS_20080120103027	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	メッセージ制御 ID	EIS_20080120103025	

【REPORT\_ZEBRA → EIS\_NIHON へ送信する場合】

MSH|^~\&|REPORT\_ZEBRA||EIS\_NIHON||20080120103028||ORI^O24^ORI\_O24|REP\_20080120103028|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>  
MSA|AA|EIS\_20080120103026<cr>  
<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120103028	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御 ID	REP_20080120103028	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	EIS_20080120103026	

(9A' -1) 内視鏡検査依頼 (HIS→EIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2008年1月20日11時30分10秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008年1月20日15時30分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20080120113020||OMG^O19^OMG_O19|HIS_20080120113020|P
|2.5|||JPN|ASCII~ISO_IR87||ISO_2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
AL1|1|02-01^造影剤副作用^JHSE001|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|02-02^気管支喘息^JHSE001|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^Moderate^JHSE002<cr>
ORC|XO|200801192152100||SC|||20080120113010|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^^C|||01^内科^MML028|||O<cr>
TQ1|1|||20080120153000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LENDO|||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||CART<cr>
ORC|PA|200801192152100||SC|||20080120113010|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^^C|||01^内科^MML028|||O<cr>
TQ1|1|||20080120153000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LENDO|||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||CART<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10|1|1^A^LBLABO|||F<cr>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JHSE001||SV^重度^JHSE002|||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来
院。|||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い|||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査|||F<cr>
ORC|CH|200801192152101||SC|||200801192152100|20080120113010|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^^C|||01^内科

```

```

^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120153000||R<cr>
OBR||200801192152101||11000000000^検査.上部.-.-.-^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120113020	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20080120103020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルギータイプコード	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルギータイプコード	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	MO^Moderate^JHSE002	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	XO	XO (オーダ変更要求)
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080120113010	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : "LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA (親オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080120113010	オーダ更新日時

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100" であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JC10、表現する内容：血液型
4	検査副 ID	1	
5	検査値	1^A^LBLABO	A 型
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100" であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	04-03^視覚障害^JHSE001	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE001、表現する内容：視覚障害
5	検査値	SV^重度^JHSE002	重度

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：外来所見
5	検査値	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH (子オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801192152101	オーダ番号

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200801192152100	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080120113010	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	
4	検査項目群 ID	11000000000^検査.上部.:-:-^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダーの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

(9A' -2) 内視鏡検査依頼の応答メッセージ (EIS→HIS)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダー更新日時	2008 年 1 月 20 日 11 時 30 分 10 秒	
	オーダー更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008 年 1 月 20 日 15 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

MSH|^~\&|EIS\_NIHON||HIS\_FUJIYAMA||20080120113022||ORG^O20^ORG\_O20|EIS\_20080120113022|P  
|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

MSA|AA|HIS\_20080120113020<cr>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20080120113022	
9	メッセージ型	ORG^O20^ORG_O20	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120113022	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	HIS_20080120113020	

(9B' -1) 内視鏡検査通知 (EIS→PACS/REPORT)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダー更新日時	2008 年 1 月 20 日 11 時 30 分 10 秒	
	オーダー更新者	新橋 晴彦	
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
	Accession Number	A200801200010000	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008 年 1 月 20 日 15 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

【EIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20080120113025||OMI^O23^OMI_O23|EIS_20080120113025|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID||||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
AL1|1|02-01^造影剤副作用^JHSE001|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|02-02^気管支喘息^JHSE001|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^Moderate^JHSE002<cr>
ORC|XO|200801192152100||SC||||20080120113010|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120153000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
ORC|PA|200801192152100||SC||||20080120113010|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120153000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10|1|1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JHSE001||SV^重度^JHSE002|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来
院。|||||F<cr>
```

```

OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い|||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査|||||F<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
ORC|CH|200801192152101||SC||200801192152100|20080120113010|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120153000||R<cr>
OBR||200801192152101||11000000000^検査.上部.-.-.-^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付/時間	20080120113025	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120113025	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	0	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			イングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルギータイプコード	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	MO^Moderate^JHSE002	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	XO	XO (オーダ変更要求)
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080120113010	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : "LENDO" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	PA (親オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080120113010	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JC10、表現する内容：血液型
4	検査副 ID	1	
5	検査値	1^A^LBLABO	A 型
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	04-03^視覚障害^JHSE001	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE001、 表現する内容：視覚障害
5	検査値	SV^重度^JHSE002	重度
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：外来所見
5	検査値	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH (子オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
8	親	200801192152100	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080120113010	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	
4	検査項目群 ID	11000000000^検査.上部.-.-.-^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダーの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

MSH|^~\&|EIS\_NIHON||REPORT\_ZEBRA||20080120113026||OMI^O23^OMI\_O23|EIS\_20080120113026|P|2.5|||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

PID||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ  
^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M||^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5

```

||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I||||01<cr>
AL1|1|02-01^造影剤副作用^JHSE001|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|02-02^気管支喘息^JHSE001|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^Moderate^JHSE002<cr>
ORC|XO|200801192152100|||SC|||20080120113010|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120153000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||||||CART<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
ORC|PA|200801192152100|||SC|||20080120113010|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120153000||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||||||CART<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10|1|1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JHSE001||SV^重度^JHSE002|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来
院。|||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い|||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査|||||F<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
ORC|CH|200801192152101|||SC|||200801192152100|20080120113010|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C|||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120153000||R<cr>
OBR||200801192152101||1100000000^検査.上部.-.-.-^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>
IPC|A200801200010000||1.2.392.1114.2008.543233.1||ES<cr>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付/時間	20080120113026	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120113026	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	0	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルギータイプコード	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名
4	アレルギー重症度コード	2^^^JHSE002	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルギータイプコード	02-02^気管支喘息^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名
4	アレルギー重症度コード	MO^Moderate^JHSE002	記 述 形 式 : Value^Description^ コーデ ィングシステム名

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	NW (新規オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080120113010	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA (親オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC (進行中、予定)
9	トランザクション日時	20080120113010	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JC10、表現する内容：血液型
4	検査副 ID	1	
5	検査値	1^A^LBLABO	A 型
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	04-03^視覚障害^JHSE001	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE001、表現する内容：視覚障害
5	検査値	SV^重度^JHSE002	重度
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：外来所見
5	検査値	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	200801192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	200801192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20080120113010	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120153000	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152101	
4	検査項目群 ID	11000000000^検査.上部.-.-.-^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A200801200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
5	モダリティ	ES	

(9B' -2) 内視鏡検査通知の応答メッセージ (PACS/REPORT→EIS)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダー更新日時	2008 年 1 月 20 日 11 時 30 分 10 秒	
	オーダー更新者	新橋 晴彦	
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2008.543233.1	
	Accession Number	A200801200010000	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008 年 1 月 20 日 15 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

【PACS\_CAMEL → EIS\_NIHON へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|PACS_CAMEL||EIS_NIHON||20080120113027||ORI^O24^ORI_O24|PCS_20080120113027|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

```
MSA|AA|EIS_20080120113025<cr>
```

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	PACS_CAMEL	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120113027	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御 ID	PCS_20080120113027	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	メッセージ制御 ID	EIS_20080120113025	

【REPORT\_ZEBRA → EIS\_NIHON へ送信する場合】

MSH|^~\&|REPORT\_ZEBRA||EIS\_NIHON||20080120113028||ORI^O24^ORI\_O24|REP\_20080120113028|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>  
MSA|AA|EIS\_20080120113026<cr>  
<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120113028	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御 ID	REP_20080120113028	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	EIS_20080120113026	

(9C-1) 患者到着通知 (EIS→HIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2008年1月20日11時30分10秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008年1月20日15時30分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20080120143035||ORU^R01^ORU_R01|EIS_20080120143035|P
|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID||||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M||^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
ORC|OK|200801192152100||IP||||20080120132918|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LENDO|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
TQ1|1|||||20080120153000||R<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20080120143035	
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120143035	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	OK	OK (オーダー受付&OK)
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	IP	IP (進行中、不定)
9	トランザクション日時	20080120132918	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式： Value^Description^コーディ ングシステム名、コーディ ングシステム名："LENDO" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャ ーで移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120153000	
9	優先度	R	Routine=R

(9C-2) 患者到着通知の応答メッセージ (HIS→EIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2008年1月20日11時30分10秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008年1月20日15時30分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

MSH|^~\&|HIS\_FUJIYAMA||EIS\_NIHON||20080120143103||ACK^R01^ACK|HIS\_20080120143103|P|2.5  
 ||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

MSA|AA|EIS\_20080120143035<cr>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120143103	
9	メッセージ型	ACK^R01^ACK	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20080120143103	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	EIS_20080120143035	

## (9D-1) 内視鏡検査実施報告 (EIS→HIS)

項目名		項目値	備考		
オーダー共通	患者 ID	10345678			
	漢字氏名	東京 太郎			
	カナ氏名	トウキョウ タロウ			
	生年月日	1950年12月14日			
	性別	男 (M)			
	オーダー番号	200801192152100			
	入外区分	外来 (O)			
	依頼科	内科 (01)			
	依頼医	新橋 晴彦			
	オーダー更新日時	2008年1月20日11時30分10秒			
	オーダー更新者	新橋 晴彦			
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2008.543233.1			
	Accession Number	A200801200010000			
モダリティ	ES				
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査			
	検査開始日時	2008年1月20日15時30分			
依頼詳細情報	視覚障害	重度			
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。			
	臨床病名	胃潰瘍の疑い			
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査			
検査/手技詳細	子オーダー # 1	オーダー番号	200801192152101	親オーダーのオーダー番号は 200801192152100	
		検査	胃の上部通常内視鏡		
		実施者	大江戸 信吉 (医師、正従業員)、小江戸 義弘 (医師、契約従業員)、尾張 玲子 (内視鏡技師、正従業員)、名古屋 良子 (看護師、正従業員)		
		開始時刻	2008年1月20日15時45分12秒		
		終了時刻	2008年1月20日16時10分56秒		
		実施加算項目	色素内視鏡加算		
		薬品	セルシン 5mg (1管、HOTコード:100555401)、キシロカインスプレー (1回、HOTコード:101682602)、インジゴカルミン (1回、HOTコード:111963301)		
		使用スコープ	GIF-XQ240 (JANコード:4953170067938)		
	子オーダー # 2	オーダー番号	200801192152102	親オーダーのオーダー番号は 200801192152100	
		手技 # 1	検査	食道の上部通常内視鏡、生検採取	
			実施者	大江戸 信吉 (医師、正従業員)、小江戸 義弘 (医師、契約従業員)、尾張 玲子 (内視鏡技師、正従業員)、名古屋 良子 (看護師、正従業員)	
			生検実施時刻	2008年1月20日15時48分30秒	
			器材	FB-19C-1 (JANコード:4953170029578)	
		手技 # 2	検査	胃の上部通常内視鏡、生検採取	
実施者	大江戸 信吉 (医師、正従業員)、小江戸 義弘 (医師、契約従業員)、尾張 玲子 (内視鏡技師、				

項目名			項目値	備考
			正従業員)、名古屋 良子 (看護師、正従業員)	
		生検実施時刻	2008年1月20日15時59分8秒	
		器材	FB-19C-1 (JANコード: 4953170029578)	

```

MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20080120162042||ORU^R01^ORU_R01|EIS_20080120162042|P
|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|200801192152100||CM|||||20080120162042|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
TQ1|1|||||20080120153000||R<cr>
OBX|1|CWE|IP-01^Accession Identifier^JHSE010|^A200801200010000|||||F<cr>
OBX|2|CWE|IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010|^1.2.392.1114.2008.543233.1|||||F<cr>
OBX|3|CWE|IP-03^Modality^JHSE010|^ES|||||F<cr>
ORC|PA|200801192152100||CM|||||20080120162042|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
TQ1|1|||||20080120153000||R<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO式^JC10|1|1^A^LBLABO|||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JHSE001||SV^重度^JHSE002|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来
院。|||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い|||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査|||||F<cr>
OBX|6|CWE|IP-01^Accession Identifier^JHSE010|^A200801200010000|||||F<cr>
OBX|7|CWE|IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010|^1.2.392.1114.2008.543233.1|||||F<cr>
OBX|8|CWE|IP-03^Modality^JHSE010|^ES|||||F<cr>
ORC|CH|200801192152101||CM|||||200801192152100|20080120162042|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
OBR||200801192152101||11000001000^検査.上部.-.-上部通常内視鏡.-^LEND0|||||||556677^新
橋^晴彦^^^^^^L^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>
TQ1|1|||||20080120153000||R<cr>
ZE1|1|RS|11000001000^検査.上部.-.-上部通常内視鏡.-^LEND0<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE006||123456^大江戸^信吉
^^^^^^L^^^^I|||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE006||234567^小江戸^義弘
^^^^^^L^^^^I|||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE006||345678^尾張^玲子
^^^^^^L^^^^I|||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE006||456789^名古屋^良子^^^^^^L^^^^I|||||F<cr>

```

```

OBX|5|TS|TM-P1^開始時間^JHSE008||20080120154512|||||F<cr>
OBX|6|TS|TM-P2^終了時間^JHSE008||20080120161056|||||F<cr>
OBX|7|CWE|PF-01^実施加算項目^JHSE009||11000000327^色素内視鏡加算^LEND0|||||F<cr>
OBX|8|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&管&MR9P|||||F<cr>
OBX|9|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||101682602^キシロカインスプレー^HOT^1^KAI&回&JHSE|||||F<cr>
OBX|10|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||111963301^インジゴカルミン^HOT^1^KAI&回&JHSE|||||F<cr>
OBX|11|CWE|DE-06^内視鏡^JHSE007||4953170067938^GIF-XQ240^JAN|||||F<cr>
OBX|12|CWE|IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010|^1.2.392.1114.2008.543233.1|||||F<cr>
OBX|13|CWE|IP-01^Accession Identifier^JHSE010|^A200801200010000|||||F<cr>
ORC|CH|200801192152102||CM||200801192152100|20080120162042|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C|||01^内科
^MML028|||||O<cr>
OBR||200801192152102||11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取
^LEND0|||||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|||||200801192152100|CART<cr>
TQ1|1|||||20080120153000||R<cr>
ZE1|1|RS|11010001401^検査.上部.食道.-.上部通常内視鏡.生検採取^LEND0<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||123456^大江戸^信吉
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-B1^生検実施時刻^JHSE008||20080120154830|||||F<cr>
OBX|6|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170029578^FB-19C-1^JAN|||||F<cr>
ZE1|2|RS|11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LEND0<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||123456^大江戸^信吉
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
^^^^^^L^^^^^I|||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-B1^生検実施時刻^JHSE006||20080120155908|||||F<cr>
OBX|6|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170029578^FB-19C-1^JAN|||||F<cr>
OBX|7|CWE|IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010|^1.2.392.1114.2008.543233.1|||||F<cr>
OBX|8|CWE|IP-01^Accession Identifier^JHSE010|^A200801200010000|||||F<cr>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20080120162042	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120162042	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

#### ■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

#### ■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW (新規オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
9	トランザクション日時	20080120162042	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、 表現する内容：Accession Number
5	検査値	^A200801200010000	第 2 成分に Accession Number を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、 表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	^ 1.2.392.1114.2008.543233.1	第 2 成分に Study Instance UID を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			表現する内容：モダリティ
5	検査値	^ES	第2成分にモダリティを記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA (親オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
9	トランザクション日時	20080120162042	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JC10、表現する内容：血液型
4	検査副 ID	1	
5	検査値	1^A^LBLABO	A 型

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	04-03^視覚障害^JHSE001	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE001、表現する内容：視覚障害
5	検査値	SV^重度^JHSE002	重度
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：外来所見
5	検査値	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、 表現する内容：Accession Number
5	検査値	^A200801200010000	第 2 成分に Accession Number を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、 表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	^1.2.392.1114.2008.543233.1	第 2 成分に Study Instance UID を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、 表現する内容：モダリティ
5	検査値	^ES	第 2 成分にモダリティを記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH (子オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
8	親	200801192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20080120162042	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152101	
4	検査項目群 ID	11000001000^検査.上部.-.上部通常内視鏡.-^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152101"であるもの)に続く ZE1 の連番
2	制御コード 予定/実施	RS	RS : 実績
3	手技	11000001000^検査.上部.上部通常内視鏡.-^LEND0	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : "LEND0" (サンプルマスタ)

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式 : Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容 : 正従業員の実施医師
5	検査値	123456^大江戸^信吉^^^^^^L^^^^I	職員 ID : 123456、姓 : 大江戸、名 : 信吉、名前タイプコード : L (法的な名前)、名前表記コード : I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式 : Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容 : 契約従業員の実施医師
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^L^^^^I	職員 ID : 234567、姓 : 小江戸、名 : 義弘、名前タイプコード : L (法的な名前)、名前表記コード : I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^ 正 従 業 員 の 内 視 鏡 技 師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職 種).Value(雇用形態)^実施者 の雇用形態と職種^コーディ ングシステム名(職種).コーディ ングシステム名(雇用形 態)、表現する内容：正従業員 の内視鏡技師
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：345678、姓：尾張、 名：玲子、名前タイプコード： L（法的な名前）、名前表記 コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1" であるもの)に続く OBX の連 番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^ 正 従 業 員 の 看 護 師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職 種).Value(雇用形態)^実施者 の雇用形態と職種^コーディ ングシステム名(職種).コーディ ングシステム名(雇用形 態)、表現する内容：正従業員 の看護師
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：456789、姓：名古 屋、名：良子、名前タイプコ ード：L（法的な名前）、名 前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1" であるもの)に続く OBX の連 番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P1^開始時間^JHSE008	記述形式： Value^Description^コーディ ングシステム名、コーディ ングシステム名：JHSE008、 表現する内容：開始時間
5	検査値	20080120154512	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形 式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1" であるもの)に続く OBX の連 番

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P2^終了時間^JHSE008	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、 表現する内容：開始時間
5	検査値	20080120161056	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	PF-01^実施加算項目^JHSE009	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、 表現する内容：実施加算項目
5	検査値	11000000327^色素内視鏡加算^LEND0	色素内視鏡加算
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、 表現する内容：薬品
5	検査値	100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&管 &MR9P	記述形式：識別子^テキスト^ コーディングシステム名^数量^Value(単位略号)&Description(単位略号)&MR9P
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			表現する内容：薬品
5	検査値	101682602^キシロカインスプレー^HOT^1^KAI&回&JHSE	記述形式：識別子^テキスト^コーディングシステム名^数量^Value(単位略号)&Description(単位略号)&MR9P
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	10	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、表現する内容：薬品
5	検査値	111963301^インジゴカルミン^HOT^1^KAI&回&JHSE	記述形式：識別子^テキスト^コーディングシステム名^数量^Value(単位略号)&Description(単位略号)&MR9P
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	11	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-06^内視鏡^JHSE007	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、表現する内容：内視鏡
5	検査値	4953170067938^GIF-XQ240^JAN	GIF-XQ240
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	12	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	^1.2.392.1114.2008.543233.1	第 2 成分に Study Instance

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			UID を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	13	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、 表現する内容：Accession Number
5	検査値	^A200801200010000	第 2 成分に Accession Number を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH (子オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801192152102	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
8	親	200801192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20080120162042	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152102	
4	検査項目群 ID	11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152102"であるもの)に続く ZE1 の連番
2	制御コード 予定/実施	RS	RS：実績
3	手技	11010001401^検査.上部.食道.-.上部通常内視鏡.生検採取^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の実施医師
5	検査値	123456^大江戸^信吉^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L (法的な名前)、名前表記コード：I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：契約の実施医師
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：234567、姓：小江戸、名：義弘、名前タイプコード：L (法的な名前)、名前表記コード：I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^ 正 従 業 員 の 内 視 鏡 技 師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式: Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容: 正従業員の内視鏡技師
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^L^^^I	職員 ID: 345678、姓: 尾張、名: 玲子、名前タイプコード: L (法的な名前)、名前表記コード: I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F: 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^ 正 従 業 員 の 看 護 師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式: Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容: 正従業員の看護師
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^L^^^I	職員 ID: 456789、姓: 名古屋、名: 良子、名前タイプコード: L (法的な名前)、名前表記コード: I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F: 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-B1^生検実施時刻^JHSE008	記述形式: Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名: JHSE008、表現する内容: 生検実施時刻
5	検査値	20080120154830	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F: 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、 表現する内容：器材
5	検査値	4953170029578^FB-19C-1^JAN	FB-19C-1
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が"200801192152102"であるもの)に続く ZE1 の連番
2	制御コード 予定/実施	RS	RS：実績
3	手技	11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡. 生検採取^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、 表現する内容：正従業員の実施医師
5	検査値	123456^大江戸^信吉^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L (法的な名前)、名前表記コード：I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディ

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			ングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：契約従業員の実施医師
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^L^^^^I	職員 ID：234567、姓：小江戸、名：義弘、名前タイプコード：L (法的な名前)、名前表記コード：I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^ 正 従 業 員 の 内 視 鏡 技 師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の内視鏡技師
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^L^^^^I	職員 ID：345678、姓：尾張、名：玲子、名前タイプコード：L (法的な名前)、名前表記コード：I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^ 正 従 業 員 の 看 護 師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の看護師
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^L^^^^I	職員 ID：456789、姓：名古屋、名：良子、名前タイプコード：L (法的な名前)、名前表記コード：I (表意文字)
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TS	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	TM-B1^生検実施時刻^JHSE008	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、 表現する内容：生検実施時刻
5	検査値	20080120155908	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、 表現する内容：器材
5	検査値	4953170029578^FB-19C-1^JAN	FB-19C-1
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、 表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	^1.2.392.1114.2008.543233.1	第 2 成分に Study Instance UID を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、 表現する内容：Accession Number
5	検査値	^A200801200010000	第 2 成分に Accession

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			Number を記述する
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

## (9D-2) 内視鏡検査実施報告の応答メッセージ (HIS→EIS)

項目名		項目値	備考		
オーダ共通	患者 ID	10345678			
	漢字氏名	東京 太郎			
	カナ氏名	トウキョウ タロウ			
	生年月日	1950年12月14日			
	性別	男 (M)			
	オーダ番号	200801192152100			
	入外区分	外来 (O)			
	依頼科	内科 (01)			
	依頼医	新橋 晴彦			
	オーダ更新日時	2008年1月20日11時30分10秒			
	オーダ更新者	新橋 晴彦			
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2008.543233.1			
	Accession Number	A200801200010000			
モダリティ	ES				
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査			
	検査開始日時	2008年1月20日15時30分			
依頼詳細情報	視覚障害	重度			
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。			
	臨床病名	胃潰瘍の疑い			
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査			
検査/手技詳細	子オーダ#1	オーダ番号	200801192152101	親オーダのオーダ番号は 200801192152100	
		検査	胃の上部通常内視鏡		
		実施者	大江戸 信吉 (医師、正従業員)、小江戸 義弘 (医師、契約従業員)、尾張 玲子 (内視鏡技師、正従業員)、名古屋 良子 (看護師、正従業員)		
		開始時刻	2008年1月20日15時45分12秒		
		終了時刻	2008年1月20日16時10分56秒		
		実施加算項目	色素内視鏡加算		
		薬品	セルシン 5mg(1管、HOTコード:100555401)、キシロカインスプレー (1回、HOTコード:101682602)、インジゴカルミン (1回、HOTコード:111963301)		
		使用スコープ	GIF-XQ240 (JANコード:4953170067938)		
	子オーダ#2	オーダ番号	200801192152102	親オーダのオーダ番号は 200801192152100	
		手技#1	検査	食道の上部通常内視鏡、生検採取	
			実施者	大江戸 信吉 (医師、正従業員)、小江戸 義弘 (医師、契約従業員)、尾張 玲子 (内視鏡技師、正従業員)、名古屋 良子 (看護師、正従業員)	
			生検実施時刻	2008年1月20日15時48分30秒	
			器材	FB-19C-1 (JANコード:4953170029578)	
		手技	検査	胃の上部通常内視鏡、生検採取	

項目名		項目値	備考
	# 2	実施者	大江戸 信吉 (医師、正従業員)、小江戸 義弘 (医師、契約従業員)、尾張 玲子 (内視鏡技師、正従業員)、名古屋 良子 (看護師、正従業員)
		生検実施時刻	2008年1月20日15時59分8秒
		器材	FB-19C-1 (JANコード: 4953170029578)

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20080120162103||ACK^O24
^O24|EIS_20080120162103|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|REP_20080120162042<cr>
<EOM>
```

#### ■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120162103	
9	メッセージ型	ACK^O24 ^O24	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120162103	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

#### ■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	REP_20080120162042	

(9E-1) 検査報告書状態通知 (REPORT→EIS)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダー更新日時	2008年1月20日11時30分10秒	
	オーダー更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008年1月20日15時30分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	文書番号	DOC_200801192152100	

```

MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||EIS_NIHON||20080120172058||MDM^T01^MDM_T01|REP_20080120162058|P
|2.5|||||JPN|ASCII~ISO_IR87||ISO_2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M||| ^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
ORC|RE|200801192152100||CM|||||20080120172045|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120172045||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LENDO|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
ORC|PA|200801192152100||CM|||||20080120172045|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120172045||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LENDO|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
ORC|CH|200801192152101||CM|||||200801192152100|20080120172045|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120172045||R<cr>
OBR||200801192152101||11020301000^検査.上部.穹窿部(胃底部).上部通常内視
鏡.^LENDO|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>
ORC|CH|200801192152102||CM|||||200801192152100|20080120172045|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||||01^内科
^MML028|||||||O<cr>

```

TQ1|1|||||20080120172045||R<cr>  
 OBR||200801192152102||11020401000^検査.上部.胃.体部.上部通常内視  
 鏡.-^LEND0|||||||556677^新橋^晴彦  
 ^^^^^L^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>  
 TXA|1|DI|||||20080120172013|123456^大江戸^信吉  
 ^^^^^L^^^^I|||DOC\_200801192152100||200801192152100|||AU<cr>  
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付/時間	20080120172058	
9	メッセージ型	MDM^T01^MDM_T01	
10	メッセージ制御 ID	REP_20080120162058	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	RE (検査付帯情報)
2	依頼者オーダ番号	200801192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
9	トランザクション日時	20080120172045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120172045	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH (子オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
8	親	200801192152100	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080120172045	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120172045	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	
4	検査項目群 ID	11020301000^検査.上部.胃.穹窿部 (胃底部) . 上部通常内視鏡.^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダーの番号

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH (子オーダ)
2	依頼者オーダ番号	200801192152102	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM (オーダが完了した)
8	親	200801192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20080120172045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120172045	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152102	
4	検査項目群 ID	11020401000^検査.上部.胃.体部.上部通常内視鏡.^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	200801192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID - TXA	1	
2	文書タイプ	DI	
8	編集日付/時刻	20080120172013	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起案者コード/名前	123456^大江戸^信吉^^^^^^L^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID: 123456、姓: 大江戸、名: 信吉、名前タイプコード: L (法的な名前)、名前表記 コード: I (表意文字)
12	一意的な文書番号	DOC_200801192152100	検査報告書を一意に識別する 番号
14	依頼者発注番号	200801192152100	報告書の対象となるオーダの

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			OBR-2 の値
17	文書完成状態	AU	AU : 認証済み

(9E-2) 検査報告書状態通知の応答メッセージ (EIS→REPORT)

項目名		項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダー更新日時	2008年1月20日11時30分10秒	
	オーダー更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008年1月20日15時30分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	文書番号	DOC_200801192152100	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20080120172101||ACK^T01^ACK|EIS_20080120172101|P|2.5
||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|REP_20080120172058<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付/時間	20080120172101	
9	メッセージ型	ACK^T01^ACK	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20080120172101	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	REP_20080120172058	

(9F-1) 検査報告書通知 (REPORT→HIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2008年1月20日11時30分10秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008年1月20日15時30分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	病理検査依頼	病理オーダあり	
	生検採取部位	胃穹窿部 (胃底部)	
	生検採取部位	胃体部	
	レポートファイルのパス	/EndoReportOut/ DOC_200801192152100.pdf	

```

MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||HIS_FUJIYAMA||20080120172059||MDM^T02^MDM_T02|REP_2008012016205
9|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M||| ^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2-5-5
|^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I|||01<cr>
ORC|RE|200801192152100||CM|||20080120172045|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120172045||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LENDO|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
ORC|PA|200801192152100||CM|||20080120172045|556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I||556677^新橋
^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120172045||R<cr>
OBR||200801192152100||11^検査.上部^LENDO|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||CART<cr>
ORC|CH|200801192152101||CM|||200801192152100|20080120172045|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^I|01^^^^C|||01^内科
^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||20080120172045||R<cr>
OBR||200801192152101||11020301000^検査.上部.胃.穹窿部 (胃底部) .上部通常内視
鏡.-^LENDO|||||||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^I|||||||200801192152100|CART<cr>

```

```

ORC|CH|200801192152102|||CM|||200801192152100|20080120172045|556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C|||01^内科
^MML028|||O<cr>
TQ1|1|||20080120172045||R<cr>
OBR||200801192152102||11020401000^検査.上部.胃.体部.上部通常内視
鏡.-^LEND0|||556677^新橋^晴彦
^^^^^^L^^^^^I|||200801192152100|CART<cr>
TXA|1|DI|multipart|||20080120172013|123456^大江戸^信吉
^^^^^^L^^^^^I|||DOC_200801200010000||200801200010000|||AU<cr>
OBX|1|CWE|IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010||^1.2.392.1114.2008.543233.1|||F<cr>
OBX|2|CWE|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||^A200801200010000|||F<cr>
OBX|3|CWE|PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004||Y^病理オーダーあり^LPATHO|||F<cr>
OBX|4|RP|PDF^PDF ファイル^JHSE012||/EndoReportOut/DOC_200801192152100.pdf|||F<cr>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付/時間	20080120172059	
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	REP_20080120162059	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 - 5 - 5	
13	電話番号ー自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	RE	RE (検査付帯情報)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
9	トランザクション日時	20080120172045	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120172045	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	PA (親オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
9	トランザクション日時	20080120172045	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120172045	
9	優先度	R	

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152100	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH (子オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
8	親	200801192152100	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080120172045	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダー更新者の所属
29	オーダータイプ	O	O (外来患者オーダー)

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120172045	
9	優先度	R	

#### ■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	200801192152101	
4	検査項目群 ID	11020301000^検査.上部.胃.穹窿部 (胃底部). 上部通常内視鏡.^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	200801192152100	親オーダーの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	CH (子オーダー)
2	依頼者オーダー番号	200801192152102	オーダー番号
5	オーダー状態	CM	CM (オーダーが完了した)
8	親	200801192152100	親オーダーの番号
9	トランザクション日時	20080120172045	オーダー更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O (外来患者オーダ)

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20080120172045	
9	優先度	R	

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	200801192152102	
4	検査項目群 ID	11020401000^検査.上部.胃.体部.上部通常内視鏡.^LEND0	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LEND0" (サンプルマスタ)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	200801192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID - TXA	1	
2	文書タイプ	DI	
3	文書内容プレゼンテーション	multipart	MIME マルチパートパッケージ
8	編集日付/時刻	20080120162013	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起案者コード/名前	123456^大江戸^信吉^^^^^^L^^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L (法的な名前)、名前表記コード：I (表意文字)
12	一意的な文書番号	DOC_200801200010000	検査報告書を一意に識別する番号
14	依頼者発注番号	200801200010000	報告書の対象となるオーダの OBR-2 の値
17	文書完成状態	AU	AU：認証済み

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152102" であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSE010	記述形式：

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	^1.2.392.1114.2008.543233.1	第2成分に Study Instance UID を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152102"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Accession Number
5	検査値	^A200801200010000	第2成分に Accession Number を記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152102"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	PATHO0DR^病理検査依頼^JHSE004	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE004、表現する内容：病理検査依頼
5	検査値	Y^病理オーダーあり^LPATHO	病理オーダーあり
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "200801192152102"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	RP	RP：参照ポインタ
3	検査項目	PDF^PDF ファイル^JHSE012	記述形式： Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE012、表現する内容：ファイル

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			の拡張子が”PDF”である。
5	検査値	/EndoReportOut/ DOC_200801192152100.pdf	検査報告書ファイルのパス
11	検査結果状態	F	F：最終結果

(9F-2) 検査報告書通知応答メッセージ (HIS→REPORT)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950年12月14日	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	200801192152100	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2008年1月20日11時30分10秒	
オーダ更新者	新橋 晴彦		
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2008年1月20日15時30分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1月3日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	病理検査依頼	病理オーダあり	
	生検採取部位	胃穹窿部 (胃底部)	
	生検採取部位	胃体部	
	レポートファイルのパス	/EndoReportOut/ DOC_200801192152100.pdf	

MSH|^~\&|HIS\_FUJIYAMA||REPORT\_ZEBRA||20080120172108||ACK^T02^ACK\_T02|HIS\_20080120172108|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

MSA|AA|REP\_20080120172059<cr>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	フィールド区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付/時間	20080120172108	
9	メッセージ型	ACK^T02^ACK_T02	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20080120172108	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	メッセージ制御 ID	REP_20080120172059	

## 付録 - 2. 消化器内視鏡オーダー用サンプルマスタ Ver.1.0

放射線データ交換規約に倣い、本データ交換規約においてもオーダー用マスタを用いて規約を策定している。“付録—1. 検査依頼メッセージの例”で示しているように、オーダー内容は OBR 属性の4番目のフィールドの“Universal Service ID 検査項目群 ID”で指定される。

以下に、そのフィールドで示されたサンプルマスタの説明を行う。

### (1) マスタへの要件

わが国ではオーダー時に詳細情報を指定することが多い。

放射線データ交換規約においても、検査種別、検査部位、検査詳細、検査材料などの階層構造を実現するために、ORC セグメントで、撮影全体に関する情報を親レコード、個々の撮影に関する情報を子レコードとして記述し、紐付けをしており、これらのオーダーにおける詳細指定には、JJ1017 が採用されている。

一方、内視鏡分野では、この JJ1017 に相当するオーダー用のマスタが標準化されていない。従来の EIS では、納入システムおよび納入施設によってオーダー連携の仕組がまちまちであり、マスタを用いないシステムもあった。また、マスタを用いた連携システムにおいても、その内容は各施設固有のものや、提供するベンダ固有のものであった。しかも、これらのマスタでは、オーダーで指示／依頼を行う内容の粒度(詳細度)や、種別の考え方等も統一性は無いという状況であった。

このため、ここでは本規約の策定に伴い内視鏡向けのサンプルとして作成したマスタを示す。

なお、本マスタは、あくまで内視鏡データ交換規約を用いる上でオーダーを指示するためのマスタの使い方を示すためのサンプルであるため、必ずしもこのマスタを用いることを強制するものではない。各施設がすでに用意しているマスタがあれば、それを用いてももらうことも可能である。

しかしながら、マスタを用意できていない施設およびベンダにとっては、本マスタを参考あるいは採用していただくことで、個別に作成する手間を減らすことになるものと考ええる。

サンプルマスタを作成するにあたり、内視鏡部門向けの特徴とする事項として下記の項目が挙げられる。

#### ・ 検査依頼／指示の詳細度

検査の依頼では、例えば初診に見られるように患部を探して症状を確認するという目的での検査依頼と、経過観察に見られるように具体的な特定部位の指定や手技を指定する場合がある。前者の場合では、詳細事項が無い依頼となるが、後者では具体的な詳細事項となるものもある。このため状況によって依頼項目の詳細さの粒度が異なるという特徴がある。従って、マスタでは粒度の異なる依頼事項が取り扱えるようにする必要がある。

#### ・ 検査と処置の混在

内視鏡では、検査の他に処置も実施される。従って、検査依頼と処置依頼の両方がマスタとして取り扱うことが求められる。

#### ・ 依頼事項以外の実施

内視鏡の検査依頼では、実際に患部を見てみないと疾患の状況がわからない。そのため、検査依頼がオーダーとして届いた場合でも、疾患の状況によってオーダー依頼以外の検査や観察および、処置を実施する場合がある。このため、実施はオーダーに対して1対1となるわけではない。つまり、あるオーダーを受けたが実際の処置はそれ以外の項目も実施する事例もある。これは、例えば放射線検査の場合では検査を実施する技師に対する指示としてオーダーが出されるわけであるが、内視鏡検査の場合では、検査依頼を出す医師から内視鏡医への検査依頼を出すということによるものである。

つまり、依頼は依頼として出されるが、内視鏡検査を行っている最中の内視鏡医の判断で検査や処置が決まるものである。この意味から内視鏡部門へは、指示ではなく依頼と言う意味合いとなる。

上記で述べた項目を考慮し、内視鏡部門向けオーダーのサンプルでは、以下で述べる構造となっている。ここでは、出来るだけ構造的作りに配慮しつつも、従来で多く慣例として用いられてきたオーダー向け用語も配慮している。

## (2) マスタの構造

マスタは6つの要素から構成され、構造の形式としてはそれらを合わせた形として

”目的”+”種別”+”臓器”+”臓器(部位)”+”手技(モダリティ)”+”手技(詳細)”

となる。このイメージを下記の図に示す。

概要オーダ		詳細オーダ			
目的	種別	臓器	臓器(部位)	手技(モダリティ)	手技(詳細)
1桁	1桁	2桁	2桁	2桁	3桁

マスタの構成

各要素は、内容とそれに対応するコードとしての値で示される。

コードの桁数は以下の通り。

目的	1桁
種別	1桁
臓器	2桁
臓器(部位)	2桁
手技(モダリティ)	2桁
手技(詳細)	3桁

従って、マスタは11桁の数値で表すことが出来る。

以下に各要素を示す。

### 目的

内容	値
検査	1
治療	2

### 種別

内容	値
上部	1
下部	2
胆・膵	3

### 臓器

内容	値
指示なし	00
食道	01
胃	02
十二指腸	03
直腸	04
S状結腸	05
大腸	06
胆管(胆道)	07
膵管	08
小腸	09

臓器(部位)

内容	値
指示なし	00
E-Gジャンクション	01
噴門周辺	02
穹窿部(胃底部)	03
体部	04
小湾部	05
大湾部	06
胃角部	07
胃角	08
前庭部	09
幽門前部	10
幽門周辺	11
十二指腸球部	12
前壁	13
後壁	14
肛門	21
肛門管	22
直腸S状部	23
S状結腸・下行結腸移行部	24
下行結腸	25
脾湾曲	26
横行結腸	27
肝湾曲	28
上行結腸	29
盲腸	30
虫垂	31
回盲弁	32
回腸	33

手技(モダリティ)

内容	値
指示なし	00
上部通常内視鏡	01
下部通常内視鏡	02
超音波内視鏡	03
カプセル	04
十二指腸内視鏡	05
小腸内視鏡	06

手技(詳細)

内容	値
指示なし	000
EGDs	101
EGDs (EUS)	102
EGDs (EUS-FNA)	103
EGDs (マーキング)	104
早期食道悪性腫瘍 (EMR)	105
早期食道悪性腫瘍 (ESD)	106

内容	値
食道・胃静脈瘤硬化療法 (EIS)	107
内視鏡的静脈瘤結紮術 (EVL)	108
内視鏡的静脈瘤造影法 (EVIS)	109
内視鏡的硬化療法・結紮術同時併用療法 (EISL)	110
胃、十二指腸ポリープ・ポリペクトミー	111
胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)	112
胃、十二指腸・粘膜下層剥離術 (ESD)	113
内視鏡的消化管止血術	114
透視下上部消化管狭窄拡張術	115
上部消化管狭窄拡張術	116
上部消化管ステント留置術	117
内視鏡的異物摘出術	118
透視下内視鏡的異物摘出術	119
胃瘻造設術	120
胃瘻交換	121
(122~199 未使用：将来拡張用)	
CS	201
透視下 CS	202
CS (EUS)	203
CS (マーキング)	204
CS (ポリペクトミー)	205
CS (EMR)	206
CS (ESD)	207
内視鏡的止血術	208
経肛門イレウスチューブ留置	209
内視鏡的結腸異物摘出術	210
透視下内視鏡的結腸異物摘出術	211
透視下小腸・結腸狭窄部拡張術	212
小腸・結腸狭窄部拡張術	213
小腸内視鏡 (経肛門的)	214
小腸内視鏡 (バルーン)	215
(216~299 未使用：将来拡張用)	
ERCP	301
EPBD	302
EST	303
EST+碎石術	304
内視鏡的胆道碎石術	305
内視鏡的胆道排石術	306
内視鏡的経鼻胆管ドレナージ (ENBD)	307
ERBD	308
ERBD (交換)	309
胆道ステント留置術	310
胆道拡張術	311
胆管ドレナージ	312
膵嚢胞外瘻造設術	313
内視鏡的経鼻膵管ドレナージ (ENPD)	314
内視鏡的膵管ステント留置術 (EPS)	315
内視鏡的膵管ステント (EPS) 交換	316

内容	値
膵管ドレナージ	317
膵石除去	318
ERCP (IDUS)	319
EUS-FNA	320
透視下 EUS-FNA	321
膵管鏡	322
経乳頭的胆道鏡	323
細胞診	324
IDUS	325
内視鏡下生検	326
色素内視鏡	327
ENBD 造影のみ	328
ENPD 造影のみ	329
PTCD 挿入 (超音波・透視併用)	330
PTGBD 挿入 (超音波・透視併用)	331
PTAD 挿入 (超音波・透視併用)	332
PTCD チューブ・カ入替抜去	333
PTGBD チューブ・カ入替抜去	334
PTAD チューブ・カ入替抜去	335
PTCD 造影のみ	336
PTGBD 造影のみ	337
PTAD 造影のみ	338
肝嚢胞造影のみ	339
経皮的胆道鏡	340
経皮的胆道管拡張術	341
透視下生検	342
(343~399 未使用：将来拡張用)	
生検採取	401
(402~499 未使用：将来拡張用)	
(501~999 未使用：将来拡張用)	

## 付録 - 3. 消化器内視鏡オーダー用サンプルマスタの使用例

ここでは“付録—2. 消化器内視鏡オーダー用サンプルマスタ Ver.1.0”の使用例を示す。

### (1) オーダとマスタ

内視鏡検査／処置のオーダーでは、初診時などで患部や疾患を特定するためのオーダーや、経過観察等に見られるような疾患のある部位に対する処置指定などのオーダーがある。前者のオーダーでは、上部や下部の検査という大まかな依頼となり、後者では部位指定や処置の指定といった詳細指定を含む依頼となる。

具体的な指示を出さずに上部や下部といった大まかな依頼を出す場合(ここでは“概要オーダー”と呼ぶ)と、具体的な詳細項目を含む依頼項目が示される場合(ここでは“詳細オーダー”と呼ぶ)がある。

オーダーは“消化器内視鏡オーダー用サンプルマスタ Ver.1.0”の該当項目を指定することで行われる。

オーダーはサンプルマスタの各要素と対応しており、下記の対応関係となる。

概要オーダー ⇒ “目的”及び“種別”の内容を指定

詳細オーダー ⇒ “臓器”, “臓器(部位)”, “手技(モダリティ)”及び“手技(詳細)”の内容を指定

このことから、オーダーを指定する場合にはサンプルマスタの“目的”, “種別”, “臓器”, “臓器(部位)”, “手技(モダリティ)”及び“手技(詳細)”の各要素を組み合わせて行うことになる。

概要オーダーの指定及び詳細オーダーの指定のどちらの場合においても、オーダーの基本形式としては

オーダー = “概要オーダー” + “詳細オーダー”

という構造となる。

なお、概要オーダーは ORC-1 の“PA”(親オーダー)に、詳細オーダーは ORC-1 の“CH”(子オーダー)に対応する。

上述したように“目的”や“種別”等のサンプルマスタの各要素は対応するコードとしての値を持ち、それぞれの要素に応じた桁数となっている。従って、オーダーは各要素のコードの組み合わせである 11 桁の数値として表される。

以下に、これらオーダー及びサンプルマスタの指定の方法を更に詳細に説明する。

#### ・ 概要オーダーの指定

オーダーを概要オーダーとして指定する場合のオーダー内容は、サンプルマスタの“目的”及び“種別”の各項目の組み合わせで決める。

ここでは詳細項目の指定は無いため、詳細オーダーに対応する“臓器”, “臓器(部位)”, “手技(モダリティ)”及び“手技(詳細)”の各項目は「指示なし」を設定する。

“目的”は検査目的のためのオーダーであるのか、治療のためのオーダーであるのかの区別を指定し、“種別”では上部消化管, 下部消化管及び胆・膵といった大まかな検査部位を示す。

この“目的”と“種別”の組み合わせにより、例えばここでは「上部の検査」というような依頼項目が特定される。

#### ・ 詳細オーダーの指定

検査を行う臓器や部位及び用いるモダリティや処置などに関連する手技といった具体的指定を行う場合における詳細オーダーの内容は、詳細オーダーに対応するサンプルマスタ“臓器”, “臓器(部位)”, “手技(モダリティ)”及び“手技(詳細)”の各々を指定した組み合わせで決定する。

全ての詳細オーダーは概要オーダーで示されるいずれかの範疇に属する。そのため、詳細オーダーの指定では、詳細オーダーが属する概要オーダーを合わせて指定する。

“臓器”は胃や食道といった一般的な臓器を示す。一方“臓器(部位)”では、臓器における部位を示す。

また、慣例的にモダリティ指定も広義の手技として指定されることがあるため、マスタでは“手技(モダ

リティ)”としている。その他一般的な詳細の手技に対しては”手技(詳細)”としてまとめてある。  
この組み合わせで詳細オーダが特定される。

## (2) 表記例

例1

11000000000

単に上部の検査の依頼の場合(概要オーダの指定の場合)  
患部が明確に判っておらず、“上部消化管の検査”として全体を含む大まかな依頼を行う場合の例であり、詳細オーダは”000000000”で指定される。

例2

11020301000

胃の胃底部の上部通常内視鏡検査の場合(患部の指定がある場合)  
上部通常内視鏡を用いて臓器と部位を指示して検査依頼を行っているが、詳細な手技は指示せず、依頼した内視鏡医に手技をゆだねる場合の例。

例3

22040002205

直腸のポリペク依頼の例(処置オーダとして詳細項目を指定する場合)  
下部通常内視鏡を用いて臓器の指定と具体的処置の依頼を行っているが、ここでは該当臓器の部位項目が無い場合として、臓器(部位)に指定なしを指定した例。

## (3) サンプルマスタを用いたオーダの組み合わせ表記例

以下に、本サンプルマスタを用いたオーダの組み合わせと表記事例を示す。

ただし、ここでは詳細事項を依頼する詳細オーダの指定に限って、組み合わせ事例を示す。

ここで、“-”は“(指示なし)”を意味する。明示的指示が無い場合には“-”を記入する。

下記の記述において“( ) ”は、“( ) ”内に指示なしである“-”を含む任意の選択を可能とすることを意味する。従って、例えば臓器の項目であれば、具体的な臓器や位置指示が決まっていれば、その値を指示できる。

また、本記述において“XXX/YYY”は、“XXX”または“YYY”で表記されている項目を選択することを可能とすることを意味する。例えば、“-/YYY”は、“-”または“YYY”で表記されている項目を選択することを可能とする。

### 手技(モダリティ)における組み合わせ表記事例

内容	組み合わせ表記
上部通常内視鏡	検査/治療. 上部. (-) . (-) . 上部通常内視鏡. (-)
下部通常内視鏡	検査/治療. 下部. (-) . (-) . 下部通常内視鏡. (-)
超音波内視鏡	検査/治療. 上部/下部/胆・膵. (-) . (-) . 超音波内視鏡. (-)
カプセル	検査. 下部. (-) . (-) . カプセル. (-)
十二指腸内視鏡	検査/治療. 胆・膵. (-) . (-) . 十二指腸内視鏡. (-)
小腸内視鏡	検査/治療. 下部. (-) . (-) . 小腸内視鏡. (-)

### 手技(詳細)における組み合わせ表記事例

内容	組み合わせ表記
EGDs	検査. 上部. (-) . (-) . -/上部通常内視鏡. EGDs
EGDs (EUS)	検査. 上部. (-) . (-) . -/超音波内視鏡. EGDs (EUS)
EGDs (EUS-FNA)	検査. 上部. (-) . (-) . -/超音波内視鏡. EGDs (EUS-FNA)
EGDs (マーキング)	治療. 上部. (-) . (-) . -/上部通常内視鏡. EGDs (マーキング)
早期食道悪性腫瘍 (EMR)	治療. 上部. 食道. (-) . -/上部通常内視鏡. 早期食道悪性腫瘍 (EMR)
早期食道悪性腫瘍 (ESD)	治療. 上部. 食道. (-) . -/上部通常内視鏡. 早期食道悪性腫瘍 (ESD)

内容	組み合わせ表記
食道・胃静脈瘤硬化療法 (EIS)	治療. 上部. (-) . (-) . - / 上部通常内視鏡. 食道・胃静脈瘤硬化療法 (EIS)
内視鏡の静脈瘤結紮術 (EVL)	治療. 上部. (-) . (-) . - / 上部通常内視鏡. 内視鏡の静脈瘤結紮術 (EVL)
内視鏡の静脈瘤造影法 (EVIS)	治療. 上部. (-) . (-) . - / 上部通常内視鏡. 内視鏡の静脈瘤造影法 (EVIS)
内視鏡の硬化療法・結紮術同時併用療法 (EISL)	治療. 上部. (-) . (-) . - / 上部通常内視鏡. 内視鏡の硬化療法・結紮術同時併用療法 (EISL)
胃、十二指腸ポリープ・ポリペクトミー	治療. 上部. (-) . (-) . - / 上部通常内視鏡. 胃、十二指腸ポリープ・ポリペクトミー
胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)	治療. 上部. (-) . (-) . - / 上部通常内視鏡. 胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)
胃、十二指腸・粘膜下層剥離術 (ESD)	治療. 上部. (-) . (-) . - / 上部通常内視鏡. 胃、十二指腸・粘膜下層剥離術 (ESD)
内視鏡の消化管止血術	治療. 上部. (-) . (-) . - / 上部通常内視鏡. 内視鏡の消化管止血術
透視下上部消化管狭窄拡張術	治療. 上部. (-) . (-) . - / 上部通常内視鏡. 透視下上部消化管狭窄拡張術
上部消化管狭窄拡張術	治療. 上部. (-) . (-) . - / 上部通常内視鏡. 上部消化管狭窄拡張術
上部消化管ステント留置術	治療. 上部. (-) . (-) . - / 上部通常内視鏡. 上部消化管ステント留置術
内視鏡の異物摘出術	治療. 上部. (-) . (-) . - / 上部通常内視鏡. 内視鏡の異物摘出術
透視下内視鏡の異物摘出術	治療. 上部. (-) . (-) . - / 上部通常内視鏡. 透視下内視鏡の異物摘出術
胃瘻造設術	治療. 上部. (-) . (-) . -. 胃瘻造設術
胃瘻交換	治療. 上部. (-) . (-) . -. 胃瘻交換
CS	検査. 下部. (-) . (-) . - / 下部通常内視鏡. CS
透視下 CS	検査. 下部. (-) . (-) . 下部通常内視鏡. 透視下 CS
CS (EUS)	検査. 下部. (-) . (-) . - / 超音波内視鏡. CS (EUS)
CS (マーキング)	治療. 下部. (-) . (-) . - / 下部通常内視鏡. CS (マーキング)
CS (ポリペクトミー)	治療. 下部. (-) . (-) . - / 下部通常内視鏡. CS (ポリペクトミー)
CS (EMR)	治療. 下部. (-) . (-) . - / 下部通常内視鏡. CS (EMR)
CS (ESD)	治療. 下部. (-) . (-) . - / 下部通常内視鏡. CS (ESD)
内視鏡の止血術	治療. 下部. (-) . (-) . - / 下部通常内視鏡. 内視鏡の止血術
経肛門イレウスチューブ留置	治療. 下部. (-) . (-) . - / 下部通常内視鏡. 経肛門イレウスチューブ留置
内視鏡の結腸異物摘出術	治療. 下部. (-) . (-) . - / 下部通常内視鏡. 内視鏡の結腸異物摘出術
透視下内視鏡の結腸異物摘出術	治療. 下部. (-) . (-) . - / 下部通常内視鏡. 透視下内視鏡の結腸異物摘出術
透視下小腸・結腸狭窄部拡張術	治療. 下部. (-) . (-) . (-) . 透視下小腸・結腸狭窄部拡張術
小腸・結腸狭窄部拡張術	治療. 下部. (-) . (-) . - / 小腸内視鏡. 小腸・結腸狭窄部拡張術
小腸内視鏡 (経肛門的)	治療. 下部. (-) . (-) . - / 小腸内視鏡. 小腸内視鏡 (経肛門的)
小腸内視鏡 (バルーン)	治療. 下部. (-) . (-) . - / 小腸内視鏡. 小腸内視鏡 (バルーン)
ERCP	治療. 胆・膵. (-) . (-) . - / 十二指腸内視鏡. ERCP
EPBD	治療. 胆・膵. (-) . (-) . - / 十二指腸内視鏡. EPBD
EST	治療. 胆・膵. (-) . (-) . - / 十二指腸内視鏡. EST
EST+碎石術	治療. 胆・膵. (-) . (-) . - / 十二指腸内視鏡. EST+碎石術
内視鏡の胆道碎石術	治療. 胆・膵. (-) . (-) . - / 十二指腸内視鏡. 内視鏡の胆道碎石術
内視鏡の胆道排石術	治療. 胆・膵. (-) . (-) . - / 十二指腸内視鏡. 内視鏡の胆道排石術
内視鏡の経鼻胆管ドレナージ (ENBD)	治療. 胆・膵. (-) . (-) . -. 内視鏡の経鼻胆管ドレナージ (ENBD)
ERBD	治療. 胆・膵. (-) . (-) . - / 十二指腸内視鏡. ERBD
ERBD (交換)	治療. 胆・膵. (-) . (-) . -. ERBD (交換)
胆道ステント留置術	治療. 胆・膵. (-) . (-) . -. 胆道ステント留置術
胆道拡張術	治療. 胆・膵. (-) . (-) . - / 十二指腸内視鏡. 胆道拡張術
胆管ドレナージ	治療. 胆・膵. (-) . (-) . - / 十二指腸内視鏡. 胆管ドレナージ
膵嚢胞外瘻造設術	治療. 胆・膵. (-) . (-) . - / 十二指腸内視鏡. 膵嚢胞外瘻造設術
内視鏡の経鼻膵管ドレナージ (ENPD)	治療. 胆・膵. (-) . (-) . - / 十二指腸内視鏡. 内視鏡の経鼻膵管ドレナージ (ENPD)
内視鏡の膵管ステント留置術 (EPS)	治療. 胆・膵. (-) . (-) . - / 十二指腸内視鏡. ERCP
内視鏡の膵管ステント (EPS) 交換	治療. 胆・膵. (-) . (-) . -. 内視鏡の膵管ステント (EPS) 交換
膵管ドレナージ	治療. 胆・膵. (-) . (-) . - / 十二指腸内視鏡. 膵管ドレナージ

内容	組み合わせ表記
膵石除去	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/十二指腸内視鏡.膵石除去
ERCP (IDUS)	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/超音波内視鏡.ERCP (IDUS)
EUS-FNA	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/超音波内視鏡.EUS-FNA
透視下 EUS-FNA	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/超音波内視鏡.透視下 EUS-FNA
膵管鏡	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/十二指腸内視鏡.膵管鏡
経乳頭の胆道鏡	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/十二指腸内視鏡.経乳頭の胆道鏡
細胞診	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/十二指腸内視鏡.細胞診
IDUS	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/超音波内視鏡.IDUS
内視鏡下生検	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/十二指腸内視鏡.内視鏡下生検
色素内視鏡	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/十二指腸内視鏡.色素内視鏡
ENBD 造影のみ	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/十二指腸内視鏡.ENBD 造影のみ
ENPD 造影のみ	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/十二指腸内視鏡.ENPD 造影のみ
PTCD 挿入 (超音波・透視併用)	治療.胆・膵. (-) . (-) .-.PTCD 挿入 (超音波・透視併用)
PTGBD 挿入 (超音波・透視併用)	治療.胆・膵. (-) . (-) .-.PTGBD 挿入 (超音波・透視併用)
PTAD 挿入 (超音波・透視併用)	治療.胆・膵. (-) . (-) .-.PTAD 挿入 (超音波・透視併用)
PTCD チューブ・カ入替抜去	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/十二指腸内視鏡.PTCD チューブ・カ入替抜去
PTGBD チューブ・カ入替抜去	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/十二指腸内視鏡.PTGBD チューブ・カ入替抜去
PTAD チューブ・カ入替抜去	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/十二指腸内視鏡.PTAD チューブ・カ入替抜去
PTCD 造影のみ	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/十二指腸内視鏡.PTCD 造影のみ
PTGBD 造影のみ	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/十二指腸内視鏡.PTGBD 造影のみ
PTAD 造影のみ	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/十二指腸内視鏡.PTAD 造影のみ
肝嚢胞造影のみ	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/十二指腸内視鏡.肝嚢胞造影のみ
経皮的胆道鏡	治療.胆・膵. (-) . (-) .-.経皮的胆道鏡
経皮的胆道管拡張術	治療.胆・膵. (-) . (-) .-.経皮的胆道管拡張術
透視下生検	治療.胆・膵. (-) . (-) .-/十二指腸内視鏡.透視下生検
生検採取	検査.上部/下部. (-) . (-) . (-) .生検採取

#### (4) 注意事項

- ・ 組み合わせによっては矛盾する場合や存在しない組み合わせも出てくる。
- ・ ”手技(詳細)”では臓器名やモダリティ名を含むものもあるが、現行の手技名としてあるものを尊重して採用し、ここでの臓器名などはその臓器そのものを指し示しているのではなく、その臓器に適用される手技という意味合いとなっている。従って、この場合には臓器やモダリティを指定したことにはならない。  
例えば”胃、十二指腸ポリープ・ポリペクトミー”は、胃や十二指腸に向けたポリペクトミーという手技を意味する。
- ・ 手技(詳細)のコードは、種別に対応可能なものはコードの値として 100 台,200 台,300 台と分類し、まとめて記載してある。
- ・ 種別に対応しない手技(詳細)はコードで 400 以降とした。
- ・ 本マスタはあくまでサンプルであり将来に向けたたたき台となり拡張される可能性があるため、未使用領域を設けた。
- ・ 本マスタは OBR-4 である検査項目群 ID のフィールドに対応する。
- ・ 臓器(部位)より何 cm というように、距離で場所を特定したオーダを出す場合は、OBX-2 のデータ型,OBX-3 の項目 ID、OBX-5 の検査値で示す。
- ・ 概要オーダの指定の場合でも、詳細オーダの構成項目は省略出来ない。  
該当しない場合には詳細オーダの各要素に指示なしの”00”を入れる。オーダの組み合わせ表記例にならえば、詳細オーダにあたるすべての項目は”-”と表記される。
- ・ 詳細オーダの場合でも、概要オーダの構成項目は省略出来ない。詳細内容に該当する概要オーダを指定する。

## 付録 - 4. 作成者名簿

作成者（五十音順）

天野 敦之	オリンパスメディカルシステムズ(株)
尾崎 孝史	オリンパスメディカルシステムズ(株)
鏑木 善誉	横河医療ソリューションズ(株)
河野 努	日本光電工業(株)
窪田 寛之	コニカミノルタ(株)
塩川 康成	東芝メディカルシステムズ(株)
下邨 雅一	富士通(株)
鈴木 一洋	横河医療ソリューションズ(株)
高橋 正之	パナソニックヘルスケア(株)
檀原 一之	日本電気(株)
花村 綾	オリンパスメディカルシステムズ(株)
平井 正明	日本光電工業(株)
藤澤 一二	コニカミノルタ(株)
松井 航	富士フイルムメディカル(株)
村田 公生	富士フイルム(株)
横田 征人	富士通(株)
吉野 勝之	富士通(株)

## V2.1からの改訂箇所

ページ	変更箇所	行	訂正内容	訂正理由
全体	—	—	データ交換規約（共通編）Ver.1.0に記載された内容と同一の場合は、その記載内容を参照するよう、指示文書を記載し、本規約の説明文書を削除した。 また、章立てについてもこれに合わせて変更を行った。	データ交換規約（共通編）Ver.1.0に合わせた
	JAHIS 標準テーブル	—	コーディングシステム名を「JHSENNN」（NNNは数字3桁）に改めた。	これまで記載ミスで「JSHR」となっていたため、訂正した。
	内視鏡検査実施通知	—	メッセージタイプ、イベントタイプをORU、R01に変更した。 OMI^Z23の記載を廃止した。	OMI 電文は RIS→PACS 間の通信に使われるため、RIS→HIS 間での検査結果メッセージである ORU に改めた。
		—	上記変更に合わせて、内視鏡検査実施通知に含まれていた、IPC セグメントを廃止し、その情報をOBXとして表現した。	ORUにはIPCセグメントが付けられないため
	AL1 セグメント	—	アレルギー源情報として、AL1 セグメントの使用を可能とした。	データ交換規約（共通編）Ver.1.0で採用されているため
	7章 関連セグメント詳細	—	各セグメントのHL7属性テーブルの凡例説明を章の冒頭に1箇所だけ記載し、各属性テーブルの下に記載されていた記載を廃止した。	記載内容が重複しているため。
		—	セグメントの説明順を、これまでの電文構造を意識したものから、アルファベット順に改めた	データ交換規約（共通編）Ver.1.0に合わせた
	OBR-44	—	OMIでの通信の際に、Procedure Codeの設定を必須とした。	PACS通知の際に検査に割り当てられた一意コードの送付が必要と判断されるため
	ORC-1	—	検査内容変更（更新オーダー）の場合、区分値XOを用いて1電文で表現する説明を追加した。一方で、区分値CAの記載から、検査内容変更（更新オーダー）の場合、区分値NWの追加電文を続けて表現する旨の記載を廃止した。	検査内容変更の区分値として、HL7標準で用意されているXO区分値を採用した。
	ORC-5	—	オーダー状態について、これまで任意としていたが、必須に変更した。	システム間での対象オーダーの進捗状態について認識を合わせる目的で必須とした
	ORC-12	—	主治医設定を必須とした。	これまでHL7に合わせて任意としていたが、主治医は検査指示の際に必ず設定されると判断したため
	TQ1-7	—	検査予定日時、検査実績日時の設定について、OBR-7からTQ1-7へ記載を移動した。	OBR-7は下位互換項目であり、TQ1-7に記載することがHL7 Ver.2.5では正しいため。
	付録1	—	上記修正に合わせて、サンプル電文について全面的に見なおした。	上記改訂内容にサンプルを合わせた
	—	—	誤字修正、表現全般の見直し	不自然、不適切な文書表現についての適正化

※ 今回は共通編に合わせ、文書構造全体の見直しが入ったため、訂正ページや行番号を明示していない。

(JAHIS 標準 14-004)

2014年8月発行

JAHIS 内視鏡データ交換規約 Ver.3.0C

発行元 一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会

〒105-0004 東京都港区新橋2丁目5番5号

(新橋2丁目MTビル5階)

電話 03-3506-8010 FAX 03-3506-8070

(無断複写・転載を禁ず)